

令和元年度 佐賀市上下水道事業統計年報

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)



佐賀市上下水道局

はじめに

この年報は、第1章「組織」、第2章「財務」、第3章「上水道編」、第4章「工業用水道編」、第5章「下水道編」の5編で構成され、上下水道局の組織や財務状況（水道事業・工業用水道事業・下水道事業）、また、各事業の事業実績、業務統計や料金体系などについて、佐賀市上下水道事業の運営状況を明らかにするために、毎年統計資料を収集し発行するものです。

資料は、原則として令和元年度の決算値（令和2年3月31日現在）を掲載しています。なお、時系列データの掲載期間については、資料の性質及び編集の都合により適宜省略して掲載しています。

また、水道事業の財務状況につきましては、佐賀市簡易水道事業を平成27年度末に廃止し佐賀市水道事業へ統合したため、平成28年度からは統合後の財務状況を掲載しております。

令和2年8月

目 次

	頁
佐賀市の状況	
1 位置と地勢	1
2 市勢	1
第1章. 組織	
1 機 構	1 - 1
2 職 員 配 置 表	1 - 1
3 年 齢 別 職 員 構 成	1 - 2
4 勤続年数別職員構成	1 - 2
5 歴 代 事 業 管 理 者	1 - 3
6 事 務 分 掌	1 - 4
第2章. 財務	
1 水 道 事 業 会 計	2 - 1
2 下 水 道 事 業 会 計	2 - 8
3 工 業 用 水 道 事 業 会 計	2 - 15
第3章. 上水道編	
第1節 事 業 の 概 況	
1 事 業 の 沿 革	3 - 1
2 年 表	3 - 7
3 事 業 経 過	3 - 15
4 事 業 の 推 移	3 - 17
第2節 施 設	
1 施設の所在地一覧	3 - 19
2 位 置 図	3 - 21
3 浄 水 場 施 設	3 - 22

4 管 種 別 延 長	3 - 36
-------------------	--------

第3節 取水・給水統計

1 取 水 量	3 - 37
2 給 水 量	3 - 38
3 薬 品 使 用 量	3 - 39
4 水 質 試 験 成 績 表	3 - 41
5 試 験 室 設 備 一 式	3 - 47
6 電力量及び電力料金月別表	3 - 48

第4節 給水装置工事・量水器統計

1 給水装置工事施工状況	3 - 51
2 量水器設置個数、量水器取付・取替・撤去	3 - 52

第5節 業 務 統 計

1 配 水 分 析	3 - 53
2 加入金の推移と変遷	3 - 54
3 用途別使用水量状況	3 - 56
4 口径別使用水量状況	3 - 58
5 検 針 業 務 状 況	3 - 59
6 水道料金調定及び収入状況	3 - 60

第6節 資 料

1 水 道 料 金 の 変 遷	3 - 63
2 協定水量と用水単価の経緯	3 - 67
3 広 報 活 動	3 - 69
4 神野浄水場及び神野第2浄水場水处理フロー図	3 - 71

第4章. 工業用水道編

1 事 業 の 経 緯	4 - 1
2 現 在 の 給 水 状 況	4 - 1
3 施 設 の 所 在 地	4 - 1
4 施 設 の 位 置 図	4 - 2

5 浄水場施設	4 - 2
---------------	-------

第5章. 下水道編

第1節 公共下水道事業

1 事業のあゆみ	5 - 1
2 基本計画と事業計画	5 - 15
3 整備状況	5 - 21
4 普及状況	5 - 22
5 建設事業投資状況	5 - 25
6 汚水処理施設	5 - 27
7 ポンプ場	5 - 29
8 管渠の維持管理	5 - 38
9 水洗便所改造資金融資あっせん状況	5 - 38
10 下水道使用料	5 - 39
11 責任技術者及び排水設備指定工事店制度	5 - 40
12 受益者負担金	5 - 41
13 公共下水道維持管理費決算状況	5 - 43
14 企業債に関する調	5 - 43

第2節 雨水事業

1 雨水路整備	5 - 45
2 水環境整備事業	5 - 46

第3節 特定環境保全公共下水道事業

1 事業のあゆみ	5 - 47
2 基本計画と事業計画	5 - 52
3 整備状況	5 - 52
4 普及状況	5 - 53
5 建設事業投資状況	5 - 53
6 汚水処理施設	5 - 54
7 ポンプ場	5 - 57
8 水洗便所改造資金融資あっせん状況	5 - 58
9 使用料収入状況	5 - 59

10 企業債に関する調	5 - 59
-------------	--------

第4節 農業集落排水事業

1 事業のあゆみ	5 - 61
2 基本計画と事業計画	5 - 66
3 整備状況	5 - 67
4 普及状況	5 - 69
5 建設事業投資状況	5 - 70
6 汚水処理施設	5 - 71
7 水洗便所改造資金融資あつせん状況	5 - 86
8 使用料収入状況	5 - 87
9 企業債に関する調	5 - 88

第5節 市営浄化槽事業

1 事業概要	5 - 89
2 事業計画	5 - 89
3 整備状況	5 - 90
4 普及状況	5 - 91
5 建設事業投資状況	5 - 91
6 水洗便所改造資金融資あつせん状況	5 - 92
7 使用料収入状況	5 - 92
8 企業債に関する調	5 - 93

第6節 資 料

下水道事業の業務状況（まとめ）	5 - 95
佐賀市下水道等エリアマップ	5 - 97

佐賀市の状況

1 位置と地勢

佐賀市は、有明海に面した佐賀平野のほぼ中央に位置し、旧鍋島藩35万7千石の城下町で農業を中心として栄え、古くから県政、教育文化及び商工業の中心都市として発展してきました。

平成17年10月1日には諸富町、大和町、富士町及び三瀬村と合併し、脊振山地から有明海へと広がる新たな県都「佐賀市」が誕生し、福岡市と大川市の2箇所福岡県と接することになりました。さらに平成19年10月1日には川副町、東与賀町及び久保田町と合併し、人口236,372人（平成27年国勢調査）、面積431.84平方キロメートルの市となっております。

地形は、北部の脊振山地に位置する山間地帯と南部の有明海に向かって広がる沖積平野で構成されており、嘉瀬川が両地域を結ぶ自然環境に恵まれた地域です。

また、佐賀平野を流れる嘉瀬川、筑後川は有明海へと流れ込み、市南部の中小河川を含む大半は有明海の感潮区域でもあります。

この平野部の地質は軟弱であり、地表より20～25mまでは粘土、シルト、砂質が複雑に変化し重なった互層で形成されています。

2 市勢

項目 \ 年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	備考
行政区域面積 (ha)	43,142	43,184	43,184	43,184	43,184	43,184	43,184	年度末現在
行政区域内人口※1 (人)	235,469	235,162	234,621	234,152	233,341	232,629	231,896	年度末現在
行政区域内世帯数 (世帯)	95,466	96,402	97,366	98,392	99,221	100,726	101,132	年度末現在
D I D面積※2 (ha)	2,703	2,703	2,745	2,745	2,745	2,745	2,745	平成27年国調
D I D人口 (人)	138,858	138,858	139,012	139,012	139,012	139,012	139,012	平成27年国調
市街化区域面積 (ha)	2,950	2,950	2,950	2,950	2,950	2,950	2,950	年度末現在

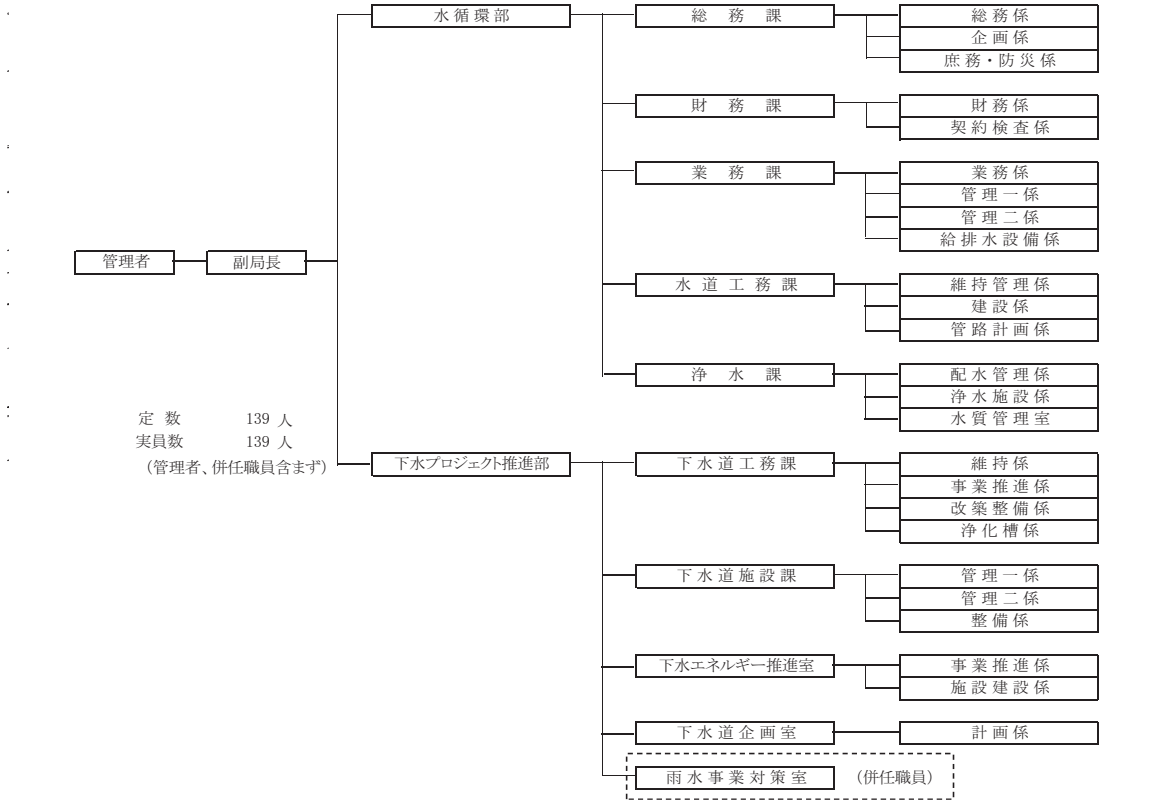
※1 行政区域内人口は、住民基本台帳登録者数に外国人登録者数を加えたものとなっている。

※2 D I D（人口集中地区）とは、国勢調査区を単位地域として、人口密度の高い国勢調査区（人口密度1km²当たり4千人以上）が隣接して、人口5千人以上を有する地域をいう。

第1章. 組織

1 機 構

(令和2年4月1日現在)



2 職 員 配 置 表

職名 課・係名	副局長 部長	副理事	課長 室長 参事	副課長 主幹	係長 室長 主査	主任	主事 技師	再任用	計
上下水道局	1								1
水循環部	(1)	2							2(1)
総務課			1(1)	1(1)					2(2)
総務係					1(1)				1(1)
企画係					3				3
庶務・防災係					1		2		3
財務課			(1)						(1)
財務係					6	2			8
契約検査係				1	2				3
業務課			1	8					9
業務係					3(1)				3(1)
管理一係					4	2			6
管理二係					2(1)		1	1	4(1)
給排水設備係					4(1)		1	1【短1】	6(1)【短1】
水道工務課			1	6					7
維持管理係					3(1)				3(1)
建設係					1(1)	4	1		6(1)
管路計画係					2		1		3
浄水課			1	8					9
配水管理係					1(1)		1		2(1)
浄水施設係					5(1)		1	4	10(1)
水質管理室					1(1)	1	2	【短1】	4(1)【短1】
下水プロジェクト推進部	1								1
下水道工務課			1	5					6
維持係					1	2	1		4
事業推進係					3	1			4
改築整備係					2	1			3
浄化槽係					2(1)		1		3(1)
下水道施設課			1	2					3
管理一係					(1)	3		【短1】	3(1)【短1】
管理二係					2(1)		1		3(1)
整備係					3	1			4
下水エネルギー推進室			1						1
事業推進係					1	1			2
施設建設係					2		1		3
下水道企画室			1						1
計画係					1	2			3
計	2(1)	2	8(2)	31(1)	56(12)	20	14	6【短3】	139(16)【短3】

※1 ()は兼務
※2 【短】は再任用短時間勤務職員(定数に含まない)

(令和2年4月1日現在)

3 年齢別職員構成

年 齢		20歳未満	20歳以上 25歳未満	25歳以上 30歳未満	30歳以上 35歳未満	35歳以上 40歳未満	40歳以上 45歳未満	45歳以上 50歳未満	50歳以上 55歳未満	55歳以上	計	平均年齢
部 課 名	年 齢											
	年 齢											
事 務	上下水道局	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	58.0
	水循環部	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	58.0
	総務課	0	0	2	0	0	1	4	2	0	9	42.9
	財務課	0	0	0	1	1	2	3	1	0	8	43.4
	業務課	0	0	2	2	0	3	7	7	5【短1】	26【短1】	47.5
	水道工務課	0	0	1	0	1	2	0	1	1	6	42.7
	浄水課	0	1	0	1	1	1	1	2	3	10	46.2
	下水プロジェクト推進部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	下水道工務課	0	0	0	1	0	1	0	1	1	4	45.8
	下水道施設課	0	0	0	0	0	0	0	0	1【短1】	1【短1】	56.0
	下水エネルギー推進室	0	0	1	1	0	0	1	0	0	3	34.3
	下水道企画室	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	48.0
	計	0	1	6	6	3	10	17	14	13【短2】	70【短2】	45.6
技 術	上下水道局	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	水循環部	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	57.0
	総務課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	財務課	0	0	0	0	0	0	1	2	0	3	49.7
	業務課	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	57.0
	水道工務課	0	0	1	3	1	1	2	2	3	13	44.6
	浄水課	0	0	2	1	1	1	2	2	6【短1】	15【短1】	48.3
	下水プロジェクト推進部	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	31.0
	下水道工務課	0	0	1	4	0	1	3	5	2	16	44.1
	下水道施設課	0	0	0	4	2	1	2	3	0	12	41.2
	下水エネルギー推進室	0	0	0	0	0	0	2	1	0	3	49.7
	下水道企画室	0	0	0	2	0	0	0	0	1	3	41.7
	計	0	0	4	15	4	4	12	16	14【短1】	69【短1】	45.3
計		0	1	10	21	7	14	29	30	27【短3】	139【短3】	45.5
比 率 (%)		0.0	0.7	7.2	15.1	5.0	10.1	20.9	21.6	19.4	100.0	

※【短】は再任用短時間勤務職員(定数に含まない)

4 勤続年数別職員構成

年 数		1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	計	平均勤続 年数
課 名	年 数											
	年 数											
事 務	上下水道局	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	37.0
	水循環部	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	37.0
	総務課	0	0	2	0	0	2	2	2	1	9	19.3
	財務課	0	0	0	1	1	0	3	3	0	8	20.3
	業務課	2【短1】	1	0	2	0	2	4	6	9	26【短1】	23.0
	水道工務課	1	0	0	0	0	2	1	2	0	6	19.2
	浄水課	2	0	0	1	1	0	1	3	2	10	19.5
	下水プロジェクト推進部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	下水道工務課	0	0	0	1	0	1	0	0	2	4	22.8
	下水道施設課	0【短1】	0	0	0	0	0	0	0	1	1【短1】	33.0
	下水エネルギー推進室	0	0	1	1	0	0	0	1	0	3	12.7
	下水道企画室	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	24.0
	計	5【短2】	1	3	6	2	7	12	17	17	70【短2】	21.5
技 術	上下水道局	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	水循環部	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	37.0
	総務課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—
	財務課	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3	28.3
	業務課	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2	13.0
	水道工務課	0	0	1	3	1	0	0	4	4	13	20.8
	浄水課	3【短1】	2	1	2	0	0	0	4	3	15【短1】	15.4
	下水プロジェクト推進部	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1.0
	下水道工務課	0	0	1	4	1	1	1	4	4	16	19.6
	下水道施設課	0	2	2	3	0	0	2	3	0	12	13.5
	下水エネルギー推進室	0	0	0	1	0	0	0	1	1	3	21.3
	下水道企画室	0	0	1	1	0	0	0	0	1	3	16.0
	計	4【短1】	5	6	14	2	1	3	19	15	69【短1】	17.9
計		9【短3】	6	9	20	4	8	15	36	32	139【短3】	19.7
比 率 (%)		6.5	4.3	6.5	14.4	2.9	5.8	10.8	25.8	23.0	100.0	

※【短】は再任用短時間勤務職員(定数に含まない)

5 歴代事業管理者

	職 名	任命年月日	退任年月日	氏 名
【参考】旧佐賀市	水 道 課 長	昭和23年1月1日	昭和31年3月31日	小林 芳之助
	水 道 部 長	昭和31年4月1日	昭和34年8月31日	小林 芳之助
	助 役 兼 水 道 部 長	昭和34年9月1日	昭和34年9月30日	橋本 与一
	水 道 部 長	昭和34年10月1日	昭和38年4月30日	堤 健太
	水 道 部 長	昭和38年5月1日	昭和40年5月30日	山口 虎雄
	水 道 部 長	昭和40年6月1日	昭和42年3月31日	重永 武夫
	水 道 ・ ガ ス 局 長	昭和42年4月1日	昭和48年3月31日	吉野 一紀
	水 道 局 長	昭和48年4月1日	昭和50年10月31日	吉野 一紀
	職 務 代 理 者	昭和50年11月1日	昭和51年8月11日	田村 政雄
	水 道 局 長	昭和51年8月12日	昭和56年1月17日	川副 隆正
	水 道 局 長	昭和56年1月18日	昭和57年9月30日	今泉 松次
	職 務 代 理 者	昭和57年10月1日	昭和57年10月31日	仁位 次治
	水 道 局 長	昭和57年11月1日	平成元年10月31日	堤 堅治
	水 道 局 長	平成元年11月1日	平成9年10月31日	内堀 彌太郎
	水 道 局 長	平成9年11月1日	平成11年5月23日	久米 康夫
	水 道 局 長	平成11年5月24日	平成15年5月23日	秀島 敏行
	水 道 局 長	平成15年5月24日	平成17年9月30日	福田 忠利
佐賀市	水 道 局 長	平成17年10月1日	平成17年12月31日	福田 忠利
	水 道 局 長	平成18年1月1日	平成24年3月31日	金丸 正之
	上 下 水 道 局 長	平成24年4月1日	平成28年3月31日	金丸 正之
	上 下 水 道 局 長	平成28年4月1日	現 在	田中 泰治

6 事務分掌

水循環部

総務課

- (1) 公印の保管に関すること。
- (2) 文書の收受、発送及び文書の管理に関すること。
- (3) 条例、規程及び通達に関すること。
- (4) 議会に関すること。
- (5) 審査請求に係る事務に関すること。
- (6) 訴訟に関すること。
- (7) 防災に関すること。
- (8) 財産（備品を除く。）の取得、管理及び処分に関すること。
- (9) 車両の管理に関すること。
- (10) 庁舎の管理に関すること。
- (11) 情報公開及び個人情報の保護に関すること。
- (12) 水道協会及び下水道協会に関すること。
- (13) 職員の任免、給与、分限、懲戒、服務、表彰その他人事に関すること。
- (14) 職員の定数及び配置に関すること。
- (15) 職員の研修及び人事評価に関すること。
- (16) 職場の安全及び衛生に関すること。
- (17) 職員の福利厚生及び公務災害補償に関すること。
- (18) 職員の労働条件及び労働組合に関すること。
- (19) 局内事務の連絡及び調整に関すること。
- (20) 事業経営の企画調整、調査分析及び改善に関すること。
- (21) 事業計画及び統計に関すること。
- (22) 水資源の確保及び関係機関との連絡調整に関すること。
- (23) 広報広聴に関すること。
- (24) 環境マネジメントシステムに関すること。
- (25) 電子計算業務に係る総合的企画調整に関すること。
- (26) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

財務課

- (1) 局内の予算及び決算に関すること。
- (2) 財政計画に関すること。
- (3) 起債及び資金に関すること。
- (4) 収入及び支出諸表の審査に関すること。

- (5) 支出に係る出納事務に関すること。
- (6) 会計諸帳簿、会計伝票その他附属書類の整理及び保管に関すること。
- (7) 財産台帳の整備及び保管に関すること。
- (8) 財産（備品に限る。）の取得、管理及び処分に関すること。
- (9) 入札及び契約に関すること。
- (10) 指名登録に関すること。
- (11) 工事等の検査に関すること。
- (12) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

業務課

- (1) 水道料金、工業用水道料金、下水道使用料及び受益者負担金（分担金）その他諸収入に関すること。
- (2) 収納に係る金融機関との連絡調整に関すること。
- (3) 現金及び有価証券の保管に関すること。
- (4) 収入に係る出納事務に関すること。
- (5) 給水の停止処分に関すること。
- (6) 滞納処分に関すること。
- (7) 水道、工業用水道及び下水道の使用に係る諸届の受付及び処理に関すること。
- (8) 水道、工業用水道及び下水道の使用及び使用量の認定に関すること。
- (9) メーターに関すること。
- (10) 水道、工業用水道及び下水道の不正使用の取締りに関すること。
- (11) 水道及び下水道の普及及び啓もうに関すること。
- (12) 水洗便所改造資金融資あっせん及び利子補給等に関すること。
- (13) 給水装置及び排水設備に関すること。
- (14) 給水管の寄附受納に関すること。
- (15) 開発に伴う配給水管及び排水設備の協議及び申請に関すること。
- (16) 専用水道に関すること。
- (17) 簡易専用水道及び小規模貯水槽水道に関すること。
- (18) 指定給水装置工事事業者及び排水設備指定工事店に関すること。
- (19) 除害施設装置の指導に関すること。
- (20) 下水道の供用開始に関すること。
- (21) 特定事業場からの下水の排除に関すること。
- (22) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

水道工務課

- (1) 配水管の維持管理に関すること。
- (2) 配給水管工事の計画及び設計に関すること。
- (3) 配給水管工事の施工管理並びに工事関係図面その他書類の作成及び保管に関すること。
- (4) 配水管工事に係る諸申請に関すること。
- (5) 配水管工事に係る用地の取得及び借上げに関すること。
- (6) 消火栓の新設、移設工事及び維持管理に関すること。
- (7) 貯蔵品に関すること。
- (8) 受託工事収益その他諸収入の調定及び収納に関すること。
- (9) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

浄水課

- (1) 水道施設及び工業用水道施設（配水管に係るものを除く。以下「浄水場」という。）の管理運営及び維持管理に関すること。
- (2) 浄水場に係る設備全般の計画、設計及び施工に関すること。
- (3) 取水、受水、浄水、送水及び配水の総合計画及び連絡調整に関すること。
- (4) 水源及び浄水場内の監視に関すること。
- (5) 水質の管理に関すること。
- (6) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

下水プロジェクト推進部

下水道工務課

- (1) 下水道事業の実施に関すること。
- (2) 公共下水道施設（汚水に係るものに限る。）及び農業集落排水処理施設（以下「下水道施設等」という。）の管渠及びマンホールポンプ並びに市営浄化槽の建設に関すること。
- (3) 下水道施設等の管渠及び市営浄化槽の維持管理に関すること。
- (4) 市営浄化槽の設置及び帰属に係る申請に関すること。
- (5) 区域外流入の許可に関すること。
- (6) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

下水道施設課

- (1) 下水道施設等（管渠を除く。）の管理運営及び維持管理に関すること。
- (2) 下水道施設等（管渠を除く。）の建設及び増改築事業に関すること。
- (3) 水処理計画に関すること。
- (4) 下水道施設等のマンホールポンプの維持管理に関すること。

- (5) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

下水エネルギー推進室

- (1) バイオマスエネルギーの利用促進に関すること。
- (2) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

下水道企画室

- (1) 下水道事業に係る施設の整備計画の策定に関すること。
- (2) 下水道事業の企画調整及びコスト縮減に関すること。
- (3) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

雨水事業対策室

- (1) 公共下水道雨水幹線事業に関すること。
- (2) その他所管の庶務、財務、統計及び委託業務に関すること。

第2章. 財務

1 水道事業会計
(1) 損益計算書

年度 科目		平成 27 年 度			平成 28 年 度			平成 29 年 度			平成 30 年 度			令和元年度		
		金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比
事業収益	4,307,268,264	100.0	100.6	99.1	4,267,350,696	100.0	99.1	4,204,850,228	100.0	98.5	4,139,609,236	100.0	98.4	4,142,600,002	100.0	100.1
営業収益	3,828,838,669	88.9	100.3	100.7	3,857,084,362	90.4	100.7	3,844,617,302	91.4	99.7	3,813,528,715	92.1	99.2	3,807,199,578	91.9	99.8
給水収益	3,647,555,517	84.7	100.6	100.8	3,675,473,496	86.1	100.8	3,664,907,912	87.1	99.7	3,639,562,215	87.9	99.3	3,610,931,625	87.2	99.2
受託工事収益	16,918,573	0.4	50.8		10,993,281	0.3	65.0	8,400,925	0.2	76.4	7,001,188	0.2	83.3	15,837,509	0.4	226.2
その他の営業収益	164,364,579	3.8	104.5		170,617,585	4.0	103.8	171,308,465	4.1	100.4	166,965,312	4.0	97.5	180,430,444	4.3	108.1
営業外収益	476,774,020	11.1	103.3		410,184,054	9.6	86.0	359,947,991	8.6	87.8	326,021,131	7.9	90.6	290,487,314	7.0	89.1
受取利息及び配当金	5,818,510	0.1	103.4		7,012,584	0.2	120.5	7,451,920	0.2	106.3	8,739,560	0.2	117.3	4,490,617	0.1	51.4
加入金	123,540,000	2.9	96.6		134,490,000	3.1	108.9	134,610,000	3.2	100.1	116,340,000	2.8	86.4	85,230,000	2.1	73.3
雑収益	7,569,589	0.2	96.5		28,352,526	0.7	374.6	7,161,655	0.2	25.3	9,426,097	0.3	131.6	13,976,494	0.3	148.3
他会計補助金	112,302,707	2.6	102.3		6,075,021	0.1	5.4	5,582,779	0.1	91.9	5,267,793	0.1	94.4	4,938,143	0.1	93.7
他会計負担金	42,472,210	1.0	149.0		46,048,952	1.1	108.4	23,749,134	0.6	51.6	4,536,289	0.1	19.1	3,388,597	0.1	74.7
長期前受金戻入	185,071,004	4.3	101.7		188,204,971	4.4	101.7	181,392,503	4.3	96.4	181,711,392	4.4	100.2	178,463,463	4.3	98.2
特別利益	1,655,575	0.0	867.6		82,280	0.0	5.0	284,935	0.0	346.3	59,390	0.0	20.8	44,913,110	1.1	75624.0
過年度損益修正益	1,655,575	0.0	867.6		82,280	0.0	5.0	284,935	0.0	346.3	59,390	0.0	20.8	406,402	0.0	684.3
その他特別利益	0	0.0	—		0	0.0	—	0	0.0	—	0	0.0	—	44,506,708	1.1	—
純 損 失	0	0.0	—		0	0.0	—	0	0.0	—	0	0.0	—	0	0.0	—
事業費用	3,609,720,615	83.8	83.0		3,648,609,658	85.5	101.1	3,608,903,323	85.8	98.9	3,512,706,240	84.9	97.3	3,545,300,872	85.6	100.9
営業費用	3,454,314,795	80.2	102.4		3,500,292,243	82.0	101.3	3,490,535,738	83.0	99.7	3,404,872,629	82.3	97.5	3,412,929,879	82.5	100.2
原水及び浄水費	1,410,697,569	32.7	100.2		1,377,550,488	32.3	97.7	1,298,795,364	30.9	94.3	1,298,759,611	31.4	100.0	1,428,202,989	34.5	110.0
配水及び給水費	383,031,120	8.9	107.8		392,658,519	9.2	102.5	451,388,014	10.7	115.0	455,736,951	11.0	101.0	413,894,112	10.0	90.8
受託工事費	15,816,145	0.4	50.7		10,698,460	0.3	67.6	7,897,601	0.2	73.8	6,468,220	0.2	81.9	15,397,328	0.4	238.0
業務費	258,833,328	6.0	105.4		257,731,110	6.0	99.6	261,926,925	6.2	101.6	260,335,389	6.3	99.4	300,901,564	7.3	115.6
総係費	270,122,029	6.3	112.2		288,690,994	6.8	106.9	287,667,931	6.8	99.6	216,702,691	5.2	75.3	271,567,472	6.5	125.3
諸富町水道事業費	195,775,427	4.5	100.0		197,935,595	4.6	101.1	184,009,029	4.4	93.0	183,343,485	4.4	99.6	0	0.0	0.0
減価償却費	903,165,978	21.0	102.3		911,061,643	21.3	100.9	904,578,087	21.5	99.3	920,955,780	22.3	101.8	926,506,608	22.4	100.6
資産減耗費	16,859,199	0.4	116.6		63,832,434	1.5	378.6	94,272,787	2.3	147.7	62,570,502	1.5	66.4	56,459,806	1.4	90.2
その他営業費用	14,000	0.0	100.0		133,000	0.0	950.0	0	0.0	0.0	0	0.0	—	0	0.0	—
営業外費用	138,571,235	3.2	93.2		145,443,320	3.4	105.0	117,728,265	2.8	80.9	107,135,686	2.6	91.0	120,089,296	2.8	112.1
支払利息及び企業債取扱諸費	138,314,814	3.2	93.2		126,804,044	3.0	91.7	115,077,251	2.7	90.8	104,297,342	2.5	90.6	93,483,691	2.2	89.6
雑支出	256,421	0.0	149.9		18,639,276	0.4	7269.0	181,014	0.0	1.0	2,838,344	0.1	1568.0	4,978,500	0.1	175.4
その他営業外費用	0	0.0	—		0	0.0	—	2,470,000	0.0	—	0	0.0	0.0	21,627,105	0.5	—
特別損失	16,834,585	0.4	2.0		2,874,095	0.1	17.1	639,320	0.0	22.2	697,925	0.0	109.2	12,281,697	0.3	1759.7
固定資産売却損	116,516	0.0	518.2		0	0.0	0.0	0	0.0	—	0	0.0	—	0	0.0	—
過年度損益修正損	982,519	0.0	161.4		2,874,095	0.1	292.5	639,320	0.0	22.2	697,925	0.0	109.2	412,479	0.0	59.1
その他特別損失	15,735,550	0.4	1.9		0	0.0	0.0	0	0.0	—	0	0.0	—	11,869,218	0.3	—
純 利 益	697,547,649	16.2	—		618,741,038	14.5	88.7	595,946,905	14.2	96.3	626,902,996	15.1	105.2	597,299,130	14.4	95.3

(注) 令和元年度 その他営業外費用：久保田町統合準備経費

(2) 貸借対照表

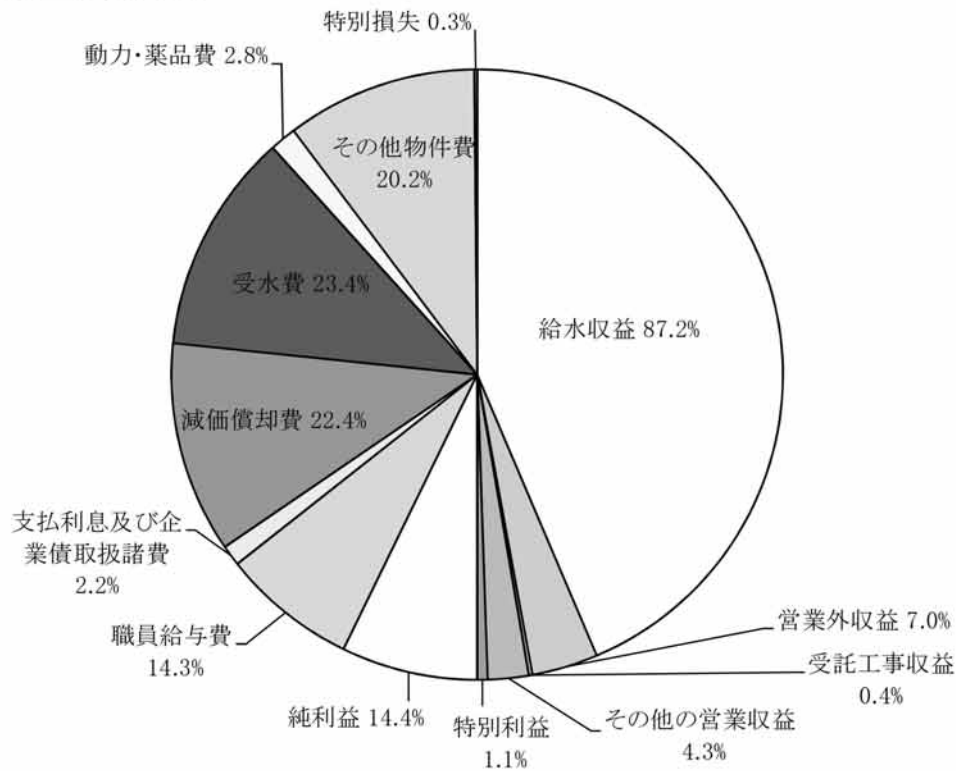
(単位：円・%)

科目 年度	平成 27 年 度			平成 28 年 度			平成 29 年 度			平成 30 年 度			令和元年度		
	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比
固定資産	22,094,988,191	78.4	99.9	21,978,644,098	77.5	99.5	22,218,104,057	77.3	101.1	22,777,615,485	78.1	102.5	23,116,382,005	78.6	101.5
(1)有形固定資産	21,108,514,013	74.9	100.0	21,006,643,659	74.1	99.5	21,267,567,357	74.0	101.2	21,873,983,671	75.0	102.9	22,233,680,486	75.6	101.6
イ 土地	586,253,929	2.1	100.0	586,253,929	2.1	100.0	586,253,929	2.0	100.0	625,555,929	2.1	106.7	625,555,929	2.1	100.0
ロ 建物	639,626,049	2.3	95.2	607,119,284	2.1	94.9	577,135,543	2.0	95.1	536,634,226	1.8	93.0	510,801,748	1.7	95.2
ハ 構築物	17,715,725,934	62.8	100.0	17,838,132,524	62.9	100.7	18,133,970,983	63.1	101.7	18,882,977,311	64.8	104.1	19,310,368,978	65.7	102.3
ニ 機械及び装置	1,981,584,987	7.0	100.0	1,870,019,978	6.6	94.4	1,807,104,809	6.3	96.6	1,698,418,222	5.8	94.0	1,602,894,276	5.5	94.4
ホ 車両運搬具	11,165,475	0.1	91.2	12,314,713	0.1	110.3	12,702,180	0.0	103.1	14,547,020	0.1	114.5	12,101,895	0.0	83.2
ヘ 工具器具及び備品	113,280,030	0.4	94.6	92,803,231	0.3	81.9	100,899,981	0.4	108.7	90,404,221	0.3	89.6	75,535,958	0.3	83.6
ト 建設仮勘定	60,877,609	0.2	276.2	0	0.0	0.0	49,499,932	0.2	-	25,446,742	0.1	51.4	96,421,702	0.3	378.9
(2)無形固定資産	986,474,178	3.5	98.0	972,000,439	3.4	98.5	950,536,700	3.3	97.8	903,631,814	3.1	95.1	882,701,519	3.0	97.7
イ 電話加入権	40,900	0.0	100.0	40,900	0.0	100.0	40,900	0.0	100.0	40,900	0.0	100.0	40,900	0.0	100.0
ロ 商標権	83,250	0.0	83.3	66,600	0.0	80.0	49,950	0.0	75.0	33,300	0.0	66.7	57,350	0.0	172.2
ハ ダム使用权	986,350,028	3.5	98.0	966,067,939	3.4	97.9	945,785,850	3.3	97.9	900,062,614	3.1	95.2	880,273,269	3.0	97.8
ニ ソフトウェア	0	0.0	-	5,825,000	0.0	-	4,660,000	0.0	80.0	3,495,000	0.0	75.0	2,330,000	0.0	66.7
流動資産	6,106,854,984	21.6	108.1	6,390,641,469	22.5	104.6	6,531,977,968	22.7	102.2	6,382,542,050	21.9	97.7	6,293,205,189	21.4	98.6
(1)現金預金	5,406,155,425	19.2	108.1	5,728,447,178	20.2	106.0	5,891,378,420	20.5	102.8	5,753,794,589	19.7	97.7	5,663,793,140	19.2	98.4
(2)未収金	673,603,739	2.3	107.5	642,695,134	2.2	95.4	620,799,917	2.1	96.6	609,538,360	2.1	98.2	605,167,071	2.1	99.3
イ 営業未収金	602,848,583	2.1	103.9	577,736,988	2.0	95.8	583,237,798	2.0	101.0	575,157,113	2.0	98.6	580,890,982	2.0	101.0
ロ 営業外未収金	64,694,996	0.2	153.9	56,056,346	0.2	86.6	32,525,619	0.1	58.0	22,753,567	0.1	70.0	6,116,329	0.0	26.9
ハ その他未収金	6,060,160	0.0	136.4	8,901,800	0.0	146.9	5,036,500	0.0	56.6	11,627,680	0.0	230.9	18,159,760	0.1	156.2
(3)貯蔵品	17,189,848	0.1	106.1	16,980,664	0.1	98.8	16,619,959	0.1	97.9	18,165,831	0.1	109.3	21,581,350	0.1	118.8
(4)前払金	9,905,972	0.0	443.4	2,518,493	0.0	25.4	3,179,672	0.0	126.3	1,043,270	0.0	32.8	2,663,628	0.0	255.3
資産合計	28,201,843,175	100.0	101.6	28,369,285,567	100.0	100.6	28,750,082,025	100.0	101.3	29,160,157,535	100.0	101.4	29,409,587,194	100.0	100.9

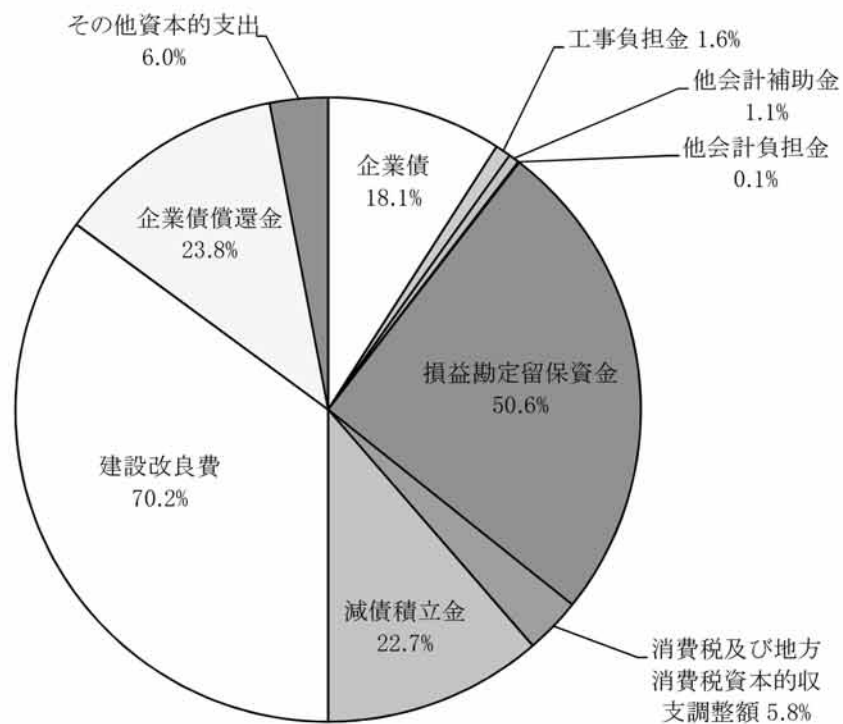
年度 科目	平成 27 年 度			平成 28 年 度			平成 29 年 度			平成 30 年 度			令和元年度		
	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比
負	11,881,779,526	42.2	97.8	11,430,480,880	40.3	96.2	11,234,781,962	39.1	98.3	11,017,954,476	37.8	98.1	10,670,085,005	36.3	96.8
固定負債	6,667,435,287	23.7	95.3	6,364,273,899	22.5	95.5	6,156,047,943	21.4	96.7	5,960,798,940	20.4	96.8	5,672,607,368	19.3	95.2
(1)企業債	5,181,495,262	18.4	94.6	4,876,380,881	17.2	94.1	4,624,240,092	16.0	94.8	4,424,923,279	15.2	95.7	4,290,941,650	14.6	97.0
(2)引当金	1,322,440,561	4.7	97.6	1,324,393,554	4.7	100.1	1,368,308,287	4.8	103.3	1,372,376,197	4.6	100.3	1,381,665,718	4.7	100.7
(3)その他固定負債	163,499,464	0.6	100.0	163,499,464	0.6	100.0	163,499,464	0.6	100.0	163,499,464	0.6	100.0	0	0.0	0.0
流動負債	1,182,184,915	4.2	114.5	1,137,439,486	4.0	96.2	1,267,940,964	4.4	111.5	1,335,948,997	4.6	105.4	1,366,393,674	4.7	102.3
(1)企業債	444,756,658	1.6	104.5	455,114,381	1.6	102.3	472,140,789	1.6	103.7	473,316,813	1.6	100.2	493,981,628	1.7	104.4
(2)未払金	678,202,234	2.4	126.1	622,776,855	2.2	91.8	697,223,724	2.4	112.0	786,389,504	2.7	112.8	752,424,792	2.6	95.7
(3)未払費用	2,915,563	0.0	111.4	1,552,498	0.0	53.2	45,275,499	0.2	2916.3	18,465,784	0.1	40.8	59,747,820	0.2	323.6
(4)引当金	45,099,787	0.2	104.8	44,783,236	0.2	99.3	46,598,658	0.2	104.1	49,186,470	0.2	105.6	50,219,400	0.2	102.1
(5)その他流動負債	11,210,673	0.0	48.3	13,212,516	0.0	117.9	6,702,294	0.0	50.7	8,590,426	0.0	128.2	10,020,034	0.0	116.6
イ 預り金	11,210,673	0.0	48.3	13,212,516	0.0	117.9	6,702,294	0.0	50.7	8,590,426	0.0	128.2	10,020,034	0.0	116.6
繰延収益	4,032,159,324	14.3	97.9	3,928,767,495	13.8	97.4	3,810,793,155	13.3	97.0	3,721,206,539	12.8	97.6	3,631,083,963	12.3	97.6
資	16,320,063,649	57.8	104.5	16,938,804,687	59.7	103.8	17,515,300,063	60.9	103.4	18,142,203,059	62.2	103.6	18,739,502,189	63.7	103.3
資本金	14,157,452,547	50.2	132.7	14,565,725,775	51.3	102.9	14,962,861,786	52.0	102.7	15,410,670,811	52.8	103.0	15,864,587,698	53.9	102.9
剰余金	2,162,611,102	7.6	43.7	2,373,078,912	8.4	109.7	2,552,438,277	8.9	107.6	2,731,532,248	9.4	107.0	2,874,914,491	9.8	105.2
(1)資本剰余金	22,352,938	0.1	3.8	22,352,938	0.1	100.0	22,352,938	0.1	100.0	22,352,938	0.1	100.0	22,352,938	0.1	100.0
イ 国県補助金	22,352,938	0.1	50.7	22,352,938	0.1	100.0	22,352,938	0.1	100.0	22,352,938	0.1	100.0	22,352,938	0.1	100.0
(2)利益剰余金	2,140,258,164	7.5	49.1	2,350,725,974	8.3	109.8	2,530,085,339	8.8	107.6	2,709,179,310	9.3	107.1	2,852,561,553	9.7	105.3
イ 減価償立金	419,981,535	1.5	104.4	428,801,887	1.5	102.1	440,584,970	1.5	102.7	443,668,083	1.5	100.7	462,432,457	1.6	104.2
ロ 利益積立金	187,426,248	0.6	100.0	187,426,248	0.6	100.0	187,426,248	0.7	100.0	187,426,248	0.7	100.0	187,426,248	0.6	100.0
ハ 建設改良積立金	330,000,000	1.2	100.0	330,000,000	1.2	100.0	858,318,191	3.0	260.1	997,265,096	3.4	116.2	1,153,168,092	3.9	115.6
ニ 当年度未処分 利益剰余金	1,202,850,381	4.2	35.0	1,404,497,839	5.0	116.8	1,043,755,930	3.6	74.3	1,080,819,883	3.7	103.6	1,049,534,756	3.6	97.1
負債・資本合計	28,201,843,175	100.0	101.6	28,369,285,567	100.0	100.6	28,750,082,025	100.0	101.3	29,160,157,535	100.0	101.4	29,409,587,194	100.0	100.9

(3) 収益的収支、資本的収支

収益的収支



資本的収支



(4)経営分析及び財務分析

【経営分析】

上段:上・簡水合算
中段:上水道事業
下段:簡易水道事業

※平成28年度から上水道・簡易水道統合

項目	単位	算出式	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	説 明
負荷率	%	$\frac{1 \text{ 日 平 均 配 水 量 }}{1 \text{ 日 最 大 配 水 量 }} \times 100$	80.09	91.02	93.94	91.63	93.78	施設効率を判断する指標。数値が大きいほど効率的。需要変動が大きいほど施設の効率は悪くなり、負荷率が小となる。施設の効率性については最大稼働率、施設利用率と併せて判断する必要がある。
			80.23					
			45.18					
有収率	%	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	87.83	88.26	90.02	90.15	90.44	施設効率を判断する指標。数値が大きいほど効率的。
			87.87					
			78.01					
施設利用率	%	$\frac{1 \text{ 日 平 均 配 水 量 }}{1 \text{ 日 配 水 能 力 }} \times 100$	45.74	46.23	45.21	44.87	44.32	経済性を総合的に判断する指標。数値が大きいほど効率的。施設の効率性については負荷率、最大稼働率と併せて判断する必要がある。
			45.87					
			26.52					
最大稼働率	%	$\frac{1 \text{ 日 最 大 配 水 量 }}{1 \text{ 日 配 水 能 力 }} \times 100$	57.11	50.79	48.12	48.97	47.26	先行投資の適正を示す指標。100%に近い場合は安定給水に問題を残している。施設の効率性については施設利用率、最大稼働率と併せて判断する必要がある。
			57.18					
			58.70					
配水管使用効率	m ³ /m	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導送配水管延長}}$	22.24	22.24	21.73	21.53	21.26	配水管の効率的な使用を判断する指標。数値は大きいほど良いが、給水区域の人口密度によって影響を受け、一般的に数値が大きいほど人口密度が高いと考えられる。
			22.61					
			4.56					
固定資産使用効率	m ³ /万円	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{有形固定資産}}$	10.65	10.71	10.35	9.99	9.73	有形固定資産に着目して施設の効率性を判断する指標。数値が大きいほど良好。
			11.54					
			0.54					
職員一人当たり給水人口	人	$\frac{\text{現在給水人口}}{\text{損益勘定職員数}}$	2,964	2,924	2,967	3,013	3,012	職員一人当たりどれだけの給水人口があるかを示す。数値が大きいほどよい。
			3,000					
			661					
職員一人当たり営業収益	千円	$\frac{\text{営業収益－受託工事収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	59,561	59,171	59,941	60,421	60,180	主たる営業活動として行う財貨・サービスの提供の対価としての収入が、職員一人当たりどれだけの収益を得ているかを示す。数値が大きいほどよい。
			60,274					
			14,650					
職員一人当たり給水収益	千円	$\frac{\text{給水収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	56,993	56,546	57,264	57,771	57,316	職員一人当たりどれだけの水道料金収入があるかを示す。数値が大きいほどよい。
			57,666					
			14,603					
職員一人当たり有収水量	m ³	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	308,538	305,590	309,519	312,547	310,571	職員一人当たりどれだけの有収水量があるかを示す。数値が大きいほどよい。
			312,291					
			72,135					
給水原価	円/m ³	$\frac{\text{経常費用二（受託工事費＋付帯事業費＋材料及び不用品売却原価－長期固定資産収入）}}{\text{年間総有収水量}}$	171.78	173.52	172.60	168.80	170.66	有収水量1 m ³ 当たりどれだけ費用がかかっているかを示す指標。有収水量1 m ³ 当たりの原価。
			168.92					
			949.90					
供給単価	円/m ³	$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}}$	184.72	185.04	185.01	184.84	184.55	有収水量1 m ³ 当たりどれだけ収益を得ているかを示す指標。有収水量1 m ³ 当たりの売価。
			184.65					
			202.44					
料金回収率	%	$\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$	107.53	106.64	107.19	109.50	108.14	供給単価と給水原価の関係を示す指標。100%を下回る場合、給水に係る費用が水道料金以外の収入で賄われていることを示す。
			109.31					
			21.31					
繰入金比率 (収益的収支分)	%	$\frac{\text{損益勘定繰入金}}{\text{収益的収入}} \times 100$	6.94	4.72	4.34	3.85	4.27	収益的収入における繰入金の割合を示す指標。
			4.54					
			54.04					
繰入金比率 (資本的収支分)	%	$\frac{\text{資本勘定繰入金}}{\text{資本的収入}} \times 100$	23.14	16.64	12.70	12.65	9.48	資本的収入における繰入金の割合を示す指標。
			4.78					
			81.07					

【財務分析】

項目	単位	算出式	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	説 明
自己資本構成比率	%	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	72.17 70.21 88.14	73.56	74.18	74.98	76.07	自己資本調達速度を判断する指標。資本金に国庫補助金などの繰延収益・資本剰余金と積立金などの利益剰余金を加えた、自己資本の割合を表し、 <u>数値が大きいほど他人資本が入らず健全経営である。</u>
固定資産対長期資本比率	%	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定資産} + \text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}} \times 100$	81.77 80.94 88.32	80.71	80.85	81.86	82.43	固定資産の財源構成を判断する指標。数値は小さいほど良い。100%を超える場合は、固定資産の一部が一時借入金などの流動負債によって調達されていることを示し、不良債務が発生していることを意味する。
固定比率	%	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}} \times 100$	108.56 109.98 99.35	105.32	104.18	104.18	103.33	財務的安全性を判断する指標。数値が小さいほど良い。100%以上の時、自己資本金以外の借入金等によって固定資産が調達されていることを示し、100%以下の場合、自己資本金が固定資産を賄いなお余りがあり、繰延資産等にも向けられている事を示す。
流動比率	%	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	516.57 495.22 1,461.06	561.84	515.16	477.75	460.57	支払能力を判断する財務指標。短期債務に対し流動資産が十分であることを示し、数値は大きいほど良い。一般に適正な流動比率は200%以上。
当座比率 (酸性試験比率)	%	$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	514.28 492.90 1,459.88	560.13	513.60	476.32	458.80	企業の支払能力を判断する財務指標。短期債務に対する直接的な支払能力を示し、数値は大きいほど良い。適正な当座比率は100%以上だが、100%以上であっても未収金回転率と併せて判断する必要がある。
総収支比率	%	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	119.32 118.43 140.20	116.96	116.51	117.85	116.85	損益計算上、総体の収益で総体の費用を賄っているかを示す。100%未満の事業は、健全経営とはいえない。ただし、本来の経営活動とは直接結びつかない収支も含まれていることから、営業収支比率及び経常収支比率と併せて検討する必要がある。
経常収支比率	%	$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	119.84 118.98 139.71	117.05	116.53	117.87	115.98	100%を超える場合は単年度黒字を、100%未満の場合は単年度赤字を示す。総収支比率と比べ特別損益が除かれているため、経常的な活動における収益性を示すが、営業外収支の影響は除かれていないため、営業収支比率と併せて検討する必要がある。
営業収支比率	%	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	110.86 115.19 10.31	110.22	110.15	112.01	111.59	特別損益、営業外収支及び受託費といった企業本来の活動とは直接結びつかない収支を除くして、企業固有の経済活動に着目した収益性分析数値。100%未満の時、健全経営とはいえない。
累積欠損金比率	%	$\frac{\text{累積欠損金}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}} \times 100$	- - -	-	-	-	-	累積欠損金が発生している以上、その企業の経営は既に健全ではないが、この比率は累積欠損金と営業収益との関係から、経営の悪化状況を計測するもので、数値が大きいほど経営が悪化している。
企業価値還元金対減価償却費比率	%	$\frac{\text{建設改良のための企業価値還元金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$	47.12 50.42 18.47	48.82	50.31	51.27	51.09	内部留保資金である減価償却費で、企業価値還元金が賄われているかをみるものであり、数値が小さいほど資金的に余裕がある。
企業価値還元金対給水収益	%	$\frac{\text{建設改良のための企業価値還元金}}{\text{給水収益}} \times 100$	11.67 11.24 118.21	12.10	12.42	12.97	13.11	企業価値還元金がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほどよい。
企業債利息対給水収益	%	$\frac{\text{企業債利息}}{\text{給水収益}} \times 100$	3.79 3.63 43.92	3.45	3.14	2.87	2.59	企業債利息がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほどよい。
企業債残高対給水収益	%	$\frac{\text{企業債残高}}{\text{給水収益}} \times 100$	153.77 145.10 2,308.40	145.06	139.06	134.58	132.51	企業債の借入残高がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほどよい。
減価償却費対給水収益	%	$\frac{\text{減価償却費}}{\text{給水収益}} \times 100$	24.76 22.29 640.03	24.79	24.68	25.30	25.66	減価償却費がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほどよい。
人件費対給水収益	%	$\frac{\text{人件費}}{\text{給水収益}} \times 100$	16.24 16.09 52.42	16.55	16.55	14.92	16.37	人件費がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほどよい。

(5) 1 m^3 当たりの原価

※平成28年度から上水道・簡易水道統合

中段：上水道事業

下段:簡易水道事業

(単位：円)

年度					平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
収益	費用	項目								
附 帯 収 入	給 水 原 価 単 価 （基 礎 経 費）	営 業 費 用	原水及び浄水費		71.44	69.35	65.57	65.96	72.99	
					70.17					
					418.47					
		営 業 費 用	配水及び給水費		19.40	19.77	22.79	23.14	21.15	
					19.41					
					16.78					
		営 業 費 用	業 務 費		13.11	12.98	13.22	13.22	15.38	
					13.12					
					9.17					
		営 業 費 用	総 係 費		13.68	14.53	14.52	11.01	13.88	
					13.04					
					188.57					
		営 業 費 用	諸富町水道事業費		9.92	9.97	9.29	9.31	-	
					9.95					
					0.00					
		営 業 費 用	減 価 償 却 費		36.37	36.39	36.51	37.54	38.23	
					35.81					
					186.80					
		営 業 費 用	資 産 減 耗 費		0.85	3.21	4.76	3.18	2.89	
					0.71					
					41.20					
		営 業 費 用	小 計		164.77	166.20	166.66	163.36	164.52	
					162.21					
					860.99					
		(A)	(B)	(給水原価) 合 計		7.00	6.38	5.81	5.30	4.78
						6.70				
						88.91				
		(A)	(B)	その他営業外費用		0.00	0.00	0.12	0.00	1.11
						0.00				
						0.00				
		(A)	(B)	雑 支 出		0.01	0.94	0.01	0.14	0.25
						0.01				
						0.00				
(A)	(B)	小 計		7.01	7.32	5.94	5.44	6.14		
				6.71						
				88.91						
(A)	(B)	(給水原価) 合 計		171.78	173.52	172.60	168.80	170.66		
				168.92						
				949.90						
(A)	(B)	供 給 単 価		184.72	185.04	185.01	184.84	184.55		
				184.65						
				202.44						
(A)	(B)	販 売 利 益 (A－B)		12.94	11.52	12.41	16.04	13.89		
				15.73						
				△ 747.46						
(A)	(B)	販 売 利 益 (A－B)		23.15	19.47	17.41	15.84	14.96		
				17.50						
				1,565.04						
特 別 利 益	特 別 損 失	純 利 益 (販売利益＋附帯収入＋特別利益－特別損失)		0.08	0.00	0.01	0.00	2.30		
				0.05						
				10.12						
特 別 損 失	純 利 益 (販売利益＋附帯収入＋特別利益－特別損失)	販 売 利 益 (A－B)		0.85	0.14	0.03	0.04	0.63		
				0.86						
				0.00						
特 別 損 失	純 利 益 (販売利益＋附帯収入＋特別利益－特別損失)	販 売 利 益 (A－B)		35.32	30.85	29.80	31.84	30.52		
				32.42						
				827.70						
特 別 損 失	純 利 益 (販売利益＋附帯収入＋特別利益－特別損失)	販 売 利 益 (A－B)		7.01	6.23	6.71	8.68	7.53		
				8.52						
				△ 369.23						

2 下水道事業会計 (1) 損益計算書

(単位：円・％)

科目	平成 27 年 度			平成 28 年 度			平成 29 年 度			平成 30 年 度			令和 元 年 度		
	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比
事業収 益	7,282,468,472	100.0	100.1	7,461,803,495	100.0	102.5	7,517,782,970	100.0	100.8	7,580,117,628	100.0	100.8	7,441,225,154	100.0	98.2
営業収益	3,412,777,375	46.9	103.3	3,514,700,098	47.1	103.0	3,579,336,290	47.6	101.8	3,632,549,738	47.9	101.5	3,630,918,727	48.8	100.0
下水道使用料	3,232,088,444	44.4	102.9	3,320,295,914	44.5	102.7	3,369,920,914	44.8	101.5	3,412,303,477	45.0	101.3	3,420,724,158	46.0	100.2
受託工事収益	14,415,432	0.2	94.8	9,237,000	0.1	64.1	6,980,040	0.1	75.6	17,407,800	0.2	249.4	11,377,050	0.2	65.4
雨水処理負担金	162,018,881	2.2	112.5	181,451,978	2.4	112.0	198,688,893	2.6	109.5	199,570,546	2.7	100.4	195,670,587	2.6	98.0
その他の営業収益	4,254,618	0.1	95.0	3,715,206	0.1	87.3	3,746,443	0.1	100.8	3,267,915	0.0	87.2	3,146,932	0.0	96.3
営業外収益	3,852,020,332	52.9	97.1	3,945,705,892	52.9	102.4	3,937,936,108	52.4	99.8	3,946,852,647	52.1	100.2	3,809,094,182	51.2	96.5
受取利息及び配当金	715,537	0.0	317.4	1,293,030	0.0	180.7	1,040,763	0.0	80.5	758,552	0.0	72.9	952,874	0.0	125.6
雑収益	12,999,685	0.2	95.1	12,989,877	0.2	99.9	13,183,374	0.2	101.5	17,577,963	0.2	133.3	17,108,591	0.2	97.3
他会計補助金	781,080,547	10.7	77.8	857,893,287	11.5	109.8	822,931,260	11.0	95.9	796,294,300	10.5	96.8	659,376,840	8.9	82.8
他会計負担金	61,426,780	0.9	234.4	3,233,086	0.1	5.3	23,269,789	0.3	719.7	21,386,816	0.3	91.9	24,546,188	0.3	114.8
国県補助金	-	-	-	-	-	-	7,999,540	0.1	-	4,500,000	0.1	56.3	45,328,070	0.6	1007.3
長期前受金戻入	2,995,797,783	41.1	102.4	3,070,296,612	41.1	102.5	3,069,511,382	40.8	100.0	3,106,335,016	41.0	101.2	3,061,781,619	41.2	98.6
特別利益	17,670,765	0.2	389.5	1,397,505	0.0	7.9	510,572	0.0	36.5	715,243	0.0	140.1	1,212,245	0.0	169.5
過年度損益修正益	1,453,404	0.0	32.0	1,342,540	0.0	92.4	510,572	0.0	38.0	715,243	0.0	140.1	1,212,245	0.0	169.5
その他特別利益	16,217,361	0.2	-	54,965	0.0	0.3	0	0.0	0.0	0	0.0	-	0	0.0	-
事業 費	7,212,150,295	99.0	99.9	7,293,010,195	97.7	101.1	7,370,722,800	98.0	101.1	7,364,352,566	97.1	99.9	7,345,929,337	98.7	99.8
営業費用	5,890,294,244	80.9	101.6	6,041,627,331	81.0	102.6	6,180,848,051	82.2	102.3	6,239,969,814	82.3	101.0	6,275,670,714	84.3	100.6
管渠費	211,285,460	2.9	110.1	217,481,441	2.9	102.9	234,968,533	3.1	108.0	223,810,807	3.0	95.3	262,241,704	3.5	117.2
処理場費	748,691,088	10.3	109.0	809,284,170	10.9	108.1	888,922,778	11.8	109.8	873,099,388	11.5	98.2	935,113,978	12.6	107.1
ポンプ場費	101,707,486	1.4	91.8	120,680,176	1.6	118.7	117,126,348	1.6	97.1	117,001,117	1.5	99.9	113,828,274	1.5	97.3
浄化槽費	137,838,262	1.9	118.9	160,837,529	2.2	116.7	176,110,045	2.3	109.5	190,515,727	2.5	108.2	204,179,124	2.8	107.2
雨水排水費	40,921,370	0.5	97.4	88,151,363	1.2	215.4	79,435,647	1.0	90.1	93,561,769	1.2	117.8	83,483,464	1.1	89.2
受託工事費	14,317,112	0.2	94.5	9,077,000	0.1	63.4	6,463,000	0.1	71.2	16,391,000	0.2	253.6	10,423,800	0.1	63.6
業務費	144,194,326	2.0	102.5	177,571,890	2.4	123.1	186,581,134	2.5	105.1	189,076,603	2.5	101.3	192,527,410	2.6	101.8
総係費	327,050,572	4.5	107.5	194,323,623	2.6	59.4	231,937,582	3.1	119.4	226,048,601	3.0	97.5	215,323,416	2.9	95.3
減価償却費	4,127,988,304	56.7	101.5	4,216,516,104	56.5	102.1	4,222,234,026	56.2	100.1	4,245,009,990	56.0	100.5	4,248,390,860	57.1	100.1
資産減耗費	36,300,264	0.5	29.5	47,704,035	0.6	131.4	37,068,958	0.5	77.7	65,454,812	0.9	176.6	10,158,684	0.1	15.5
営業外費用	1,319,451,040	18.1	96.6	1,247,835,032	16.7	94.6	1,188,411,709	15.8	95.2	1,123,671,917	14.8	94.6	1,068,071,649	14.4	95.1
支払利息及び企業債取扱諸費	1,296,635,238	17.8	96.5	1,225,992,121	16.4	94.6	1,162,740,122	15.5	94.8	1,097,323,825	14.5	94.4	1,030,356,331	13.9	93.9
雑支出	22,815,802	0.3	103.2	21,842,911	0.3	95.7	25,671,587	0.3	117.5	26,348,092	0.3	102.6	37,715,318	0.5	143.1
特別損失	2,405,011	0.0	4.4	3,547,832	0.0	147.5	1,463,040	0.0	41.2	710,835	0.0	48.6	2,186,974	0.0	307.7
過年度損益修正損	770,218	0.0	69.8	3,532,712	0.0	458.7	1,463,040	0.0	41.4	710,835	0.0	48.6	2,186,974	0.0	307.7
その他特別損失	1,634,793	0.0	3.1	15,120	0.0	0.9	0	0.0	0.0	0	0.0	-	0	0.0	-
純 利 益	70,318,177	1.0	118.7	168,793,300	2.3	240.0	147,060,170	2.0	87.1	215,765,062	2.9	146.7	95,295,817	1.3	44.2

(2) 貸借対照表

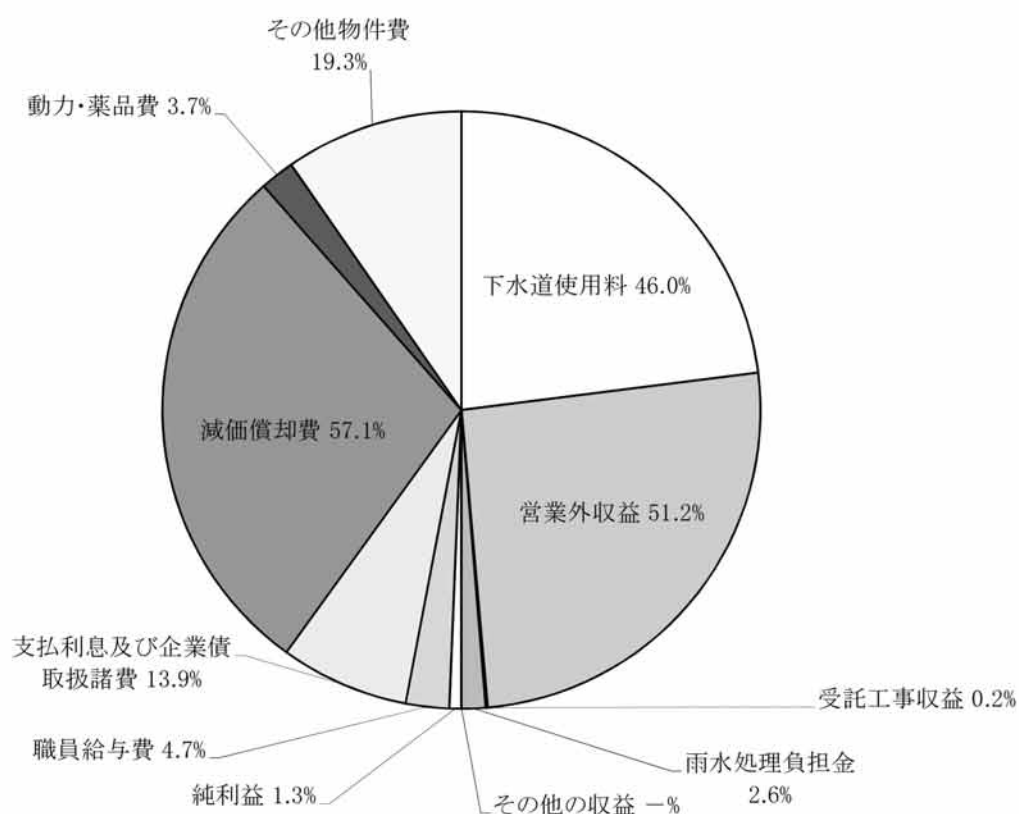
(単位：円・%)

科目	年度	平成 27 年 度			平成 28 年 度			平成 29 年 度			平成 30 年 度			令和元年度		
		金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比	金額	構成比	前年度対比
固定資産	産	140,184,636,061	99.0	100.2	138,873,092,403	98.9	99.1	137,183,924,949	98.5	98.8	135,418,501,494	98.3	98.7	133,618,476,577	98.3	98.7
(1)有形固定資産		140,184,636,061	99.0	100.2	138,868,767,403	98.9	99.1	137,180,464,949	98.5	98.8	135,415,906,494	98.3	98.7	133,616,746,577	98.3	98.7
イ 土地		3,360,961,576	2.4	106.8	3,372,850,322	2.4	100.4	3,397,196,048	2.4	100.7	3,397,196,048	2.5	100.0	3,406,528,734	2.5	100.3
ロ 建物		2,640,188,347	1.8	96.6	2,544,915,387	1.8	96.4	2,451,257,664	1.8	96.3	2,399,446,500	1.8	97.9	2,456,041,521	1.8	102.4
ハ 構築物		123,725,462,959	87.4	100.6	122,562,587,346	87.3	99.1	121,420,347,822	87.2	99.1	119,565,410,860	86.8	98.5	118,357,390,390	87.0	99.0
ニ 機械及び装置		9,863,140,669	7.0	102.8	9,307,820,169	6.6	94.4	8,904,449,416	6.4	95.7	8,300,979,874	6.0	93.2	8,079,301,429	6.0	97.3
ホ 車両運搬具		3,137,336	0.0	78.0	2,380,174	0.0	75.9	2,438,510	0.0	102.5	3,074,100	0.0	126.1	4,246,632	0.0	138.1
ヘ 工具器具及び備品		32,830,433	0.0	94.6	25,907,493	0.0	78.9	39,840,390	0.0	153.8	46,910,572	0.0	117.7	37,969,331	0.0	80.9
ト 建設仮勘定		558,914,741	0.4	40.1	1,052,306,512	0.8	188.3	964,935,099	0.7	91.7	1,702,888,540	1.2	176.5	1,275,268,540	1.0	74.9
(2)無形固定資産		0	0.0	-	4,325,000	0.0	-	3,460,000	0.0	80.0	2,595,000	0.0	75.0	1,730,000	0.0	66.7
イ ソフトウェア		0	0.0	-	4,325,000	0.0	-	3,460,000	0.0	80.0	2,595,000	0.0	75.0	1,730,000	0.0	66.7
流動資産	産	1,401,167,213	1.0	109.0	1,549,663,460	1.1	110.6	2,039,927,172	1.5	131.6	2,320,409,221	1.7	113.8	2,373,312,246	1.7	102.3
(1)現金預金		675,970,858	0.5	155.2	850,040,058	0.6	125.8	1,336,729,971	1.0	157.3	1,676,347,590	1.2	125.4	1,746,917,530	1.3	104.2
(2)未収金		724,034,285	0.5	85.2	678,431,700	0.5	93.7	702,142,801	0.5	103.5	643,913,631	0.5	91.7	626,394,716	0.4	97.3
イ 営業未収金		443,298,944	0.3	106.8	420,530,449	0.3	94.9	417,522,604	0.3	99.3	422,587,047	0.3	101.2	422,433,125	0.3	100.0
ロ 営業外未収金		178,692,513	0.1	55.4	83,025,945	0.1	46.5	202,366,665	0.1	243.7	151,364,786	0.1	74.8	12,421,882	0.0	8.2
ハ その他未収金		102,042,828	0.1	90.9	174,875,306	0.1	171.4	82,253,532	0.1	47.0	69,961,798	0.1	85.1	191,539,709	0.1	273.8
(3)前払金		1,162,070	0.0	-	1,191,702	0.0	102.5	1,054,400	0.0	88.5	148,000	0.0	14.0	0	0.0	0.0
(4)その他流動資産		0	0.0	-	20,000,000	0.0	-	0	0.0	0.0	0	0.0	-	0	0.0	-
イ その他流動資産		0	0.0	-	20,000,000	0.0	-	0	0.0	0.0	0	0.0	-	0	0.0	-
資産合計	計	141,585,803,274	100.0	100.3	140,422,755,863	100.0	99.2	139,223,852,121	100.0	99.1	137,738,910,715	100.0	98.9	135,991,788,823	100.0	98.7

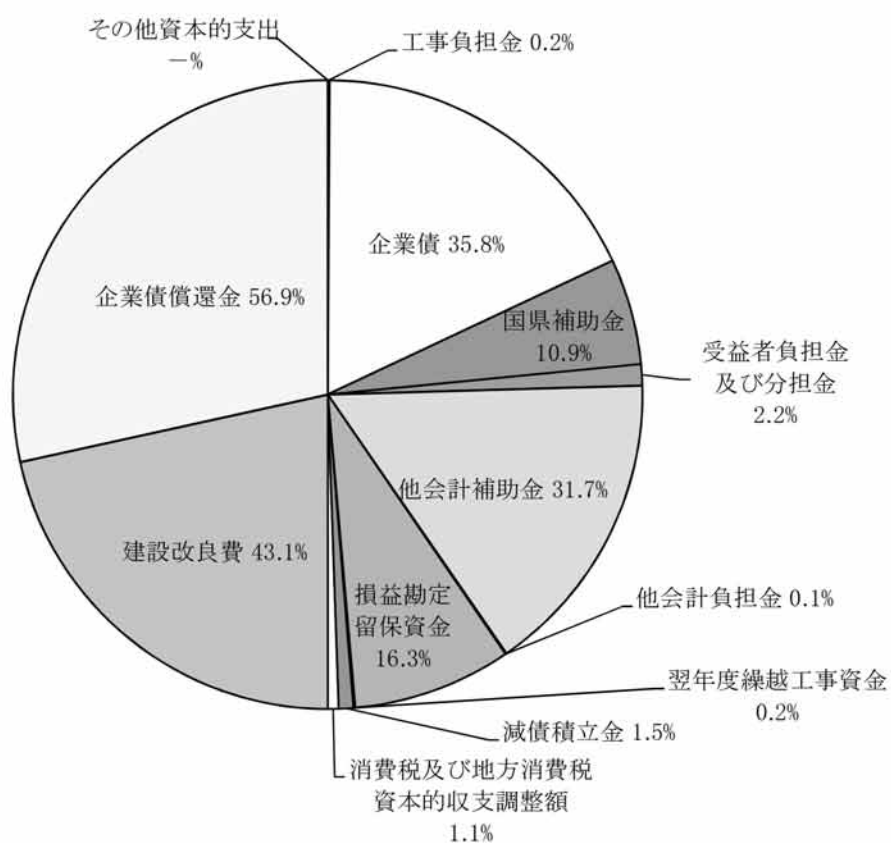
年度 科目	平成 27 年 度			平成 28 年 度			平成 29 年 度			平成 30 年 度			令和元年度		
	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比
負債	123,756,061,310	87.4	100.3	122,412,567,041	87.2	98.9	121,049,929,011	86.9	98.9	119,337,322,079	86.6	98.6	117,482,644,692	86.4	98.4
固定負債	61,807,521,033	43.7	98.7	60,349,427,721	43.0	97.6	58,901,518,835	42.3	97.6	57,516,841,176	41.8	97.6	56,136,932,947	41.3	97.6
(1)企業債	61,696,850,920	43.6	98.7	60,213,704,171	42.9	97.6	58,741,521,515	42.2	97.6	57,340,278,761	41.7	97.6	55,933,241,609	41.1	97.5
(2)引当金	110,670,113	0.1	85.6	135,723,550	0.1	122.6	159,997,320	0.1	117.9	176,562,415	0.1	110.4	203,691,338	0.2	115.4
流動負債	3,925,597,835	2.7	103.7	4,005,546,266	2.8	102.0	4,354,808,143	3.1	108.7	4,478,191,301	3.2	102.8	4,413,523,357	3.2	98.6
(1)企業債	3,356,840,900	2.4	102.1	3,413,946,749	2.4	101.7	3,465,482,656	2.5	101.5	3,486,661,668	2.5	100.6	3,621,337,152	2.7	103.9
(2)未払金	485,765,833	0.3	116.5	480,848,092	0.4	99.0	773,376,940	0.6	160.8	868,459,956	0.6	112.3	663,521,819	0.5	76.4
(3)未払費用	880,201	0.0	91.3	836,504	0.0	95.0	22,188,680	0.0	2652.5	28,249,163	0.0	127.3	28,683,959	0.0	101.5
(4)引当金	35,968,654	0.0	100.7	40,000,348	0.0	111.2	42,535,579	0.0	106.3	44,502,355	0.0	104.6	46,821,602	0.0	105.2
(5)その他流動負債	46,142,247	0.0	103.8	69,914,573	0.0	151.5	51,224,288	0.0	73.3	50,318,159	0.1	98.2	53,158,825	0.0	105.6
イ 預り金	46,142,247	0.0	103.8	49,914,573	0.0	108.2	51,224,288	0.0	102.6	50,318,159	0.1	98.2	53,158,825	0.0	105.6
ロ その他流動負債	0	0.0	-	20,000,000	0.0	-	0	0.0	0.0	0	0.0	-	0	0.0	-
繰延収益	58,022,942,442	41.0	101.9	58,057,593,054	41.4	100.1	57,793,602,033	41.5	99.5	57,342,289,602	41.6	99.2	56,932,188,388	41.9	99.3
資 本	17,829,741,964	12.6	100.5	18,010,188,822	12.8	101.0	18,173,923,110	13.1	100.9	18,401,588,636	13.4	101.3	18,509,144,131	13.6	100.6
資本金	15,005,365,767	10.6	106.6	15,005,365,767	10.7	100.0	15,005,365,767	10.8	100.0	15,005,365,767	10.9	100.0	15,005,365,767	11.0	100.0
(1)自己資本金	15,005,365,767	10.6	106.6	15,005,365,767	10.7	100.0	15,005,365,767	10.8	100.0	15,005,365,767	10.9	100.0	15,005,365,767	11.0	100.0
剰余金	2,824,376,197	2.0	77.0	3,004,823,055	2.1	106.4	3,168,557,343	2.3	105.4	3,396,222,869	2.5	107.2	3,503,778,364	2.6	103.2
(1)資本剰余金	2,409,743,648	1.7	100.5	2,421,397,206	1.7	100.5	2,438,071,324	1.8	100.7	2,449,971,788	1.8	100.5	2,462,231,466	1.8	100.5
イ 国庫補助金	1,822,108,361	1.3	100.0	1,822,108,361	1.3	100.0	1,827,099,269	1.3	100.3	1,827,099,269	1.3	100.0	1,827,099,269	1.3	100.0
ロ 受贈財産寄付金	7,869,269	0.0	100.0	8,052,625	0.0	102.3	8,052,625	0.0	100.0	8,052,625	0.0	100.0	8,052,625	0.0	100.0
ハ 受益者負担金及び分担金	543,946,502	0.4	100.0	543,946,502	0.4	100.0	543,946,502	0.4	100.0	543,946,502	0.4	100.0	543,946,502	0.4	100.0
ニ 他会計補助金	35,121,974	0.0	147.2	46,592,176	0.0	132.7	58,275,386	0.1	125.1	70,175,850	0.1	120.4	82,435,528	0.1	117.5
ホ 他会計負担金	697,542	0.0	100.0	697,542	0.0	100.0	697,542	0.0	100.0	697,542	0.0	100.0	697,542	0.0	100.0
(2)利益剰余金	414,632,549	0.3	32.6	583,425,849	0.4	140.7	730,486,019	0.5	125.2	946,251,081	0.7	129.5	1,041,546,898	0.8	110.1
イ 減価償立金	0	0.0	-	0	0.0	-	0	0.0	-	365,000,000	0.3	-	512,500,000	0.4	140.4
ロ 当年度未処分利益剰余金	414,632,549	0.3	32.6	583,425,849	0.4	140.7	730,486,019	0.5	125.2	581,251,081	0.4	79.6	529,046,898	0.4	91.0
負債・資本合計	141,585,803,274	100.0	100.3	140,422,755,863	100.0	99.2	139,223,852,121	100.0	99.1	137,738,910,715	100.0	98.9	135,991,788,823	100.0	98.7

(3) 収益的収支、資本的収支

収益的収支



資本的収支



(4) 経営分析及び財務分析

【経営分析】

項目	単位	算出式	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	説 明
負荷率	%	$\frac{1 \text{ 日平均処理水量}}{1 \text{ 日最大処理水量}} \times 100$	83.92	92.13	85.82	91.19	90.01	施設効率を判断する指標。数値が大きいほど効率的。需要変動が大きいほど施設の効率は悪くなり、負荷率が小となる。施設の効率性については最大稼働率、施設利用率と併せて判断する必要がある。
有収率	%	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総処理水量}} \times 100$	87.89	85.44	87.22	88.11	85.57	施設効率を判断する指標。数値が大きいほど効率的。
施設利用率	%	$\frac{1 \text{ 日平均処理水量}}{1 \text{ 日処理能力}} \times 100$	77.52	82.10	81.78	79.21	81.69	経済性を総合的に判断する指標。数値が大きいほど効率的。施設の効率性については負荷率、最大稼働率と併せて判断する必要がある。
最大稼働率	%	$\frac{1 \text{ 日最大処理水量}}{1 \text{ 日処理能力}} \times 100$	92.38	89.12	95.29	86.87	90.75	先行投資の適正を示す指標。数値が大きいほど良好であるが、100%に近い場合は、処理能力に余裕がないため安定した処理の面で問題がある。施設の効率性については施設利用率、最大稼働率と併せて判断する必要がある。
固定資産使用効率	m ³ /万円	$\frac{\text{年間総処理水量}}{\text{有形固定資産}}$	1.49	1.59	1.61	1.63	1.71	有形固定資産に着目して施設の効率性を判断する指標。数値が大きいほど良好。
職員一人当たり水洗化人口	人	$\frac{\text{現在水洗化人口}}{\text{損益勘定職員数}}$	7,006	5,617	5,346	5,239	5,116	職員一人当たりどれだけの水洗化人口があるかを示す。数値が大きいほどよい。
職員一人当たり下水道使用料	千円	$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{損益勘定職員数}}$	119,707	97,656	93,609	92,224	90,019	職員一人当たりどれだけの下水道使用料収入があるかを示す。数値が大きいほどよい。
職員一人当たり有収水量	m ³	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	681,774	555,864	533,799	526,327	514,663	職員一人当たりどれだけの有収水量があるかを示す。数値が大きいほどよい。
汚水処理原価	円/m ³	$\frac{\text{経常費用} - (\text{委託工事費} + \text{付帯事業費} + \text{長期前受金戻入})}{\text{年間総有収水量}}$	210	202	203.08	195.79	195.29	有収水量1 m ³ 当たりどれだけ費用がかかっているかを示す指標。有収水量1 m ³ 当たりの原価。
使用料単価	円/m ³	$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{年間総有収水量}}$	175.58	175.68	175.36	175.22	174.91	有収水量1 m ³ 当たりどれだけ収益を得ているかを示す指標。有収水量1 m ³ 当たりの売値。
料金回収率	%	$\frac{\text{使用料単価}}{\text{汚水処理原価}} \times 100$	83.77	86.93	86.35	89.50	89.56	使用料単価と汚水処理原価の関係を示す指標。100%を下回る場合、処理に係る費用が下水道使用料以外の収入で賄われていることを示す。
繰入金比率 (収益的収支分)	%	$\frac{\text{損益勘定繰入金}}{\text{収益的収入}} \times 100$	13.79	13.97	13.90	13.42	11.82	収益的収入における繰入金の割合を示す指標。
繰入金比率 (資本的収支分)	%	$\frac{\text{資本勘定繰入金}}{\text{資本的収入}} \times 100$	27.69	33.24	37.39	37.43	39.19	資本的収入における繰入金の割合を示す指標。

【財務分析】

項目	単位	算式	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	説	明
自己資本構成比率	%	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$	53.57	54.17	54.57	54.99	55.47	自己資本調達速度を判断する指標。資本金に国庫補助金などの繰延収益・資本剰余金と積立金などの利益剰余金を加えた、自己資本の割合を表し、数値が大きいほど他人資本が入らず健全経営である。	
固定資産対長期資本比率	%	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定負債} + \text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}} \times 100$	101.83	101.80	101.72	101.62	101.55	固定資産の財源構成を判断する指標。数値が小さいほどよい。100%を超える場合は、固定資産の一部が一時借入金などの流動負債によって調達されていることを示し、不良債権が発生していることを意味する。	
固定比率	%	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}} \times 100$	184.81	182.56	180.58	178.78	177.12	財務的安全性の判断する指標。数値が小さいほどよい。100%以上の時、自己資本金以外の借入金等によって固定資産が調達されていることを示し、100%以下の場合、自己資本金が固定資産をまかなっていないおそれがあり、繰延資産等にも向けられている事を示す。	
流動比率	%	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	35.69	38.69	46.84	51.82	53.77	支払能力を判断する財務指標。短期債務に対し流動資産が十分であることを示し、数値は大きいほどよい。一般に適正な流動比率は200%以上。	
当座比率 (酸性試験比率)	%	$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	35.66	38.16	46.82	51.81	53.77	企業の支払い能力を判断する財務指標。短期債務に対する直接的な支払能力を示し、数値は大きいほどよい。適正な当座比率は100%以上だが、100%以上であってても未収金回転率と併せて判断する必要がある。	
総収支比率	%	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	100.97	102.31	102.00	102.93	101.30	損益計算上、総体の収益で総体の費用をまかなっているかを示す。100%未満の事業は、健全経営とはいえない。ただし、本来の経営活動とは直接結びつかない収支も含まれていることから、営業収支比率及び経常収支比率と併せて検討する必要がある。	
経常収支比率	%	$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	100.76	102.35	102.01	102.93	101.31	100%を超える場合は単年度黒字を、100%未満の場合は単年度赤字を示す。総収支比率と比べ特別損益が除かれているため、経常的な活動における収益性を示すが、営業外収支の影響は除かれていないため、営業収支比率と併せて検討する必要がある。	
営業収支比率	%	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	57.83	58.11	57.86	58.09	57.77	特別損益、営業外収支及び受託費といった企業本来の活動とは直接結びつかない収支を除外して、企業固有の経済活動に着目した収益性分析数値。100%未満の時、健全経営とはいえない。	
企業債残高対事業規模比率	%	$\frac{\text{企業債現在残高} - \text{一般会計負担額}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益} - \text{雨水処理負担金}} \times 100$	894.93	833.62	795.96	743.80	736.26	使用料収入に対する企業債残高の割合であり、企業債残高の規模を表す指標。明確な数値基準はないが、経年比較や類似団体との比較等により、状況を把握・分析する必要がある。	
職員給与費対下水道使用料	%	$\frac{\text{職員給与} + \text{費}}{\text{下水道使用料}} \times 100$	9.26	9.58	10.34	10.05	10.28	職員給与と費がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほどよい。	

(5) 1 m^3 当たりの原価

(単位：円)

年度 収益 費用 項目				平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
附 帯 収 入	使 用 料 単 価	(A) (B) (污水处理原価)	管 渠 費	11.48	11.51	12.23	11.49	13.41
			処 理 場 費	40.67	42.82	46.26	44.83	47.81
			ポ ン プ 場 費	4.40	5.13	4.94	5.39	4.54
			浄 化 槽 費	7.49	8.51	9.16	9.78	10.44
			業 務 費	7.83	9.40	9.71	9.71	9.84
			総 係 費	17.77	10.28	12.07	11.61	11.01
			減 価 償 却 費	48.97	48.39	47.72	44.74	46.56
			資 産 減 耗 費	1.97	2.52	1.93	3.36	0.52
			小 計	140.58	138.56	144.02	140.91	144.13
			営業外費用	支払利息及び企業 債 取 扱 諸 費	69.02	63.52	59.06	54.86
		雑 支 出		0.00	0.02	0.00	0.02	0.00
		小 計		69.02	63.54	59.06	54.88	51.16
		(A) (B) (污水处理原価) 合計				209.60	202.10	203.08
使用料単価				175.58	175.68	175.36	175.22	174.91
販 売 利 益 (A－B)				△ 34.02	△ 26.42	△ 27.72	△ 20.57	△ 20.38
				54.11	51.94	51.53	49.44	42.38
特 別 利 益				0.96	0.07	0.03	0.04	0.06
特 別 損 失				0.13	0.19	0.08	0.04	0.11
純 利 益 (販売利益＋附帯収入＋特別利益－特別損失)				20.92	25.40	23.76	28.87	21.95
販売利益比率(%) 販売利益／供給単価×100				△ 19.38	△ 15.04	△ 15.81	△ 11.74	△ 11.65

3 工業用水道事業会計

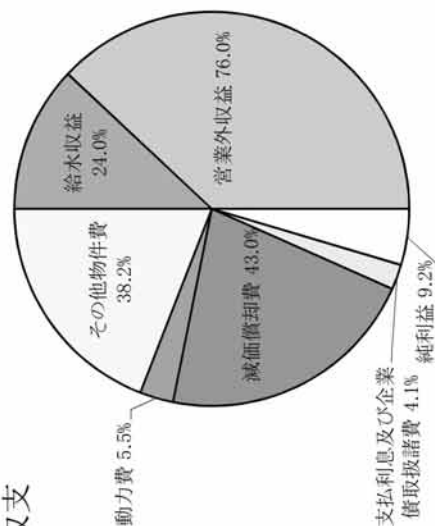
(1) 損益計算書

(単位:円・%)

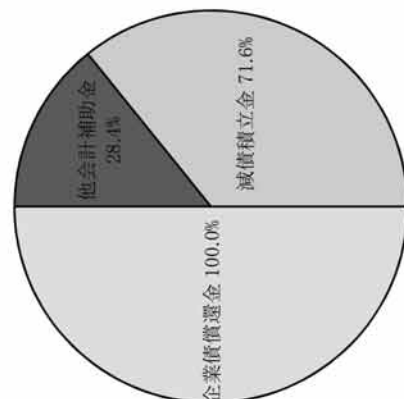
年度 科目	平成 27 年 度		平成 28 年 度		平成 29 年 度		平成 30 年 度		令和元 年 度	
	金 額	前年度 対比	金 額	前年度 対比	金 額	前年度 対比	金 額	前年度 対比	金 額	前年度 対比
事業収益	12,150,767	100.0	12,490,994	102.8	12,729,076	101.9	12,523,076	98.4	15,923,980	127.2
営業収益	3,648,206	30.0	3,793,650	104.0	3,783,217	99.7	3,783,217	100.0	3,827,308	101.2
給水収益	3,648,206	30.0	3,793,650	104.0	3,783,217	99.7	3,783,217	100.0	3,827,308	101.2
営業外収益	8,502,561	70.0	8,697,344	102.3	8,945,859	102.9	8,739,859	97.7	12,096,672	138.4
受取利息及び配当金	49,538	0.4	88,864	179.4	71,999	81.0	52,843	73.4	0	0.0
他会計補助金	7,094,577	58.4	7,250,034	102.2	7,186,152	99.1	6,999,308	97.4	8,968,165	128.1
雑収益	7,500	0.1	7,500	100.0	10,500	140.0	10,500	100.0	10,500	100.0
長期前受金戻入	1,350,946	11.1	1,350,946	100.0	1,677,208	124.2	1,677,208	100.0	3,118,007	185.9
事業費	11,624,634	95.7	9,901,783	85.2	11,301,823	114.1	11,033,287	97.6	14,458,643	131.0
営業費用	10,885,377	89.6	9,168,374	84.2	10,580,943	115.4	10,344,959	97.8	13,799,911	133.4
原水及び浄水費	5,227,441	43.0	3,418,035	65.4	4,544,938	133.0	4,326,894	95.2	4,441,767	102.7
配水及び給水費	0	0.0	53,136	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
総係費	907,273	7.5	946,540	104.3	959,080	7.5	1,031,440	107.5	1,000,417	97.0
減価償却費	4,750,663	39.1	4,750,663	100.0	5,076,925	106.9	4,986,625	98.2	6,846,377	137.3
資産減耗費	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1,511,350	9.5
営業外費用	739,257	6.1	733,409	99.2	720,880	98.3	688,328	95.5	658,732	95.7
支払利息及び企業債取扱諸費	739,257	6.1	733,409	99.2	720,880	98.3	688,328	95.5	658,732	95.7
純利益	526,133	4.3	2,589,211	492.1	1,427,253	55.1	1,489,789	104.4	1,465,337	98.4

(2) 収益の収支、資本的収支

① 収益の収支



② 資本的収支



(3)貸借対照表

(単位：円・%)

科目	年度	平成 27 年 度			平成 28 年 度			平成 29 年 度			平成 30 年 度			令和元年度		
		金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比
固 定 資 産		132,844,867	74.0	-	131,360,091	71.8	98.9	127,708,766	70.1	97.2	159,500,461	83.7	124.9	151,142,734	80.8	94.8
(1)有形固定資産		132,844,867	74.0	-	131,360,091	71.8	98.9	127,708,766	70.1	97.2	159,500,461	83.7	124.9	151,142,734	80.8	94.8
イ 土地		28,128,812	15.7	-	28,128,812	15.4	100.0	28,128,812	15.4	100.0	28,128,812	14.8	100.0	28,128,812	15.0	100.0
ロ 建物		4,122,000	2.3	-	4,017,500	2.2	97.5	3,913,000	2.2	97.4	3,808,500	2.0	97.3	3,704,000	2.0	97.3
ハ 構築物		86,120,859	48.0	-	82,889,428	45.3	96.2	79,657,997	43.7	96.1	76,426,566	40.1	95.9	73,250,772	39.2	95.8
ニ 機械及び装置		14,473,196	8.0	-	16,324,351	8.9	112.8	14,583,357	8.0	89.3	51,136,583	26.8	350.7	46,059,150	24.6	90.1
流動 資 産		46,662,366	26.0	-	51,557,370	28.2	110.5	54,429,047	29.9	105.6	31,007,940	16.3	57.0	35,860,252	19.2	115.6
(1)現金預金		46,058,782	25.7	-	50,384,018	27.6	109.4	52,607,263	28.9	104.4	29,186,156	15.3	55.5	34,006,118	18.2	116.5
(2)未収金		602,834	0.3	-	613,202	0.3	101.7	602,834	0.3	98.3	602,834	0.3	100.0	635,184	0.3	105.4
イ 営業未収金		602,834	0.3	-	613,202	0.3	101.7	602,834	0.3	98.3	602,834	0.3	100.0	635,184	0.3	105.4
(3)貯蔵品		0	0.0	-	559,440	0.3	-	1,218,240	0.7	217.8	1,218,240	0.7	100.0	1,218,240	0.7	100.0
(4)前払金		750	0.0	-	710	0.0	94.7	710	0.0	100.0	710	0.0	100.0	710	0.0	100.0
資 産 合 計		179,507,233	100.0	-	182,917,461	100.0	101.9	182,137,813	100.0	99.6	190,508,401	100.0	104.6	187,002,986	100.0	98.2

年度 科目	平成 27 年 度			平成 28 年 度			平成 29 年 度			平成 30 年 度			令和元年度		
	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比	金 額	構成比	前年度 対比
負債	88,353,592	49.2	-	89,174,609	48.8	100.9	86,967,708	47.7	97.5	93,848,507	49.2	107.9	88,877,755	47.5	94.7
固定負債	44,147,480	24.6	-	42,197,140	23.1	95.6	40,214,248	22.1	95.3	49,398,255	25.9	122.8	46,548,606	24.9	94.2
(1)企業債	44,147,480	24.6	-	42,197,140	23.1	95.6	40,214,248	22.1	95.3	49,398,255	25.9	122.8	46,548,606	24.9	94.2
流動負債	4,293,889	2.4	-	5,150,305	2.8	119.9	6,603,504	3.6	128.2	5,977,504	3.1	90.5	6,174,408	3.3	103.3
(1)企業債	296,787	0.2	-	1,950,340	1.1	657.2	1,982,892	1.1	101.7	2,815,993	1.5	142.0	2,849,649	1.5	101.2
(2)未払金	3,997,102	2.2	-	3,199,965	1.7	80.1	4,620,612	2.5	144.4	3,161,511	1.6	68.4	3,324,759	1.8	105.2
繰延収益	39,912,223	22.2	-	41,827,164	22.9	104.8	40,149,956	22.0	96.0	38,472,748	20.2	95.8	36,154,741	19.3	94.0
資産															
資本金	91,153,641	50.8	-	93,742,852	51.2	102.8	95,170,105	52.3	101.5	96,659,894	50.8	101.6	98,125,231	52.5	101.5
(1)自己資本金	54,717,751	30.5	-	55,008,690	30.1	100.5	55,305,477	30.4	100.5	57,255,817	30.1	103.5	59,238,709	31.7	103.5
剰余金	54,717,751	30.5	-	55,008,690	30.1	100.5	55,305,477	30.4	100.5	57,255,817	30.1	103.5	59,238,709	31.7	103.5
(1)資本剰余金	36,435,890	20.3	-	38,734,162	21.1	106.3	39,864,628	21.9	102.9	39,404,077	20.7	98.8	38,886,522	20.8	98.7
イ 受贈財産寄付金	24,857,695	13.8	-	24,857,695	13.6	100.0	24,857,695	13.6	100.0	24,857,695	13.1	100.0	24,857,695	13.3	100.0
(2)利益剰余金	24,857,695	13.8	-	24,857,695	13.6	100.0	24,857,695	13.6	100.0	24,857,695	13.1	100.0	24,857,695	13.3	100.0
イ 減価積立金	11,578,195	6.5	-	13,876,467	7.5	119.9	15,006,933	8.3	108.1	14,546,382	7.6	96.9	14,028,827	7.5	96.4
ロ 当年度未処分利益剰余金	10,761,123	6.0	-	10,990,469	6.0	102.1	11,629,340	6.4	105.8	11,073,701	5.8	95.2	10,547,497	5.6	95.2
	817,072	0.5	-	2,885,998	1.5	353.2	3,377,593	1.9	117.0	3,472,681	1.8	102.8	3,481,330	1.9	100.2
負債・資本合計	179,507,233	100.0	-	182,917,461	100.0	101.9	182,137,813	100.0	99.6	190,508,401	100.0	104.6	187,002,986	100.0	98.2

(4)経営分析及び財務分析

【経営分析】

項目	単位	算出式	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	説 明
現在配水能力に対する契約率	%	$\frac{\text{契約水量}}{\text{現在配水能力}} \times 100$	32.10	32.10	32.10	32.10	32.10	経営状況（収益性及び施設効率性）を判断する指標。給水の能力に対する契約状況を示し、 <u>数値が大きいほど効率的</u> 。
負荷率	%	$\frac{\text{1日平均配水量}}{\text{1日最大配水量}} \times 100$	67.70	52.09	52.77	64.06	49.79	施設効率を判断する指標。 <u>数値が大きいほど効率的</u> 。需要変動が大きいほど施設の効率は悪くなり、負荷率が小となる。施設の効率性については最大稼働率、施設利用率と併せて判断する必要がある。
有収率	%	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	施設効率を判断する指標。 <u>数値が大きいほど効率的</u> 。
施設利用率	%	$\frac{\text{1日平均配水量}}{\text{1日配水能力}} \times 100$	10.90	11.20	12.40	13.90	12.10	経済性を総合的に判断する指標。 <u>数値が大きいほど効率的</u> 。施設の効率性については負荷率、最大稼働率と併せて判断する必要がある。
最大稼働率	%	$\frac{\text{1日最大配水量}}{\text{1日配水能力}} \times 100$	16.10	21.50	23.50	21.70	24.30	先行投資の適正を示す指標。100%に近い場合は安定給水に問題を残している。施設の効率性については施設利用率、最大稼働率と併せて判断する必要がある。
配水管使用効率	m ³ /m	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導送配水管延長}}$	38.92	39.78	44.05	49.17	43.12	配水管の効率的な使用を判断する指標。 <u>数値は大きいほど良い</u> が、給水対象の密度によって影響を受け、一般的に数値が大きいほど密度が高いと考えられる。
固定資産使用効率	m ³ /万円	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{有形固定資産}}$	3.01	3.11	3.54	3.16	2.93	有形固定資産に着目して施設の効率性を判断する指標。 <u>数値が大きいほど良好</u> 。
職員一人当たり営業収益	千円	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	-	-	-	-	-	主たる営業活動として行う財貨・サービスの提供の対価としての収入が、職員一人当たりどれだけの収益を得ているかを示す。 <u>数値が大きいほどよい</u> 。
職員一人当たり給水収益	千円	$\frac{\text{給水収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	-	-	-	-	-	職員一人当たりどれだけの水道料金収入があるかを示す。 <u>数値が大きいほどよい</u> 。
職員一人当たり有収水量	m ³	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	-	-	-	-	-	職員一人当たりどれだけの有収水量があるかを示す。 <u>数値が大きいほどよい</u> 。
給水原価	円/m ³	$\frac{\text{経常費用} - (\text{受託工事費} + \text{付帯事業費} + \text{材料及び不用品売却原価} + \text{長期前受金収入})}{\text{年間総有収水量}}$	257.31	209.51	212.97	185.46	256.37	有収水量1 m ³ 当たりどれだけ費用がかかっているかを示す指標。有収水量1 m ³ 当たりの原価。
供給単価	円/m ³	$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}}$	91.37	92.95	83.71	74.99	86.52	有収水量1 m ³ 当たりどれだけ収益を得ているかを示す指標。有収水量1 m ³ 当たりの売値。
料金回収率	%	$\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$	35.51	44.37	39.31	40.44	33.75	供給単価と給水原価の関係を示す指標。100%を下回る場合、給水に係る費用が水道料金以外の収入で賄われていることを示す。
繰入金比率 （収益的収支分）	%	$\frac{\text{損益勘定繰入金}}{\text{収益的収入}} \times 100$	58.39	58.04	56.45	55.89	56.32	収益的収入における繰入金の割合を示す指標。
繰入金比率 （資本的収支分）	%	$\frac{\text{資本勘定繰入金}}{\text{資本的収入}} \times 100$	-	100.00	-	-	100.00	資本的収入における繰入金の割合を示す指標。

【財務分析】

項目	単位	算出式	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	説 明
自己資本構成比率	%	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	73.01	74.12	74.30	70.93	71.81	自己資本調達速度を判断する指標。資本金に国庫補助金などの繰延収益・資本剰余金と積立金などの利益剰余金を加えた、自己資本の割合を表し、数値が大きいきいほど他人資本が入らず健全経営である。
固定資産対長期資本比率	%	$\frac{\text{固定負債} + \text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}}{\text{固定資産}} \times 100$	75.82	73.89	72.75	86.44	83.58	固定資産の財源構成を判断する指標。数値は小さいほど良い。100%を超える場合は、固定資産の一部が一時借入金などによって調達されていることを示し、不良債務が発生していることを意味する。
固定比率	%	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}}{\text{固定資産}} \times 100$	101.36	96.89	94.38	118.03	112.56	財務的安全性の判断する指標。数値が小さいほど良い。100%以上の時、自己資本以外の借入金等によって固定資産が調達されていることを示し、100%以下の場合、自己資本が固定資産をまかなっていないおそれがあり、繰延資産等にも向けられている事を示す。
流動比率	%	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	1,086.72	1,001.05	824.24	518.74	580.79	支払能力を判断する財務指標。短期債務に対し流動資産が十分であるかを示し、数値は大きいほど良い。一般に適正な流動比率は200%以上。
当座比率 (酸性試験比率)	%	$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	1,086.70	990.18	805.79	498.35	561.05	企業の支払い能力を判断する財務指標。短期債務に対する直接的な支払能力を示し、数値は大きいほど良い。適正な当座比率は100%以上だが、100%以上であっても未収金回転率と併せて判断する必要がある。
総収支比率	%	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	104.53	126.15	112.63	113.50	110.13	損益計算上、総体の収益で総体の費用をまかなっているかを示す。100%未満の事業は、健全経営とはいえない。ただし、本来の経営活動とは直接結びつかない収支も含まれていることから、営業収支比率及び経常収支比率と併せて検討する必要がある。
経常収支比率	%	$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	104.53	126.15	112.63	113.50	110.13	100%を超える場合は単年度里字を、100%未満の場合は単年度赤字を示す。総収支比率と比べ総損益が除かれているため、経常的な活動における収益性を示すが、営業外収支の影響は除かれていないため、営業収支比率と併せて検討する必要がある。
営業収支比率	%	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	33.51	41.38	35.76	36.57	27.73	特別損益、営業外収支及び受託費といった企業本来の活動とは直接結びつかない収支を除くとして、企業固有の経済活動に着目した収益性分析数値。100%未満の時、健全経営とはいえない。
累積欠損金比率	%	$\frac{\text{累積欠損金}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}} \times 100$	-	-	-	-	-	累積欠損金が発生している以上、その企業の経営は既に健全ではないが、この比率は累積欠損金と営業収益との関係から、経営の悪化状況を計測するもので、数値が大きいきいほど経営が悪化している。
企業償償還元金対減価償却費比率	%	$\frac{\text{建設改良のための企業償償還元金}}{\text{当年度減価償却費}} \times 100$	6.12	6.25	38.42	39.76	41.13	内部留保資金である減価償却費で、企業償償還元金が賅われているかを示す。総収支比率と比べてあり、数値が小さいほど資金的に余裕がある。
企業償償還元金対給水収益	%	$\frac{\text{建設改良のための企業償償還元金}}{\text{給水収益}} \times 100$	7.97	7.82	51.55	52.41	73.58	企業償償還元金がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほどよい。
企業償利息対給水収益	%	$\frac{\text{企業償利息}}{\text{給水収益}} \times 100$	20.26	19.33	19.05	18.19	17.21	企業償利息がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほどよい。
企業償残高対給水収益	%	$\frac{\text{企業償残高}}{\text{給水収益}} \times 100$	1,218.25	1,163.72	1,115.38	1,380.15	1,290.68	企業償の借入残高がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほどよい。
減価償却費対給水収益	%	$\frac{\text{減価償却費}}{\text{給水収益}} \times 100$	130.22	125.23	134.20	131.81	178.88	減価償却費がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほどよい。
職員給与費対給水収益	%	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{給水収益}} \times 100$	-	-	-	-	-	職員給与費がどの程度経営の圧迫要因となっているかを示し、数値が小さいほどよい。

(5) 1 m³当たりの原価

(単位：円)

収益		費用	項目		年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		
付 入	供 入	原 価	営 業 費 用	原 水 及 び 浄 水 費	130.92	83.75	100.57	85.77	100.41			
				配 水 及 び 給 水 費	0.00	1.30	0.00	0.00	0.00			
				総 係 費	22.72	23.19	21.22	20.45	22.62			
				減 価 償 却 費	85.15	83.30	75.23	65.60	84.28			
				資 産 減 耗 費	0.00	0.00	0.00	0.00	34.17			
				小 計	238.79	191.54	197.02	171.82	241.48			
			費 営 業 用 外	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	18.52	17.97	15.95	13.64	14.89			
				小 計	18.52	17.97	15.95	13.64	14.89			
			(A)	(B) (給 水 原 価) 合 計				257.31	209.51	212.97	185.46	256.37
			供 給 単 価				91.37	92.95	83.71	74.99	86.52	
販 売 利 益 (A - B)				△ 165.94	△ 116.56	△ 129.26	△ 110.47	△ 169.85				
					179.12	180.00	160.83	140.01	202.97			
純 利 益 (販売利益＋付帯収入＋特別利益－特別損益)					13.18	63.44	31.57	29.54	33.12			
販売利益比率(%) 販売利益／供給単価×100					△ 181.61	△ 125.40	△ 154.41	△ 147.31	△ 196.31			

第3章. 上水道編

第1節 事業の概況

1 事業の沿革

◎旧佐賀市水道事業

創設期

本市は藩政の初期に多布施川を改良し、嘉瀬川の清流を城下に導いて住民の生活用水としていましたが、明治になりますと年々川の水質が悪化し、そのうえに伝染病の大流行もあり上水道布設の要望が高まりました。大正元年10月21日に市議会の議決を得て、国へ水道事業の認可申請書を提出しました。しかし、さく井式水道は我が国で最初の試みであったため内務省内でも慎重に調査検討が行われ、大正3年3月18日付でようやく認可され、大正3年10月から順次3か所の水源地の建設と配水管等の布設を行いました。大正5年8月22日に給水認可の申請をし、同年11月6日付で認可があり、同年11月25日には通水式が盛大に行われました。創業当初は循誘、勸興、日新の3水源地で日量4,500 m³の施設能力で2,343戸に給水していました。

増設の時代

需要量が増加して揚水量が不足するようになり、更には神野村との合併も計画されたため、大正11年7月には水質不良で廃井になっていた赤松水源地进行を復活させ、給水を開始しました。この後は施設の増設や改良で順調に維持されてきましたが、昭和20年以後は人口の急増等によって極端な水不足となりました。そこで5本のさく井を新設しましたが、需要量に追いつかない状態になり終日断水地区も発生しました。市民からも新水源地の建設の要望が高まり、昭和25年11月に上水道事業拡張建設本部を設置し、水源を河川表流水に求めることとしました。関係諸機関と協議の末、昭和26年9月28日に日量5,000 m³の取水の許可が得られましたので浄水場用地を取得し、昭和29年3月多布施川の河畔に神野浄水場が完成しました。この浄水場の竣工と同時に循誘水源地进行を廃止しました。また、昭和29年3月、10月、同30年4月の3回にわたる市町村合併に伴い、嘉瀬新村、蓮池の簡易水道を引継ぎ、新たに本庄、兵庫、高木瀬、鍋島に水源地进行を建設しまして昭和38年度には10か所（河川水1、さく井15本）で施設能力は19,500 m³/日となりました。

拡張の時代

第一期拡張事業 （計画給水人口122,000人 一日最大給水量32,000 m³）

人口の増加と生活様式の変化により大幅に需要量が増大するとともに、昭和37年8月には地下水規制法が施行されました。そこで、表流水への切替えを促進し、昭和40年3月8日に多布施川から日量30,000 m³（計35,000 m³）の取水許可を得るとともに同年3月26日に事業認可を得ましたので、昭和40年度から44年度までの5か年計画で神野浄水場に日量25,000 m³の施設を築造し、市内の幹線配水管の布設工事を行いました。

第二期拡張事業 （計画給水人口120,100人 一日最大給水量58,800 m³）

市街地周辺の住宅の激増で水需要は急速に伸び、計画最大給水量を上回るようになり、運休計画をしていた地下水源を継続運転する一方で、新規水利権として更に日量50,000 m³（計85,000 m³）の表流水を求めて、昭和45年2月にその許可を得ました。そこで、昭和45年度から49年度までの5か年計画で神野浄水場に日量25,000 m³の施設を増設し、市内の管網を整備しました。また兵庫、赤松、蓮池、嘉瀬、本庄、勸興、日新の7水源地进行を廃止しました。

第三期拡張事業（計画給水人口 150,000 人 一日最大給水量 85,000 m³）

地下水揚水に対して世論も厳しくなる一方、市民の水需要はますます増加するばかりで、地下水源を含めて 60,900 m³/日の施設能力では危ぶまれる状況になりました。そこで昭和 50 年度から 54 年度までの 5 か年計画で事業の認可申請をし、昭和 50 年 3 月に許可を得たため、多布施川右岸に用地を購入し、処理能力 35,000 m³/日の施設を築造しました。それと同時に市の北部地区の水圧調整のため金立圧送所を建設しました。また、神野浄水場にあった 5,000 m³/日の施設を廃止しました。

維持管理の時代

配水施設整備事業

昭和 55 年度から 58 年度までの 4 か年計画で普及率の向上を目標に、北部山麓に金立高所配水池を築造し、給水区域の拡大を図りました。また、市内 6 か所に水圧監視用のテレメータを設置し、配水効率の向上を目指しました。

第二期配水施設整備事業

昭和 50 年 4 月に設立された佐賀東部水道企業団からの用水供給 40,600 m³/日に対応するため、昭和 59 年度から平成 2 年度までの 7 か年計画で実施しました。この事業は従来の一元給水から二元給水となるため、幹線配管網の拡充や市内全域の水圧を自動的にコントロールするための集中監視システムを導入し、老朽管及び経年石綿管の布設替を最重点に事業を推進しまして、事業の効率化を図りました。

配水管整備事業

目標年次を平成 22 年度末として、市の総合計画に基づいて給水人口を 220,000 人、一日最大給水量を佐賀東部水道企業団からの受水を考慮して 127,000 m³に変更する事業変更を行いました。その中で将来の直結給水の普及に対応できるように、平成 3 年度から 12 年度までの 10 か年間で残存石綿管 177 k m の更新事業を行いました。また、平成 13 年度からは老朽化した硬質塩化ビニル管の更新も実施しています。

あいつぐ拡張事業で処理能力 85,000 m³/日の施設を保有し、佐賀東部水道企業団から 39,535 m³/日（平成 26 年度現在）の用水を確保しています。この間浄水部門では臭気対策として粉末活性炭注入装置や PH 調整用の消石灰注入装置の導入、それに安全性を考慮して塩素ガスから次亜塩素酸ナトリウムへの変換等を行ってきました。また、水質の測定項目の増加に伴い水質試験設備の充実を図りました。工事部門では平成元年にそれまでの鉛管からポリエチレン管への変更や、平成 6 年には三階建直結給水を開始しました。また、1/500 給水戸番図をベースに種々の情報を一元管理できるように水道施設管理システムを導入し、配管工事の積算システムを導入してきました。事務部門では事務の簡素化、IT に対応できるよう水道料金システムの更新、情報ネットワークシステムの導入、情報公開の一環として平成 13 年 10 月にホームページを開設しました。また、大量消費・大量廃棄の社会から循環型社会への転換が大きな流れとなるなかで、自らの環境負荷を減らすことはもとより、市民、事業者に様々な普及・啓発活動を行う一環として平成 15 年 1 月に環境マネジメントシステム（ISO14001）を取得しました。

◎旧大和町水道事業

旧大和町の水道事業は、昭和32年10月に平野部落営水道を引継ぎ平野簡易水道とし、同じく春日丘部落営水道を引継ぎ春日丘簡易水道として、それぞれ給水を開始しました。

また、尼寺地区部落営の水道を引継ぎ春日簡易水道として設立し、昭和35年9月より給水を開始しまし

た。さらに、昭和35年11月には、福田、惣座、平田、東山田、於保、久留間、吉富、今古賀、田端、大願寺の各部落が組合営として創設され、昭和36年には江熊野、久池井がそれぞれ組合営として創設され、給水を開始されました。

伸び続ける人口増加により将来予測される水不足に対処するため嘉瀬川ダム建設事業に参画するとともに、平野簡易水道、春日丘簡易水道、春日簡易水道を統合し、福田、惣座、平田、東山田、於保、久留間、吉富、今古賀、田端、大願寺、江熊野、久池井の12組合営簡易水道を合併することとし、平成4年に大和町上水道事業を発足しましたが、惣座、平田、久池井の3組合営簡易水道はその後合併することなく、現在も独立して簡易水道事業を継続しています。

その後、平成8年に横馬場地区高所配水池を新設し、平成12年には川上浄水場を整備し、7,610 m^3 /日の給水能力を有しています。

◎旧諸富町水道事業

旧諸富町の水道事業は、昭和32年に創設の認可を受け、筑後川から最大1,650 m^3 /日を取水し、筑後川の中州である大中島に浄水場を築造して昭和35年から給水を開始しました。しかし、取水地点が河口に近いこともあって、昭和38年には猛暑の影響で有明海からの塩水が逆流し、浄水処理不能となったことで水源を地下水に転換すべく調査し、昭和40年に深度215mの深井戸を大中島浄水場内に新設し、当面の水需要に対応しました。

しかし、その後も利用者の増加と生活環境の変化による水不足が生じ、また水源水質の不安定化が顕著となり、昭和47年以降、抜本的な計画変更を迫られることとなりました。

当時、既に筑後川総合開発に伴う新規都市用水配分も論議されており、旧諸富町においても恒久的水源として5,000 m^3 /日が確保されておりましたが、その処分が決定するまでの措置として、県営工業用水道事業からの暫定分水を水源とした浄水場の新設に着手し、昭和51年に完成しました。

これにより水道の安定給水が確保され、昭和55年には普及率も100%に達しました。昭和62年11月からは佐賀東部水道企業団用水の一部供用開始により、工業用水と併用の形で給水することとなり、平成6年4月に他の4町と共に佐賀東部水道企業団水道事業に統合し、経営を移管しました。

◎簡易水道事業

○大和町松梅北部簡易水道事業

平成10年に創設の認可を受け、平成13年5月から松梅北部地区に給水を開始し、192 m^3 /日の給水能力を有しています。

○大和町柚木飲料水供給施設

平成10年12月に新設し、平成13年5月から柚木地区に給水を開始し、25 m^3 /日の給水能力を有しています。当初、小規模水道として整備しましたが、1日最大給水量が20 m^3 /日を超えた場合、全て専用水道と解釈されていたことから、事業の種類について、平成15年3月に「専用水道」に変更しました。

○富士町南部簡易水道事業

平成15年2月に創設の認可を受け、平成16年4月から松瀬地区及び内野地区の一部に給水を開始し、108 m^3 /日の給水能力を有しています。

○富士町中央簡易水道事業

平成4年2月に認可を受け、古湯地区を中心に13大字地区の給水を図る事業として、嘉瀬川ダム貯留水から2,000m³/日の水利を求め（平成21年5月15日 水利使用許可）、第1期整備として平成23年度末に585m³/日の給水能力を有する施設整備を完了し、平成24年4月より、古湯地区に給水を開始しました。

残る第2期、第3期の整備については、平成27年2月に「佐賀市公共事業評価監視委員会」による事業再評価の結果、「残事業の中止が妥当である」との答申を受け、残事業の整備を中止しました。

以上の3簡易水道事業及び1飲料水供給施設について、平成17年10月の市町村合併により佐賀市環境課の所管する事業となり、名称をそれぞれ佐賀市大和簡易水道事業、佐賀市大和柚木専用水道、佐賀市富士南部簡易水道事業、佐賀市富士中央簡易水道事業に変更しました。その後、平成21年度より経営の一元化、管理の一体化のため簡易水道の所管を佐賀市水道局へ移管しています。

※佐賀市大和柚木専用水道については、平成19年1月に水道事業の位置付けを実態に合わせるため、事業の種類を「小規模水道（飲料水供給施設）」に、また、平成21年4月に簡易水道等施設整備費国庫補助金取扱要領に定義されている水道事業名に合わせるため、「飲料水供給施設」に変更しています。

◎佐賀市水道事業

佐賀市は、平成17年10月1日、平成19年10月1日の2度にわたり市町村合併を行いました。平成17年の1市3町1村との合併時には、それまでの旧佐賀市・旧大和町・旧諸富町の水道事業を統合し、新たに佐賀市水道事業として発足しました。しかしながら、諸富町については佐賀東部水道企業団の構成市町であったため、諸富町に係る水道事業の全般を佐賀東部水道企業団へ委託しました。また、平成19年の南部3町との合併においては、合併した町がそれぞれ異なる広域圏に属する水道企業団の構成市町であったため、事業統合は行わずに合併後、関係機関と協議することといたしました。

なお、諸富町に係る水道事業の委託に関しては、平成30年度末をもって委託を廃止しております。これは、諸富町における下水道工事の終了に伴い、これに伴う配水管の移設工事が終了、更には石綿管の更新工事も終了するなど、主要事業が一段落し、委託業務にかかる背景が当時と変わってきたこと、また、委託の廃止により、佐賀市と佐賀東部水道企業団の双方にとってメリットが生じると見込まれたためです。

水源事情については、水道事業の統合に伴い新たな水需給計画を作成した結果、旧大和町が新たな水源として予定していた5,000m³/日の嘉瀬川ダム使用権については不要であると判断し、水道水源開発施設整備事業の再評価結果に基づき、国土交通大臣にダム使用権設定の取り下げ申請を行いました。

一方、伸び悩む給水収益の一因として考えられる大口需要家の地下水を水源とした専用水道への移行に歯止めをかけるため、平成19年3月検針分から一定の水量を超えて使用する大口需要者についての料金値下げを実施いたしました。また、一般の需要家については水道水の安全性やおいしさを直接市民にPRし、水道を身近なものに感じていただけるよう、職員が出向いて水道の仕組み、水道水の安全性、家庭でできるおいしい水の飲み方などを分かりやすく説明する水道出前講座を実施するなど給水収益の確保に向けた様々な取り組みを行っています。また、水道局オリジナルボトル水「水とっと」の作製を平成21年度から開始し、災害時用の非常用飲料水としてだけでなく、水道水のPRにも活用しています。

平成 21 年 4 月から、平成 17 年の市町村合併以降、佐賀市環境課で所管をしていた 3 簡易水道事業及び 1 飲料水供給施設事業の地方公営企業法適用に伴い、佐賀市水道局に事務を移管するとともに会計を統合しました。また、水道事業の一本化を図るため策定した「簡易水道統合計画」に基づき、平成 27 年度末に市営の簡易水道 3 事業及び飲料水供給施設の 1 施設については事業を廃止し、佐賀市水道事業への統合について、平成 28 年 3 月 31 日付け厚生労働省発生食 0331 第 47 号により、計画給水人口 188,500 人、計画 1 日最大給水量 66,800m³の変更認可を取得しています。

平成 28 年 11 月 25 日、大正 5 年に通水を開始して 100 周年の節目を迎え、同日に『佐賀市水道 100 周年記念式典』を開催しました。また、「佐賀市水道 100 年誌」の発刊や公募による局章の決定等を行いました。

西佐賀水道企業団を含む佐賀県西部地区では、平成 25 年 8 月から佐賀西部広域水道企業団（用水供給事業）とその構成団体である 4 市 3 町 1 企業団（末端給水事業）との事業統合（令和 2 年 4 月 1 日）について協議が行われていましたが、この統合過程において、西佐賀水道企業団は解散となることから、佐賀西部広域水道企業団への統合参加の判断を西佐賀水道企業団の構成団体である佐賀市、小城市及び白石町のそれぞれで判断することとなりました。

検討の結果、平成 30 年 3 月、佐賀市は、西佐賀水道企業団の給水区域である佐賀市久保田町を佐賀市水道事業の給水区域とし、久保田町に必要な水量は佐賀西部広域水道企業団から全量受水する方針を決定しました。この決定により、令和元年度、厚生労働省に対し変更認可申請を行い、令和 2 年 3 月 26 日付け厚生労働省発生食 0326 第 5 号により、計画給水人口 201,500 人、計画 1 日最大給水量 91,700m³の変更認可を取得しています。

【佐賀市上下水道ビジョン】

平成24年4月から下水道事業が地方公営企業法の全部を適用し「佐賀市上下水道局」として新たに発足したことに加え、前身の「佐賀市水道ビジョン」の最終年度が平成26年度であったことから、平成27年3月に、平成27年度から平成36年度までを計画年度とした「佐賀市上下水道ビジョン」を策定しました。

水需要の低下による収入の減少や施設の老朽化に伴う改築修繕経費の増加という厳しい経営状況の中、「佐賀市上下水道ビジョン」では安全、災害、環境、お客様サービス、経営という5つの視点から、将来に渡って安全と安心を安定的に上下水道事業を展開していくことを基本方針に掲げています。

安全・災害面では、老朽管更新、耐震化を計画的に行うとともに、上水、下水それぞれの処理施設の耐震化を行います。

環境面では「佐賀市バイオマス産業都市計画」の一部として、下水から新たなエネルギーを生み出す事業の取り組みによりお客様から喜ばれる施設を目指しています。

お客様サービスの面では、窓口サービスの向上、出前講座によりお客様と直接接しながら上下水道事業のPR、ホームページや上下水道だよりによる情報の提供などの更なる充実を図っていきます。

経営面では、平成27年度末には簡易水道と上水道を統合し、事業の効率化を図りました。

また、料金・使用料の見直しを行い、将来の事業運営を見据えた経営の健全化を図ります。

将 来 像

安全と安心を未来へ

～信頼される上下水道を目指して～



基本方針

安全
■安心して飲める水の供給と適切な汚水の処理に努めます。
災害
■災害に強い上下水道の整備に努めます。
環境
■環境負荷を減らした水の循環と再生エネルギーの生産に努めます。
お客様サービス
■上下水道をお客様と共に考え、満足度の向上に努めます。
経営
■経営基盤の安定化に努めます。

【佐賀市上下水道局経営戦略】

平成27年3月に策定した「佐賀市上下水道ビジョン」を確実に実行していくには、より具体的・実践的な経営手段の策定が必要と判断し、平成29年3月に「佐賀市上下水道局経営戦略」を策定しました。

佐賀市上下水道局経営戦略の位置付けは、佐賀市上下水道ビジョンを実行するための経営手段であるため、その計画期間は、ビジョンに合わせて平成36年度までの8年間としています。ただし、将来的に想定される厳しい経営環境を見据える必要があるため、投資試算は1回以上の施設の更新サイクルを踏まえて100年間、財源試算は、事業の主たる財源である料金収入を見込むための基礎となる給水人口及び汚水処理人口について50年間で見込んでいます。つまり、50～100年先を見据えた上での計画期間8年ということになります。

令和2年3月には、下水道事業の経営戦略について、前回の経営戦略では未策定であった計画（公共下水道事業におけるストックマネジメント計画、管路・施設の耐震化計画、圧送管の強靱化計画）等を新たに反映し改訂を行っております。

今後も毎年度、進捗管理を行うとともに、適切な事後検証・見直しを実施し、「佐賀市上下水道ビジョン」の基本方針実現を目指します。

2 年表

年	月	旧佐賀市：上水道事業	年	月	旧大和町：上水道事業
明治					
	24	上水道計画、内務省による調査			
	42	水源地調査			
	44	水道布設調査費可決			
		海軍技師吉村長策 河川式水道の調査研究			
		工事費巨額のためさく井式水道を検討			
	45	2 神戸市水道技師長 佐野藤次郎に調査依頼			
		3 さく井式水道に決定。設計に着手			
大正					
元	10	野口能毅市長水道設計案及び国、県補助申請案市議会可決			
	2	5 内務、大蔵両省に認可申請			
		10 反対派内務、大蔵両省に不認可請願書提出			
	3	3 内務省水道布設認可			
		3 佐賀市水道事業予算可決			
		4 水道布設委員会設置			
		10 第三（日新）水源地工事着工			
		12 第一（循誘）水源地工事着工			
	4	2 第二（赤松）水源地工事着工			
		水質不良のため廃井。勸興に移転計画			
		8 第二（勸興）水源地工事着工			
	5	7 水道工事竣工前給水開始認可			
		8 佐賀市水道課設置			
		9 一部給水開始			
		11 給水開始認可。通水式(25日)			
	9	8 第四（赤松）水源地復活利用認可			
	11	6 " 竣工			
		7 " 給水開始			
		10 神野村合併			
昭和					
	21	一日 8 時間の給水制限。一部断水			
		4 水道料金改定			
	22	4 "			
	23	1 "			
	23	一日 2 時間の給水制限。管末は終日断水			
	24	一日 2 時間の給水制限。管末は終日断水			
		4 水道料金改定			
	25	11 上水道事業拡張建設本部設置			
	25	11 佐賀土地改良区（旧大井手土地改良区）に 5,000m ³ /日取水申し入れ			
	26	4 水道料金改定			
		9 佐賀土地改良区側の覚書案（5,000m ³ /日）で合意、調印			
		市議会覚書案を否決し、改訂を要求			

年	月	旧佐賀市：上水道事業	年	月	旧大和町：上水道事業
26	10	応急拡張工事着工			
27	4	水道料金改定			
	10	地方公営企業法適用（職員数48名）			
28	4	水道料金改定			
29	3	神野浄水場完成（処理能力5,000m ³ /日）			
	3	循誘水源地廃止			
	3	高木瀬、兵庫、巨勢、西与賀、嘉瀬村合併			
	3	嘉瀬新村簡易水道事業引継ぎ			
	5	水道料金改定			
	10	北川副、本庄、鍋島、金立、久保泉村合併			
30	3	改訂覚書案に合意、調印（効力発生日29年4月1日）			
	4	蓮池町合併			
	10	蓮池町簡易水道事業引継ぎ			
	10	循誘水源地処分し、循誘公民館に譲渡			
31	1	南部地区簡易水道着工（31年9月30日本庄水源地完成）			
	4	水道部となる。松原一丁目に移転			
	11	配水管拡張工事着工（32年12月30日竣工）	昭和		
32	12	東部地区拡張工事着工（34年3月31日竣工）	32	12	平野部落簡易水道を引き継ぎ、平野簡易水道を設立
				12	春日丘部落簡易水道を引き継ぎ、春日丘簡易水道を設立
34	4	西部地区拡張工事着工（36年12月20日竣工）			
	4	高木瀬、鍋島水源地完成	34	9	尼寺部落簡易水道を引き継ぎ、春日簡易水道を設立
37	8	地下水規制法施行			
38	10	3課8係となる			
39	4	水道料金改定			
40	1	佐賀土地改良区（旧嘉瀬川土地改良区連合）との間で30,000m ³ /日の取水交渉成立			
40	3	第一期拡張工事認可			
	3	多布施川水利権許可（35,000m ³ /日：佐賀県知事許可）			
	10	水道料金徴収事務委託となる			
41	1	第一期拡張工事着工			
	5	3課1事務所11係となる			
	5	城南圧送所運転開始			
42	1	佐賀市管工事協同組合法人化	42	4	野口簡易水道を設立
	5	水道ガス局水道部となる。3課1事務所12係			
	5	城東圧送所運転開始			
43	5	松原二丁目、旧公会堂に仮事務所として移転			

年	月	旧佐賀市：上水道事業	年	月	旧大和町：上水道事業
43	11	兵庫水源地廃止			
44	4	水道料金改定			
	7	城西圧送所運転開始			
	7	本庄水源地運転中止			
	10	嘉瀬水源地運転中止			
	12	蓮池水源地運転中止			
45	2	佐賀土地改良区との間で新たに50,000m ³ /日の取水について合意			
	3	赤松水源地県に売却			
	3	第二期拡張工事認可			
	4	〃 着工			
	6	多布施川水利権許可（85,000m ³ /日：佐賀県知事許可）			
	8	嘉瀬、蓮池水源地応急運転（10月まで）			
	9	水道局庁舎、城内二丁目に完成			
46	8	本庄、嘉瀬、蓮池水源地応急運転（10月まで）			
47	1	東与賀町に分水開始			
	3	5課16係となる			
48	4	水道ガス局分離、水道局となる			
	5	臭気対策のため粉末活性炭の注入を始める			
	9	勸興、日新水源地廃止			
	11	嘉瀬水源地市に譲渡			
49	4	5課17係となる			
	4	城東圧送所閉鎖			
	10	蓮池水源地市に譲渡			
50	3	第二期拡張工事竣工			
	3	第三期拡張工事認可			
	4	第三期拡張工事着工	50	4	水道料金改定
	4	佐賀東部水道企業団発足			
	8	水道料金改定		10	春日簡易水道第一期拡張事業
51	4	隔月検針・徴収制度開始			
	4	検針業務委託実施			
	4	城南圧送所閉鎖			
	9	6課1室19係となる			
52	3	神野第2浄水場完成			
	3	神野浄水場旧施設（5,000m ³ /日）廃止			
	6	日新水源地用地売却			
53	4	勸興水源地市に売却			
	8	節水対策協議会設置（11日から10月1日まで）			
	10	城西圧送所閉鎖			
54	5	高木瀬、鍋島水源地運転休止			
	9	金立圧送所完成			

年	月	旧佐賀市：上水道事業	年	月	旧大和町：上水道事業
55	3	第三期拡張工事竣工			
	4	水道料金改定。加入金制度新設			
	4	配水施設整備事業着工			
57	6	北山ダム利水関係団体渇水対策協議会及び水道局渇水対策委員会設置（30日から7月13日まで）			
	7	長崎大水害給水支援			
	7	多布施川水利権許可（85,000m ³ /日：九州地方建設局長許可）			
	9	金立高所配水池完成。通水式（21日）			
59	3	配水コントロール・テレメータ設備完成			
	4	第二期配水施設整備事業着工			
	4	水道料金及び加入金改定			
	4	水道料金計算システム導入			
	8	佐賀市異常日照り対策本部及び水道局渇水対策本部設置（13日から8月23日まで）			
			60	4	水道料金改定
				10	野口簡易水道を春日簡易水道へ統合
60	12	流水占用料の徴収（建設省）及び水源税の創設（林野庁）見送りとなる			
	12	城東圧送所用地一部売却			
61	1	城西圧送所用地売却			
			61	4	平野簡易水道を春日簡易水道へ統合
	11	通水70周年記念式典（25日）			
	12	森林河川緊急整備税新設見送りとなる			
62	1	城東資材倉庫一部売却			
			62	2	春日第3水源地用地確保（春日簡易水道）
	3	鍋島水源地一部売却			
	10	若宮三丁目に新庁舎新築工事着工		10	春日丘簡易水道を春日簡易水道へ統合
	12	高木瀬水源地一部売却			
63	3	粉末活性炭注入装置及びPAC注入装置更新			
	4	水道料金及び加入金改定			
	4	鍋島水源地用地売却			
	6	神野第2浄水場用地一部売却			
	8	水道局庁舎完成			
	9	旧水道局庁舎（城内）用地売却			
	11	城東資材事務所用地売却	63	11	集中監視装置設置（春日簡易水道）
				11	嘉瀬川ダムに関する取水権確保を県へ陳情
平成			平成		
元	4	消費税法の施行に伴い水道料金及び加入金改定	元	4	水道料金改定
	9	給水管を鉛管からポリエチレン管に変更			
	10	水道料金システム導入			
			2	2	春日第2配水池新設（春日簡易水道）

年	月	旧佐賀市：上水道事業	年	月	旧大和町：上水道事業	年	月	簡易水道事業
2	3	多布施川水利権許可 (85,000m ³ /日：九州地方 建設局長許可)						
	6	庁舎内に中央操作室完成	2	12	春日第3水源地新設（春日 簡易水道）			
3	3	配水コントロール・テレメー タ子局（10か所）増設						
	4	西佐賀水道企業団に分水開 始						
	10	上下水道料金同時徴収開始						
	12	PH調整施設竣工	3	12	嘉瀬川ダム建設に関する基 本計画の通知	4	2	事業認可（富士中央簡易水 道）
4	2	佐賀東部水道企業団から試 験受水						
	3	配水管整備事業認可	4	3	春日第2浄水場新設（春日 簡易水道）			
	4	佐賀東部水道企業団から受 水開始	4		大和町上水道事業認可（第 2期拡張事業）			
	4	水道施設管理システム構築 （6年度まで）						
			5		春日第4水源地新設			
	9	集金制の廃止						
	12	水道料金及び加入金改定						
6	3	次亜塩素酸ナトリウム注入 設備竣工						
	4	3階建直結給水開始						
7	2	阪神淡路大震災復旧支援 （2月2日から3月3日ま で）						
8	4	東与賀町への分水を停止	8	8	横馬場地区高所配水池新設			
				11	水道料金改定			
9	4	消費税法の改正に伴い水道 料金及び加入金改定	10	4	第三期拡張事業認可			
				6	川上第5水源地用地購入	10	12	事業認可（大和簡易水道）
11	3	上水道工事積算システム導 入	11	3	川上第3浄水場井戸竣工		12	小規模水道布設工事設計確 認通知（大和飲料水供給施 設）
	5	6課1室20係となる		5	川上第2配水池・管理道路 用地購入			
	11	水道料金システム更新						
12	3	情報ネットワークシステム 導入	12	3	川上浄水場浄水施設・第2 配水池施設竣工	12	3	取水地点の追加に伴う変更 認可（大和簡易水道）
	3	多布施川水利権許可 (85,000m ³ /日：九州地方 建設局長許可)		3	遠方監視制御装置竣工（川 上浄水場）			
			4		川上浄水場給水開始			

年	月	旧佐賀市：上水道事業	年	月	旧大和町：上水道事業	年	月	簡易水道事業
			12	5	水道料金改定	12	5	水道料金改定（大和簡易水道・大和飲料水供給施設）
12	6	水道料金改定						
	10	資材管理システム導入						
	12	ハンディーターミナル導入						
13	2	水道施設管理システム更新						
	3	西佐賀水道企業団への分水を停止				13	3	給水区域の拡大に伴う変更認可（大和簡易水道）
							5	給水開始（大和簡易水道・大和飲料水供給施設）
	8	城南圧送所用地、市へ返却						
	10	ホームページ開設						
14	3	北川副受水地購入	14	3	川上浄水場原水処理施設竣工			
	4	鉛給水管更新事業の開始						
	4	神園水道管布設箇所用地購入				14	5	事業の再評価実施（富士中央簡易水道）
15	1	環境マネジメントシステム（ISO14001）取得				15	2	事業認可（富士南部簡易水道）
							3	専用水道に変更（大和飲料水供給施設）
	4	工場用料金新設						
	10	排水処理設備更新						
	12	本庄水源地売却	16	3	川上浄水場凝集沈殿槽増設			
				3	嘉瀬川ダム建設に関する基本計画の変更通知			
						16	4	給水開始（富士南部簡易水道）
				5	水道料金改定		5	水道料金改定（大和簡易水道・大和飲料水供給施設）
17	3	第三次佐賀市行政改革推進会議 提言						
	3	福岡県西方沖地震発生						
	9	宮崎市台風被害給水支援	17	9	大和町水道事業経営の廃止許可			
	9	佐賀市水道事業経営の廃止						

年	月	上水道事業	年	月	簡易水道事業
17	10	市町村合併に伴う事業統合（合併創設認可）	17	10	市町村合併に伴い佐賀市環境課で所管（水道局へ事務委任）
	10	6課1事務所1室21係となる			
18	4	水道料金改定（事業統合に伴う）			
	4	6課1事務所1室15係となる			
	8	嘉瀬川ダム使用権に関する水道施設整備事業の再評価実施	19	1	小規模水道に変更（大和飲料水供給施設）
				2	事業の再評価実施（富士中央簡易水道）
19	3	佐賀市水道ビジョン策定			
	3	水道料金改定（大口使用者対象）			
	4	4課1事務所1室12係となる			
	4	水道局広報誌「水道だより」定期発行開始			
	6	嘉瀬川ダム使用権の設定申請の取り下げ（通知）			
	11	幹線配水管更新開始（布設替工事は20年度から）			
20	1	電算システム改修（バーコード導入）	20	4	第1期整備事業着工（富士中央簡易水道）
				6	簡易水道事業統合計画書策定及び提出（厚生労働省、総務省、県知事）
21	3	配水コントロールシステム更新	21	4	地方公営企業法適用に伴い水道局へ事務移管
	4	佐賀市水道局ボトル水「水とっと」作製			
	4	営業関連業務委託（第1期）実施		4	飲料水供給施設に変更（大和飲料水供給施設）
	4	4課2室10係となる	21	5	嘉瀬川水系嘉瀬川水利権許可（2,000m ³ ／日：九州地方整備局長許可） 許可期限：平成31年3月31日
	7	佐世保市台風被害給水支援（7月27日から30日まで）			
	9	緊急貯水槽設置（嘉瀬小学校 容量50m ³ ）			
22	10	嘉瀬川水系多布施川水利権許可（1年間） （85,000m ³ ／日：九州地方整備局長許可）			
23	3	佐賀市水道ビジョン改訂	23	4	水道料金改定（上水道事業と統一）
	3	東日本大震災給水支援（3月14日～23日）			
	4	水道料金改定（合併後の料金格差解消のため）		11	事業の再評価実施（富士中央簡易水道）
	11	高木瀬水源地売却	24	3	第1期整備事業竣工（富士中央簡易水道）
24	3	上下水道統合に伴う電算システム更新（企業会計、料金、人事給与システム）			
	4	水道料金等コンビニエンスストア収納開始			
	4	下水道事業との組織統合により7課1室19係（雨水事業対策室及び7事務所除く）の佐賀市上下水道局となる			
	4	営業関連業務委託（第2期）実施			
25	3	太陽光発電システム竣工（神野第2浄水場内）			
	11	嘉瀬川水系多布施川水利権許可（85,000m ³ ／日：九州地方整備局長許可） 許可期限：平成33年3月31日			
26	4	消費税法の改正に伴い、水道料金及び加入金改定	27	2	事業の再評価実施（富士中央簡易水道）第2～3期整備事業の中止を決定する
27	3	佐賀市上下水道ビジョン策定			
	4	営業関連業務委託（第3期）実施			
28	1	大寒波による時間断水（大和地区：最大6,000戸）	28	3	簡易水道事業を廃止、水道事業へ統合認可変更・取得

年	月	水道事業
28	4	水循環部・下水プロジェクト推進部の2部制を導入し、2部7課1室23係（雨水事業対策室除く）となる
	4	熊本地震給水・復旧支援（4月15日～5月23日）
	11	佐賀市水道100周年記念式典開催
29	3	佐賀市上下水道局経営戦略策定
	4	下水プロジェクト推進部に下水道企画室を新設し、2部7課2室24係（雨水事業対策室除く）となる
	4	経営戦略に基づく「重要管路耐震化30年プラン」実行
	4	経営戦略に基づく「老朽管70年プラン」実行
	9	九州で初となる断水訓練実施
30	7	日本水道協会九州地方支部総会を佐賀市で開催
	7	平成30年7月豪雨災害給水派遣（7月9日～7月27日）尾道市、三原市
	12	佐賀市及び佐賀東部水道企業団における諸富町の水道事業に関する事務の委託を廃止（廃止：平成31年3月31日）
31	2	水利権（嘉瀬川水系嘉瀬川）の更新申請（2,000m ³ /日⇒585m ³ /日）
	4	諸富町の水道事業を直営化
令和		
元	8	8月28日の令和元年8月豪雨に伴う土砂災害により、金立高所配水池までの送水管及び配水管が被災し、金立町大字金立及び久保泉町大字川久保の一部（約750戸）で、8月30日まで断水
2	3	水利権（嘉瀬川水系嘉瀬川）の許可（585m ³ /日） 許可期限：令和11年3月31日
	3	取水規程（嘉瀬川水系嘉瀬川）の承認
	3	久保田町を給水区域とする水道事業変更認可の取得
	4	久保田町の水道事業が佐賀市の給水区域となる

3 事業経過

(1) 水道事業

〔旧佐賀市〕

事業名	着工年月日	竣工年月日	工事費 (千円)	備考 (対象地域)
創設	大正3年10月31日	大正11年6月	562	全市
応急拡張	昭和26年10月1日	昭和29年3月31日	153,273	全市
嘉瀬新村簡易水道	昭和27年9月1日	昭和28年3月31日	6,132	嘉瀬
蓮池町簡易水道	昭和29年3月9日	昭和30年3月31日	27,227	蓮池
南部地区簡易水道	昭和31年1月10日	昭和31年9月30日	20,820	本庄
配水管拡張	昭和31年11月20日	昭和32年12月30日	23,611	神野
東部地区上水道	昭和32年12月25日	昭和34年3月31日	44,073	兵庫
西北部地区上水道	昭和34年4月10日	昭和36年12月20日	66,139	高木瀬、鍋島
第一期拡張	昭和41年1月10日	昭和45年3月31日	941,550	全市
第二期拡張	昭和45年4月1日	昭和50年3月31日	1,558,555	全市
第三期拡張	昭和50年4月1日	昭和55年3月31日	3,453,965	全市
配水施設整備	昭和55年4月1日	昭和59年3月31日	1,604,152	全市、 未給水地区
第二期配水施設整備	昭和59年4月1日	平成3年3月31日	3,007,390	全市
配水管整備	平成3年4月1日	平成13年3月31日	5,828,306	全市
配水管整備※	平成13年4月1日	平成18年3月31日	1,175,301	全市

〔旧大和町〕

事業名	着工年月	竣工年月	工事費 (千円)	備考
創設	昭和34年9月	昭和35年9月	14,150	春日簡易水道
第1次拡張事業	昭和56年1月	昭和57年4月	103,434	春日簡易水道
第2次拡張事業※	平成4年4月	平成24年3月	3,418,740	大和町上水道
第3次拡張事業※	平成10年4月	平成24年3月	943,260	大和町上水道

※〔旧佐賀市〕配水管整備事業の工事費に関しては平成17年度分まで、〔旧大和町〕第2次拡張工事、第3次拡張工事の工事費に関しては、平成18年度分までを積み上げ。

〔佐賀市〕

事業名	着工年月	竣工年月	工事費 (千円)	備考 (対象地域)
合併創設	平成17年10月	平成24年3月	2,100,000	全市
配水管整備	平成18年4月	平成29年3月	2,363,124	全市
簡易水道統合	平成28年4月	平成43年3月	12,153,693	全市
管路耐震化30年プラン	平成29年4月	現在	3,280,969	全市
老朽管70年プラン	平成29年4月	現在	330,324	全市
第一期拡張 (久保田町統合)	令和2年4月	令和13年3月	0	全市

(2) 旧簡易水道事業

〔旧大和簡易水道〕

事業名	着工年月	竣工年月	工事費 (千円)	備考 (対象地域)
創設	平成11年3月	平成13年3月	382,450	大和町松梅北部
区域拡張	平成13年10月	平成15年3月	150,465	大和町梅野及び 富士町梅野

〔旧大和飲料水供給施設〕

事業名	着工年月	竣工年月	工事費 (千円)	備考 (対象地域)
新設	平成11年5月	平成13年3月	125,354	大和町柚木

〔旧富士中央簡易水道〕

事業名	着工年月	竣工年月	工事費 (千円)	備考 (対象地域)
創設(第1期整備)	平成4年2月	平成24年3月	2,381,694	富士町古湯
うちダム負担金	平成4年2月	平成24年3月	1,076,460	
うち施設整備費	平成20年4月	平成24年3月	1,305,234	

4 事業の推移

上段：上・簡水合算
中段：上水道事業
下段：簡易水道事業

項目	年度 単位	平成27年度	前年度 対 比	平成28年度	前年度 対 比	平成29年度	前年度 対 比	平成30年度	前年度 対 比	令和元年度	前年度 対 比
行政区域内人口	人	234,621	99.8	234,152	99.8	233,341	99.7	232,629	99.7	231,896	99.7
行政区域内戸数	戸	97,366	101.0	98,392	101.1	99,221	100.8	100,231	101.0	101,132	100.9
給水区域内人口	人	196,316 195,145 1,171	99.8 99.8 98.0	196,332	100.0	196,011	99.8	195,856	99.9	195,630	99.9
給水区域内戸数	戸	83,800 83,340 460	100.9 100.9 101.8	84,766	101.2	85,577	101.0	86,517	101.1	87,353	101.0
給水人口	人	189,688 189,027 661	100.1 100.1 101.7	190,085	100.2	189,911	99.9	189,847	100.0	189,754	100.0
給水世帯数	世帯	81,203 80,939 264	101.2 101.2 105.6	82,282	101.3	83,116	101.0	84,058	101.1	84,923	101.0
普及率	%	96.6 96.9 56.5	100.3 100.3 103.8	96.8	100.2	96.9	100.1	96.9	100.0	97.0	100.1
年間給水量	m³	22,482,956 22,390,491 92,465	106.2 106.2 99.5	22,504,678	100.1	22,005,906	97.8	21,841,411	99.3	21,634,202	99.1
1日最大給水量	m³	H28.1.26 76,704 H28.1.26 76,251 H28.1.27 560	123.3 123.0 154.7	H28.7.21 67,740	88.3	H29.7.13 64,117	94.7	H30.7.26 65,307	101.9	R1.7.31 63,028	96.5
1日平均給水量	m³	61,429 61,176 253	105.9 105.9 99.2	61,657	100.4	60,290	97.8	59,839	99.3	59,110	98.8

(注)行政区域内人口及び戸数以外の項目については、川副地区・東与賀地区及び久保田地区の実績を除いた数値

上段：上・簡水合算
中段：上水道事業
下段：簡易水道事業

項目	年度	単位	平成27年度	前年度 対 比	平成28年度	前年度 対 比	平成29年度	前年度 対 比	平成30年度	前年度 対 比	令和元年度	前年度 対 比
1人1日最大給水量		L	404 328 548	123.2 100.0 98.4	356	88.1	338	94.9	344	101.9	332	96.6
1人1日平均給水量		L	324 324 383	105.8 105.8 97.6	324	100.2	317	97.9	315	99.3	312	98.8
年間有収水量		m³	19,746,455 19,674,320 72,135	100.7 100.6 107.4	19,863,343	100.6	19,809,187	99.7	19,690,475	99.4	19,565,972	99.4
有収率		%	87.8 87.9 78.0	94.7 94.8 107.9	88.3	100.6	90.0	101.9	90.2	100.2	90.4	100.2
配水管総延長		m	999,331 982,130 17,201	100.6 100.6 100.0	1,000,591	100.1	1,001,060	100.0	1,002,824	100.2	1,006,244	100.3
年間取水量 (受水含む)		m³	23,569,516 23,470,358 99,158	102.6 102.6 98.5	23,640,413	100.3	22,910,009	96.9	22,687,844	99.0	22,371,796	98.6
1日最大取水量		m³	H28.1.26 95,331 H28.1.26 94,920 H28.1.27 561	137.8 137.6 113.8	H28.7.21 72,089	75.6	H29.7.11 68,929	95.6	H30.7.17 69,259	100.5	R1.6.25 66,168	95.5
年間受水量		m³	8,525,837 8,525,837 -	100.3 100.3 -	8,492,672	99.6	8,652,717	101.9	8,592,065	99.3	8,632,889	100.5
1日平均受水量		m³	23,295 23,295 -	100.1 100.1 -	23,268	99.9	23,706	101.9	23,540	99.3	23,587	100.2
1日協定水量		m³	39,535 39,535 -	100.0 100.0 -	39,535	100.0	39,703	100.4	39,703	100.0	39,703	100.0

(注)行政区域内人口及び戸数以外の項目については、川副地区・東与賀地区及び久保田地区の実績を除いた数値

第3章. 上水道編

第2節 施 設

1 施設の所在地一覧

施 設 の 名 称		概 要	
		所 在 地	施 設 規 模 等
① 上下水道局 庁舎		佐賀市若宮三丁目6番60号	RC5階建 延床面積:3,689.72㎡
佐賀地区	② 神野浄水場	佐賀市若宮三丁目6番60号	水源:表流水(嘉瀬川水系多布施川) 処理能力:50,000㎥/日・配水池総容量:20,000㎥ 敷地面積:20,335.82㎡
	③ 神野第2浄水場	佐賀市御本町3番1号	水源:同上(神野浄水場を経由) 処理能力:35,000㎥/日・配水池容量:10,000㎥ 敷地面積:14,350㎡
	④ 金立圧送所	佐賀市金立町大字千布 3164番地、3159番地1	ポンプ井容量:RC 62.7㎥ 敷地面積:1,519.96㎡
	⑤ 金立高所配水池	佐賀市金立町大字金立 3413番地9	配水池容量:PC2槽式 総容量1,500㎥ 敷地面積:3,725㎡
	⑥ 春日第1浄水場 第1水源地 (春日第1浄水場内)	佐賀市大和町大字尼寺 1532番地4	水源:第1、第2水源地より移送 処理能力:2,920㎥/日
大和地区	⑦ 第2水源地		水源:深層地下水(深井戸※1 100m) 取水能力:1,420㎥/日
	⑧ 春日第2浄水場 第3水源地 (春日第2浄水場内)	佐賀市大和町大字久池井 3494番地6	水源:深層地下水(深井戸※1 120m) 取水能力:1,500㎥/日
	⑨ 第4水源地		水源:第3、第4水源地より移送 処理能力:2,380㎥/日
	⑩ 川上浄水場 第5水源地 (川上浄水場内)	佐賀市大和町大字東山田 3510番地1、3510番地2	水源:深層地下水(深井戸※1 100m) 取水能力:800㎥/日
	⑪ 春日配水池		水源:第5水源地 処理能力:2,310㎥/日
	⑫ 大願寺ブースター ポンプ場	佐賀市大和町大字久池井 3596番地7	水源:表層地下水(浅井戸※2 13.5m) 取水能力:2,310㎥/日
	⑬ 川上配水池	佐賀市大和町大字川上 4093番地2、4093番地3	配水池容量:PC1,000㎥×2基
	⑭ 横馬場圧送所	佐賀市大和町大字川上 4517番地他	水中ポンプ φ125mm×15kW×1台 (川上配水池への送水施設)
	⑮ 横馬場高所配水池	佐賀市大和町大字久留間 4644番地2	配水池容量:PC2槽式 総容量1,750㎥
		佐賀市大和町大字久留間 5050番地23	水中ポンプ φ40mm×5.5kW×2台 (横馬場高所配水池への送水施設)
			配水池容量:RC2槽式 総容量105㎥

※1 深井戸とは被圧帯水層から取水する井戸であり、一般的には深さ30m以上の地下水を汲み上げる井戸とされる。

※2 浅井戸とは不圧帯水層から取水する井戸であり、一般的に深さ10mから30m以内の地下水を汲み上げる井戸とされる。

施 設 の 名 称			概 要	
			所 在 地	施 設 規 模 等
大和地区	⑯ 大和柚木水道施設	大和柚木水源地取水施設	佐賀市大和町大字松瀬 字庵ノ字土4051番地3	水 源:深層地下水(深井戸 ^{※1} 100m) 取水能力:24.48m ³ /日
		大和柚木水源地配水施設	佐賀市大和町大字松瀬 字庵ノ字土4045番地3	配水池容量:RC2槽式 総容量55m ³
	⑰ 松梅北部水道施設	松梅北部第1水源地	佐賀市大和町大字松瀬 字宇土3237番地4	水 源:深層地下水(深井戸 ^{※1} 100m) 取水能力:75.60m ³ /日 *現在、休止中
		松梅北部浄水池 (第1水源地内)		構造形式:ステンレスパネル 1池式 総容量 96m ³
		松梅北部第2水源地	佐賀市大和町大字松瀬 字日田3711番地1	水 源:深層地下水(深井戸 ^{※1} 107m) 取水能力:134m ³ /日
		松梅北部配水池 (第2水源地内)		構造形式:ステンレスパネル仕様 2槽式 総容量135m ³
		松梅北部第3水源地	佐賀市大和町大字松瀬 字宇土3489番地1	水 源:深層地下水(深井戸 ^{※1} 107m) 取水能力:58m ³ /日
		松梅北部低区配水池	佐賀市大和町大字梅野 字原2010番地4、 2010番地5	構造形式:ステンレスパネル電解滅菌室付 1槽式 総容量100m ³
富士地区	⑱ 富士南部水道施設	富士南部水源地取水施設	佐賀市富士町大字内野 字薬師18番1	水 源:深層地下水(深井戸 ^{※1} 50.5m) 取水能力:108m ³ /日
		富士南部第1配水池 (取水施設内)		構造形式:FRP製 2槽式 総容量97.5m ³
		富士南部第2配水池	佐賀市富士町大字内野 字薬師2番5	構造形式:ステンレスパネル機械室付 2槽式 総容量30m ³
	⑲ 富士中央水道施設	富士中央取水ポンプ場	佐賀市富士町大字小副 川2341番地1、2348番 地、2349番地2	水 源:ダム・湖沼水(嘉瀬川ダム) 取水能力:585m ³ /日
		富士中央浄水場	佐賀市富士町大字古湯 字大河内3074番地1・ 3075番地・3076番地1・ 3080番地1・1891番地3	水 源:富士中央取水ポンプ場より送水 処理能力:585m ³ /日 敷地面積:4470.97m ²
		富士中央配水池 (中央浄水場内)		配水池容量: P C 2 槽式 総容量440m ³
		貝野送水ポンプ場	佐賀市富士町大字古湯 2201番地7	立型多段ポンプ φ25mm×2.2kW×2台 (貝野配水池への送水施設)
		貝野配水池	佐賀市富士町大字古湯 字野畑1891番地1	構造形式:ステンレスパネル仕様 2槽式 総容量15.7m ³

2 位置図

名 称	
①	上下水道局庁舎
②	神野浄水場
③	神野第2浄水場
④	金立圧送所
⑤	金立高所配水池
⑥	春日第1浄水場（第1水源地含む）
⑦	第2水源地
⑧	春日第2浄水場（第3水源地含む）
⑨	第4水源地
⑩	川上浄水場（第5水源地含む）
⑪	春日配水池
⑫	大願寺ブースターポンプ場
⑬	川上配水池
⑭	横馬場圧送所
⑮	横馬場高所配水池
⑯	大和柚木水道施設
⑰	松梅北部水道施設
⑱	富士南部水道施設
⑲	富士中央水道施設

令和2年4月1日現在



3 浄水場施設

神野浄水場

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模				
総合運用管理	監視センター	配水管理コントロールシステム	上水道、簡易水道施設の浄水処理や水運用全般の管理監視				
		薬品注入システム	神野浄水場、神野第2浄水場での薬品の注入制御管理				
		監視カメラ防犯システム	神野浄水場をはじめ各施設に監視カメラを設置しての防犯対策			13台	
浄水場施設	取水設備	取水口	鉄筋コンクリート 4.6m×7.3m×5.0m			1か所	
		沈砂池	12.3m×42.7m×5.5m 容量 1,755m³			1池	
		ポンプ井	12.3m×3.65m×4.6m 容量 206m³			1池	
		取水ポンプ	立軸片吸込渦巻型ポンプ			4台	
		取水流量計	超音波流量計 φ 600mm			1台	
	沈殿設備	高速凝集沈殿池	上向流式脈動型真空塔方式 21.0m×18.4m×4.5m			2池	
	ろ過池設備	急速ろ過池	重力式開放型ろ過池 6.45m×6.4m (41.28m²) ろ過速度 151m/日 (計画最大)			8池	
		表洗ポンプ	横軸両吸込渦巻型 18.5kW 2.3m³/分 H=30.0m			1台	
		逆洗ポンプ	立軸片吸込渦巻型 80.0kW 20.5m³/分 H=17.2m			1台	
	配水設備	配水池	No.1 32.0m×48.0m×3.5m 容量 5,300m³		1池		
			No.2 28.0m×48.0m×3.5m 容量 4,700m³		1池		
			No.3 72.0m×41.0m×3.5m 容量 10,000m³		1池		
		ポンプ井	18.0m× 9.0m×4.5m 容量 729m³			1池	
		配水ポンプ	横軸両吸込渦巻型 φ 350mm×15.7m³/分×180kW H=48m 液体抵抗器による速度制御			3台	
		配水流量計	電磁式流量計 φ 500mm			1台	
		制御方式	市内末端圧設定による台数・速度自動配水制御 末端圧情報:TM/TC回線 TM子局市内11か所 (大和地区除く)			1式	
	薬品注入設備	原水pH調整	炭酸ガス注入設備	系列切換：30Kg/本 A系(8本)、B系(7本)、C系(7本)の3系列 集合装置：TN - 50 CN (ヒーター付) 流 量：Max 50 L/分			1式
		凝集	PAC注入設備 (ポリ塩化アルミニウム)	プログラマブル式調節計			
				貯槽 φ 2.0m×3.5m 容量 10m³	2槽		
				ダイヤフラム式注入ポンプ 0.4kW 120～600cc/分	4台		
		消毒	次亜塩素酸注入設備	インバータ制御による比例注入方式			
				貯蔵タンク PE 8.0m³	2槽		
				ポンプ(No.1・5) ギア式 0.4kW 1.0L/分(最大)	2台		
				ポンプ(No.2・3・4) 往復動式 0.1kW 1.0L/分(最大)	3台		

浄水処理施設	薬品注入設備	浄水pH調整 消石灰注入設備	注入装置 注 入 率 MAX6mg/L 最大処理量20,000m³/日 貯 槽 φ2.42m×5.65m 容 量 7.2m³	1基
			注入ポンプ(神野浄水場用) 水中ポンプ2.2kW 8.2m³/時	1台
			注入ポンプ(神野第2浄水場用) 水中ポンプ1.5kW 5.6m³/時	1台
			2次溶解水ポンプ 3.75kW 0.35m³/分 H=20m	1台
		臭気除去	バッチ式スラリー注入方式 溶解槽 容 量 10m³	2槽
			スラリー注入ポンプ 2.2kW 20L/分 H=30m	2台
	排水処理設備	排水池	25m×10m×4m 容 量 1,000m³	1池
			常用 自吸式ポンプ 3.7kW 1.0m³/分 H=13m	2台
			予備 自吸式ポンプ 15.0kW 4.9m³/分 H=13m	1台
		排泥池	6.0m×4.0m×5.0m 容 量 108m³	1池
			水中ポンプ 5.5kW 0.5m³/分 H=28m	2台
		調整排水池	25.0m×5.0m×3.5m 容 量 437.5m³	2池
			水中ポンプ 7.5kW 0.84m³/分 H=20m	2台
			搔寄機 (水中牽引式) 0.75kW	2台
		濃縮槽	汚泥濃縮槽 φ11m×3.5m 容 量 332m³	2槽
		濃縮汚泥貯留槽	3.7m×3.7m×2.5m 容 量 22.5m³	1槽
			移送用スラリーポンプ 3.7kW 0.35m³/分 H=15m	1台
		天日乾燥床	床面積317m² 容 量317m³×1床	
電気設備	受電所	受電電圧 6,600V 常用・予備切換式	2回線	
		契約電力 500kW		
建屋	管理本館	RC 3階建 (一部地下1階) 延床面積A=985.50m²		
	排水処理棟	鉄骨2階建 延床面積A=256.00m²		
	取水ポンプ室	RC 1階建 延床面積A= 77.29m²		
	消石灰注入室	鉄骨2階建 延床面積A=115.00m²		

神野第2浄水場

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模		
浄 水 処 理 施 設	取 水 流 量 計		超音波流量計 φ700mm		1台
	沈 殿 設 備	着 水 井	6.5m×1.8m×6.6m	容量 77m ³	1池
		サ ー ジ ン グ 槽	6.5m×2.7m×1.4m	容量 24m ³	1池
		高 速 凝 集 沈 殿 池	上向流式脈動型回転弁方式	22.0m×25.8m×4.5m	1池
			回転弁 φ800mm 2.2kW 0.5~2rpm		2台
	ろ 過 池 設 備	急 速 ろ 過 池	重力式開放型ろ過池(グリーンリーフフィルター) 4.1m×8.2m(33.6m ²) ろ過速度 130m/日(計画最大)		8池
		表 洗 ポ ン プ	立軸片吸込渦巻型	18.5kW 2.02m ³ /分 H=35m	1台
		補 給 水 ポ ン プ	立軸片吸込渦巻型	22.0kW 10.00m ³ /分 H= 9m	1台
	配 水 設 備	配 水 池	64.0m×40.0m×4.0m	容量 10,000m ³	1池
		ポ ン プ 井	27.5m×9.2m×4.0m	容量 1,000m ³	1池
		配 水 ポ ン プ	立軸片吸込渦巻型 φ250mm×10.4m ³ /分×120kW H=48m 液体抵抗器による速度制御		2台
			横軸両吸込渦巻型 φ450mm×20.8m ³ /分×220kW H=48m 液体抵抗器による速度制御		1台
		配 水 流 量 計	電磁式流量計 φ500mm		1台
		制 御 方 式	神野浄水場からの遠隔制御		1式
	薬 品 注 入 設 備	凝集 PAC注入設備 (ポリ塩化アルミニウム)	神野浄水場からの遠隔制御注入		
		消毒 次亜塩素酸 注 入 設 備	神野浄水場からの遠隔制御注入		
		浄水 調整 pH 消石灰注入設備	神野浄水場からの遠隔制御注入		
	排 水 処 理 設 備	排 水 池	14.0m×26.0m×4.5m	容量 1,638m ³	1池
			移送用自吸式ポンプ	7.5kW 67m ³ /時	2台
			清掃用自吸式ポンプ	18.5kW 240m ³ /時	1台
		排 泥 池	6.0m×14.0m×4.5m	容量 280m ³	1池
			天日用水中ポンプ	3.7kW 48m ³ /時	1台
			移送用自吸式ポンプ	18.5kW 130m ³ /時	2台
		上 澄 水 槽	3.0m×3.0m×6.0m	容量 45m ³	1槽
			移送用自吸式ポンプ	11.0kW 85m ³ /時 H=20m	2台

浄水処理施設	排水処理設備	1 次 濃 縮 槽	14.0m×14.0m×5.0m	容量 980 ^{m3}	1槽	
		2 次 濃 縮 槽	14.0m×14.0m×5.0m	容量 980 ^{m3}	1槽	
			給泥用スラリー式ポンプ	5.5kW	0.8 ^{m3} /分	H=13m
		汚 泥 貯 留 槽	3.5m×5.8m×1.0m	容量 12 ^{m3}	1槽	
			攪拌機	立軸パドル式	5.5kW	1台
		機 械 脱 水 設 備	無薬注圧搾機構付短時間型加圧脱水方式 処理能力 50,000 ^{m3} /日 処理固形物量 1.98t/日			
天 日 乾 燥 床	加圧脱水機 ろ過面積	320 ^{m2} (88室)	1台			
電 気 設 備	受 電 所	受電電圧	6,600V	常用・予備切換式	2回線	
太 陽 光 設 備	太 陽 光 発 電 設 備 (第2浄水場へ供給)	契約電力	367kW			
建 屋	管 理 棟	100kw (250w 単結晶 発電パネル×400枚) 設置面積 約970 ^{m2} パワーコンディショナー 50kW×2基				
	排 水 処 理 棟	RC 2階建 (1階は、ろ過池設備)	延床面積A=468.50 ^{m2}			
	配 水 ポ ン プ 室	RC 2階建	延床面積A=635.85 ^{m2}			
		RC 一部2階建	延床面積A=639.84 ^{m2}			

金立圧送所

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模		
送水設備	ポ ン プ 井	2.5m×2.0m×6.25m×2槽式 容量計 62.7m ³		1池
	送 水 ポ ン プ	横軸片吸込多段渦巻ポンプ 口径125mm×100mm 揚程120m 揚水量1.042m ³ /分 電動機 37 kW 高効率型:IE3クラス		2台
	送 水 流 量 計	電磁式流量計 φ 150mm		1台
配水設備	低 区 配 水 流 量 計	超音波流量計 φ 200mm		1台
建屋	電 気 ・ ポ ン プ 室	構造物規模 3.4m×4.7m×6.5m 延床面積31.49m ²		1棟

金立高所配水池

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模		
配水施設	配 水 池	PC φ 17.7m×10.6m 2槽構造 容量計 1,500m ³ 標高 114m		1池
	緊 急 遮 断 弁	電動式緊急遮断弁 水道用バタフライ弁 φ 200mm (地震・流量併用感知方式)		1式
	配 水 流 量 計	超音波流量計 φ 200mm		1台
薬品注入設備	次亜塩素酸注入設備	ダイヤフラム式注入ポンプ 30mL/分 0.015kW		2台
		貯蔵タンク 120L×1槽		1式
建屋	電 気 室	RC1階建 延床面積A=50m ²		1棟
	次亜塩素酸貯蔵室			

春日第1浄水場

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模	
浄水施設	薬品注入設備	次 亜 塩 素 酸 備 入 設 備	ダイヤフラム式注入ポンプ 30mL/分	2台
			自吸カスケードポンプ(サンプリング用) 0.15kW	1台
			貯蔵タンク 1m ³ 小出し用タンク 100L×2槽	1式
	送水設備	送 水 ポ ン プ	水中型ポンプ φ80mm×1.5m ³ /分×30kW H=73m	3台
		送 水 流 量 計	タービン式流量計 φ200mm	1台
		送 水 管	DIP φ300mm 1,950m (春日配水池まで)	1か所
		調 整 槽	RC 7.00m×8.00m×3.70m 容量計 200m ³	1池
	電気設備	受 電 所	受電電圧 6,600V	1回線
契約電力 56kW				
建屋	管 理 室 (電 気 室)		木造モルタル造り 延床面積A=37.72m ² (第1水源地ポンプ)	1棟
	次亜塩素酸貯蔵室		CB 延床面積A= 7.77m ²	1棟
	送 水 ポ ン プ 室		CB 延床面積A=13.44m ²	1棟
	倉 庫		木造平屋造り 延床面積A=13.69m ²	1棟

第1水源地(春日第1浄水場系・春日第1浄水場内)

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模	
取水設備	取水	さく井	鋼管 φ300mm H=100m	1井
		取水ポンプ	水中ポンプ φ125mm×1.2m ³ /分×22kW H=69m	1台
	導水	導水管	DIP φ150mm	1か所
		流量計	タービン式 φ150mm	1台

第2水源地(春日第1浄水場系)

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模	
取水設備	取水	さく井	二重ケーシング HIVP250mm H=112m	1井
		取水ポンプ	水中ポンプ φ100mm×1.05m ³ /分×22kW H=72m	1台
	導水	導水管	導水管 DIP φ200mm L=531m	1か所
		流量計	タービン式流量計 φ150mm	1台
建屋	電気・ポンプ室		CB 延床面積A=4.86m ²	1棟

春日第2浄水場

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模		
浄水施設	薬品注入設備	次 亜 塩 素 酸 注 入 設 備	ダイヤフラム式注入ポンプ 30mL/分		2台
			貯蔵タンク 1m ³ 小出し用タンク 200L×2槽		1式
	送水 (春日配水池)	送 水 ポ ン プ	ポンプ(地上式) ϕ 100mm×0.63m ³ /分×22kW H=86.7m		3台
		送 水 流 量 計	タービン式流量計 ϕ 150mm		1台
		送 水 管	DIP ϕ 200mm 215m		1か所
		調 整 槽	PC ϕ 13.60m×3.70m 2槽構造 容量計 500m ³		1池
非 常 用 自 家 発 電 装 置			ディーゼル発電装置96kw(120kVA) 燃料タンク容量 320L		1基
電気設備	受 電 所		受 電 電 圧 6,600V		1回線
			契約電力 25kW		
建屋	管 理 室 (電 気 室)		RC1階建 延床面積A=75m ²		1棟
	次亜塩素酸貯蔵室				
	送 水 ポ ン プ 室				

第3水源地(春日第2浄水場系) (春日第2浄水場内)

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模		
取水設備	取水	さく井	鋼管 ϕ 300mm H=100m		1井
		取水ポンプ	水中ポンプ ϕ 80mm×0.45m ³ /分×3.7kW H=27.5m		1台
	導水	導水管	DIP ϕ 100mm L=50m		1か所
		流量計	タービン式流量計 ϕ 80mm		1台
建屋	電気・ポンプ室		CB 延床面積A=4.86m ²		1棟

第4水源地(春日第2浄水場系)

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模			
取水設備	取	さ く 井	鋼管	φ =350mm H=123m	1井	
	水	取 水 ポ ン プ	水中ポンプ	φ 100mm×0.75 m ³ /分×22kW H=84.8m	1台	
	導	導 水 管	DIP	φ 200mm L=1,400m	1か所	
	水	流 量 計	タービン式流量計	φ 150mm	1台	
非 常 用 自 家 発 電 装 置			ディーゼル発電装置80kw (100kVA) 燃料タンク容量 290L			1基
建 屋		電 気 ・ ポ ン プ 室	RC1階建	延床面積A=5.94m ²	1棟	

川上浄水場 ・ 第5水源地

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模	
浄 水 処 理 施 設	取水設備	集 水 井	円筒RC(放射状) ϕ 6.00m $\times$ 7.00m 井筒深度 H=13.50m	1井
		集 水 管	鋼 管 ϕ 89.1mm $\times$ 10.5m(有効長)	94本
		取 水 ポ ン プ	水中型渦巻ポンプ ϕ 100mm $\times$ 1.6m ³ /分 $\times$ 11kW H=20m	2台
		取 水 流 量 計	電磁式流量計 ϕ 150mm	1台
	凝集沈殿設備	凝 集 沈 殿 槽	鋼板製堅型 ϕ 5.00m $\times$ 7.00m	2基
			傾斜管沈降装置 (波形傾斜管 PVC製)	1式
			急速攪拌機 0.2kW	2基
			攪拌装置 可変速式減速機 0.4kW	2基
			排泥用自動弁 電動ボール弁 ϕ 80mm	2基
			圧力水用自動弁 電動ボール弁 ϕ 50mm	2基
	薬品注入設備	凝 集	ダイヤフラム式注入ポンプ 0.2kW 36mL/分 200V	2台
			貯 槽 PVC製角型 800L	1槽
			受入槽 ポリエチレン製 3,000L	1槽
		原水pH調整	ダイヤフラム式注入ポンプ 0.2kW 360mL/分 200V	2台
			貯 槽 ポリエチレン製 2,000L	1槽
			予備槽 PVC製角型 1,000L	1槽
		消 毒	前塩素注入ポンプ液中ポンプ 0.025kW 38mL/分 200V	2台
			後塩素注入ポンプ液中ポンプ 0.025kW 25mL/分 200V	2台
			貯 槽 ポリエチレン製 2,000L	1槽
			小出槽 PVC製角型 100L	2槽
		薬 注 制 御 盤	比例注入ユニット 鋼板型屋内自立型	1面

浄水 処理 施設	浄水設備	急速ろ過器装置	鋼板製円筒型動式急速ろ過　φ 4,850mm×4,520mm 捨水弁　電動バタフライ弁　φ 150mm 強制逆洗弁　電動バタフライ弁　φ 150mm	2基
		浄　　水　　池	RC　　　6.20m×10.20m×2.20m　　　容量　101.2m ³	1池
	送水施設	送　水　ポ　ン　プ	水中渦巻ポンプ　　φ 125×1.6m ³ /分×45kW　　　H=20m	2台
		送　水　流　量　計	電磁式流量計　　　φ 150mm	1台
		送　　水　　管	DIP　　　　　　　φ 200mm　L=4,000m	1式
	場　　内　　配　　管		DIP　　　　　　　φ 200mm～φ 100mm	1式
	排水 処理 設備	排　　水　　池	RC　　　4.50m×6.00m×4.00m　　　　　容量　59.40m ³	1池
			上澄水返送ポンプ　　　1.5kW	2台
			汚泥移送ポンプ　　　　0.75kW	2台
		排　　泥　　池	RC　　　1.80m×4.50m×4.00m　　　　　容量　17.80m ³	1池
			排泥用水中ポンプ　0.75kW	2台
		濃　　縮　　槽	汚泥掻寄機　鋼板製中央懸垂式 （電動機直結可変速式減速機　0.4kW）	1基
			汚泥引抜ポンプ　　　横軸汚泥ポンプ　　　0.75kW	2台
			鋼板製　5.00m×5.00m×4.10m　　　　　容量　75.00m ³	1池
			天　日　乾　燥　床	RC　　　2.00m×5.00m×　6床　　　　　合計面積　60.00m ²
非　常　用　自　家　発　電　装　置		ディーゼル発電装置　　192kw(240kVA)　燃料タンク容量 150L	1基	
電気設備	受　　電　　所	受　電　電　圧　　6,600V	1回線	
		契約電力　　59kW		
建 屋	管　理　室(電　気　室)		RC1階建　　延床面積A=102.75m ²	1棟
	次亜塩素酸貯蔵室			
	送　水　ポ　ン　プ　室			

春日配水池

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
配水施設	配 水 池	PC $\phi 16\text{m} \times 5.00\text{m}$ 容量 $1,000\text{m}^3/\text{池}$ 標高 78m	2池
	緊 急 遮 断 弁	電動式緊急遮断弁 水道用バタフライ弁 $\phi 300\text{mm}$ (地震・流量併用感知方式)	1式
	配 水 流 量 計	超音波流量計 $\phi 300\text{mm}$	1台

大願寺ブースターポンプ場(川上配水池送水用)

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
送水施設	直 結 送 水 ブースターポンプ	水中ポンプ $\phi 125 \times 2.4\text{m}^3/\text{分} \times 15\text{kW}$ H=27m	1台
		RC(一部半地下) 延床面積A=5.58 m^2	

川上配水池

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
配水施設	配 水 池	PC $\phi 21.50\text{m} \times 5.00\text{m}$ 2槽構造 容量計 $1,750\text{m}^3$ 標高 78m	1池
	緊 急 遮 断 弁	電動式緊急遮断弁 水道用バタフライ弁 $\phi 150\text{mm}$ (地震・流量併用感知方式)	1式
	配 水 流 量 計	超音波流量計 $\phi 150\text{mm}$	1台

横馬場圧送所

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
送水設備	送 水 ポ ン プ	水中ポンプ $\phi 40\text{mm} \times 0.25\text{m}^3/\text{分} \times 5.5\text{kW}$ H=60m	2台
	ポ ン プ 井	RC $2.85\text{m} \times 2.65\text{m} \times 1.50\text{m}$ 容量 7.55m^3	1池
	送 水 流 量 計	タービン式流量計 $\phi 50\text{mm}$	1台
建 屋	管 理 室 (電 気 室)	RC1階建 延床面積A=5.94 m^2	1棟
	次亜塩素酸貯蔵室		
	送 水 ポ ン プ 室		

横馬場高所配水池

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
配水施設	配 水 池	RC $6.00\text{m} \times 8.00\text{m} \times 2.7\text{m}$ 2槽式 総容量 105.0m^3 標高 97m	1池
	配 水 流 量 計	電磁式流量計 $\phi 100\text{mm}$	1台

大和柚木水源地（取水施設）

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
取水施設	さ く 井	鋼管 $\phi 100\text{mm}$ H=100m	1井
	取 水 ポ ン プ	水中ポンプ $\phi 25\text{mm} \times 0.017\text{m}^3/\text{分} \times 0.75\text{kW}$ H=80m	1台
	取 水 流 量 計	電磁流量計 $\phi 40\text{mm}$	1台
薬品注入設備	次亜塩素酸注入設備	ダイヤフラム式注入ポンプ 0.015kW 30mL/分 200V	2台
		貯蔵タンク 100L×2槽	2槽
建 屋	電 気 ・ ポ ン プ 室	RC 1階建 延床面積A=9.67㎡	1棟
	滅 菌 室		

大和柚木水源地（配水施設）

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
配水施設	配 水 池	RC 4.75m×7.40m×3.25m 2槽式 総容量 55m ³ 標高 354m	1池
	配 水 流 量 計	タービン式流量計 $\phi 50\text{mm}$	1台
給水施設	直 結 給 水 プ ー ス タ ー ポ ン プ (高 所 給 水 用)	電源:3 ϕ 200V $\phi 25\text{mm} \times 0.1\text{m}^3/\text{分} \times 1.1\text{kW}$ H=37.5m 付属盤 自動交互	1式

松梅北部第1水源地・松梅北部浄水池

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
施取 設水	さ く 井 (休 止 中)	鋼管 $\phi 100\text{mm}$ H=100m	1井
浄水池	浄 水 池	ステンレス製 3.0m×8.0m×4.0m 1池式 総容量 96m ³ 標高 203m	1池
	送 水 ポ ン プ	多段式ポンプ $\phi 40\text{mm} \times 0.085\text{m}^3/\text{分} \times 3.2\text{kW}$ H=53.2m	2台
薬品注入設備	次亜塩素酸注入設備	ダイヤフラム式注入ポンプ 0.015kw 30mL/分 200V	2台
		貯蔵タンク 100ℓ×1槽	1式
建 屋	電 気 ・ ポ ン プ 室	RC 1階建 延床面積A=16.5㎡	1棟

松梅北部第2水源地・松梅北部配水池

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
取水施設	さ く 井	鋼管 $\phi 150\text{mm}$ H=107m	1井
	取 水 ポ ン プ	水中ポンプ $\phi 40\text{mm} \times 0.07\text{m}^3/\text{分} \times 2.7\text{kW}$ H=63m	1台
	取 水 流 量 計	電磁式流量計 $\phi 40\text{mm}$	1台
薬品注入設備	次亜塩素酸注入設備	ダイヤフラム式注入ポンプ 0.015kW 30mL/分 200V	2台
		貯蔵タンク 100L $\times$ 2槽	1式
配水施設	配 水 池	ステンレス製 緊急遮断弁 2基 9.0m $\times$ 6.0m $\times$ 3.0m 2槽式 総容量 135m ³ 標高 236m	1池
	緊 急 遮 断 弁	電動式緊急遮断弁 水道用バタフライ弁 $\phi 150\text{mm}$ (地震・流量併用感知方式)	1式
	配 水 流 量 計	タービン式流量計 $\phi 100\text{mm}$	1台
給水施設	直 結 給 水 ブースターポンプ (高所地区給水用)	電源:3 ϕ 200V $\phi 25\text{mm} \times 0.1\text{m}^3/\text{分} \times 0.4\text{kW}$ H=11m 付属盤 自動交互	1式
建屋	電 気 ・ ポ ン プ 室	RC 1階建 延床面積A=16.5m ²	1棟
	滅 菌 室		

松梅北部第3水源地

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
取水施設	さ く 井	鋼管 $\phi 100\text{mm}$ H=65m	1井
	取 水 ポ ン プ	水中ポンプ $\phi 32\text{mm} \times 0.047\text{m}^3/\text{分} \times 1.5\text{kW}$ H=60m	1台
	取 水 流 量 計	電磁式流量計 $\phi 50\text{mm}$	1台
建屋	電 気 ・ ポ ン プ 室	RC 1階建 延床面積A=10.5m ²	1棟

松梅北部低区配水池

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
配水施設	配 水 池	ステンレス製電解滅菌室付仕様 緊急遮断弁 1基 5.0m $\times$ 7.0m $\times$ 4.5m 容量 100m ³ 標高 117m	1池
	緊 急 遮 断 弁	電動式緊急遮断弁 水道用バタフライ弁 $\phi 150\text{mm}$ (地震・流量併用感知方式)	1式
	配 水 流 量 計	電磁式流量計 $\phi 100\text{mm}$	1台
滅菌設備	淡水電解滅菌設備	電解滅菌装置 RC-410A	1式
		無試薬型固定電極式残塩計	1式

富士南部水源地・富士南部第1配水池

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模	
取水施設	取水設備	さ く 井	VU ϕ 100mm H = 50.5m	1井
		取 水 ポ ン プ	深井戸用水中ポンプ 口径:40mm ϕ 40mm $\times$ 0.11m ³ /分 $\times$ 2.2kW H=45m	1台
		取 水 流 量 計	電磁式流量計 ϕ 40mm	2台
	建屋	取 水 ポ ン プ 室	CB 延床面積A=1.05m ²	1棟
配水施設	配水設備	配 水 池	FRPパネル仕様 8.2m $\times$ 6.0m $\times$ 2.0m 2槽式 総容量 97.5m ³ 標高 63m	1池
		配 水 流 量 計	電磁流量計 ϕ 80mm	1台
		加 圧 ポ ン プ	電源:3 ϕ 200V ϕ 40mm $\times$ 0.33m ³ /分 $\times$ 2.2kW H=40m 付属盤 1ユニット自動交互	2台
	薬品注入設備	次亜塩素酸注入設備	液中ガスロックレスポンプ	2台
			希釈貯蔵タンク 200L	1式
	建屋	電 気 ・ 薬 品 注 入 室	CB 延床面積A=8.03m ²	1棟

富士南部第2配水池

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模	
配水施設	配水設備	配 水 池	ステンレス製 3.0m $\times$ 5.0m $\times$ 2.0m 2槽式 総容量 30m ³ 標高 66m	1池
		配 水 流 量 計	電磁流量計 ϕ 80mm	1台
		加 圧 ポ ン プ	電源:3 ϕ 200V ϕ 40mm $\times$ 0.16m ³ /分 $\times$ 1.1kW H=30m 付属盤 1ユニット自動交互	2台
	建屋	電 気 ・ 薬 品 注 入 室	配水池付属電気・薬品室 延床面積A=6.00m ²	1棟

富士中央取水ポンプ場

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模	
取 水 施 設	ポ ン プ 井	RC+プレキャストコンクリート造 4.20m×1.20m×10.90m(地面下深度)	1井
	取 水 ポ ン プ	水中渦巻ポンプ φ 50mm×0.41m ³ /分×3.7kW H=31m	2台
	サ ン ド ポ ン プ	水中渦巻サンドポンプ φ 80mm×0.25m ³ /分×2.2kW H=10m	1台
	取 水 流 量 計	電磁式流量計 φ 50mm	1台

富士中央浄水場・富士中央配水池

主 要 施 設			規 格 ・ 規 模	
浄 水 処 理 施 設	着 水 ・ 除 マン ガン 設備	オ ー ト ス ト レ ー ナ	自動洗浄式(掻取方式)	1台
		着 水 井	RC造 角形水槽 1.70m×4.00m×1.80m C=12.2m ³ /槽	1井
		原 水 流 量 計	電磁式流量計 φ 50mm	1台
		送 水 ポ ン プ	渦巻ポンプ φ 65mm×50mm 0.6m ³ /分 1.5kW	2基
		マンガン接触塔	上向流流動式 0.84m×0.84m×3.15m 760m ³ /日/基	2基
	凝 集 沈 殿 設備	混 和 槽	RC 第1混和槽 1.70m×1.00m×1.50m C=2.55m ³	1槽
			RC 第2混和槽 1.70m×1.00m×1.50m C=2.55m ³	1槽
			RC 第3混和槽 1.70m×1.80m×1.50m C=4.59m ³	1槽
		混 和 槽 攪 拌 機	縦軸パドル式	3台
	薬 品 注 入 設備	pH調整	ダイヤフラム式注入ポンプ 38mL/分×1MPa	2台
			酸剤貯留槽 200L/槽	2槽
		消毒	ダイヤフラム式注入ポンプ 38mL/分×1MPa	5台
			次亜貯留槽 300L/槽	2槽
		臭気除去	1軸ネジ式注入ポンプ 0.63L/分×0.2MPa	2台
			粉末活性炭溶解槽 1,500L/槽	2槽
		凝集	ダイヤフラム式注入ポンプ 38mL/分×1MPa	2台
			凝集剤貯留槽 200L/槽	2槽
	ろ 過 装置	膜 ろ 過 装 置	内圧式モリス型 セラミック膜 膜面積 24 m ² /エレメント×9エレメント	2ユニット
			膜供給ポンプ 0.41m ³ /分×0.25MPa	2台
			逆洗装置、給水ユニット、薬品洗浄設備	1式

浄水処理施設	排水施設	排水池	RC 流入槽 1.50m×1.00m×1.50m C=2.25m ³	2槽
			RC 沈殿分離槽 1.50m×3.60m×1.50m C=8.10m ³	2槽
			RC 上澄水槽 3.40m×1.00m×1.30m C=4.42m ³	1槽
		汚泥移送ポンプ	汚水用水中ポンプ φ 50mm×6m×0.4kW Q=0.14m ³ /分	2台
		上澄水返送ポンプ	汚水用水中ポンプ φ 50mm×6m×0.4kW Q=0.14m ³ /分	2台
		天日乾燥床	RC 4.00m×5.00m×1.00m	4床
送水施設	送水設備	浄水池	RC 18.80m×15.40m A=283.36m ² 浄水処理施設類、電気室、活性炭室	
			ステンレス製 3.00m×4.00m×3.50m 2槽式 総容量 72m ³	1池
		送水ポンプ	バレルドモータポンプ φ 50mm×29m×3.2kW	2台
	建屋	送水ポンプ室	浄水池付属ポンプ室 6.00m×3.50m、A=21m ²	1室
配水施設	配水設備	配水池	PC φ 12.20m×4.00m 2槽式 総容量 440m ³ 標高 247m	1池
		緊急遮断弁	蓄電器内蔵型電動弁 φ 200mm	1式
		配水流量計	電磁式流量計 φ 80mm	1台
	建屋	配水池構造物	全高21.2m×外径12.7m 配水池底部地上高 15.0m	

貝野送水ポンプ場

主要施設			規格・規模	
送水施設	送水設備	ポンプ井	ステンレス製 2.50m×1.00m×1.50m 有効容量 2.50m ³	1池
		送水ポンプ	立型多段渦巻ポンプ 25A×0.011m ³ /分×2.2kW H=114m	2台
		送水流量計	電磁式流量計 φ 15mm	1台
	建屋	送水ポンプ室	送水池付属ポンプ室 2.32m×2.44m×2.50m A=14.2m ²	

貝野配水池

主要施設			規格・規模	
配水施設	配水設備	配水池	ステンレス製 3.50m×3.00m×2.00m 2槽式 総容量 15.8m ³ /池 標高 331m	1池
		次亜注入設備	薬注ユニット(注入ポンプ2台) 30mL/分	1式
		配水流量計	電磁式流量計 φ 25mm	1台
	建屋	配水池電気室	送水池付属ポンプ室 2.50m×3.00m×2.50m A=7.50m ²	

4 管種別延長

○導送水管布設延長

(単位：m)

管種・口径	導水管延長	送水管延長
鑄鉄管及び鋼管		
350mm以下	3,084	7,328
800mm	70	0
1200	20	0
小計	3,174	7,328
ポリエチレン管 (350mm以下)	0	998
計	3,174	8,326

導水管総延長 3,174m
送水管総延長 8,326m

○配水管布設延長

(単位：m)

年度別 管種・口径	30年度末延長	令和元年度中 増加	令和元年度中 減少	令和元年度末 延長
鑄鉄管及び鋼管				
75mm	65,755	2,571	16	68,310
100	145,710	5,762	198	151,274
125	1	0	0	1
150	145,856	1,704	1,235	146,325
200	91,090	1,030	983	91,137
250	5,103	0	0	5,103
300	67,272	700	365	67,607
350	1,524	0	183	1,341
400	9,323	306	246	9,383
450	212	0	0	212
500	11,009	0	0	11,009
600	4,393	380	0	4,773
700	848	0	0	848
800	888	0	0	888
1500	29	0	0	29
小計	549,013	12,453	3,226	558,240
ビニル管				
75mm	150,153	0	1,623	148,530
100	189,400	0	5,059	184,341
125	1,324	0	0	1,324
150	24,506	0	11	24,495
小計	365,383	0	6,693	358,690
石綿管				
75mm	1,696	0	0	1,696
100	209	0	0	209
150	319	0	0	319
200	499	0	0	499
250	331	0	0	331
300	220	0	0	220
400	25	0	0	25
小計	3,299	0	0	3,299
ポリエチレン管				
75mm	943	0	0	943
100	21	0	0	21
150	343	0	0	343
250	35	0	0	35
350	577	0	0	577
小計	1,919	0	0	1,919
計 (A)	919,614	12,453	9,919	922,148

○配水補助管布設延長

(単位：m)

年度別 管種・口径	30年度末延長	令和元年度中 増加	令和元年度中 減少	令和元年度末 延長
鑄鉄管及び鋼管	4,187	0	0	4,187
ビニル管	75,606	1,068	138	76,536
石綿管	558	0	0	558
ポリエチレン管	2,860	0	0	2,860
計 (B)	83,211	1,068	138	84,141

○総延長

(単位：m)

年度	令和元年度末
合計 (A) + (B)	1,006,289

配水管総延長 1,006,289m

第3章. 上水道編

第3節 取水・給水統計

1 取水量

区分 月別		佐賀地区					大和地区										富士地区					諸富地区		合計	1日平均
		神野 浄水場	神野第2 浄水場	受水（受水量とする）		計	春日配水系・川上浄水場系										松梅北部水道施設				大和柚木 水道施設				
				測	金立		春日第1浄水場		春日第2浄水場		川上浄水場		計	第2水源池	第3水源池	計	第1配水池	第2配水池	計	富士南部水道施設					
							第1号 深井戸	第2号 深井戸	第3号 深井戸	第4号 深井戸	第5号 浅井戸	富士中央ポンプ 場								受水 （受水量と する）					
31年 4月		579,820	424,890	518,110	91,332	1,614,152	30,675	13,615	5,195	19,973	51,246	120,704	2,738	1,290	4,028	216	1,365	320	1,685	2,438	82,424	1,825,647	60,855		
令和元年 5月		605,180	455,100	537,170	89,473	1,686,923	33,742	14,866	5,379	20,669	50,667	125,323	2,852	1,351	4,203	223	1,437	331	1,768	2,614	87,109	1,908,163	61,554		
6月		576,130	413,580	567,870	80,274	1,637,854	27,913	12,661	5,211	19,562	54,736	120,083	2,746	1,317	4,063	200	1,330	302	1,632	2,823	84,871	1,851,526	61,718		
7月		571,440	383,790	646,510	81,649	1,683,389	29,107	13,238	5,563	20,150	56,635	124,693	2,845	1,352	4,197	214	1,329	309	1,638	2,328	86,566	1,903,025	61,388		
8月		564,230	370,850	649,020	79,080	1,663,180	28,808	13,072	5,794	21,563	55,545	124,782	2,560	1,237	3,797	207	1,386	318	1,704	2,740	86,985	1,883,395	60,755		
9月		549,340	368,960	619,080	70,132	1,607,512	32,213	14,454	5,962	20,465	56,991	130,085	2,509	1,204	3,713	198	1,318	284	1,602	2,586	82,793	1,828,489	60,950		
10月		606,630	451,340	516,190	72,204	1,646,364	33,977	15,183	5,868	20,170	58,559	133,757	2,598	1,251	3,849	202	1,351	320	1,671	2,806	85,794	1,874,443	60,466		
11月		591,860	438,940	488,960	79,530	1,599,290	32,237	14,253	5,508	19,303	60,207	131,508	2,553	1,213	3,766	198	1,352	319	1,671	2,456	87,549	1,826,438	60,881		
12月		619,840	462,230	503,360	88,645	1,674,075	32,575	14,323	5,545	19,923	61,559	133,925	2,585	1,240	3,825	210	1,376	343	1,719	2,384	117,708	1,933,846	62,382		
2年 1月		835,960	185,210	519,080	86,395	1,626,645	32,000	14,999	5,398	19,324	56,374	128,095	2,485	1,194	3,679	202	1,300	330	1,630	2,462	113,456	1,876,169	60,522		
2月		698,720	315,680	464,930	82,433	1,561,763	30,126	14,388	4,994	17,221	52,259	118,988	2,327	1,118	3,445	198	1,217	319	1,536	2,317	120,232	1,808,479	62,361		
3月		604,650	448,670	486,912	84,661	1,624,893	31,234	14,957	5,371	19,887	53,541	124,990	2,506	1,211	3,717	224	1,344	338	1,682	2,268	94,402	1,852,176	59,748		
計		7,403,800 12,123,040	4,719,240 6,517,192	6,517,192 7,503,000	985,808 303,998	19,626,040	374,607 544,616	170,009	65,788 303,998	238,210	668,319	1,516,933	31,304	14,978	46,282	2,492	16,105	3,833	19,938	30,222	1,129,889	22,371,796	-		
1日最大取水量		35,540	16,920	21,640	3,236	58,479	1,177	530	234	709	2,066	4,534	109	65	168	14	66	19	80	297	4,633	66,168	-		
1日平均取水量		20,229	12,894	17,807	2,693	53,623	1,024	465	180	651	1,826	4,145	86	41	126	7	44	10	54	83	3,087	61,125	-		

（単位：m³）

3 薬 品 使 用 量

種別 月別	(神野浄水場、神野第2浄水場)								
	浄 水 p H 調 整					臭 気 除 去		原水pH調整	
	消 石 灰 (kg)					活性炭		炭酸ガス	
	神野浄水場	一日平均 注入率	神野第2浄水場	一日平均 注入率	計	使用量(kg)	一日平均 注入率	使用量(kg)	使用量(本)
31年 4月	879	1.52	264	0.62	1,143	5,213	5.19	1,786	60
令和元年 5月	968	1.60	177	0.39	1,145	5,549	5.23	1,961	65
6月	1,415	2.46	273	0.66	1,688	7,256	7.33	1,623	54
7月	1,259	2.20	262	0.68	1,521	9,928	10.39	865	29
8月	1,007	1.78	267	0.72	1,274	10,425	11.15	674	22
9月	761	1.39	265	0.72	1,026	8,290	9.03	753	25
10月	748	1.23	236	0.52	984	8,814	8.33	1,345	45
11月	906	1.53	322	0.73	1,228	7,736	7.50	2,582	86
12月	763	1.23	165	0.36	928	5,191	4.80	2,211	74
2年 1月	940	1.12	24	0.13	964	3,769	3.69	1,191	40
2月	805	1.15	86	0.27	891	3,315	3.27	1,214	40
3月	868	1.44	181	0.40	1,049	3,574	3.39	1,262	42
計	11,319	1.53	2,522	0.53	13,841	79,060	6.52	17,467	582

注) 注入率の単位はmg/ℓ

種別 月別	(神野浄水場、神野第2浄水場)										
	消 毒						凝 集				
	次亜塩素酸ナトリウム(ℓ) (比重1.14)(平均有効塩素12.8%)						ポリ塩化アルミニウム(ℓ) (比重1.20)				
	前次亜 使用量	一日平均 注入率	中次亜 使用量	一日平均 注入率	使用量計	一日平均 注入率	神野浄水場	一日平均 注入率	神野第2浄水場	一日平均 注入率	計
31年 4月	5,105	0.51	6,176	0.61	11,281	1.12	8,900	15.3	6,510	15.3	15,410
令和元年 5月	5,340	0.50	8,445	0.80	13,785	1.30	9,770	16.1	7,340	16.1	17,110
6月	5,807	0.59	7,292	0.74	13,099	1.32	13,300	23.1	9,480	22.9	22,780
7月	5,766	0.60	8,381	0.88	14,147	1.48	13,610	23.8	9,190	23.9	22,800
8月	5,326	0.57	9,080	0.97	14,406	1.54	11,390	20.2	7,500	20.2	18,890
9月	4,664	0.51	7,544	0.82	12,208	1.33	10,070	18.3	6,590	17.9	16,660
10月	5,334	0.50	7,785	0.74	13,119	1.24	10,490	17.3	7,840	17.4	18,330
11月	5,964	0.58	6,612	0.64	12,576	1.22	10,370	17.5	7,540	17.2	17,910
12月	5,379	0.50	5,882	0.54	11,261	1.04	10,750	17.3	8,150	17.6	18,900
2年 1月	1,480	0.14	5,863	0.57	7,343	0.72	14,320	17.1	3,350	18.1	17,670
2月	0	0.00	5,784	0.57	5,784	0.57	11,840	16.9	5,870	18.6	17,710
3月	0	0.00	6,325	0.60	6,325	0.60	10,450	17.3	7,780	17.3	18,230
計	50,165	0.41	85,169	0.70	135,334	1.12	135,260	18.3	87,140	18.5	222,400

注) 注入率の単位はmg/ℓ

種別 月別	(川上浄水場)						(春日第1、第2浄水場系)					
	消 毒		凝 集		浄 水 p H 調 整		消 毒					
	次亜塩素酸ナトリウム(ℓ) (比重1.14)(有効塩素12.9%)	一日平均 注入率	ポリ塩化アルミニウム(ℓ) (比重1.20)	一日平均 注入率	苛性ソーダ(水酸化ナトリウム)(ℓ) (比重1.27)	一日平均 注入率	次亜塩素酸ナトリウム(ℓ) (比重1.14)(有効塩素量12.9%)					
							春日第1浄水場 次亜使用量	一日平均 注入率	春日第2浄水場 次亜使用量	一日平均 注入率	使用量計	一日平均 注入率
31年 4月	350	0.68	400	7.81	705	13.8	140	0.32	100	0.40	240	0.35
令和元年 5月	410	0.81	450	8.88	820	16.2	435	0.89	115	0.44	550	0.74
6月	390	0.71	380	6.94	720	13.2	235	0.58	120	0.48	355	0.54
7月	492	0.87	495	8.74	910	16.1	90	0.21	100	0.39	190	0.28
8月	420	0.76	405	7.29	740	13.3	190	0.45	185	0.68	375	0.54
9月	490	0.86	410	7.19	740	13.0	170	0.36	105	0.40	275	0.38
10月	680	1.16	490	8.37	900	15.4	320	0.65	110	0.42	430	0.57
11月	450	0.75	420	6.98	840	14.0	234	0.50	100	0.40	334	0.47
12月	420	0.68	450	7.31	770	12.5	376	0.80	130	0.51	506	0.70
2年 1月	650	1.15	570	10.11	1,020	18.1	170	0.36	160	0.65	330	0.46
2月	410	0.78	370	7.08	705	13.5	150	0.34	110	0.50	260	0.39
3月	426	0.80	490	9.15	805	15.0	190	0.41	97	0.38	287	0.40
計	5,588	0.84	5,330	7.98	9,675	14.5	2,700	0.50	1,432	0.47	4,132	0.49

注) 注入率の単位はmg/ℓ

種別 年度計	(松梅北部水道施設)		(大和柚木水道施設)		(富士南部水道施設)	
	次亜塩素酸ナトリウム (比重1.14)(有効塩素量12.9%)		次亜塩素酸ナトリウム (比重1.14)(有効塩素量12.9%)		次亜塩素酸ナトリウム (比重1.14)(有効塩素量12.9%)	
	次亜使用量(ℓ)	一日平均注入率	次亜使用量(ℓ)	一日平均注入率	次亜使用量(ℓ)	一日平均注入率
	138	0.30	14	0.56	63	0.32

注) 注入率の単位はmg/ℓ

種別 年度計	(富士中央水道施設)					
	次亜塩素酸ナトリウム (比重1.14)(有効塩素量12.9%)		ポリ塩化アルミニウム(ℓ) (比重1.20)		活 性 炭	
	次亜使用量(ℓ)	一日平均注入率	使用量(ℓ)	一日平均注入率	使用量(kg)	一日平均注入率
	457	1.51	501	16.6	950	31.4

注) 注入率の単位はmg/ℓ

4 水質試験成績表

検査項目		神 野 浄 水 場					
		原 水			浄 水		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均
気温		34.9	6.3	18.5	34.9	6.3	18.5
水温		23.8	9.7	17.2	25.2	11.0	18.0
一般細菌	1ml中100個以下	800	60	330	0	0	0
大腸菌(原水はMPN)	検出されないこと	180	4.5	50	不検出	不検出	不検出
カルシウム及びその化合物	0.003mg/L以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
セレン及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
六価クロム化合物	0.05mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下	0.6	0.2	0.4	0.6	0.3	0.5
フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下	0.06	<0.05	<0.05	0.06	<0.05	<0.05
ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
四塩化炭素	0.002mg/L以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ジクロロメタン	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
トリクロロエチレン	0.03mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ベンゼン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩素酸	0.6mg/L以下	<0.05	<0.05	<0.05	0.14	<0.05	0.06
クロロ酢酸	0.02mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
クロロホルム	0.06mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.013	0.001	0.006
ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	0.002	<0.002	<0.002
ジブロモクロロメタン	0.1mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.004	0.002	0.002
臭素酸	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
総トリハロメタン	0.1mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.021	0.005	0.012
トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	0.003	<0.002	<0.002
ブロモジクロロメタン	0.03mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.007	0.002	0.004
ブロモホルム	0.09mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	0.33	0.04	0.13	0.03	0.01	0.02
鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	0.244	0.044	0.121	<0.005	<0.005	<0.005
銅及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下	7.7	5.5	6.6	9.2	6.8	7.9
マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	0.029	0.006	0.018	<0.001	<0.001	<0.001
塩化物イオン	200mg/L以下	6.5	4.7	5.9	10.5	8.4	9.1
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/L以下	27	18	23	31	20	25
蒸発残留物	500mg/L以下	74	61	69	75	61	70
陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
ジェオスミン	0.00001mg/L以下	0.000002	<0.000001	0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下	0.000002	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
非イオン界面活性剤		<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
フェノール類	0.005mg/L以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3.0mg/L以下	1.6	0.7	1.0	0.6	<0.3	0.4
pH値	5.8～8.6	7.8	7.2	7.4	7.6	7.2	7.5
味	異常でないこと	—			異常なし		
臭気	異常でないこと	藻臭			異常なし		
色度	5度以下	6.8	2.4	3.9	<0.5	<0.5	<0.5
濁度	2度以下	7.4	1.1	3.1	<0.1	<0.1	<0.1
残留塩素	0.1mg/L以上	—			0.7	0.5	0.6

採水場所 検査項目		神 野 第 2 浄 水 場			兵 庫 洩 受 水 地 点		
		浄 水			浄 水		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均
気温		34.9	6.3	18.5	33.6	10.4	22.3
水温		25.8	10.7	18.1	29.7	8.9	19.1
一般細菌	1mℓ中100個以下	0	0	0	0	0	0
大腸菌	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
セレン及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
六価クロム化合物	0.05mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下	0.6	0.3	0.5	1.2	0.3	0.8
フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下	0.06	<0.05	<0.05	0.12	0.07	0.10
ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	0.08	<0.01	0.05
四塩化炭素	0.002mg/L以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ジクロロメタン	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
トリクロロエチレン	0.03mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ベンゼン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩素酸	0.6mg/L以下	0.14	<0.05	0.06	0.19	<0.05	0.09
クロロ酢酸	0.02mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	0.002	<0.002	<0.002
クロロホルム	0.06mg/L以下	0.013	0.001	0.006	0.016	0.006	0.009
ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.003	<0.002	<0.002	0.012	0.005	0.007
ジブロモクロロメタン	0.1mg/L以下	0.004	0.001	0.003	0.004	0.002	0.003
臭素酸	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001
総トリハロメタン	0.1mg/L以下	0.021	0.007	0.013	0.029	0.012	0.019
トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.005	<0.002	<0.002	0.009	0.005	0.007
ブロモジクロロメタン	0.03mg/L以下	0.007	0.003	0.004	0.009	0.004	0.006
ブロモホルム	0.09mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	0.001	<0.001	<0.001	0.005	0.002	0.003
亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	0.04	0.02	0.03	0.04	0.01	0.02
鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
銅及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下	9.2	6.9	8.0	16.3	10.0	14.2
マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩化物イオン	200mg/L以下	10.6	8.4	9.2	21.6	12.5	16.3
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/L以下	29	19	24	47	35	41
蒸発残留物	500mg/L以下	73	58	68	144	124	134
陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
ジェオスミン	0.00001mg/L以下	<0.000001	<0.000001	<0.000001	0.000002	<0.000001	<0.000001
2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下	<0.000001	<0.000001	<0.000001	0.000002	<0.000001	<0.000001
非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
フェノール類	0.005mg/L以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3.0mg/L以下	0.6	0.3	0.4	0.8	0.4	0.6
pH値	5.8～8.6	7.6	7.3	7.5	7.7	7.4	7.5
味	異常でないこと	異常なし			異常なし		
臭気	異常でないこと	異常なし			異常なし		
色度	5度以下	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
濁度	2度以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
残留塩素	0.1mg/L以上	0.7	0.5	0.6	1.0	0.5	0.7

採水場所 検査項目 水質基準等		春日配水池系			川上浄水場系		
		給水栓			給水栓		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均
気温		34.3	6.2	19.4	32.8	7.6	19.9
水温		27.0	12.8	19.2	25.7	14.2	19.7
一般細菌	1mℓ中100個以下	0	0	0	0	0	0
大腸菌	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
セレン及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
六価クロム化合物	0.05mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下	1.0	0.5	0.6	1.2	0.8	1.0
フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下	0.13	0.07	0.11	0.06	<0.05	0.05
ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下	0.01	0.01	0.01	0.01	<0.01	<0.01
四塩化炭素	0.002mg/L以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ジクロロメタン	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
トリクロロエチレン	0.03mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ベンゼン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩素酸	0.6mg/L以下	0.12	0.08	0.10	0.20	0.05	0.11
クロロ酢酸	0.02mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
クロロホルム	0.06mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
ジブロモクロロメタン	0.1mg/L以下	0.002	<0.001	<0.001	0.002	0.002	0.002
臭素酸	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
総トリハロメタン	0.1mg/L以下	0.003	<0.001	<0.001	0.004	0.003	0.004
トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
ブロモジクロロメタン	0.03mg/L以下	0.001	<0.001	<0.001	0.002	0.001	0.002
ブromoホルム	0.09mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
銅及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下	15.1	12.7	14.2	10.4	9.4	10.0
マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩化物イオン	200mg/L以下	9.0	6.6	7.2	10.0	9.2	9.6
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/L以下	76	66	72	52	40	45
蒸発残留物	500mg/L以下	166	151	158	122	100	109
陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
ジェオスミン	0.00001mg/L以下	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
フェノール類	0.005mg/L以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3.0mg/L以下	<0.3	<0.3	<0.3	0.3	<0.3	<0.3
pH値	5.8～8.6	7.6	6.8	7.4	6.8	6.6	6.7
味	異常でないこと	異常なし			異常なし		
臭気	異常でないこと	異常なし			異常なし		
色度	5度以下	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
濁度	2度以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
残留塩素	0.1mg/L以上	0.4	0.3	0.4	0.5	0.3	0.4

検査項目		採水場所	松梅北部水道施設			大和町柚木水道施設			富士南部水道施設		
			給水栓			給水栓			給水栓		
			最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均
水温			27.0	10.4	18.5	23.8	8.5	16.2	26.8	11.9	19.1
一般細菌	1mℓ中100個以下		2	0	0	0	0	0	6	0	0
大腸菌	検出されないこと		不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下		<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下		<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
セレン及びその化合物	0.01mg/L以下		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
鉛及びその化合物	0.01mg/L以下		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.005	0.004	0.004
六価クロム化合物	0.05mg/L以下		<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下		<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
シアニ化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下		0.3	0.3	0.3	0.6	0.5	0.6	1.4	1.1	1.2
フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下		<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	0.18	0.13	0.16
ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下		<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	0.07	0.06	0.06
四塩化炭素	0.002mg/L以下		<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下		<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ジクロロメタン	0.02mg/L以下		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
トリクロロエチレン	0.03mg/L以下		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ベンゼン	0.01mg/L以下		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩素酸	0.6mg/L以下		<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06	<0.06
クロロ酢酸	0.02mg/L以下		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
クロロホルム	0.06mg/L以下		<0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下		<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003
ジブromokクロロメタン	0.1mg/L以下		<0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
臭素酸	0.01mg/L以下		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
総トリハロメタン	0.1mg/L以下		<0.001	<0.001	<0.001	0.003	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下		<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003
ブromokクロロメタン	0.03mg/L以下		<0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ブromホルム	0.09mg/L以下		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下		<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008
亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下		<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下		<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
鉄及びその化合物	0.3mg/L以下		<0.03	<0.03	<0.03	0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03
銅及びその化合物	1.0mg/L以下		<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	<0.01	<0.01
ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下		8.7	8.6	8.6	8.9	8.5	8.7	17.8	17.4	17.7
マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下		<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
塩化物イオン	200mg/L以下		5.2	4.8	5.0	5.8	5.4	5.5	9.8	7.9	8.9
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/L以下		30	27	29	34	30	32	53	43	48
蒸発残留物	500mg/L以下		87	71	80	92	85	89	137	125	130
陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下		<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
ジェオスミン	0.00001mg/L以下		<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下		<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下		<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
フェノール類	0.005mg/L以下		<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3.0mg/L以下		<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	0.3	<0.3	<0.3
pH値	5.8～8.6		7.6	7.6	7.6	7.6	7.4	7.5	6.9	6.7	6.8
味	異常でないこと		異常なし			異常なし			異常なし		
臭気	異常でないこと		異常なし			異常なし			異常なし		
色度	5度以下		<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
濁度	2度以下		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
残留塩素	0.1mg/L以上		0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.3	0.3	0.2	0.3

採水場所 検査項目 水質基準等		富士中央水道施設					
		富士中央浄水場					
		原水			浄水		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均
水温		25.4	9.1	17.1	27.3	10.1	18.1
一般細菌	1mℓ中100個以下	94	20	45	0	0	0
大腸菌	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
カルシウム及びその化合物	0.003mg/L以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
セレン及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
六価クロム化合物	0.05mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下	<0.004	<0.004	0.006	<0.004	<0.004	<0.004
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下	0.6	0.3	0.5	0.6	0.3	0.5
フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08
ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
四塩化炭素	0.002mg/L以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ジクロロメタン	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
トリクロロエチレン	0.03mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ベンゼン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩素酸	0.6mg/L以下				0.14	0.07	0.11
クロロ酢酸	0.02mg/L以下				<0.002	<0.002	<0.002
クロロホルム	0.06mg/L以下				0.019	0.003	0.008
ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下				<0.003	<0.003	<0.003
ジブロモクロロメタン	0.1mg/L以下				0.005	0.002	0.003
臭素酸	0.01mg/L以下				<0.001	<0.001	<0.001
総トリハロメタン	0.1mg/L以下				0.030	0.008	0.017
トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下				0.011	<0.003	0.006
ブロモジクロロメタン	0.03mg/L以下				0.009	0.003	0.006
ブromoホルム	0.09mg/L以下				<0.001	<0.001	<0.001
ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下				<0.008	<0.008	<0.008
亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	0.05	0.02	0.04	0.05	<0.02	0.03
鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	0.15	0.03	0.08	<0.03	<0.03	<0.03
銅及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下	8.5	6.0	7.2	9.0	7.0	8.3
マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	0.071	0.022	0.047	<0.005	<0.005	<0.005
塩化物イオン	200mg/L以下	6.3	5.0	5.8	9.6	7.6	8.8
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/L以下	37	22	28	29	19	25
蒸発残留物	500mg/L以下	78	61	68	77	70	73
陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
ジェオスミン	0.00001mg/L以下	0.000003	<0.000001	0.000001			
2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下	<0.000001	<0.000001	<0.000001			
非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
フェノール類	0.005mg/L以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3.0mg/L以下	1.4	0.7	1.0	0.5	0.3	0.4
pH値	5.8～8.6	7.5	7.1	7.3	7.5	7.3	7.4
味	異常でないこと	—			異常なし		
臭気	異常でないこと	異常なし			異常なし		
色度	5度以下	7	4	6	<1	<1	<1
濁度	2度以下	2.5	0.8	1.5	<0.1	<0.1	<0.1
残留塩素	0.1mg/L以上	—			0.5	0.2	0.4

採水場所 検査項目 水質基準等		富士中央水道施設					
		富士中央配水池系			貝野配水池系		
		給水栓			給水栓		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均
水温		27.9	10.5	19.2	27.3	9.9	18.8
一般細菌	1ml中100個以下	2	0	0	0	0	0
大腸菌	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
カルシウム及びその化合物	0.003mg/L以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
セレン及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
六価クロム化合物	0.05mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下	0.5	0.3	0.4	0.5	0.3	0.4
フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08
ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
四塩化炭素	0.002mg/L以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ジクロロメタン	0.02mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
トリクロロエチレン	0.03mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ベンゼン	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
塩素酸	0.6mg/L以下	0.14	0.08	0.11	0.16	0.09	0.12
クロロ酢酸	0.02mg/L以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
クロロホルム	0.06mg/L以下	0.022	0.003	0.011	0.020	0.004	0.011
ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003
ジブロモクロロメタン	0.1mg/L以下	0.004	0.002	0.003	0.005	0.002	0.003
臭素酸	0.01mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
総トリハロメタン	0.1mg/L以下	0.034	0.008	0.020	0.032	0.009	0.020
トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.009	0.003	0.006	0.012	0.004	0.007
ブロモジクロロメタン	0.03mg/L以下	0.009	0.003	0.006	0.009	0.003	0.007
ブromoホルム	0.09mg/L以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008	<0.008
亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下	0.005	<0.005	<0.005	0.012	0.007	0.009
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	0.05	0.02	0.04	0.05	<0.02	0.03
鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03
銅及びその化合物	1.0mg/L以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下	9.1	7.7	8.5	9.0	7.7	8.5
マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
塩化物イオン	200mg/L以下	10.2	7.5	9.0	10.4	7.7	9.0
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/L以下	29	22	25	30	23	27
蒸発残留物	500mg/L以下	65	58	62	76	62	67
陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
ジェオスミン	0.00001mg/L以下	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
フェノール類	0.005mg/L以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3.0mg/L以下	0.6	<0.3	0.3	0.6	<0.3	0.3
pH値	5.8～8.6	7.6	7.3	7.4	7.7	7.4	7.5
味	異常でないこと	異常なし			異常なし		
臭気	異常でないこと	異常なし			異常なし		
色度	5度以下	<1	<1	<1	<1	<1	<1
濁度	2度以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
残留塩素	0.1mg/L以上	0.4	0.2	0.3	0.4	0.2	0.3

5 試験室設備一式

器 具 名	形 式 そ の 他	製 作 所 名	購入年月
乾熱滅菌器	SG-81	ヤマト科学	S60.9
ウォーターバス	GA-16S	イスズ	S61.1
器具乾燥器	KCP-30	東洋製作所	S61.1
振とう器	V-LDN	イワキ	S61.2
器具乾燥機	DG-81	ヤマト科学	S61.12
超音波洗浄器	B5200	ヤマト科学	H2.3
実体顕微鏡	SZH	オリンパス	H2.12
遠心機	H-500R	コクサン	H7.3
恒温器	SLI-600ND	東京理化	H10.3
誘導結合プラズマ発光分析装置	720-ES	バリアン	H19.9
水銀分析装置	RA-3321A	日本インスツルメンツ	H22.5
電気マッフル炉	FUW230PA	アドバンテック	H22.10
自動固相抽出装置	ASPE799	ジューエルサイエンス	H23.9
誘導結合プラズマ質量分析装置	7700e	アジレント・テクノロジー	H23.11
低温恒温器	SLI-1001SD	東京理化	H24.2
シアン分析システム	Prominence	島津製作所	H24.9
オートクレーブ	LSX-500	トミー精工	H25.1
低温恒温器	IL-602	ヤマト科学	H25.2
イオンクロマトグラフ	ICS-2100	サーモサイエンティフィック	H25.2
電子分析天秤	ATX224	島津製作所	H25.5
落射蛍光顕微鏡	BX-53	オリンパス	H25.8
ガスクロマトグラフ質量分析計	TQ-8030	島津製作所	H26.2
液体クロマトグラフ (ABS等)	Prominence	島津製作所	H27.3
ガスクロマトグラフ質量分析計	QP-2010 (AquaPT)	島津製作所	H27.3
臭素酸測定装置	Prominence	島津製作所	H27.10
全有機体炭素計	TOC-LCSH	島津製作所	H27.12
紫外可視分光光度計	UV-2700	島津製作所	H28.2
ガスクロマトグラフ質量分析計	JMS-Q1500GC	日本電子	H28.3
自動固相抽出装置	ASPE899	ジューエルサイエンス	H28.10
高感度レーザー濁度計	MILPA-TPH	日本電子	H28.10
ヒートブロック方式加熱分解システム	Digi Prep Jr	ジューエルサイエンス	H29.9
高速液体クロマトグラフ用蛍光検出器	RF-20AXS	島津製作所	H29.11
蒸留水製造装置	RFS433PC	アドバンテック	H29.12
超純水製造装置	RFU464CA	アドバンテック	H30.9
積分球式濁色度計	WA-6000	日本電色	H30.11
薬用保冷库	MPR-215FRS-PJ	パナソニック	H30.11
薬用保冷库	MPR-414FRS-PJ	パナソニック	H30.11
パイオクリーンベンチ	ESC-BCB-5E7	ワケンビーテック	H31.2
高感度濁度計・微粒子カウンター	NP-7700T	日本電色	R1.9
電気マッフル炉	FUW230PB	アドバンテック	R1.9

6 電力量及び電力料金月別表

(単位：上段 KWh、下段 円)

施設名	月別											
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
水道事業 合 計	373,301	383,528	355,382	352,990	355,546	349,973	371,897	369,421	387,798	371,524	369,544	4,413,008
	8,090,669	8,135,235	7,608,292	6,990,930	7,080,086	6,995,325	7,075,146	6,967,876	7,386,965	6,970,074	6,920,556	87,245,723
佐賀地区 合 計	283,076	301,662	272,918	273,803	273,781	267,350	286,800	277,249	293,168	282,522	284,764	3,377,785
	6,342,385	6,648,002	6,120,031	5,548,748	5,567,895	5,476,546	5,541,446	5,364,190	5,740,324	5,394,783	5,424,299	68,607,905
	14,802	12,348	12,264	14,112	17,412	19,128	16,668	12,468	16,104	16,968	16,116	181,950
	383,385	345,897	343,729	368,988	427,928	448,396	411,676	342,786	392,319	403,020	391,034	4,617,828
	132,216	138,336	136,368	135,432	137,088	130,752	139,680	139,872	163,994	157,267	140,964	1,691,841
	2,863,660	2,937,173	2,901,348	2,661,621	2,682,951	2,595,904	2,641,188	2,629,826	3,131,182	2,820,211	2,625,914	33,128,181
	110,280	113,496	105,708	105,060	100,560	98,004	116,664	111,756	98,588	96,034	115,805	1,283,711
	2,474,176	2,516,631	2,397,351	2,020,266	1,950,158	1,906,920	2,092,251	2,019,668	1,819,934	1,812,757	2,058,590	25,092,353
	25,123	36,725	18,057	18,645	18,204	18,807	13,168	12,456	13,777	11,618	11,223	212,558
	579,098	803,677	439,711	459,017	469,169	483,910	356,267	329,322	353,989	315,854	307,491	5,273,190
金立高所配水池	655	757	521	554	517	659	620	697	705	635	656	7,725
	19,285	21,917	15,342	16,248	15,177	19,140	17,972	20,291	20,405	20,730	19,083	227,322
テレメータ子局 (全 17局)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	22,781	22,707	22,550	22,608	22,512	22,276	22,092	22,297	22,495	22,211	22,187	269,031
大和地区 合 計	81,191	81,866	82,464	79,187	81,765	82,623	85,097	92,172	94,630	89,002	84,780	1,026,189
	1,495,618	1,487,233	1,488,261	1,442,182	1,512,191	1,518,779	1,533,700	1,603,686	1,646,641	1,575,291	1,496,257	18,385,152
春日第1浄水場	30,498	31,116	33,060	29,688	29,082	30,234	32,046	36,204	36,204	36,150	34,672	394,720
	497,110	493,511	524,852	484,423	478,329	492,014	510,826	557,795	556,347	567,652	536,486	6,249,431
春日第2浄水場	10,668	10,430	10,961	10,615	11,236	11,362	10,871	10,087	10,087	10,097	9,336	126,397
	184,608	177,114	186,161	186,889	197,458	198,529	188,650	177,216	176,813	178,977	166,375	2,202,731
春日配水池	432	462	353	345	406	423	382	397	578	471	460	5,112
	11,401	12,156	9,034	8,790	10,477	10,909	9,721	10,458	15,361	12,299	11,980	132,846
春日第2水源池	5,090	6,152	5,038	4,567	5,033	5,029	5,347	6,029	6,753	5,119	5,152	65,290
	116,354	134,264	113,838	105,189	121,302	120,671	126,266	130,801	143,339	114,140	114,949	1,471,481
春日第4水源池	5,005	5,692	4,532	4,451	4,957	5,227	4,637	4,885	5,647	4,365	4,289	58,559
	129,529	140,762	119,526	117,857	134,485	139,146	127,303	125,696	138,820	115,822	114,400	1,528,905
川上浄水場	25,740	23,958	25,236	25,980	27,258	27,120	28,278	30,918	30,918	29,222	27,524	332,230
	455,744	423,372	443,463	439,997	463,891	463,249	473,768	504,106	502,870	489,998	459,788	5,606,704
川上配水池	282	283	240	272	346	268	258	280	374	297	280	3,440
	7,430	7,416	6,303	7,101	9,078	6,946	6,669	7,305	9,891	7,700	7,266	89,922
大願寺 ブースターポンプ場	2,880	3,067	2,474	2,619	2,811	2,399	2,626	2,828	3,361	2,725	2,447	33,083
	69,121	72,073	61,225	66,101	71,495	63,243	65,053	67,821	76,592	65,155	60,224	805,406
横馬場圧送所	415	480	373	443	439	379	441	385	485	377	424	5,014
	19,772	20,891	18,939	20,672	20,783	19,578	20,243	19,331	21,052	19,118	19,934	239,405
横馬場 高所配水池	181	226	197	207	197	182	211	171	223	179	196	2,344
	4,549	5,674	4,920	5,163	4,893	4,494	5,201	4,337	5,556	4,430	4,855	58,321

(単位：上段 KWh、下段 円)

施設名	月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
松梅北部水道施設 合 計	松梅北部水道施設 計	2,193	2,469	2,031	2,220	2,294	1,792	2,156	1,994	2,016	2,258	1,864	1,844	25,131
	第1水源池	55,476	60,473	52,068	57,189	59,995	49,617	55,448	51,295	51,447	56,363	48,943	48,551	646,865
	松梅北部	487	548	447	486	502	390	478	436	432	525	454	450	5,635
	第1水源池	14,658	15,874	13,794	14,841	15,451	13,009	14,614	13,573	13,371	15,558	14,163	14,084	172,990
	松梅北部	1,095	1,219	998	1,093	1,133	882	1,066	990	1,020	1,105	899	894	12,394
松梅北部 低区配水池	松梅北部	24,769	26,953	22,776	25,411	26,915	21,741	24,629	22,551	23,042	24,630	20,751	20,642	284,810
	第2水源池	531	609	506	545	549	428	522	488	492	540	441	430	6,081
	松梅北部	12,984	14,333	12,451	13,577	14,002	11,605	12,991	12,104	12,131	12,960	11,174	10,971	151,283
	第3水源池	80	93	80	96	110	92	90	80	72	88	70	70	1,021
	松梅北部	3,065	3,313	3,047	3,360	3,627	3,262	3,214	3,067	2,903	3,215	2,855	2,854	37,782
大和柚木水道施設 合 計	大和柚木水道施設 計	242	287	230	243	275	197	251	221	234	297	233	242	2,952
	柚木配水池	6,923	7,716	6,672	7,076	7,821	6,282	7,147	6,510	6,722	7,836	6,673	6,824	84,202
	柚木配水池	37	47	46	55	62	48	53	36	35	41	33	32	525
	柚木配水池	1,326	1,520	1,496	1,673	1,805	1,524	1,617	1,305	1,283	1,399	1,240	1,219	17,407
	柚木配水池	171	204	156	160	182	128	172	159	166	196	156	157	2,007
富士南部水道施設 合 計	富士南部水道施設 計	4,039	4,606	3,733	3,936	4,472	3,411	4,108	3,783	3,895	4,418	3,700	3,715	47,816
	富士南部	34	36	28	28	31	21	26	26	33	60	44	53	420
	第1配水池	1,558	1,590	1,443	1,467	1,544	1,347	1,422	1,422	1,544	2,019	1,733	1,890	18,979
	富士南部	1,579	1,968	1,527	1,575	1,810	1,540	1,727	1,598	1,556	1,901	1,495	1,580	19,856
	第2配水池	40,605	47,509	39,459	42,312	47,134	41,725	42,863	40,706	39,840	45,872	38,575	40,042	506,642
富士中央水道施設 合 計	富士中央水道施設 計	1,419	1,758	1,355	1,388	1,595	1,365	1,532	1,433	1,398	1,705	1,341	1,414	17,703
	第1配水池	36,332	42,320	34,960	37,354	41,612	37,001	37,983	36,369	35,652	41,020	34,480	35,732	450,815
	富士中央	160	210	172	187	215	175	195	165	158	196	154	166	2,153
	第2配水池	4,273	5,189	4,499	4,958	5,522	4,724	4,880	4,337	4,188	4,852	4,095	4,310	55,827
	富士中央	5,020	5,925	4,965	5,212	5,796	5,106	5,246	5,474	4,901	6,161	4,974	4,881	63,661
富士中央水道施設 合 計	富士中央水道施設 計	149,662	166,476	147,165	156,242	170,879	157,049	154,099	156,895	146,292	170,919	147,075	145,344	1,868,097
	富士中央	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	天河川ラレタータ子局	1,304	1,299	1,294	1,290	1,284	1,277	1,269	1,285	1,280	1,277	1,272	1,271	15,402
	富士中央	481	610	552	561	625	506	551	586	491	600	495	462	6,520
	取水ポンプ場	20,715	22,995	21,884	22,534	24,048	21,682	21,995	22,650	20,937	22,917	20,982	20,355	263,694
富士中央 浄水場	富士中央 浄水場	4,009	4,711	3,928	4,127	4,603	4,119	4,152	4,345	3,916	4,963	3,997	3,916	50,786
	富士中央	113,344	126,351	110,583	117,902	130,055	120,456	116,153	118,477	110,584	131,145	111,612	110,045	1,416,707
	富士中央	170	203	171	196	192	172	199	172	162	197	161	175	2,170
	貝野配水池	4,269	5,088	4,261	4,885	4,766	4,243	4,902	4,286	4,021	4,900	3,976	4,326	53,923
	富士中央	360	401	314	328	376	309	344	371	332	401	321	328	4,185
貝野送水ポンプ場	貝野送水ポンプ場	10,030	10,743	9,143	9,631	10,726	9,391	9,780	10,197	9,470	10,680	9,233	9,347	118,371
	貝野送水ポンプ場	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	富士中央	1,304	1,299	1,294	1,290	1,284	1,277	1,269	1,285	1,280	1,277	1,272	1,271	15,402
	富士中央	481	610	552	561	625	506	551	586	491	600	495	462	6,520
	取水ポンプ場	20,715	22,995	21,884	22,534	24,048	21,682	21,995	22,650	20,937	22,917	20,982	20,355	263,694

第3章. 上水道編

第4節 給水装置工事・量水器統計

1 給水装置工事施工状況

(単位:件)

種別 月別	新 設	改造・その他	修 繕		計
			需要者負担	水道局負担	
H31年4月	85	76	0	187	348
R元年5月	78	49	1	152	280
6月	119	73	1	196	389
7月	97	55	2	171	325
8月	66	50	0	166	282
9月	57	82	0	152	291
10月	103	75	0	216	394
11月	69	54	0	162	285
12月	53	43	0	141	237
R2年1月	30	57	14	129	230
2月	81	83	0	156	320
3月	74	57	0	201	332
計	912	754	18	2,029	3,713

※ 新設、改造・その他は、給水装置工事申込書の受付件数

2 量水器設置個数、量水器取付・取替・撤去

(1) 量水器設置個数

(単位:個)

口径 区分	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm	300mm	計
H31.3月末	43,403	34,044	2,665	1	1,160	345	109	37	2	2	81,768
R2.3月末	43,649	34,488	2,688	1	1,167	348	108	37	2	2	82,490
増減数	246	444	23	0	7	3	△ 1	0	0	0	722

(2) 量水器取付・取替・撤去

(単位:個)

口径 区分	取 付			取 替			撤 去
	新 設	再開栓	小 計	検 定	故 障	小 計	
13mm	494	314	808	5,859	5	5,864	562
20mm	538	173	711	3,728	2	3,730	267
25mm	40	18	58	258	3	261	35
40mm	0	0	0	1	0	1	0
50mm	16	4	20	131	0	131	13
75mm	4	3	7	47	0	47	4
100mm	0	1	1	7	0	7	2
150mm	0	0	0	4	0	4	0
200mm	0	0	0	1	0	1	0
300mm	0	0	0	1	0	1	0
合 計	1,092	513	1,605	10,037	10	10,047	883

第3章. 上水道編

第5節 業務統計

1 配 水 分 析

①配 水 量			②有 効 水 量			④有 収 水 量			⑥料 金 水 量			⑧量 水 器 不 感			⑩そ の 他 無 収 水 量			⑫配 給 水 管 漏 水			⑭そ の 他 無 効 水 量					
年度 m³			年度 m³ %			年度 m³ %			年度 m³ %			年度 m³ %			年度 m³ %			年度 m³ %			年度 m³ %			年度 m³ %		
29 22,005,906			29 20,286,817 92.1			29 19,811,526 90.0			29 19,809,187 90.0			29 396,705 1.8			29 6,840 0.0			29 1,719,089 7.8			29 1,538,923 7.0					
30 21,841,411			30 20,174,816 92.4			30 19,692,573 90.2			30 19,690,475 90.2			30 394,487 1.8			30 7,320 0.0			30 1,666,595 7.6			30 1,479,846 6.8					
R1 21,634,202			R1 20,008,873 92.5			R1 19,568,191 90.5			R1 19,565,972 90.4			R1 391,983 1.8			R1 8,400 0.0			R1 1,625,329 7.5			R1 1,440,726 6.7					
(受水量：上水道)						⑤無 収 水 量			⑦そ の 他 有 収 水 量																	
29 8,652,717						年度 m³ %			年度 m³ %																	
30 8,592,065						29 475,291 2.1			29 2,339 0.0																	
R1 8,632,889						30 482,243 2.2			30 2,098 0.0																	
						R1 440,682 2.0			R1 2,219 0.0																	

※ 各項目は単位未満で四捨五入しているため合計と内訳の計は必ずしも一致しません。

2 加入金の推移と変遷

(1) 加入金の推移

上段：上・簡水合算
中段：上水道事業
下段：簡易水道事業

単位(件数):件
単位(金額):千円

年度 口径		H27		H28		H29		H30		R1	
区分		構成比 (%)		構成比 (%)		構成比 (%)		構成比 (%)		構成比 (%)	
13mm	件数	859	58.4	779	47.96	661	44.30	542	40.15	458	43.91
		858	58.4								
		1	50.0								
	金額	55,663	41.7	50,479	34.75	42,736	29.40	35,122	27.95	29,945	32.25
		55,598	41.7								
65		40.0									
20mm	件数	526	35.8	688	42.36	670	44.91	698	51.70	432	41.42
		525	35.7								
		1	50.0								
	金額	51,127	38.3	66,874	46.04	65,124	44.80	66,874	53.22	42,352	45.62
		51,030	38.3								
97		60.0									
25mm	件数	34	2.3	40	2.46	49	3.28	45	3.33	23	2.21
		34	2.3								
		0	0.0								
	金額	6,610	5.0	7,776	5.35	9,526	6.55	8,748	6.96	4,511	4.86
		6,610	5.0								
0		0.0									
40mm	件数	9	0.6	2	0.12	8	0.54	4	0.30	5	0.48
		9	0.6								
		0	0.0								
	金額	5,832	4.4	1,296	0.89	5,184	3.57	2,009	1.60	3,276	3.53
		5,832	4.4								
0		0.0									
50mm	件数	3	0.2	0	0.00	1	0.07	2	0.15	3	0.29
		3	0.2								
		0	0.0								
	金額	3,694	2.8	0	0.00	1,231	0.85	2,462	1.96	3,694	3.98
		3,694	2.8								
0		0.0									
75mm	件数	0	0.0	0	0.00	1	0.07	0	0.00	0	0.00
		0	0.0								
		0	0.0								
	金額	0	0.0	0	0.00	3,110	2.14	0	0.00	0	0.00
		0	0.0								
0		0.0									
100mm	件数	0	0.0	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
		0	0.0								
		0	0.0								
	金額	0	0.0	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
		0	0.0								
0		0.0									
小計	件数	1,431	97.3	1,509	92.91	1,390	93.16	1,291	95.63	921	88.30
		1,429	97.3								
		2	100.0								
	金額	122,926	92.1	126,425	87.03	126,911	87.30	115,214	91.70	83,777	90.24
		122,764	92.1								
162		100.0									
口径 変更	件数	40	2.7	115	7.08	102	6.84	59	4.37	122	11.70
		40	2.7								
		0	0.0								
	金額	10,498	7.9	18,824	12.96	18,468	12.70	10,433	8.30	9,065	9.76
		10,498	7.9								
0		0.0									
合計	件数	1,471	100.0	1,624	100.00	1,492	100.00	1,350	100.00	1,043	100.00
		1,469	100.0								
		2	100.0								
	金額	133,423	100.0	145,249	100.00	145,379	100.00	125,647	100.00	92,842	100.00
		133,261	100.0								
162		100.0									

(2) 加入金の変遷

【水道事業】

旧佐賀市

(単位:千円 消費税抜)

口径 改定日	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm以上
昭和55. 4. 1	30	40	70	220	390	900	1,900	150mm 以上は管 理者が別 に定める	
59. 4. 1	40	60	120	400	800	2,000	3,800		
63. 4. 1	50	75	150	500	950	2,400	4,500		
平成 4.12. 1	60	90	180	600	1,140	2,880	5,400		
9.10. 1	60	90	180	600	1,140	2,880	5,400	10,800	管理者が別に定める

旧大和町

(単位:千円 消費税抜)

口径 改定日	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm
平成 4.4. 1	120	168	287	777	1,360	3,059	5,437	町長が定める

新佐賀市

(単位:千円 消費税抜)

口径 改定日	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm以上
平成 18.4. 1	60	90	180	600	1,140	2,880	5,400	10,800	管理者が別に定める

【旧簡易水道事業】

大和簡易水道・大和飲料水供給施設

(単位:千円 消費税抜)

口径 改定日	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm以上
平成 10.12. 24	120	168	287	777	1,360	3,059	5,437	町長が定 める	—
平成 18.4. 1	佐賀市水道事業の給水条例の規定の例による								

富士南部簡易水道

(単位:千円 消費税抜)

口径 改定日	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm以上
平成 16.4. 1	120	168	—	—	—	—	—	—	—
平成 18.4. 1	佐賀市水道事業の給水条例の規定の例による								

【水道事業】

現行

(単位:千円 消費税抜)

口径 改定日	13mm	20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm以上
平成 21.4. 1	60	90	180	600	1,140	2,880	5,400	10,800	管理者が別に定める

3 用途別使用水量状況

(消費税含む)

用途 年度/期	一 般 用						湯 屋 用			福 祉 用			臨 時 用		
	水道事業(上・簡水合算)			旧上水道事業			旧簡易水道事業			件数	水量 m³	料金 円	件数	水量 m³	料金 円
	件数	水量 m³	料金 円	件数	水量 m³	料金 円	件数	水量 m³	料金 円						
H25	492,442	19,340,387	3,806,753,826	490,858	19,274,088	3,793,416,282	1,584	66,299	13,337,544	-	-	-	164	270,667	35,940,382
H26	497,154	18,999,433	3,823,775,691	495,462	18,932,275	3,809,664,206	1,692	67,158	14,111,485	-	-	-	164	267,397	36,564,440
H27	501,910	19,114,785	3,861,284,375	500,156	19,042,650	3,845,513,539	1,754	72,135	15,770,836	-	-	-	165	272,934	36,987,355
H28	507,384	19,229,836	3,892,637,060	-	-	-	-	-	-	-	-	-	160	245,392	32,635,136
H29	514,464	19,178,250	3,881,110,582	-	-	-	-	-	-	-	-	-	150	240,673	32,625,570
H30	519,570	19,052,950	3,853,887,077	-	-	-	-	-	-	-	-	-	145	234,444	30,987,592
R1	525,231	18,914,604	3,845,719,455	-	-	-	-	-	-	-	-	-	145	230,562	30,397,181
4月	40,066	1,344,980	274,748,328	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	10,167	1,368,617
5月	47,381	1,741,510	349,802,633	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	27,115	3,501,883
6月	39,836	1,383,980	278,598,007	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	11,808	1,590,039
7月	47,423	1,787,695	361,926,986	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	27,673	3,591,815
8月	39,825	1,396,920	281,672,470	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	10,695	1,433,212
9月	47,454	1,822,467	368,796,851	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	28,483	3,727,582
10月	39,919	1,331,457	267,949,798	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	10,813	1,451,340
11月	47,403	1,735,561	349,624,363	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	26,681	3,449,415
12月	39,938	1,390,925	285,331,722	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	11,292	1,545,020
1月	47,369	1,774,609	362,260,634	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	27,133	3,582,091
2月	40,062	1,481,400	311,560,610	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	11,964	1,642,112
3月	48,555	1,723,100	353,447,053	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	26,738	3,514,055
1年度構成比	100.0	96.7	98.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.8
1件1か月の平均	-	18.0	3,661	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	795.0	104,818

※旧簡易水道事業は一般用のみ

用途 年度・期		工 場 用						合 計						(消費税含む)		
		水道事業合計(上・簡水合算)			旧上水道事業合計			旧簡易水道事業合計								
		件数	水量 m³	料金 円	件数	水量 m³	料金 円	件数	水量 m³	料金 円	件数	水量 m³	料金 円	件数	水量 m³	料金 円
H25		65	391,003	44,018,152	492,688	20,002,702	3,887,061,134	491,104	19,936,403	3,873,723,590	1,584	66,299	13,337,544			
H26		36	348,871	39,488,937	497,377	19,616,279	3,900,150,544	495,685	19,549,121	3,886,039,059	1,692	67,158	14,111,485			
H27		36	358,059	40,578,131	502,138	19,746,455	3,939,226,398	500,384	19,674,320	3,923,455,562	1,754	72,135	15,770,836			
H28		40	387,286	43,644,441	507,588	19,863,343	3,969,377,725	-	-	-	-	-	-			
H29		36	389,719	43,926,975	514,659	19,809,187	3,957,966,253	-	-	-	-	-	-			
H30		38	402,587	45,443,624	519,764	19,690,475	3,930,593,053	-	-	-	-	-	-			
R1		42	420,196	47,616,880	525,424	19,565,972	3,924,078,997	-	-	-	-	-	-			
4月		-	-	-	40,072	1,355,147	276,116,945	-	-	-	-	-	-			
5月		7	64,732	7,330,290	47,406	1,833,357	360,634,806	-	-	-	-	-	-			
6月		-	-	-	39,842	1,395,788	280,188,046	-	-	-	-	-	-			
7月		7	76,825	8,588,413	47,448	1,892,193	374,107,214	-	-	-	-	-	-			
8月		-	-	-	39,832	1,407,621	283,109,019	-	-	-	-	-	-			
9月		7	80,256	8,933,052	47,479	1,931,206	381,457,485	-	-	-	-	-	-			
10月		-	-	-	39,926	1,342,272	269,402,250	-	-	-	-	-	-			
11月		7	71,794	8,136,516	47,431	1,834,637	361,550,760	-	-	-	-	-	-			
12月		-	-	-	39,945	1,402,218	286,877,308	-	-	-	-	-	-			
1月		7	63,913	7,393,905	47,394	1,865,655	373,236,630	-	-	-	-	-	-			
2月		-	-	-	40,068	1,493,364	313,202,722	-	-	-	-	-	-			
3月		7	62,676	7,234,704	48,581	1,812,514	364,195,812	-	-	-	-	-	-			
1年度構成比		0.0	2.2	1.2	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1件1か月の平均		-	5,002	566,868	-	18.6	3,734	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※旧簡易水道事業は一般用のみ

4 口径別使用水量状況

単位 (水量) : m³
単位 (料金) : 円 (消費税含む)

	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	200mm	合計
一般用	件数	260,001	241,561	15,319	9	6,069	1,623	496	128	12	525,231
	水量	6,499,596	7,263,200	1,063,084	676	2,181,470	940,753	576,081	323,297	38,511	18,914,604
	料金	1,256,796,263	1,362,905,217	229,425,156	132,215	504,059,901	229,168,232	161,737,436	82,780,127	10,879,758	3,845,719,455
湯屋用	件数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	水量	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	料金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福祉用	件数	-	-	-	-	90	49	6	-	-	145
	水量	-	-	-	-	127,410	79,347	23,805	-	-	230,562
	料金	-	-	-	-	16,640,314	10,873,998	2,882,869	-	-	30,397,181
臨時用	件数	3	-	1	-	-	-	2	-	-	6
	水量	9	-	18	-	-	-	583	-	-	610
	料金	5,015	-	10,197	-	-	-	330,269	-	-	345,481
工場用	件数	-	-	-	-	12	-	24	-	-	42
	水量	-	-	-	-	8,253	-	371,173	-	-	420,196
	料金	-	-	-	-	2,026,793	-	40,733,809	-	-	47,616,880
合計	件数	260,004	241,561	15,320	9	6,171	1,672	528	134	12	525,424
	水量	6,499,605	7,263,200	1,063,102	676	2,317,133	1,020,100	971,642	364,067	38,511	19,565,972
	料金	1,256,801,278	1,362,905,217	229,435,353	132,215	522,727,008	240,042,230	205,684,383	87,636,405	10,879,758	3,924,078,997

5 検針業務状況

(単位:件)

区分 月別	人 員 (人)	検針件数	1人1ヶ月 平均件数	1人1ヶ月		検針不能
				最 高	最 低	
H31年4月	15	42,780	2,852	4,004	2,119	3
R元年5月	15	50,586	3,372	4,341	2,083	1
6月	15	42,807	2,853	4,023	2,122	3
7月	15	50,690	3,379	4,342	2,103	1
8月	16	43,106	2,694	3,869	2,129	1
9月	15	50,773	3,384	4,199	2,108	1
10月	16	42,831	2,676	3,871	2,132	4
11月	15	50,817	3,387	4,184	2,106	10
12月	16	42,865	2,679	3,862	2,138	7
2年1月	15	50,852	3,390	4,128	2,098	5
2月	16	42,943	2,683	3,842	2,141	3
3月	15	49,169	3,277	4,122	1,811	5
合 計	184	560,219	—	—	—	44
平 均	15	46,684	—	—	—	3

6 水道料金調定及び収入状況

【全体】

項目 月別	調 定		未 納 分		収 納		収 納 率	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(%)	金額(%)
H31年4月	40,072	276,116,945	96	892,730	39,976	275,224,215	99.76	99.68
R元年5月	47,406	360,634,806	95	273,756	47,311	360,361,050	99.80	99.92
6月	39,842	280,188,046	98	1,240,125	39,744	278,947,921	99.75	99.56
7月	47,448	374,107,214	83	276,627	47,365	373,830,587	99.83	99.93
8月	39,832	283,109,019	89	964,948	39,743	282,144,071	99.78	99.66
9月	47,479	381,457,485	92	327,589	47,387	381,129,896	99.81	99.91
10月	39,926	269,402,250	115	438,733	39,811	268,963,517	99.71	99.84
11月	47,431	361,550,760	123	499,636	47,308	361,051,124	99.74	99.86
12月	39,945	286,877,308	319	2,257,196	39,626	284,620,112	99.20	99.21
2年1月	47,394	373,236,630	1,719	9,822,115	45,675	363,414,515	96.37	97.37
2月	40,068	313,202,722	4,090	24,649,763	35,978	288,552,959	89.79	92.13
3月	48,581	364,195,812	48,391	363,762,000	190	433,812	0.39	0.12
計	525,424	3,924,078,997	55,310	405,405,218	470,114	3,518,673,779	89.47	89.67

【口座制】

項目 月別	調 定		未 納 分		収 納		収 納 率	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(%)	金額(%)
H31年4月	32,420	232,067,982	15	648,156	32,405	231,419,826	99.95	99.72
R元年5月	38,336	289,479,851	21	56,849	38,315	289,423,002	99.95	99.98
6月	32,365	226,101,317	22	970,418	32,343	225,130,899	99.93	99.57
7月	38,355	292,043,469	20	88,312	38,335	291,955,157	99.95	99.97
8月	32,445	228,052,106	15	156,057	32,430	227,896,049	99.95	99.93
9月	38,468	301,215,879	21	64,075	38,447	301,151,804	99.95	99.98
10月	32,453	220,368,467	20	127,769	32,433	220,240,698	99.94	99.94
11月	38,432	287,591,401	25	99,966	38,407	287,491,435	99.93	99.97
12月	32,513	234,545,203	68	1,133,187	32,445	233,412,016	99.79	99.52
2年1月	38,463	301,116,621	419	2,764,809	38,044	298,351,812	98.91	99.08
2月	32,602	261,806,796	976	7,051,447	31,626	254,755,349	97.01	97.31
3月	39,135	288,510,214	39,121	288,478,369	14	31,845	0.04	0.01
計	425,987	3,162,899,306	40,743	301,639,414	385,244	2,861,259,892	90.44	90.46

【納付制】

項目 月別	調 定		未 納 分		収 納				収 納 率	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	コンビニ収納		件数(%)	金額(%)
H31年4月	7,652	44,048,963	81	244,574	7,571	43,804,389	4,990	20,012,191	98.94	99.44
R元年5月	9,070	71,154,955	74	216,907	8,996	70,938,048	5,659	24,162,960	99.18	99.70
6月	7,477	54,086,729	76	269,707	7,401	53,817,022	4,847	20,660,285	98.98	99.50
7月	9,093	82,063,745	63	188,315	9,030	81,875,430	5,829	24,318,797	99.31	99.77
8月	7,387	55,056,913	74	808,891	7,313	54,248,022	4,760	20,752,524	99.00	98.53
9月	9,011	80,241,606	71	263,514	8,940	79,978,092	5,738	24,779,505	99.21	99.67
10月	7,473	49,033,783	95	310,964	7,378	48,722,819	4,979	21,015,364	98.73	99.37
11月	8,999	73,959,359	98	399,670	8,901	73,559,689	5,801	24,847,657	98.91	99.46
12月	7,432	52,332,105	251	1,124,009	7,181	51,208,096	4,914	21,751,695	96.62	97.85
2年1月	8,931	72,120,009	1,300	7,057,306	7,631	65,062,703	5,711	25,946,893	85.44	90.21
2月	7,466	51,395,926	3,114	17,598,316	4,352	33,797,610	3,180	13,419,247	58.29	65.76
3月	9,446	75,685,598	9,270	75,283,631	176	401,967	70	137,676	1.86	0.53
計	99,437	761,179,691	14,567	103,765,804	84,870	657,413,887	56,478	241,804,794	85.35	86.37

第3章. 上水道編

第6節 資 料

1 水道料金の変遷

【上水道事業】

(1か月あたり 消費税抜き 超過料金は1㎡につき)

旧佐賀市

種別 改定日	家庭用		官公署		工場用		営業用		湯屋用		列車給水用		臨時給水用		娯楽用		慈善用		プール用		定額制家庭用		共用栓	
	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円
昭和 21. 4. 1	10	2	0.17				10	2.8	0.2	36	5.4	0.11			10	3.5	1	0.09						
22. 4. 1	10	4.5	0.38				10	6.5	0.45	36	9	0.2			10	8	1	0.2						
23. 1. 3	10	30	3				10	43.5	4.35	36	60	1.65			10	55	1	1.3						
24. 4. 1	10	60	7				10	87	9	36	120	4			10	130	12	3						
26. 4. 1	10	90	9.2				10	150	15	40	240	8			10	300	30	1	5					
27. 4. 1	10	110					10	200		40	300				10	500	1	8						
28. 4. 1	10	180	23	360	23	360	23	360	23	100	1,000	12			10	500	60	1	10			5人 まで	180	35
29. 5. 1	10	230	25	460	23	460	23	460	23	100	2,400	25	1	30	10	500	50	1	20			5人 まで	230	40
39. 4. 1	10	285	30	570	30	1,000	2,400	30	10	310	30	100	1,700	20	100	2,400	30	1	40			1,000	12,000	15
44. 4. 1	10	385	45	10	420	50	1,000	3,500	50	10	420	50	100	2,300	30			1	70			1,000	18,000	30
50. 8. 1	10	560	75	10	750	115				10	560	95	100	4,100	60			1	175			1	65	
55. 4. 1	10	630	90	10	860	140				10	630	115	100	4,600	70			1	210			1	75	
59. 4. 1	10	800	120				10	900	180				1	300				福 社 用	1	115				
63. 4. 1	10	980	145				10	1,100	220				1	370				1	70			1	140	
平成 4. 12. 1	10	1,330	200				10	1,500	310				1	515				1	95			1	190	

	一 般 用												湯屋用		臨時給水用		プール用			
	基本 水量 ㎡	料 金 円	超 過 料 金 (円/㎡)						基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円	基本 水量 ㎡	料 金 円				
12. 6. 1	10	1,300	10㎡を超える30㎡までの部分	30㎡を超える60㎡までの部分	60㎡を超える80㎡までの部分	80㎡を超える100㎡までの部分	100㎡を超える部分							80㎡を超える100㎡までの部分	100㎡を超える部分					
	10	1,300	190	195	240	240	280	310							1	135	1	95	1	190
15. 4. 1 (新設)	工 場 用																			
	基本 水量 ㎡	料 金 円	超 過 料 金 (円/㎡)																	
	10	1,300	10㎡を超える30㎡までの部分	30㎡を超える60㎡までの部分	60㎡を超える80㎡までの部分	80㎡を超える100㎡までの部分	100㎡を超える300㎡までの部分	300㎡を超える部分												
	10	1,300	190	195	240	280	310	96												

工場用料金以外は上段に同じ

旧大和町

(1か月あたり 消費税抜き 超過料金は1㎡につき)

種別 改定日	一 般 用						官庁用						学校用(保育園含む)				
	基本水量		料金	超過料金		基本水量	料金	超過料金		基本水量	料金	超過料金					
	㎥	円	1㎡につき	9㎡を超え 14㎡までの 部分	15㎡を超え 34㎡までの 部分	35㎡を超え 54㎡までの 部分	55㎡を超え 84㎡までの 部分	85㎡を超え の部分	㎥	円	1㎡につき	1㎡を超え 10㎡までの 部分	11㎡を超え 30㎡までの 部分	31㎡を超え 60㎡までの 部分	61㎡を超え の部分	円	1㎡につき
平成 4. 4. 1	10	1,100	130						20	1,650	130					100	130
8.11.1	10	1,175	140						20	1,875	140					100	140
12. 5. 1	8	1,100		150	150	160	160	170	20	2,000			150	160	170	100	170
16. 5. 1	8	1,100		180	190	200	210	220	20	2,000			190	200	210	100	220

新佐賀市

(1か月あたり 消費税抜き 超過料金は1㎡につき)

改定日	種別	基本水量	料 金	超 過 料 金 (円/㎡)	超 過 料 金 (円/㎡)	超 過 料 金 (円/㎡)	超 過 料 金 (円/㎡)
平成 18.4.1	一般用	10	1,300	190	30㎡を超え 60㎡までの部分	60㎡を超え 80㎡までの部分	80㎡を超え 100㎡までの部分
		1	135	190	30㎡を超え 60㎡までの部分	60㎡を超え 80㎡までの部分	80㎡を超え 100㎡までの部分
		1	95	190	30㎡を超え 60㎡までの部分	60㎡を超え 80㎡までの部分	80㎡を超え 100㎡までの部分
	工場用	10	1,300	190	30㎡を超え 60㎡までの部分	60㎡を超え 80㎡までの部分	80㎡を超え 100㎡までの部分
	湯屋用	1	135	190	30㎡を超え 60㎡までの部分	60㎡を超え 80㎡までの部分	80㎡を超え 100㎡までの部分
平成 18.4.1	福祉用	1	95	190	30㎡を超え 60㎡までの部分	60㎡を超え 80㎡までの部分	80㎡を超え 100㎡までの部分
	臨時給水用	1	515	190	30㎡を超え 60㎡までの部分	60㎡を超え 80㎡までの部分	80㎡を超え 100㎡までの部分
	臨時給水用	1	515	190	30㎡を超え 60㎡までの部分	60㎡を超え 80㎡までの部分	80㎡を超え 100㎡までの部分

※プール用料金の廃止(平成18年4月1日)

(1か月あたり 消費税抜き 超過料金は1㎡につき)

改定日	種別	基本水量	料 金	超 過 料 金 (円/㎡)	超 過 料 金 (円/㎡)	超 過 料 金 (円/㎡)	超 過 料 金 (円/㎡)
平成 19.3.1	一般用	10	1,300	190	30㎡を超え 60㎡までの部分	60㎡を超え 80㎡までの部分	80㎡を超え 100㎡までの部分
		1	135	190	30㎡を超え 60㎡までの部分	60㎡を超え 80㎡までの部分	80㎡を超え 100㎡までの部分
		1	95	190	30㎡を超え 60㎡までの部分	60㎡を超え 80㎡までの部分	80㎡を超え 100㎡までの部分
	工場用	10	1,300	190	30㎡を超え 60㎡までの部分	60㎡を超え 80㎡までの部分	80㎡を超え 100㎡までの部分
	湯屋用*	1	135	190	30㎡を超え 60㎡までの部分	60㎡を超え 80㎡までの部分	80㎡を超え 100㎡までの部分
平成 19.3.1	福祉用	1	95	190	30㎡を超え 60㎡までの部分	60㎡を超え 80㎡までの部分	80㎡を超え 100㎡までの部分
	臨時給水用	1	515	190	30㎡を超え 60㎡までの部分	60㎡を超え 80㎡までの部分	80㎡を超え 100㎡までの部分
	臨時給水用	1	515	190	30㎡を超え 60㎡までの部分	60㎡を超え 80㎡までの部分	80㎡を超え 100㎡までの部分

※湯屋用とは、公衆浴場法第2条第1項の許可に係る公衆浴場で、物価統制令第4条の規定に基づき佐賀県知事が指定する公衆浴場入浴料金の統制額の適用を受けるものを使用するものをいう。

【旧簡易水道事業】

大和簡易水道事業・飲料水供給施設

(1か月あたり 消費税抜き 超過料金は1㎡につき)

種別 改定日	一 般 用				官庁用				学校用(保育園含む)		
	基本水量	料金	超過料金		基本水量	料金	超過料金		基本水量	料金	超過料金
	㎡	円	9㎡を超え 14㎡までの 部分	15㎡を超え 34㎡までの 部分	10	1,175	140	150	150	100	140
平成 10.12.24			1㎡につき	9㎡を超え 14㎡までの 部分	10	1,175	140	150	150	100	140
12. 5.1	8	1,100	150	150	20	2,000	160	160	170	100	170
16. 5.1	8	1,100	180	190	20	2,000	210	200	220	100	220

改定日	種別	基本水量	料 金	超 過 料 金 (円/㎡)			
平成 18.4.1	一般用	㎡	円	10㎡を超え 30㎡までの部分	30㎡を超え 60㎡までの部分	80㎡を超え 84㎡までの部分	85㎡を超える部分
		10	1,300	190	195	240	220
	工場用	㎡	円	10㎡を超え 30㎡までの部分	30㎡を超え 60㎡までの部分	80㎡を超え 100㎡までの部分	100㎡を超え 300㎡を超える部分
		10	1,300	190	195	240	96
平成 19.3.1	湯屋用	1	135				
	福祉用	1	95				
	臨時給水用	1	515				

改定日	種別	基本水量	料 金	超 過 料 金 (円/㎡)			
平成 19.3.1	一般用	㎡	円	10㎡を超え 30㎡までの部分	30㎡を超え 60㎡までの部分	80㎡を超え 84㎡までの部分	85㎡を超え 3,000㎡を超える部分
		10	1,300	190	195	240	200
	工場用	㎡	円	10㎡を超え 30㎡までの部分	30㎡を超え 60㎡までの部分	80㎡を超え 100㎡までの部分	100㎡を超え 300㎡を超える部分
		10	1,300	190	195	240	96
平成 19.3.1	湯屋用	1	135				
	福祉用	1	95				
	臨時給水用	1	515				

富士南部簡易水道事業 (1か月あたり 消費税抜き 超過料金は1㎡につき)

種別 改定日		一 般 用				
		基本水量	料金	超過料金		
		㎡	円	9㎡を超え 25㎡までの部分	26㎡を超え 50㎡までの部分	50㎡を超える部分
平成 16. 4.1		8	1,000	80	90	100

【水道事業】

現行

(1か月あたり 消費税抜き 超過料金は1³mにつき)

改定日	種別	基本水量	料 金	超 過 料 金 (円/m ³)			
平成 23.4.1	一般用	m ³	円	10m ³ を超え 30m ³ までの部分	30m ³ を超え 60m ³ までの部分	60m ³ を超え 80m ³ までの部分	80m ³ を超え 3,000m ³ までの部分
				190	195	240	270
	工場用	10	1,300	◎(H25年3月31日まで) 10m ³ を超え25m ³ までの部分 80円 25m ³ を超え50m ³ までの部分 90円 50m ³ を超える部分 100円 ※上表からの読み替え (富士南部簡易水道) ◎経過措置			
				◎(H27年3月31日まで) 10m ³ を超え100円 10m ³ を超える部分 130円			
	湯屋用*	m ³	円	10m ³ を超え 30m ³ までの部分	30m ³ を超え 60m ³ までの部分	60m ³ を超え 80m ³ までの部分	80m ³ を超え 300m ³ までの部分
		10	1,300	190	195	240	270
	湯屋用*	1	135				
	福祉用	1	95				
	臨時給水用	1	515				

※湯屋用とは、公衆浴場法第2条第1項の許可に係る公衆浴場で、物価統制令第4条の規定に基づき佐賀県知事が指定する公衆浴場入浴料金の統制額の適用を受けるものに使用するものをいう。

2 協定水量と用水単価の経緯

(1) 佐賀東部水道企業団

年		協定 (契約) 水量		計画受水量	用水料金	(消費税抜き)	
昭和59～62年度	責任水量制	佐賀地区：	40,600m ³ /日			31円/ m ³ (未供給地区)	受水費
昭和63～平成3年度				—	44円/ m ³ (供給地区)		459,389千円
平成4～7年度	協定水量制	佐賀地区：	42,890m ³ /日	佐賀地区：23,000m ³ /日	基本料金：62円/ m ³ 使用料金：24円/ m ³		1,172,081千円
平成8年度		佐賀地区：	39,130m ³ /日		基本料金：72円/ m ³ 使用料金：34円/ m ³		
平成9～10年度		佐賀地区：	34,950m ³ /日		基本料金：80円/ m ³ 使用料金：35円/ m ³		
平成11～13年度		佐賀地区：	31,350m ³ /日		基本料金：80円/ m ³ 使用料金：35円/ m ³		
平成14～16年度	変更 協定水量制	佐賀地区：	30,610m ³ /日	佐賀地区：20,000m ³ /日	基本料金：82円/ m ³ 使用料金：36円/ m ³		1,178,957千円
平成17年4月～平成17年9月		佐賀地区：	35,453m ³ /日		基本料金：71円/ m ³ 使用料金：33円/ m ³		
平成17年10月～平成20年3月	変更 協定水量制	佐賀地区：	35,453m ³ /日	佐賀地区：20,000m ³ /日 諸富地区：3,543m ³ /日	基本料金：71円/ m ³ 使用料金：33円/ m ³		平成18年度：1,358,218千円 平成19年度：1,363,542千円
平成20年4月～平成23年3月		佐賀地区：	6,052m ³ /日		基本料金：65円/ m ³ 使用料金：30円/ m ³		
平成20年4月～平成23年3月	変更 協定水量制	佐賀地区：	34,778m ³ /日	佐賀地区：20,000m ³ /日 諸富地区：3,513m ³ /日	基本料金：65円/ m ³ 使用料金：30円/ m ³		平成20年度：1,224,475千円 平成21年度：1,222,204千円 平成22年度：1,221,521千円
平成23年4月～平成26年3月		佐賀地区：	5,973m ³ /日		基本料金：60円/ m ³ 使用料金：29円/ m ³		
平成23年4月～平成26年3月	変更 協定水量制	佐賀地区：	34,187m ³ /日	佐賀地区：20,000m ³ /日 諸富地区：3,483m ³ /日	基本料金：60円/ m ³ 使用料金：29円/ m ³		平成23年度：1,127,322千円 平成24年度：1,126,356千円 平成25年度：1,125,080千円
平成26年4月～平成29年3月		佐賀地区：	5,960m ³ /日		基本料金：55円/ m ³ 使用料金：29円/ m ³		
平成26年4月～平成29年3月	変更 協定水量制	佐賀地区：	33,716m ³ /日	佐賀地区：20,000m ³ /日 諸富地区：3,252m ³ /日	基本料金：55円/ m ³ 使用料金：29円/ m ³		平成26年度：1,040,116千円 平成27年度：1,042,876千円 平成28年度：1,039,953千円
平成29年4月～令和2年3月		佐賀地区：	5,819m ³ /日		基本料金：50円/ m ³ 使用料金：28円/ m ³		
平成29年4月～令和2年3月	変更 協定水量制	佐賀地区：	33,790m ³ /日	佐賀地区：20,500m ³ /日 諸富地区：3,268m ³ /日	基本料金：50円/ m ³ 使用料金：28円/ m ³		平成29年度：966,856千円 平成30年度：965,158千円 令和元年度：968,286千円
平成29年4月～令和2年3月		佐賀地区：	5,913m ³ /日		基本料金：50円/ m ³ 使用料金：28円/ m ³		

年 度	協定水量	計画受水量	用水料金	受水費
令和2年4月～ 令和5年3月	変更 協定水量制	佐賀地区： 34,191 m ³ /日	基本料金： 50円/m ³	令和2年度： —
		諸富地区： 5,789 m ³ /日	使用料金： 28円/m ³	令和3年度： —
				令和4年度： —

(注) 受水量は年間計画の受水量であり、諸富地区の受水量は、実際の年間使用水量とは異なる数値

(2) 佐賀西部広域水道企業団

年	契約水量	計画受水量	用水料金	受水費
令和2年4月～ 令和4年3月	協定水量制	久保田地区： 2,814 m ³ /日	基本料金： 62円/m ³	令和2年度： —
		久保田地区： 2,177 m ³ /日	使用料金： 10円/m ³	令和3年度： —

(消費税抜き)

(注) 契約水量は佐賀西部広域水道企業団の施設計画上の水量であるが、当分の間は2,559 m³/日

(注) 計画受水量は年間計画の受水量であり、実際の年間使用水量とは異なる数値

3 広報活動

(1) 水道週間行事

6月1日から7日までの水道週間中、本市においても上下水道事業について市民の理解と関心を高めるため、イベントを実施しました。

【上下水道フェア2019】

期 日： 令和 元年 6月 1日（土）

場 所： ゆめタウン佐賀1階セントラルコート（佐賀市兵庫北）

内 容： きき水コーナー、水道・バイオマスパネル展示、水道クイズラリー、縁日コーナー、プロジェクトWet「楽しく水を学ぼう」

<チラシ>



(2) 施設見学

見学者		神野浄水場	下水浄化センター
学 生	小 学 生	1, 8 5 7名	2 8 6名
	そ の 他	4 6名	1 0 4名
一 般		3 6名	7 7 7名
計		1, 9 3 9名	1, 1 6 7名

(3) ホームページ

市民に広く情報を提供するだけでなく、市民の声を聞く場所を広げるため、ホームページを開設しています。

URL：<http://www.water.saga.saga.jp>

(4) 出前講座

水道水の安全性やおいしさを直接市民にPRし、水道を身近なものに感じていただけるよう、職員が出向いて水道の仕組み、水道水の安全性、家庭でできるおいしい水の飲み方などを分かりやすく説明する水道出前講座を実施しました。

【実施状況】

実施数	開催会場数	参加人数
8回	8会場	195名

(5) 広報誌「上下水道だより」

水道水のおいしさや安全性をPRし水道を身近なものと感じていただくため、また、下水道に関するさまざまな情報を発信するため、広報誌を定期発行しています。

〈2019 秋号（表紙）〉



〈2020 春号（表紙）〉



(6) 市報等での広報

上下水道に関するお知らせやお願いを、市報等を通じて周知を図りました。

第4章. 工業用水道編

1 事業の経緯

昭和59年12月	通商産業省に「富士町工業用水道事業」として事業届を提出
昭和60年 8月	供給開始
平成19年 2月	取水井戸の水位低下により送水停止。その後の調査により、取水井戸の最大可能揚水量が、操業当時の1,800m ³ /日から、352m ³ /日～267m ³ /日に低下していることが判明。これ以降、井戸水位低下による送水停止は起こっていない。
平成24年 2月	配水池を新築移転し、有効貯水量を100m ³ から300m ³ に増加
平成27年 4月	市長部局から佐賀市上下水道局へ事業移管
平成31年 1月	配水池に加圧ポンプを設置

2 現在の給水状況

○給水能力 1,000m³/日

○基本料金 30円/m³ ※超過料金(基本使用水量超過分)40円/m³

○供給先企業 3社

	企業名	基本使用(契約)水量	製造品	工業用水利用目的
1	三菱ガス化学(株)	120.0m ³ /日	超純水	製造品の原料
2	岩谷瓦斯(株)	100.8m ³ /日	水素ガス	製造品の原料
3	(株)プロセス・ラボ・ミクロン	100.0m ³ /日	メタルマスク	製造品の製造、機械の冷却等

○給水量

事 項	単 位	29年度	30年度	前年度 対比	R元年度	前年度 対比
年間給水量	m ³	45,193	50,447	111.6	44,236	87.7
一日平均給水量	〃	124	139	112.1	121	87.1

3 施設の所在地

施設の名称	所在地	施設規模等
富士工業用水道 浄水場	佐賀市富士町大字下熊川 98番地	水 源:表層地下水(浅井戸 8.38m) 取水能力:1,075m ³ /日
富士工業用水道 配水池	佐賀市富士町大字上熊川 690番地29	配水池容量:RC2槽式 有効容量300m ³

4 施設の位置図



5 浄水場施設

富士工業用水道 浄水場

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模		
取水施設	取 水 井	RC造り	2.6W×2.6L×2.0H(浅井戸) 取水井深度 H=8.38m	
	揚 水 管	SGP	φ80mm×7.827m(有効長)	
	取 水 ポ ン プ	水中ポンプ	φ80mm×2段×3.7kw Q=1,075m³/日 H=18.5m	2台
浄水施設	着 水 池	RC 造り	1.2m×0.9m×2.0m 有効容量 2.16m³	1池
	薬 品 混 和 池	RC 造り	1.2m×1.2m×1.7m 有効容量 2.45m³	1池
	フ ロ ッ ク 形 成 池	RC 造り	2.0m×2.0m×2.0m 2段 有効容量 13.6m³	2池
	薬 品 沈 殿 池	RC 造り	2.0m×5.5m×3.2m 有効容量 35.2m³	2池
	送 水 ポ ン プ 井	RC 造り	5.0m×4.0m×2.3m 有効容量 46.0m³	1池
	ポ ン プ 薬 注 室	RC 造り	5.0m×7.0m 面積 35m²	1棟
	電 気 計 装 設 備			1式
送水施設	送 水 ポ ン プ	多段渦巻ポンプ(フライホイール付) φ80×0.7m³/分×70m×15kw		2台
	送 水 管	ダクタイル鋳鉄管・水道用塗覆装鋼管・硬質塩化ビニル管 φ200・φ150 L=761m		

富士工業用水道 配水池

主 要 施 設		規 格 ・ 規 模		
配水施設	配 水 池	RC 造り	10m×5m×3m 2槽式 有効容量 300m³	1池
	加 圧 ポ ン プ 室	RC 造り	3.0m × 2.0m 面積 6m²	1棟
	加 圧 ポ ン プ	加圧給水ポンプユニット	φ65-50×477m³/分×15m×3.7kW×2基	1台

第5章. 下水道編

第1節 公共下水道事業

佐賀市鉄蓋模様一覧（φ600人孔）

旧佐賀市(公共・農集)		旧諸富町(公共・農集)		旧大和町(公共)	
旧富士町(特環)		旧富士町(農集)		旧川副町(公共)	
旧東与賀町(特環)		旧久保田町(特環・農集)			

佐賀市の概略地図



公 共 下 水 道 事 業

1 事業のあゆみ

① 佐賀市（平成17年9月30日以前は17年度市町村合併前の旧佐賀市、平成17年10月1日から平成19年9月30日までは17年度市町村合併時の市域）

時 期	事 象	供用開始地区
昭和42年6月10日	公共下水道の基本計画策定に着手	
昭和44年5月26日	下水道建設調査特別委員会発足	
昭和47年2月23日	都市計画決定	
3月1日	下水道法による事業認可	
3月8日	都市計画法による事業認可	
3月29日	公共下水道事業着手	
11月7日	幹線管渠布設工事に着手	
昭和48年3月26日	受益者負担に関する条例制定	
4月	城内地区の汚水管渠布設工事に着手	
昭和49年6月20日	＜第1回＞下水道法による事業変更認可（幹線、ポンプ場、処理場の位置変更）	
10月9日	＜第1回＞都市計画法による事業変更認可（幹線、ポンプ場、処理場の位置変更）	
昭和52年4月1日	佐賀市下水道条例制定	
昭和53年3月30日	八田ポンプ場完成	
7月20日	終末処理場（現「佐賀市下水浄化センター」）完成	
11月26日		78.80ha (全部)城内一丁目 (一部)城内二丁目、水ヶ江一丁目・三～六丁目
12月6日	終末処理場通水式	
昭和54年3月20日		8.90ha (一部)水ヶ江二・四・五丁目
8月1日		4.89ha (一部)水ヶ江一・三丁目、松原三丁目
昭和55年3月18日	＜第2回＞下水道法による事業変更認可（事業執行年度割の変更）	
3月31日	＜第2回＞都市計画法による事業変更認可（事業執行年度割の変更）	
5月1日		39.41ha (一部)水ヶ江二丁目、松原一～四丁目、中央本町、中の小路、呉服元町、柳町、高木町
8月28日	＜第3回、第4回＞下水道法による事業変更認可（処理区域等の変更）	
昭和56年2月12日	＜第3回、第4回＞都市計画法による事業変更認可（処理区域等の変更）	
5月20日		67.30ha (全部)白山一丁目、八幡小路、柳町、材木一・二丁目 (一部)多布施一丁目、白山二丁目、成章町、中の小路、中央本町、呉服元町、松原一・二・四丁目、高木町、東佐賀町

時 期	事 象	供用開始地区
昭和 56 年 10 月 1 日		(全部)佐賀医科大学(現:佐賀大学医学部)
昭和 57 年 3 月 31 日		(全部)田代一丁目、紺屋町 (一部)松原一丁目、水ヶ江一丁目、高木町、東佐賀町、朝日町、 田代二丁目
4 月 1 日	公共下水道使用料改定 (第 1 回)	
昭和 58 年 3 月 31 日		(一部)朝日町、今宿町、田代二丁目、水ヶ江五・六丁目、中の館町、 本庄町
昭和 59 年 3 月 31 日	鍋島汚水ポンプ場完成	(一部)水ヶ江六丁目、今宿町、朝日町、中の館町、鬼丸町、白山二丁目、 本庄町
昭和 60 年 3 月 31 日		(一部)水ヶ江五丁目、北川副町(大崎)、鬼丸町、本庄町、西与賀町、 末広二丁目、鍋島町
昭和 61 年 3 月 31 日		(一部)松原二丁目、水ヶ江五丁目、北川副町(大崎)、末広二丁目、 本庄町、西与賀町、鍋島町
4 月 9 日	＜第 5 回＞下水道法による事業変更認可 (処理区域等の変更)	
5 月 23 日	アクアトピア指定都市	
6 月 18 日	＜第 5 回＞都市計画法による事業変更認可 (処理区域等の変更)	
11 月 1 日	公共下水道使用料改定 (第 2 回)	
昭和 62 年 1 月 20 日	下水道マンホールデザイン20選として入選	
3 月 1 日	八田雨水ポンプ2台 (2.5m ³ /秒×2台) 完成	
3 月 31 日		33.00ha (一部)松原二丁目、白山二丁目、末広一・二丁目、本庄町大字本庄、 西与賀町大字厘外、鍋島町大字鍋島
昭和 63 年 3 月 31 日		68.71ha (一部)末広一・二丁目、本庄町、西与賀町、鍋島町
平成 元 年 3 月 15 日	終末処理場汚泥乾燥設備完成	
3 月 25 日	八戸ポンプ場完成	
3 月 31 日		76.00ha (一部)駅南本町、愛敬町、天神一・二丁目、唐人一・二丁目、成章町、 六座町、長瀬町、昭栄町、八戸一丁目、精町、道祖元町、与賀町、 本庄町、末広一丁目、鬼丸町、赤松町、西与賀町
平成 2 年 3 月 31 日		53.50ha (一部)駅前中央一丁目、栄町、天神一・二丁目、唐人二丁目、愛敬町、 八戸一丁目、昭栄町、長瀬町、末広一丁目、精町、西魚町、 西田代一・二丁目、伊勢町、鬼丸町、水ヶ江五・六丁目、本庄町
5 月 14 日	＜第 6 回＞都市計画法による事業変更認可 (処理区域等の変更)	
8 月 7 日	＜第 6 回＞下水道法による事業変更認可 (処理区域等の変更)	

時 期	事 象	供用開始地区
平成 3 年 3 月 31 日		(一部)八戸一丁目、末広一丁目、道祖元町、長瀬町、六座町、伊勢町、西田代一・二丁目、西魚町、川原町、駅前中央一・二丁目、神野東一・二丁目、天神一・二丁目、愛敬町、大財一・三丁目、駅南本町、緑小路、唐人一・二丁目、与賀町、鬼丸町、水ヶ江五丁目、本庄町、西与賀町
平成 4 年 3 月 31 日	松原川環境整備事業完了	(一部)六座町、川原町、伊勢町、赤松町、与賀町、西魚町、末広一丁目、光一丁目、西田代一・二丁目、駅前中央一丁目、栄町、大財一・三丁目、愛敬町
平成 5 年 3 月 31 日		(一部)西田代一丁目、伊勢町、川原町、与賀町、赤松町、堀川町、末広一丁目、多布施四丁目、愛敬町、神野東一・二丁目、駅前中央一・二丁目、大財一・三丁目、栄町、鍋島町大字八戸
平成 6 年 3 月 18 日	終末処理場を下水浄化センターに名称変更 ＜第 7 回＞下水道法による事業変更認可（排水区域等の変更） 大溝都市下水路は大溝雨水幹線に変更 ＜第 7 回＞都市計画法による事業変更認可（排水区域等の変更）	79.93ha (一部)与賀町、赤松町、愛敬町、神野東一丁目、神野西一丁目、駅前中央一・二丁目、大財三丁目、天神二・三丁目、多布施一・二・四丁目、鍋島町大字八戸、兵庫町大字淵・藤木
平成 7 年 3 月 31 日	公共下水道使用料改定（第 3 回） ＜第 8 回＞下水道法による事業変更認可（処理区域の変更） ＜第 8 回＞都市計画法による事業変更認可（処理区域の変更）	68.78ha (一部)大財一・三丁目、栄町、多布施一・二・四丁目、神野西一丁目、神野東一丁目、堀川町、天祐団地、天祐一・二丁目、中折町、水ヶ江五丁目、本庄町大字本庄・袋、兵庫町大字淵・藤木
平成 8 年 3 月 31 日		117.70ha (一部)大財二～六丁目、多布施一・二・四丁目、赤松町、鬼丸町、天祐一・二丁目、緑小路、中折町、末広一丁目、鍋島町大字八戸、本庄町大字本庄・袋、兵庫町大字淵・藤木・修理田、久保泉町大字上和泉
平成 9 年 3 月 31 日	久保泉ポンプ場運転開始 ＜第 9 回＞下水道法による事業変更認可（処理区域の変更） ＜第 9 回＞都市計画法による事業変更認可（処理区域の変更）	80.42ha (一部)大財一・二・四～六丁目、呉服元町、成章町、兵庫町大字淵、多布施一～四丁目、新生町、中折町、鍋島町大字八戸、天祐一丁目、八戸一丁目、末広二丁目、六座町、川原町、与賀町、本庄町大字本庄・袋、兵庫南一・二丁目
平成 10 年 3 月 31 日		92.90ha (一部)栄町、大財北町、大財二・五・六丁目、兵庫町大字藤木・淵、木原一・二丁目、北川副町大字木原・新郷、鬼丸町、本庄町大字本庄・袋、下田町、八戸二丁目、鍋島町大字八戸、八戸溝一丁目、天祐一丁目、天祐団地、緑小路、多布施二～四丁目、神園二・三丁目、神野西三・四丁目、神野東三・四丁目、駅前中央二・三丁目

時 期	事 象	供用開始地区
平成 11 年 3 月 31 日		(一部)八戸溝一・二丁目、神園二・三丁目、神野西二～四丁目、神野東三・四丁目、兵庫町大字藤木、駅前中央三丁目、唐人二丁目、大財二・六丁目、木原一・二丁目、南佐賀一～三丁目、新郷本町、下田町、八戸二丁目、多布施三丁目、新生町、天祐二丁目、鍋島町大字八戸・八戸溝
平成 12 年 12 月 1 日	公共下水道使用料改定 (第 4 回)	
平成 12 年 3 月 24 日	旧大和町との共同処理に関する事務受託について議決【共同化】	
平成 12 年 3 月 31 日		66.86ha
平成 12 年 5 月 15 日	旧大和町の公共下水道事業に係る事務の受託について佐賀県への届出【共同化】 (地方自治法第252条の14第3項において準用する同法第252条の2第2項本文の規定)	(一部)大財二丁目、木原一～三丁目、南佐賀一～三丁目、下田町、八戸二丁目、六座町、多布施三丁目、天祐一・二丁目、八戸溝二・三丁目、神園二・三丁目、神野西二～四丁目、神野東三丁目
平成 12 年 7 月 13 日	下水浄化センターからの排水に関する協定の一部を変更する協定締結【共同化】 (佐賀県有明海漁業協同組合連合会)	
平成 12 年 12 月 26 日	＜第 1 0 回＞下水道法による事業変更認可 (全体計画及び処理区域の変更)	
平成 13 年 1 月 17 日	＜第 1 0 回＞都市計画法による事業変更認可 (全体計画及び処理区域の変更)	
平成 13 年 3 月 31 日		50.37ha
平成 14 年 3 月 31 日		70.00ha
平成 14 年 6 月 28 日	旧諸富町との共同処理に関する事務受託について議決【共同化】	(一部)神野西二～四丁目、神園二丁目、開成五丁目、八戸溝一・二丁目、八戸二丁目、鍋島町大字八戸、多布施三・四丁目、大財二丁目、駅前中央三丁目、木原一・二丁目、南佐賀二・三丁目、新郷本町
平成 14 年 7 月 15 日	下水浄化センターからの排水に関する協定の一部を変更する協定締結【共同化】 (佐賀県有明海漁業協同組合連合会)	(一部)若宮一・二丁目、神野西三・四丁目、神野東三丁目、神園三～五丁目、大財二丁目、大財北町、天神一丁目、成章町、開成一～六丁目、卸本町、八戸溝三・三丁目、多布施三丁目、鍋島町大字八戸溝・八戸、新栄西一・二丁目、八戸一・二丁目、木原一～三丁目、南佐賀二丁目、新郷本町、新中町、高木瀬町大字東高木
平成 14 年 8 月 8 日	＜第 1 1 回＞下水道法による事業変更認可 (全体計画及び処理区域の変更)	
平成 14 年 8 月 30 日	＜第 1 1 回＞都市計画法による事業変更認可 (全体計画及び処理区域の変更)	
平成 15 年 3 月 31 日	旧諸富町の公共下水道事業に係る事務の受託について佐賀県への届出【共同化】 (地方自治法第252条の14第3項において準用する同法第252条の2第2項本文の規定)	(一部)鍋島町大字八戸溝・八戸、開成一～三・五・六丁目、八戸溝三丁目、新栄西一・二丁目、八戸二丁目、下田町、天祐二丁目、神園二～六丁目、若宮一・二丁目、神野西一～四丁目、神野東三丁目、成章町、天神一丁目、高木瀬西三丁目、日の出一・二丁目、八丁磯町、新中町、高木瀬町大字東高木、兵庫町大字藤木、大財北町、巨勢町大字牛島、木原一～三丁目、南佐賀一～三丁目、新郷本町
平成 15 年 6 月 10 日	下高木ポンプ場運転開始	
平成 15 年 7 月 24 日	＜第 1 2 回＞下水道法による事業変更認可 (処理区域の変更)	
平成 15 年 8 月 6 日	＜第 1 2 回＞都市計画法による事業変更認可 (処理区域の変更)	

時 期	事 象	供用開始地区
平成 16 年 3 月 31 日		(全部)高木瀬団地 (一部)高木瀬西一・二丁目、高木瀬東一・二丁目、若楠一～三丁目、若宮一～三丁目、日の出一・二丁目、新中町、八丁畷町、卸本町、開成一～三・五・六丁目、神園二～六丁目、八戸溝二丁目、神野西二・四丁目、新栄西二丁目、新栄東三丁目、天神二丁目、多布施一丁目、成章町、南佐賀二丁目、木原三丁目、新郷本町、高木瀬町大字東高木、兵庫町大字藤木、鍋島町大字八戸・八戸溝・森田
平成 17 年 3 月 31 日	公共下水道使用料改定 (第 5 回) ＜第 1 3 回＞下水道法による事業変更認可 (処理区域の変更)	151.11ha (一部)高木瀬西一～五丁目、高木瀬東一～五丁目、若楠一～三丁目、若宮三丁目、日の出一・二丁目、卸本町、開成一・三・六丁目、神園五・六丁目、新栄西二丁目、天神二丁目、多布施一丁目、大財一丁目、高木瀬町大字東高木、兵庫町大字藤木、鍋島町大字八戸・八戸溝・森田
平成 18 年 3 月 31 日	＜第 1 4 回＞下水道法による事業変更認可 (汚水処理方式の変更)	100.26ha (一部)高木瀬西一～六丁目、高木瀬東一～六丁目、若楠一・二丁目、若宮一丁目、神野西一～三丁目、大財三・四丁目、新栄東二丁目、卸本町、新郷本町、高木瀬町大字長瀬、兵庫町大字藤木、鍋島町大字八戸溝・蛸久・森田
		23.00ha (一部)大和町大字尼寺 36.92ha (一部)諸富町大字徳富・諸富津・為重・山領
平成 19 年 3 月 26 日	＜第 1 5 回＞下水道法による事業変更認可 (処理区域の変更、大和处理区、諸富処理区の追加)	121.70ha (一部)南佐賀一丁目、天祐二丁目、緑小路、開成一丁目、光三丁目、神野西三丁目、唐人一丁目、多布施一丁目、高木瀬東一～六丁目、高木瀬西一・四～六丁目、若楠一丁目、若宮一丁目、本庄町大字本庄・袋・正里、西与賀町大字高太郎、鍋島町大字鍋島・八戸溝・森田・蛸久、高木瀬町大字長瀬
3 月 31 日		1.97ha (一部)大和町大字尼寺 14.41ha (一部)諸富町大字大堂・為重

時 期	事 象	供用開始地区
平成 19 年 10 月 10 日 10 月 24 日	川副町公共下水道 <第 3 回> 下水道法による事業変更認可 川副町公共下水道 <第 3 回> 都市計画法による事業変更認可 (変更内容: 川副浄化センター用地、施設、圧力送水管の廃止 ・佐賀市下水浄化センターへ送水する川副東与賀圧力送水管の追加)	
12 月 3 日 平成 20 年 1 月 28 日 1 月 31 日 3 月 31 日	川副町公共下水道 川副第 1 中継ポンプ場(土木)工事着工 <第 1 6 回> 下水道法による事業変更認可 (浄化センター処理能力等の変更) 川副町公共下水道 川副東与賀圧力送水管の着工	(一部) 赤松町・神野西一・三丁目・神園一・二丁目・若宮一丁目、 高木瀬東一・五・六丁目・高木瀬西一・四丁目・多布施二丁目、 唐人二丁目・南佐賀二・三丁目・高木瀬町大字長瀬・東高木、 嘉瀬町大字十五・北川副町大字江上・新郷、巨勢町大字牛島、 鍋島町大字蛸久・森田・八戸溝、 西与賀町大字匣外・今津・高太郎・相応津、 兵庫町大字西淵・淵、本庄町大字本庄・袋
12 月 22 日 平成 21 年 3 月 31 日	下水汚泥堆肥化施設工事着工	(一部) 大和町大字尼寺 (一部) 諸富町大字徳富・諸富津・為重・山領
9 月 11 日 10 月 1 日	<第 1 7 回> 下水道法による事業変更認可 (処理区域の変更) 川副町公共下水道 <第 4 回> 下水道法による事業変更認可 (処理区域の変更) 川副町公共下水道 川副第 1 中継ポンプ場運転開始 川副町公共下水道 川副東与賀圧力送水管竣工 下水汚泥堆肥化施設運転開始	(一部) 神園一・二丁目・神野東三丁目・高木瀬東一・五丁目、 高木瀬西一丁目・光三丁目・木原三丁目・兵庫南四丁目・下田町、 嘉瀬町大字十五・西与賀町字今津・大字高太郎・匣外、 本庄町大字本庄・袋、北川副町大字江上・光法・新郷、 巨勢町大字高尾・牛島、兵庫町大字淵・藤木、 高木瀬町大字東高木・長瀬、鍋島町大字八戸溝・森田・蛸久
12 月 7 日	<第 1 3 回> 都市計画法による事業変更認可 (処理区域の変更) 川副町公共下水道 <第 4 回> 都市計画法による事業変更認可 (処理区域の変更)	(一部) 諸富町大字寺井津・為重 (一部) 大和町大字尼寺・久池井 (一部) 川副町大字犬井道・鹿江

時 期	事 象	供用開始地区
平成 22 年 3 月 31 日		(一部)神園二丁目、神野西一・二丁目、光一～三丁目、木原三丁目、 兵庫南四丁目、南佐賀一～三丁目、 嘉瀬町大字荻野・中原・厨町・十五、 西与賀町大字高太郎・厘外・相応津・今津、 本庄町大字本庄・末次、北川副町大字江上・光法・新郷、 巨勢町大字高尾・牛島、兵庫町大字洲・西洲・藤木、 高木瀬町大字東高木・長瀬、 鍋島町大字八戸溝・森田・鍋島・蛸久
6 月 25 日	消化ガス発電設備工事着工	66.81ha (一部)諸富町大字徳富・寺井津・為重
7 月 1 日	公共下水道使用料改定 (第 6 回)	23.60ha (一部)大和町大字尼寺・久池井
10 月 1 日	川副都市計画下水道の名称変更 (佐賀都市計画下水道)	0.51ha (一部)川副町大字鹿江
10 月 26 日	＜第 1 8 回＞下水道法による事業変更認可 (処理区域及び汚水量原単位の変更)	
平成 23 年 3 月 17 日	＜第 1 4 回＞都市計画法による事業変更認可 (処理区域の変更)	
	＜第 1 9 回＞下水道法による事業変更認可 (処理区域の変更、川副処理区の追加)	
3 月 31 日		131.32ha (一部)大財六丁目、神園二・三・五・六丁目、神野西一～三丁目、 神野東三丁目、多布施三・四丁目、天祐一丁目、日の出一丁目、 八戸一・二丁目、若宮一・三丁目、若楠三丁目、 高木瀬東三・五丁目、高木瀬西五丁目、木原三丁目、 南佐賀二・三丁目、新栄西二丁目、新郷本町、 嘉瀬町大字荻野・中原・厨町・十五、 西与賀町大字高太郎・厘外・字今津、 本庄町大字本庄・袋・末次、北川副町大字江上・光法・新郷、 巨勢町大字高尾・修理田・牛島、兵庫町大字洲・瓦町、
4 月 1 日	消化ガス発電設備運転開始	11.10ha (一部)諸富町大字寺井津・為重・山領 50.30ha (一部)大和町大字尼寺・久池井 2.32ha (一部)川副町大字犬井道

時 期	事 象	供用開始地区
平成 24 年 3 月 31 日		45.02ha (一部)大財一丁目、神園二丁目、神野西二丁目、多布施二丁目、八戸二丁目、若宮三丁目、高木瀬東一丁目、高木瀬西二丁目、南佐賀一・三丁目、嘉瀬町大字荻野・中原・扇町・十五、本庄町大字本庄・袋・末次、北川副町大字江上・光法、巨勢町大字修理田・牛島、兵庫町大字洲・西洲・瓦町、鍋島町大字八戸溝・蛸久・八戸、金立町大字金立・千布
4 月 1 日	地方公営企業法の全部適用 上下水道局発足	17.09ha (一部)諸富町大字大堂・徳富 61.30ha (一部)大和町大字尼寺・久池井 21.81ha (一部)川副町大字犬井道・鹿江
9 月 28 日	第5回国土交通大臣賞「循環のみち下水道賞」受賞	
平成 25 年 3 月 31 日		39.01ha (一部)高木瀬西五丁目、開成二丁目、光一丁目、南佐賀三丁目、嘉瀬町大字中原・扇町・十五、西与賀町大字厘外、本庄町大字本庄・末次、北川副町大字江上・光法・新郷、巨勢町大字高尾・修理田・牛島、兵庫町大字洲・瓦町、高木瀬町大字長瀬、鍋島町大字八戸溝・森田・鍋島・蛸久、久保泉町大字上和泉・下和泉
7 月 2 日	第15回日本水大賞「未来開拓賞」受賞	6.33ha (一部)諸富町大字大堂・徳富・諸富津
7 月 30 日	第1回GKP広報大賞「報道部門・テレビ報道部門賞」受賞	20.22ha (一部)大和町大字尼寺・久池井
11 月 20 日	＜第20回＞下水道法による事業計画変更協議（排水区域5.6ha追加） （大和地区、雨水調整池追加、尼寺排水機場の追加）	36.56ha (一部)川副町大字犬井道・鹿江・早津江
11 月 29 日	＜第15回＞都市計画法による事業変更認可（排水区域5.6ha追加）	

時 期	事 象	供用開始地区
平成 26 年 3 月 31 日	190.52ha	(一部) 神野西二丁目・多布施一丁目・三丁目・高木瀬東五丁目・高木瀬西二丁目・木原一丁目・兵庫北一丁目・二丁目・三丁目・四丁目・五丁目・六丁目・七丁目・嘉瀬町大字中原・扇町・十五・西与賀町大字匣外・本庄町大字本庄・鹿子・袋・末次・北川副町大字江上・光法・新郷・巨勢町大字高尾・修理田・牛島・兵庫町大字淵・瓦町・高木瀬町大字東高木・長瀬・鍋島町大字八戸溝・森田・蛸久・金立町大字千布・久保泉町大字上和泉・川久保、
平成 27 年 3 月 31 日	17.09ha 13.87ha 25.80ha 64.82ha	(一部) 諸富町大字大堂・徳富・為重・山領 (一部) 大和町大字尼寺・久池井・梅野 (一部) 川副町大字犬井道・鹿江・西古賀・小々森・福富・早津江津・早津江 (一部) 多布施二丁目・南佐賀三丁目・嘉瀬町大字扇町・十五・西与賀町大字匣外・本庄町大字鹿子・正里・末次・北川副町大字江上・光法・巨勢町大字高尾・牛島・兵庫町大字淵・高木瀬町大字長瀬・鍋島町大字八戸溝・森田・鍋島・蛸久・八戸・金立町大字金立・千布・久保泉町大字上和泉・川久保、
平成 27 年 4 月 20 日	4.38ha 5.03ha 34.98ha	(一部) 諸富町大字徳富・為重 (一部) 大和町大字尼寺・久池井・梅野 (一部) 川副町大字犬井道・鹿江・南里・西古賀・小々森・福富・早津江津・早津江
平成 27 年 4 月 20 日	国土交通省が行う下水道革新的技術実証事業 (B-DASHプロジェクト) に「バイオガス中のCO2分離・回収と微細藻類培養への利用技術実証事業」が採択される	
平成 27 年 11 月 11 日	＜第21回＞下水道法による事業計画変更協議 (石塚雨水ポンプ場の追加)	(一部) 多布施二丁目・西与賀町大字匣外・嘉瀬町大字扇町・十五・巨勢町大字牛島・兵庫町大字淵・西淵・藤木、
平成 27 年 11 月 18 日	＜第22回＞下水道法による事業計画変更協議 (基幹施設の増設)	高木瀬町大字東高木・長瀬・北川副町大字江上・光法・新郷、 本庄町大字鹿子・正里・末次・鍋島町大字八戸溝・森田・鍋島、 金立町大字金立・千布・久保泉町大字川久保
平成 28 年 3 月 31 日	19.86ha 0.22ha 0.91ha 51.60ha	(一部) 諸富町大字為重・山領 (一部) 大和町大字尼寺・久池井 (一部) 川副町大字犬井道・鹿江・南里・西古賀・小々森・福富・早津江津・早津江
平成 29 年 2 月 16 日	「低炭素杯2017」環境大臣賞グランプリ 受賞	

時 期	事 象	供用開始地区
平成 29 年 3 月 31 日		(一部)神園二丁目、西与賀町大字高太郎、嘉瀬町大字中原・十五、巨勢町大字牛島、兵庫町大字洲・西洲、高木瀬町大字東高木・長瀬、木原一丁目、北川副町大字江上・光法・新郷、本庄町大字本庄・鹿子・末次、鍋島町大字八戸溝・森田・蛸久、金立町大字金立・千布、久保泉町大字川久保
平成 29 年 6 月 5 日		3.57ha (一部)大和町大字尼寺・久池井
平成 30 年 3 月 31 日	石塚雨水ポンプ場運転開始	17.86ha (一部)川副町大字犬井道・鹿江・南里・西古賀・小々森・福富・早津江津
		6.48ha (一部)神園三丁目、西与賀町大字匣外・高太郎、巨勢町大字牛島・高尾・修理田、兵庫町大字洲、高木瀬西六丁目、高木瀬町大字長瀬、木原三丁目、北川副町大字新郷・光法・江上、本庄町大字本庄・末次・袋、鍋島町大字森田・鍋島・蛸久、金立町大字金立・千布、久保泉町大字上和泉
		0.07ha (一部)諸富町大字徳富
		0.83ha (一部)大和町大字久池井・尼寺
		6.62ha (一部)川副町大字犬井道・鹿江・南里・西古賀・小々森・早津江津・早津江
平成 30 年 6 月 11 日	第6回GKP広報大賞グランプリ受賞	
平成 30 年 11 月 16 日	佐賀市公共下水道事業計画の変更 (事業名称・期間・様式・諸元・施設能力の変更)	
平成 30 年 12 月 21 日	佐賀都市計画下水道事業 佐賀市公共下水道事業計画変更認可	
平成 31 年 3 月 31 日		7.63ha (一部)西与賀町大字匣外・高太郎、嘉瀬町大字十五、巨勢町大字牛島・高尾・修理田、兵庫町大字西洲、高木瀬町大字長瀬、北川副町大字光法・江上、本庄町大字末次、鍋島町大字森田・蛸久、金立町大字千布、久保泉町大字川久保・上和泉
		0.74ha (一部)大和町大字久池井・尼寺
		10.01ha (一部)川副町大字犬井道・鹿江・南里・西古賀・小々森・福富・早津江津・早津江

時 期	事 象	供用開始地区
令和 元 年 6 月 5 日	厩外雨水ポンプ場運転開始	
令和 元 年 12 月 27 日	佐賀市公共下水道事業計画の変更（バイオマス事業の変更）	
令和 2 年 1 月 28 日	佐賀都市計画下水道事業 佐賀市公共下水道事業計画変更認可	
令和 2 年 2 月 14 日	佐賀市下水浄化センター「下水道リノベーション計画」の登録	
令和 2 年 3 月 31 日		6.16ha (一部)西与賀町大字厩外・高太郎、末広二丁目、巨勢町大字牛島・高尾・修理田、兵庫町大字淵、高木瀬町大字東高木、北川副町大字光法・江上、新郷本町、南佐賀一丁目、本庄町大字末次・鹿子、鍋島町大字鍋島・蛸久・八戸溝、金立町大字千布、久保泉町大字川久保 0.10ha (一部)諸富町大字山領 1.37ha (一部)大和町大字尼寺・久池井 6.16ha (一部)川副町大字早津江津・早津江・犬井道・鹿江・南里・西古賀・小々森

② 旧諸富町

時 期	事 象	供用開始地区
平成 7 年 12 月 21 日	下水道事業特別委員会発足	(一部)諸富町大字徳富・諸富津・為重・山領
平成 12 年 4 月 27 日	諸富町公共下水道全体計画策定	
平成 13 年 5 月 30 日	都市計画決定 (排水区域290ha)	
平成 14 年 2 月 28 日	都市計画決定の変更 (佐賀市との共同化)	
3 月 13 日	下水道法による事業認可 (第1期整備区域99ha)	
	都市計画法による事業認可 (第1期整備区域99ha)	
3 月 14 日	公共下水道事業着手	
6 月 21 日	公共下水道事業に係る事務委託に関する協議について議会にて可決【共同化】	
7 月 9 日	旧佐賀市との公共下水道事業に係る事務の委託に関する規約告示【共同化】	
8 月 26 日	旧佐賀市との公共下水道事業に係る事務の委託に関する協定締結【共同化】	
10 月 21 日	幹線管渠布設工事着手	
平成 15 年 9 月 29 日	受益者負担金徴収条例及び徴収条例施行規則制定	
平成 16 年 12 月 22 日	下水道条例制定	
平成 17 年 2 月 17 日	都市計画決定の変更 (計画区域12ha追加)	
3 月 14 日	諸富汚水中継ポンプ場完成	
3 月 27 日	諸富汚水中継ポンプ場通水式	
3 月 31 日		
6 月 7 日	＜第1回＞下水道法による事業変更認可 (第2期整備区域141ha追加)	
7 月 20 日	＜第1回＞都市計画法による事業変更認可 (第2期整備区域141ha追加)	
	58.20ha	

③ 旧大和町

時 期	事 象	供用開始地区
平成 8 年 3 月	大和町下水道整備基本構想策定	
平成 10 年 3 月	大和町公共下水道基本計画書策定	
平成 12 年 3 月 23 日	公共下水道事業に係る事務委託に関する協議について議会にて可決【共同化】	
3 月 29 日	旧佐賀市との公共下水道事業に係る事務の委託に関する規約告示【共同化】	
7 月 1 日	公共下水道特別会計を設置	
7 月 13 日	佐賀都市計画下水道の変更について大和町都市計画審議会にて承認の答申	
7 月 31 日	旧佐賀市との公共下水道事業に係る事務の委託に関する協定締結【共同化】	
8 月 8 日	都市計画決定	
12 月 28 日	下水道法による事業認可	
平成 13 年 1 月 17 日	都市計画法による事業認可	
3 月	大和町公共下水道事業全体計画書を策定	
4 月 17 日	大和町下水道運営委員会発足	
8 月 21 日	幹線管渠布設工事に着手	
平成 14 年 8 月 26 日	旧佐賀市との公共下水道事業の共同処理に係る事務委託に関する協定の変更【共同化】	
12 月 24 日	大和町公共下水道条例制定	
	大和町都市計画下水道事業受益者負担金に関する条例制定	
平成 15 年 8 月 5 日	尼寺地区の汚水管渠布設工事に着手	
平成 17 年 4 月 1 日		47.00ha (一部)大和町大字尼寺

④ 旧川副町

時 期	事 象	供用開始地区
平成 2 年 6 月 30 日	川副町都市計画決定	
平成 7 年 3 月 31 日	川副町公共下水道基本構想策定	
平成 9 年 3 月 31 日	川副町公共下水道全体計画決定 (川副処理区528ha・大詫間処理区62ha)	
平成 10 年 11 月 2 日	下水道特別会計設置	
11 月 11 日	下水道法による事業認可	
11 月 30 日	都市計画法による事業認可 (川副処理区 434ha・第一次認可区域 99ha・事業計画目標年度 平成16年度)	
平成 11 年 9 月 7 日	認可区域管渠工事着手	
平成 12 年 11 月 20 日	＜第 1 回＞下水道法による事業変更認可	
12 月 4 日	＜第 1 回＞都市計画法による事業変更認可 (変更内容；処理量 16,300 m ³ /日⇒9,700 m ³ /日・処理方式 長時間エアレーション法⇒OD法)	
平成 13 年 12 月 21 日	下水処理広域化検討(川副処理区下水の佐賀市下水浄化センターへの接続) (川副町議会全員協議会に広域化検討開始を報告)	
平成 17 年 3 月 9 日	＜第 2 回＞下水道法による事業変更認可	
3 月 28 日	＜第 2 回＞都市計画法による事業変更認可 (変更内容；事業計画目標年度 平成16年度⇒平成21年度)	
平成 18 年 6 月 22 日	川副処理区下水の佐賀市下水浄化センターへの接続再協議開始	

2 基本計画と事業計画

旧佐賀市の公共下水道事業は昭和47年に計画決定及び事業認可を受け、事業に着手した。昭和53年に佐賀医大（現：佐賀大学医学部）が開校したこともあり、昭和55年に計画変更を行った。その後事業推進のため必要に応じ、計画変更を行いながら整備を進め、現在計画区域面積3,283.3haの全てで事業を実施しており、各処理分区の面積は、八田(1)(2)741.3ha、厘外(1)(2)(3)1,235.4ha、大島(1)(2)428.0ha、下高木429.4ha、兵庫(1)(2)260.6ha、久保泉100.0ha、金立88.6haとなっている。

旧諸富町の公共下水道は、平成13年度に計画決定及び事業認可を受け事業着手し、平成17年3月に一部供用開始した。その後事業推進のため必要に応じ、計画変更を行いながら、現在計画区域面積297.8haの全てで事業を実施しており、各処理分区の面積は、諸富処理分区258.8ha、大中島処理分区39.0haとなっている。

旧大和町の公共下水道は、平成12年度に計画決定及び事業認可を受け事業着手し、平成17年4月に一部供用開始した。その後事業推進のため必要に応じ、計画変更を行いながら、現在計画区域面積349.4haのうち、春日地区322.9haで事業を実施している。

旧川副町の公共下水道は、平成10年度に計画決定及び事業認可を受け事業着手し、平成21年10月に一部供用開始した。現在計画区域面積395.9haの全てで事業を実施しており、各処理分区の面積は、東部処理分区49.3ha、西部処理分区54.9ha、北部処理分区91.5ha、中央処理分区200.2haとなっている。

◎ 汚 水

旧佐賀市

処 理 分 区	全 体 計 画		事 業 計 画	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
八 田 処 理 分 区	741.3 ha	29,520 人	741.3 ha	32,150 人
厘 外 処 理 分 区	1,235.4 ha	51,960 人	1,235.4 ha	56,590 人
大 島 処 理 分 区	428.0 ha	18,370 人	428.0 ha	20,000 人
下高木処理分区	429.4 ha	17,580 人	429.4 ha	19,150 人
兵 庫 処 理 分 区	260.6 ha	10,230 人	260.6 ha	11,150 人
久保泉処理分区	100.0 ha	1,180 人	100.0 ha	1,290 人
金 立 処 理 分 区	88.6 ha	2,360 人	88.6 ha	2,570 人
計	3,283.3 ha	131,600 人	3,283.3 ha	143,300 人

※処理人口は、東与賀第1処理区（特環）からの直接流入人口400人分を含む。

旧諸富町

処 理 分 区	全 体 計 画		事 業 計 画	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
諸 富 処 理 分 区	258.8 ha	7,390 人	258.8 ha	8,560 人
大 中 島 処 理 分 区	39.0 ha	810 人	39.0 ha	940 人
計	297.8 ha	8,200 人	297.8 ha	9,500 人

※全体計画は令和17年度末、事業計画は令和5年度末の値

旧大和町

処 理 分 区	全 体 計 画		事 業 計 画	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
春 日 処 理 分 区	349.4 ha	13,600 人	322.9 ha	14,200 人
計	349.4 ha	13,600 人	322.9 ha	14,200 人

旧川副町

処 理 分 区	全 体 計 画		事 業 計 画	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
東 部 処 理 分 区	49.3 ha	1,270 人	49.3 ha	1,440 人
西 部 処 理 分 区	54.9 ha	2,000 人	54.9 ha	2,260 人
北 部 処 理 分 区	91.5 ha	3,100 人	91.5 ha	3,360 人
中 央 処 理 分 区	200.2 ha	4,930 人	200.2 ha	5,740 人
計	395.9 ha	11,300 人	395.9 ha	12,800 人

全 域 計	全 体 計 画		事 業 計 画	
	処理面積	処理人口	処理面積	処理人口
	4,326.4 ha	164,700 人	4,299.9 ha	179,800 人

◎ 雨 水

旧佐賀市

処 理 分 区	排 水 面 積		
	全体計画	事業認可	放 流
八 田 江 排 水 区	515.6 ha	386.7 ha	八 田 江 川
佐賀江排水区(第1～第5)	1,371.8 ha	1,249.8 ha	佐 賀 江 川
新 川 排 水 区	142.7 ha	112.1 ha	新 川
上 碓 排 水 区	263.1 ha	159.3 ha	碓 原 川
本 庄 江 排 水 区	619.9 ha	559.2 ha	本 庄 江
久 保 泉 排 水 区	56.0 ha	56.0 ha	焼 原 川
中 原 排 水 区	82.0 ha	— ha	嘉 瀬 川
新 町 排 水 区	22.0 ha	— ha	本 庄 江
計	3,073.1 ha	2,523.1 ha	

旧大和町

処 理 分 区	排 水 面 積		
	全体計画	事業認可	放 流
尼 寺 排 水 区	141.6 ha	140.6 ha	黒 川
西 小 川 排 水 区	68.0 ha	47.6 ha	農業用水路左岸幹線水路
黒 川 排 水 区	80.0 ha	63.5 ha	黒 川
駄 市 川 原 排 水 区	34.0 ha	30.9 ha	農業用水路左岸幹線水路
久 池 井 排 水 区	19.0 ha	— ha	嘉 瀬 川
川 上 排 水 区	196.0 ha	— ha	嘉 瀬 川
計	538.6 ha	282.6 ha	

旧諸富町

処 理 分 区	排 水 面 積		
	全体計画	事業認可	放 流
早津江川排水区(第1～第4)	5.7 ha	5.7 ha	国営幹線水路徳永線
山領排水区(第1～第4)	26.5 ha	26.5 ha	新 川
小 杭 川 排 水 区	17.4 ha	17.4 ha	小 杭 川
諸 富 中 央 排 水 区	78.9 ha	77.9 ha	筑 後 川
大堂排水区(第1～第5)	17.3 ha	2.1 ha	水資源開発公団営 幹線水路大詫間線
勘の島川排水区(第1～第6)	12.8 ha	— ha	勘 の 島 川
橋津排水区(第1～第3)	4.4 ha	— ha	県 営 かん ぼ い 排水路大 堂 線
大渡川排水区(第1～第5)	9.4 ha	— ha	大 渡 川
寺井排水区(第1～第3)	17.4 ha	17.4 ha	新 川
新川排水区(第1～第3)	12.4 ha	12.4 ha	新 川
大五川排水区(第1～第14)	49.3 ha	49.3 ha	大 五 川
大中島排水区(第1～第3)	31.3 ha	31.3 ha	筑 後 川
中の島川排水区(第1～第8)	7.7 ha	— ha	中 の 島 川
三重排水区(第1～第4)	8.7 ha	— ha	国営幹線水路徳永線
福田排水区(第1～第3)	2.8 ha	— ha	福 田 川
計	302.0 ha	240.0 ha	

全 域 計	排 水 面 積		
	全体計画	事業認可	
	3,913.7 ha	3,045.7 ha	

① 旧佐賀市

		基本計画（全体）	事業計画（認可）	備 考
計 画 処 理 区 域		3, 283. 3 ha	3, 283. 3 ha	
行政区域内推定人口		141, 500 人	－ 人	
計 画 処 理 人 口		131, 600 人（164, 700人）	143, 300 人（179, 800人）	（ ）内書は旧諸富町、旧大和町及び旧川副町を含んだ値
排 除 方 式		分 流 式	分 流 式	
計汚 水 画量	1 人 1 日 平 均	325L	325L	生活210L、営業65L、地下水50L
	1 人 1 日 最 大	380L	380L	生活250L、営業80L、地下水50L
	1 人 1 日 時間最大	580L	580L	生活400L、営業130L、地下水50L
予処 理 定水	B O D	220mg/L → 15mg/L	220mg/L → 15mg/L	
	S	160mg/L → 40mg/L	160mg/L → 40mg/L	
放 流 先		本 庄 江	本 庄 江	
計汚 水 画量	日 平 均	46, 830（56, 960）m ³ /日	50, 640（61, 750）m ³ /日	（ ）内書は旧諸富町、旧大和町、旧川副町及び旧東与賀町を含んだ値
	日 最 大	54, 290（66, 030）m ³ /日	58, 740（71, 600）m ³ /日	〃
	時 間 最 大	84, 300（103, 610）m ³ /日	91, 090（112, 280）m ³ /日	〃
処 理 場	処 理 方 式	標準活性汚泥法（4池） 担体投入活性汚泥法（3池）	標準活性汚泥法（4池） 担体投入活性汚泥法（3池）	
	処 理 能 力	67, 000m ³ /日	67, 000m ³ /日	
	敷 地 面 積	90, 221. 02m ²	90, 221. 02m ²	
ポンプ場	汚 水 ポ ン プ 場	5ヶ所	5ヶ所	
	雨 水 ポ ン プ 場	3ヶ所	3ヶ所	
降 雨 強 度		64. 2mm/時（佐賀江第4、本庄江排水区）	64. 2mm/時（佐賀江第4、本庄江排水区）	I=1405. 807/(t ^{0. 676} +5. 967)
		60. 7mm/時（その他の排水区）	60. 7mm/時（その他の排水区）	I=823/(t ^{0. 6} +1. 9)
流 出 係 数		0. 60	0. 60	

② 旧諸富町

計画処理区域		基本計画（全体）	事業計画（認可）	備考
計画処理区域		297.8 ha	297.8 ha	
行政区域内推定人口		8,800 人	— 人	
計画処理人口		8,200 人	9,500 人	
排除方式		分 流 式	分 流 式	
計汚 水 画量	1 人 1 日 平均	295L	295L	生活200L、営業50L、地下水45L
	1 人 1 日 最大	340L	340L	生活235L、営業60L、地下水45L
	1 人 1 日 時間最大	520L	520L	生活380L、営業95L、地下水45L
予処 理 定水	B O D	220mg/L → 15mg/L	220mg/L → 15mg/L	
	S	160mg/L → 40mg/L	160mg/L → 40mg/L	
計汚 水 画量	日 平 均	2,500m³/日	2,890m³/日	
	日 最 大	2,880m³/日	3,330m³/日	
	時 間 最 大	4,420m³/日	5,100m³/日	
ポン プ 場	汚 水 ポ ン プ 場	1ヶ所	1ヶ所	
	雨 水 ポ ン プ 場	1ヶ所	1ヶ所	
降雨強度		63.6mm/時	63.6mm/時	$I = \frac{8,460}{(t + 73)}$
流出係数		0.60	0.60	

③ 旧大和町

		基本計画（全体）	事業計画（認可）	備 考
計 画 処 理 区 域		349.4 ha	322.9 ha	
行政区域内推定人口		18,600 人	— 人	
計 画 処 理 人 口		13,600 人	14,200 人	
排 除 方 式		分 流 式	分 流 式	
計汚 水 画量	1 人 1 日 平 均	325L	325L	生活210L、営業65L、地下水50L
	1 人 1 日 最 大	380L	380L	生活250L、営業80L、地下水50L
	1 人 1 日 時 間 最 大	580L	580L	生活400L、営業130L、地下水50L
予処 理 定水	B O D	220mg/L → 15mg/L	220mg/L → 15mg/L	
	S	160mg/L → 40mg/L	160mg/L → 40mg/L	
計汚 水 画量	日 平 均	4,560m³/日	4,760m³/日	
	日 最 大	5,320m³/日	5,550m³/日	
	時 間 最 大	8,160m³/日	8,510m³/日	
ポ ン プ 場	汚 水 ポ ン プ 場	—	—	
	雨 水 ポ ン プ 場	1ヶ所	1ヶ所	
降 雨 強 度		60.7mm/時	60.7mm/時	$I = \frac{823}{(t^{0.6} + 1.9)}$
流 出 係 数		0.6, 0.55	0.6, 0.55	

④ 旧川副町

		基本計画（全体）	事業計画（認可）	備 考
計 画 処 理 区 域		395.9 ha	395.9 ha	
行政区域内推定人口		13,900 人	— 人	
計 画 処 理 人 口		11,300 人	12,800 人	
排 除 方 式		分 流 式	分 流 式	
汚 水 計 画 1 人 1 日 平均 1 人 1 日 最大 1 人 1 日 時間最大	汚 水 計 画	260L	260L	生活200L、営業30L、地下水30L
	1 人 1 日 最大	300L	300L	生活235L、営業35L、地下水30L
	1 人 1 日 時間最大	570L	570L	生活470L、営業70L、地下水30L
予 処 理 定 水	B O D	220mg/L → 15mg/L	220mg/L → 15mg/L	
	S	160mg/L → 40mg/L	160mg/L → 40mg/L	
汚 水 計 画 日 平 均 日 最 大 時 間 最 大	汚 水 計 画	3,070m³/日	3,460m³/日	
	日 平 均	3,540m³/日	3,980m³/日	
	日 最 大	6,730m³/日	7,580m³/日	
ポンプ場	汚 水 ポンプ場	1ヶ所	1ヶ所	
	雨 水 ポンプ場	—	—	
降 雨 強 度		—	—	
流 出 係 数		—	—	

3 整備状況

区分 年度	雨水布設管延長 (m)					人 孔 (基)					汚 水 ま す (ヶ所)					整備面積 (ha)					雨水布設管延長(m)				
	旧佐賀市	旧諸富町	旧大和町	旧川副町	総 延 長	旧佐賀市	旧諸富町	旧大和町	旧川副町	計	旧佐賀市	旧諸富町	旧大和町	旧川副町	計	旧佐賀市	旧諸富町	旧大和町	旧川副町	計	旧佐賀市	旧諸富町	旧大和町	旧川副町	計
H10以前	275,214.29	0.00	0.00	0.00	275,214.29	8,604	0	0	0	8,604	18,253	0	0	0	18,253	1,374.00	0.00	0.00	0.00	1,374.00	1,420.45	5,681.00	5,782.00	0.00	12,883.45
H11	12,357.45	0.00	0.00	1,031.10	13,388.55	445	0	0	13	458	981	0	0	0	981	69.00	0.00	0.00	4.85	73.85	120.00	0.00	0.00	0.00	120.00
H12	10,389.51	0.00	0.00	1,267.90	11,657.41	370	0	0	33	403	778	0	0	8	786	52.00	0.00	0.00	5.94	57.94	64.00	0.00	0.00	0.00	64.00
H13	15,206.05	0.00	689.80	5,049.80	20,945.65	480	0	5	178	663	827	0	0	269	1,096	70.10	0.00	0.00	23.76	93.86	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
H14	28,863.75	6,968.93	1,083.60	4,881.50	39,797.78	833	26	12	161	1,032	1,481	15	0	199	1,695	172.00	0.00	0.00	22.87	194.87	63.00	0.00	0.00	0.00	63.00
H15	37,582.98	7,563.90	4,136.00	1,962.80	51,245.68	1,237	199	113	64	1,613	2,406	405	217	123	3,151	239.50	27.40	20.00	9.21	296.11	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
H16	30,381.57	7,199.26	6,426.90	1,023.53	45,031.26	1,130	254	201	51	1,636	1,993	434	437	72	2,936	151.10	30.80	27.00	4.85	213.75	250.00	0.00	0.00	0.00	250.00
H17	30,441.39	5,723.45	4,885.90	1,447.30	42,478.04	1,119	176	176	46	1,517	2,122	326	294	96	2,838	100.26	36.92	23.00	6.73	166.91	357.00	0.00	0.00	0.00	357.00
H18	34,255.57	6,062.99	471.59	569.40	41,359.55	1,260	194	12	18	1,484	1,688	305	22	29	2,044	121.20	14.41	2.00	2.67	140.28	210.00	0.00	0.00	0.00	210.00
H19	22,028.47	5,918.89	4,813.16	2,025.15	34,785.67	814	232	190	63	1,299	1,171	340	265	87	1,863	90.40	30.20	26.00	9.51	156.11	190.00	0.00	0.00	0.00	190.00
H20	27,985.20	8,072.00	14,928.45	6,924.70	57,910.35	1,009	272	557	5	1,843	1,191	483	1,077	7	2,758	129.44	37.27	92.00	2.61	261.32	460.00	0.00	0.00	0.00	460.00
H21	31,514.81	8,087.73	6,775.40	801.57	47,179.51	1,137	309	262	41	1,749	1,563	510	512	64	2,649	130.00	25.00	46.00	4.00	205.00	127.80	0.00	0.00	0.00	127.80
H22	27,994.00	2,269.56	6,871.90	1,522.32	38,657.78	979	73	322	45	1,419	1,444	92	647	32	2,215	111.00	34.00	41.00	10.00	196.00	92.60	0.00	0.00	0.00	92.60
H23	13,923.10	4,688.73	11,661.40	6,073.04	36,346.27	480	192	425	223	1,320	779	237	677	204	1,897	53.00	18.00	7.60	25.00	103.60	49.00	0.00	0.00	0.00	49.00
H24	14,618.74	4,039.78	2,969.96	11,102.96	32,731.44	450	129	100	414	1,093	545	154	123	457	1,279	43.30	14.50	20.22	44.00	122.02	60.00	0.00	0.00	0.00	60.00
H25	26,175.66	6,500.70	3,386.59	13,693.85	49,756.80	931	236	105	482	1,754	1,213	311	149	538	2,211	125.90	26.00	13.87	33.87	199.64	1,143.40	0.00	0.00	0.00	1,143.40
H26	17,929.18	1,731.62	1,965.27	13,808.13	35,434.20	672	51	95	531	1,349	1,005	59	110	530	1,704	70.06	2.35	2.95	55.23	130.59	53.00	0.00	0.00	0.00	53.00
H27	12,295.70	97.80	289.10	21,846.73	34,529.33	452	7	15	723	1,197	699	11	30	896	1,636	47.79	0.39	1.16	84.09	133.43	15.00	0.00	100.00	0.00	115.00
H28	4,054.30	0.00	1,014.26	6,513.78	11,582.34	174	0	38	233	445	350	0	71	256	677	13.92	0.00	4.06	24.27	42.25	11.07	0.00	60.00	0.00	71.07
H29	2,958.25	46.90	426.10	3,458.40	6,889.65	107	3	23	141	274	263	3	29	159	454	11.83	0.19	0.00	13.83	25.85	68.00	0.00	0.00	0.00	68.00
H30	2,223.73	42.50	168.47	3,039.07	5,473.77	118	2	11	88	219	247	4	21	145	417	10.59	0.17	0.00	8.61	19.37	137.00	0.00	0.00	0.00	137.00
R1	3,193.56	23.00	472.53	2,063.37	5,752.46	145	2	29	88	264	321	9	53	118	501	12.77	0.09	0.00	0.00	12.86	349.00	0.00	840.00	0.00	1,189.00
計	679,587.26	75,037.74	73,416.38	110,106.40	938,147.78	22,946	2,357	2,691	3,641	31,635	41,320	3,698	4,734	4,289	54,041	3,199.16	297.69	322.90	395.90	4,215.65	5,240.32	5,681.00	6,782.00	0.00	17,703.32

※雨水布設管延長については、都市下水道含まず。

4 普及状況

項目	年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
住民基本台帳登録者数(人)		235,423	235,350	236,017	235,469	235,162	234,621	234,152	233,341	232,629	231,896
行政区域人口(人)		236,344	236,122	236,004	235,469	235,162	234,621	234,152	233,341	232,629	231,896
②世帯数(戸)		92,151	92,998	94,677	95,466	96,402	97,366	98,392	99,221	100,231	101,132
行政区域面積(ha)		43,142	43,142	43,142	43,142	43,184	43,184	43,184	43,184	43,184	43,184
市街化区域面積(ha)		2,950	2,950	2,950	2,950	2,950	2,950	2,950	2,950	2,950	2,950
D I D 区域面積(ha)		2,703	2,703	2,703	2,703	2,703	2,745	2,745	2,745	2,745	2,745
③普及人口(人)	単年度	5,276	5,011	2,706	4,614	3,303	3,910	723	△ 165	39	438
	累計	158,233	163,244	165,950	170,564	173,867	177,777	178,500	178,335	178,374	178,812
④人口普及率(%)		66.95	69.14	70.32	72.44	73.93	75.77	76.23	76.43	76.68	77.11
⑤普及世帯数(戸)	単年度	2,173	1,925	1,070	1,893	1,489	1,788	668	465	529	570
	累計	60,143	62,068	63,138	65,031	66,520	68,308	68,976	69,441	69,970	70,540
⑥世帯普及率(%)		65.27	66.74	66.69	68.12	69.00	70.16	70.10	69.99	69.81	69.75
⑦水洗化人口(人)	単年度	4,951	4,799	4,339	4,680	4,157	2,419	1,219	682	899	103
	累計	141,775	146,574	150,913	155,593	159,750	162,169	163,388	164,070	164,969	165,072
⑧水洗化普及率(%)		59.99	62.08	63.95	66.08	67.93	69.12	69.78	70.31	70.92	71.18
⑨水洗化世帯数(戸)	単年度	1,983	1,913	1,809	1,993	1,735	1,760	1,142	1,052	1,126	784
	累計	51,658	53,571	55,380	57,373	59,108	60,868	62,010	63,062	64,188	64,972
⑩水洗化率(%)		85.89	86.31	87.71	88.22	88.86	89.11	89.90	90.81	91.74	92.11
⑪下水道計画面積(ha)		4,326	4,326	4,326	4,326	4,326	4,326	4,326	4,326	4,326	4,326
⑫認可区域(ha)		4,300	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300
⑬供用開始面積(ha)	単年度	195.04	145.22	102.12	247.28	109.21	70.86	33.78	9.60	17.64	12.42
	累計	3,297.15	3,442.37	3,544.49	3,791.77	3,900.98	3,971.84	4,005.62	4,015.22	4,032.86	4,045.28
⑭面積普及率(%)		76.21	79.57	81.93	87.64	90.17	91.80	92.59	92.81	93.22	93.51
浄化槽からの切り替え件数		572	650	539	341	301	292	245	280	193	164
		12,555	13,205	13,744	14,085	14,386	14,678	14,923	15,203	15,396	15,560

$$\text{④} = \text{③} \div \text{①} \quad \text{⑥} = \text{⑤} \div \text{②} \quad \text{⑧} = \text{⑦} \div \text{①} \quad \text{⑩} = \text{⑨} \div \text{⑤} \quad \text{⑭} = \text{⑬} \div \text{①}$$

⑦水洗化人口

⑨水洗化世帯数

$$\text{⑧水洗化普及率} = \frac{\text{⑦水洗化人口}}{\text{①行政区域内人口}}$$

$$\text{⑩水洗化率} = \frac{\text{⑨水洗化世帯数}}{\text{⑤普及世帯数}}$$

⑤普及世帯数

供用開始状況

上段：単年度
下段：累計

項目		年度											
供用開始	面積 (ha)	八田処理分区	29.16	20.57	15.59	7.48	4.32	1.35	3.41	1.95	2.29	2.44	
		厘外処理分区	632.41	652.98	668.57	676.05	680.37	681.72	685.13	687.08	689.37	691.81	
		大島処理分区	77.75	21.31	9.33	20.74	22.10	3.58	4.52	2.43	2.35	3.49	
		兵庫処理分区	1,084.94	1,106.25	1,115.58	1,136.32	1,158.42	1,162.00	1,166.52	1,168.95	1,171.30	1,174.79	
		久保泉処理分区	1.27	1.39		0.86	0.08	0.15	0.56	0.02			
		下高木処理分区	419.04	420.43	420.43	421.29	421.37	421.52	422.08	422.10	422.10	422.10	
		金立処理分区	5.86	0.88	3.78	117.39	0.79	1.55	1.53	0.89	0.60	0.03	
		諸富処理分区	126.92	127.80	131.58	248.97	249.76	251.31	252.84	253.73	254.33	254.36	
		大和処理分区	6.89		8.08	16.04	5.08	2.67	0.25	0.04	0.79	0.03	
		川副処理分区	62.89	62.89	70.97	87.01	92.09	94.76	95.01	95.05	95.84	95.87	
合 計	面積	4.55	0.74	2.23	1.31	1.27	2.70	1.65	0.95	1.45	0.05		
	金立処理分区	425.61	426.35	428.58	429.89	431.16	433.86	435.51	436.46	437.91	437.96		
	諸富処理分区	5.84	0.13		26.70	31.18	7.86	0.43	0.20	0.15	0.12		
	大和処理分区	5.84	5.97	5.97	32.67	63.85	71.71	72.14	72.34	72.49	72.61		
合 計	面積	11.10	17.09	6.33	17.09	4.38	0.22		0.07		0.10		
	諸富処理分区	229.85	246.94	253.27	270.36	274.74	274.96	274.96	275.03	275.03	275.13		
	大和処理分区	50.30	61.30	20.22	13.87	3.30	0.91						
	川副処理分区	223.30	284.60	304.82	318.69	321.99	322.90	322.90	322.90	322.90	322.90		
合 計	面積	2.32	21.81	36.56	25.80	34.98	51.60	21.43	3.05	10.01	6.16		
	諸富処理分区	86.35	108.16	144.72	170.52	205.50	257.10	278.53	281.58	291.59	297.75		
	大和処理分区	195.04	145.22	102.12	247.28	107.48	72.59	33.78	9.60	17.64	12.42		
	川副処理分区	3,297.15	3,442.37	3,544.49	3,791.77	3,899.25	3,971.84	4,005.62	4,015.22	4,032.86	4,045.28		

年度別世帯水洗化状況

上段：単年度
下段：累計

供用開始		水洗化年度		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	
年度	年月日	面積 (ha)	積 年度末世帯数 (戸)	世帯数	世帯数	世帯数	世帯数	世帯数	世帯数	世帯数	世帯数	世帯数	世帯数	水洗化率 (%)
～H22	～H23.3.31	3,297.15	60,143	1,983 51,658	1,685 53,343	1,086 54,429	691 55,120	713 55,833	661 56,494	460 56,954	412 57,366	538 57,904	375 58,279	96.90
H23	H24.3.31	145.22	1,925		228 228	539 767	119 886	161 1,047	128 1,175	68 1,243	69 1,312	35 1,347	28 1,375	71.43
H24	H25.3.31	102.12	1,070			184 184	403 587	169 756	95 851	22 873	27 900	28 928	16 944	88.22
H25	H26.3.31	247.28	1,893				780 780	323 1,103	246 1,349	94 1,443	60 1,503	62 1,565	38 1,603	84.68
H26	H27.3.31	109.21	1,489					369 369	355 724	124 848	82 930	60 990	35 1,025	68.84
H27	H28.3.31	70.86	1,788						275 275	290 565	162 727	77 804	36 840	46.98
H28	H29.3.31	33.78	668							84 84	154 238	50 288	16 304	45.51
H29	H30.3.31	9.60	465								86 86	126 212	20 232	49.89
H30	H31.3.31	17.64	529									150 150	69 219	41.40
R1	R2.3.31	12.42	570										151 151	26.49
合	計	4,045.28	70,540	1,983 51,658	1,913 53,571	1,809 55,380	1,993 57,373	1,735 59,108	1,760 60,868	1,142 62,010	1,052 63,062	1,126 64,188	784 64,972	92.11

5 建設事業投資状況

(単位：千円)

区分 年度	建設事業費				財源内訳				
	補助対象	単 (工事関連)	単 (その他)	計	国庫補助金	県補助金	企業 債	受益 担負	その他
H25以前	108,454,339	42,753,846	3,749,728	154,957,913	54,467,940	110,699	83,518,052	6,869,741	9,991,481
H26	4,064,669	752,706	304,828	5,122,203	2,047,417	0	2,601,200	238,905	234,681
H27	3,689,186	505,375	288,842	4,483,403	1,836,654	0	2,196,400	175,822	274,527
H28	2,174,900	530,496	247,763	2,953,159	1,067,373	0	1,568,100	112,802	204,884
H29	1,808,407	439,368	181,659	2,429,434	864,086	0	1,240,300	62,589	262,459
H30	1,540,824	674,778	268,727	2,484,329	753,398	0	1,456,200	87,740	186,991
R1	1,294,587	878,543	248,561	2,421,691	633,686	0	1,558,600	52,212	177,193
計	123,026,912	46,535,112	5,290,108	174,852,132	61,670,554	110,699	94,138,852	7,599,811	11,332,216

建設事業費の内容

(単位：千円)

年度 区分	処 理 場			ポ ン プ 場			管 渠			雨 水			補助 (その他)	単独 (その他)	合計
	補助	単独	計	補助	単独	計	補助	単独	計	補助	単独	計			
H25以前	15,984,542	356,432	16,340,974	6,940,954	275,822	7,216,776	80,967,645	41,621,023	122,588,668	4,613,197	557,163	5,170,360	13,965	3,627,170	154,957,913
H26	618,603	39,494	658,097	52,394	0	52,394	3,250,421	417,989	3,668,410	143,251	295,223	438,474	0	304,828	5,122,203
H27	196,712	116,150	312,862	145,805	0	145,805	3,291,768	293,078	3,584,846	54,901	96,147	151,048	0	288,842	4,483,403
H28	192,847	70,621	263,468	131,836	0	131,836	1,136,650	444,235	1,580,885	713,567	15,640	729,207	0	247,763	2,953,159
H29	304,937	50,582	355,519	6,005	0	6,005	663,258	363,652	1,026,910	834,207	25,134	859,341	0	181,659	2,429,434
H30	152,077	141,220	293,297	59,793	0	59,793	463,700	508,134	971,834	865,254	25,424	890,678	0	268,727	2,484,329
R1	200,156	151,782	351,938	114,116	0	114,116	274,473	660,052	934,525	705,842	66,709	772,551	0	248,561	2,421,691
総事業費	17,649,874	926,281	18,576,155	7,450,903	275,822	7,726,725	90,047,915	44,308,163	134,356,078	7,930,219	1,081,440	9,011,659	13,965	5,167,550	174,852,132

6 汚水処理施設

佐賀市下水浄化センター

〈1〉 施設概要

位 置	佐賀市西与賀町大字高太郎2667番地
敷 地 面 積	90,221.02㎡ (市有地86,372.35㎡)
建 設 年 度	1期工事 昭和49年12月～昭和53年8月
建 設 事 業 費	6,169,000千円
運 転 開 始	昭和53年11月26日
計画汚水処理能力	67,000㎥/日
処 理 方 式	標準活性汚泥法(4池)・担体投入標準活性汚泥法(3池)



〈2〉 主な施設

沈 砂 池 設 備	自動除塵機 2基
ボ ン プ 設 備	汚水ポンプ 4台 (600φ×42㎥/分×185kW (1台)・600φ×42㎥/分×200kW (1台)・400φ×20㎥/分×100kW (2台))
水 処 理 設 備	送風機 3台 (180㎥/分×260kW (2台)・128㎥/分×190kW (1台)) 最初沈殿池 3池・エアレーション池 7池・最終沈殿池 7池
汚 泥 処 理 設 備	重力濃縮設備 1基・常圧浮上式機械濃縮設備 2基・消化タンク 2基・ボイラ 1基 ガスタンク 1基・遠心脱水機 3台・脱硫設備 2基
非 常 用 発 電 設 備	ディーゼル発電機 1台 (3,300V 1,500kVA)
汚 泥 堆 肥 化 施 設	堆肥処理能力:30t/日 (脱水汚泥) 発酵棟 1棟 (受入槽 (1槽)・混合槽 (1槽)・発酵槽 (17槽)・多目的槽 (3槽))・脱臭棟 1棟
消 化 ガ ス 発 電 設 備	消化ガスマイクログコージェネレーションシステム 25kW×16台

〈3〉維持管理状況

項目	年度		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
	年度	量										
処 理 水 量	千 ³		16,994.5	18,209.6	18,410.8	18,444.8	18,797.7	18,407.6	19,428.8	19,428.9	19,275.2	19,978.1
有 収 水 量	千 ³		14,077.6	15,881.6	15,019.9	15,554.7	15,660.4	16,096.5	16,462.6	16,693.4	16,876.9	16,963.1
有 収 率	%		82.8	87.2	81.6	84.3	83.3	87.4	84.7	86.6	87.6	84.9
受 電 電 力 量	kWh		6,986,940	4,536,600	4,762,236	4,888,380	5,063,076	4,895,376	5,200,860	4,926,036	4,612,200	5,089,737
電 気 使 用 料	千円		75,491	58,330	62,340	73,698	82,632	77,990	78,086	81,652	83,447	90,360
委 託 料	千円		337,806	388,522	378,852	397,227	407,633	441,549	456,897	480,073	491,118	517,015
配 置 市 職 員 数	人		7	7	7	9	10	15	19	20	19	21
運 転 業 務 委 託 職 員 数	人		24	25	25	25	25	27	27	28	29	27
脱 水 ケ ー キ 量	t		7,109.1	7,321.4	7,313.1	8,161.5	8,333.9	7,906.8	8,313.1	8,514.8	8,401.3	7,748.0
乾 燥 汚 泥 量	t		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
焼 却 灰 発 生 量	t		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(単位：mg/L) 単位：mg/L) 単位：mg/L)

〈4〉処理水状況

項目	年度	H22		H23		H24		H25		H26		H27		H28		H29		H30		R1	
		流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
BOD		222	5.2	194	5.9	214	6	218	5.6	199	5.2	189	6.2	213	7.5	203	7.7	251	7.6	172.1	6.8
S S		166	3.6	146	2.7	140	2.4	145	1.7	132	2.9	150	3.4	144	3.4	152	4.7	169	5.0	144.4	7.9
総窒素		40	29	40	32	39.1	27	39.8	27	42.3	27	41.6	27	39.6	30	40.6	26	43	25	44	27
総リン		4.9	1.3	4.6	1.3	4.4	1.4	5.1	1.3	5.4	1.1	5.7	1.3	5.3	1.1	5.3	1.1	6.1	1.4	5.6	1.3
p H		7.3	7.0	7.1	7.0	7.3	7.1	7.3	7.1	7.3	7.1	7.2	7.1	7.2	7.0	7.2	7.1	7.1	6.9	7.2	7.0

A black and white photograph of a modern, angular building with a prominent cantilevered section. The building is situated on a street corner, with a road and a sidewalk visible in the foreground. The sky is cloudy.

〈1〉施設概要

位置	佐賀市南佐賀一丁目15番1号
敷地面積	4, 376. 34㎡
建設年度	昭和49年12月～昭和53年3月
建設事業費	2, 152, 000千円
運転開始	昭和53年11月26日

〈2〉主な設備

	型式・寸法	台数
沈砂設備	自動除塵機	2
ポンプ設備	汚水ポンプ (350φ 14.2m ³ /分 75kW)	3
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (3,300V 1,000kVA)	1
脱臭設備	活性炭吸着	1
雨水沈砂設備	自動除塵機	2
雨水ポンプ設備	電動 ディーゼル (1,000φ 150m ³ /分 190kW) (1,000φ 150m ³ /分 300Ps)	1 1

〈3〉維持管理状況

項目		年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
流入	下水	量	3,872.2	4,008.5	4,217.6	4,323.8	4,361.1	4,538.7	4,468.5	4,535.3	4,395.5	4,444.7	4,522.4
受電	電力	量	552,010	543,400	558,774	547,170	564,666	623,730	700,368	650,358	586,464	571,380	626,604
電氣	使用	料	11,937	10,484	11,536	12,313	12,023	15,496	15,185	14,764	15,122	15,759	16,718
点検等	委託	料	1,632	1,522	16,399	7,226	7,412	8,448	8,740	8,922	8,357	9,768	12,423

② 鍋島汚水ポンプ場

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市鍋島一丁目4番27号
敷 地 面 積	454.09㎡
建 設 年 度	昭和57年12月～昭和59年3月
増 設 年 度	平成元年9月～平成2年3月
建 設 事 業 費	393,000千円
運 転 開 始	昭和59年4月1日



〈2〉主な設備

		型式・寸法	台数
沈 砂 設 備	し渣破砕機		1
ポ ン プ 設 備	汚水ポンプ (150φ 1.7m³/分 11.0kW) (150φ 2.7m³/分 18.5kW)		1 2
非常用発電設備	ガスタービン発電機 (220V 100kVA)		1
脱 臭 設 備	活性炭吸着		1

〈3〉維持管理状況

項目	年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
流入下水量	千m³	998.1	1,025.6	1,053.9	1,046.3	1,054.0	1,054.8	1,072.1	1,089.3	1,016.8	1,013.2	1,056.0
受電電力量	kWh	133,842	143,118	146,628	149,142	151,086	149,910	134,502	153,942	146,826	150,516	157,727
電気使用料	千円	2,205	2,299	2,461	2,564	2,898	3,078	2,727	2,838	2,961	3,239	3,388
点検等委託料	千円	673	657	3,513	6,756	3,786	4,086	4,490	7,769	5,502	7,245	4,954

③ 八戸ポンプ場

〈1〉施設概要

位置	佐賀市新栄西一丁目14番25号
敷地面積	1,997.08㎡
建設年度	昭和62年8月～平成元年3月
増設年度	平成8年4月～平成9年3月
建設事業費	886,730千円（うち増設29,252千円）
運転開始	平成元年4月1日



〈2〉主な設備

	型式・寸法	台数
沈砂設備	自動除塵機	2
ポンプ設備	汚水ポンプ (200φ 4.5m³/分 15kW)	3
	(400φ 20m³/分 75kW)	2
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (6, 600V 375kVA)	1
脱臭設備	土壌脱臭	2

〈3〉維持管理状況

項目	年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
流入下水量	千m³	7,421.4	7,701.2	8,069.2	8,280.8	8,462.7	8,662.8	8,837.3	8,978.3	9,230.8	9,298.2	9,484.7
受電電力量	kWh	398,754	413,354	424,896	443,880	454,572	472,914	483,834	488,640	482,880	477,894	479,698
電気使用料	千円	6,762	7,083	7,305	7,823	9,020	10,026	9,082	8,965	9,683	10,099	10,307
点検等委託料	千円	979	816	7,950	8,204	8,206	9,693	9,861	8,975	9,737	10,850	11,555

④ 久保泉ポンプ場

〈1〉施設概要

位置	佐賀市久保泉町大字上和泉字泉1823番地15
敷地面積	869.78㎡
建設年度	平成7年1月～平成8年3月
建設事業費	417,400千円（うち他事業分 187,700千円）
運転開始	平成8年4月1日



〈2〉主な設備

沈砂設備	型式・寸法		台数
ポンプ設備	汚水ポンプ (前段 150φ 1.65m³/分 11kW) (後段 150φ 1.65m³/分 22kW)		3 3
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (210V 125kVA)		1
脱臭設備	土壌脱臭		1

〈3〉維持管理状況

項目	年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
流入下水量	千m³	311.8	330.6	360.3	389.6	385.8	378.6	414.3	435.8	441.2	439.1	445.0
受電電力量	kWh	103,866	109,158	124,614	129,822	133,896	121,158	128,466	144,672	147,948	149,292	151,194
電気使用料	千円	2,026	1,944	2,043	2,330	2,558	2,460	2,662	2,708	3,355	3,411	3,499
点検等委託料	千円	663	742	2,563	2,724	2,852	3,227	3,242	3,039	3,235	5,893	3,525

⑤ 下高木ポンプ場

〈1〉施設概要

位置	佐賀市八丁畷町10番11号
敷地面積	1,382.32㎡
建設年度	平成13年12月～平成15年6月
建設事業費	698,695千円
運転開始	平成15年6月10日



〈2〉主な設備

設備	型式・寸法	台数
沈砂設備	自動除塵機	1
ポンプ設備	汚水ポンプ (200φ 4.3m ³ /分 18.5kW) (250φ 6.4m ³ /分 22kW)	2 1
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (220V 175kVA)	1
脱臭設備	土壌脱臭	1

〈3〉維持管理状況

項目	年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
流入下水量	千m ³	1,889.4	2,054.2	2,207.5	2,454.5	2,582.3	2,843.4	2,849.6	2,937.9	3,043.7	3,132.6	3,150.9
受電電力量	kWh	161,586	164,022	178,350	192,048	213,276	241,482	248,064	254,874	264,750	278,364	282,324
電気使用料	千円	2,771	2,920	3,146	3,376	4,109	4,859	4,787	4,544	5,035	5,624	5,701
点検等委託料	千円	830	731	4,962	5,134	5,607	6,269	5,933	5,996	5,961	6,483	6,381

⑥ 諸富汚水中継ポンプ場

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市諸富町大字山領282番地1
敷 地 面 積	1,743.00㎡
建 設 年 度	平成15年9月～平成17年3月
建 設 事 業 費	478,930千円
運 転 開 始	平成17年3月31日



〈2〉主な設備

	型式・寸法	台数
沈 砂 設 備	し渣破砕機	1
ポ ン プ 設 備	汚水ポンプ (125φ 2.1m ³ /分 18.5kW)	3
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (210V 150kVA)	1
脱 臭 設 備	土壌脱臭	1

〈3〉維持管理状況

項目	年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
流 入 下 水 量	千m ³	336.2	393.2	440.5	513.8	601.7	638.8	653.3	676.4	672.1	673.0	669.1
受 電 電 力 量	kWh	69,168	80,520	84,726	92,364	108,714	108,876	105,912	109,524	111,474	114,132	111,864
電 気 使 用 料	千円	1,184	1,375	1,546	1,797	2,246	2,408	2,400	2,156	2,417	2,650	2,651
点 検 等 委 託 料	千円	246	379	2,962	3,067	3,269	4,164	4,097	4,122	4,038	4,477	4,566

⑦ 川副第1中継ポンプ場

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市川副町大字犬井道4262番地1
敷 地 面 積	1,192.87㎡
建 設 年 度	平成19年12月～平成21年9月
建 設 事 業 費	386,137千円
運 転 開 始	平成21年10月1日



〈2〉主な設備

	型式・寸法	台数
沈 砂 設 備	し渣破砕機	1
ポ ン プ 設 備	汚水ポンプ (200φ 3.2m ³ /分 37kW)	2
非常用発電設備	—	—
脱 臭 設 備	土壌脱臭	1

〈3〉維持管理状況

項目	年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
流入下水水量	千m ³	61.1	86.8	116.7	159.2	205.7	262.9	323.5	372.3	414.8
受電電力量	kWh	42,450	45,132	52,398	59,886	65,664	74,208	82,350	90,588	95,976
電気使用料	千円	921	1,069	1,312	1,589	1,651	1,671	1,925	2,180	2,282
点検等委託料	千円	2,107	2,335	2,521	2,889	2,904	2,741	2,883	3,041	3,209

⑧ 石塚雨水ポンプ場

〈1〉施設概要

位置	佐賀市諸富町大字為重340-17
敷地面積	827.00㎡
建設年度	平成28年3月～平成29年8月
建設事業費	913,000千円
運転開始	平成29年6月5日



〈2〉主な設備

	型式・寸法	台数
ポンプ設備	雨水ポンプ (900φ 120m ³ /分 250kW)	2
除塵設備	自動除塵機	2
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (6,600V 800kVA)	1

〈3〉維持管理状況

項目	年度	H29	H30	R1
受電電力量	KWh	33,138	49,140	45,372
電気使用料	千円	5,107	7,327	7,448
点検等委託料	千円	593	4,359	4,488

⑨ 厩外雨水ポンプ場

〈1〉施設概要

位置	佐賀市光三丁目1161番66
敷地面積	1500.00㎡
建設年度	平成29年2月～令和元年12月
建設事業費	998,700千円
運転開始	令和元年6月5日

〈2〉主な設備

	型式・寸法	台数
ポンプ設備	雨水ポンプ (700φ 60m ³ /分 45kW)	2
除塵設備	自動除塵機	1
非常用発電設備	ディーゼル発電機 (420V 260kVA)	1

〈3〉維持管理状況

項目	年度	R1
受電電力量	KWh	20,602
電気使用料	千円	1,414
点検等委託料	千円	257



8 管渠の維持管理

項目	年度										
	延 長 (m)	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
管渠の清掃	委託料 (千円)	10,137	10,887	11,034	10,829	10,522	11,096	10,527	11,139	12,184	10,539
		15,528	17,353	16,662	19,963	21,723	28,118	23,589	23,768	25,415	26,142
管渠等修繕料 (千円)		55,849	55,750	54,099	16,719	32,375	44,747	35,245	39,880	20,082	43,468

9 水洗便所改造資金融資あっせん状況

① 融資あっせん制度の概要

- 融資あっせん額
便槽または浄化槽1ヶ所につき600千円を限度
便槽または浄化槽に接続するトイレが2ヶ所以上ある場合は、2ヶ所目から300千円×トイレ数を上記の600千円に加算する。
(ただし、1工事当りの限度は2,000千円)
○利子補給額
600千円の融資額における利子額を限度

② 融資あっせん及び利子補給状況

項目	年度										
	件数	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
融 資 あっせん		52	43	30	23	25	16	6	7	1	3
	金額 (千円)	5,318	5,361	5,391	5,414	5,439	5,455	5,461	5,468	5,469	5,472
		27,030	22,945	18,360	12,433	12,816	7,769	2,506	3,760	520	1,524
		2,351,346	2,374,291	2,392,651	2,405,084	2,417,900	2,425,669	2,428,175	2,431,935	2,432,455	2,433,979
利子補給	件数	57	49	58	57	45	37	18	27	17	10
		4,884	4,933	4,991	5,048	5,093	5,130	5,148	5,175	5,192	5,202
	金額 (円)	1,113,171	939,479	1,213,741	1,124,291	823,340	507,882	288,425	460,926	239,185	74,401
		208,604,249	209,543,728	210,757,469	211,881,760	212,705,100	213,212,982	213,501,407	213,962,333	214,201,518	214,275,919

上段：単年度
下段：累 計

10 下水道使用料

① 使用料

旧佐賀市、旧諸富町、旧大和町及び旧川副町の区域内

(単位：円 1 か月あたり、消費税抜き)

種 別	区 分	汚 水 量	昭和53. 3 ～昭和57. 3	昭和57. 4 ～昭和61. 10	昭和61. 11 ～平成6. 3	平成6. 4 ～平成11. 11	平成11. 12 ～平成16. 3	平成16. 4 ～平成22. 6	平成22. 7～
一般汚水	基 本 超 過 (1 m ³ につき)	1 0 m ³ まで	350	550	620	810	920	990	1, 100
		1 0 m ³ を超え 2 0 m ³ までの部分	50	80	90	120	140	160	178
		2 0 m ³ を超え 3 0 m ³ までの部分	55	85	100	130	150	170	189
		3 0 m ³ を超え 5 0 m ³ までの部分	60	95	110	140	160	180	200
		5 0 m ³ を超え 1 0 0 m ³ までの部分	70	110	130	170	190	210	234
浴場業汚水	－	1 0 0 m ³ を超える部分	80	130	155	200	230	260	289
		1 m ³ までごとに	5	5	10	15	15	20	20

旧諸富町は平成16年12月22日施行、旧大和町は平成20年4月1日に上記に統一、旧川副町は平成21年3月26日施行。

② 下水道使用料収入状況

(単位：円)

区分		年度									
有収水量 (m ³)		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
下 水 道 使 用 料	現 年 度 分	調 定 額	14, 077, 553	15, 811, 553	15, 019, 867	15, 554, 700	15, 660, 405	16, 096, 542	16, 693, 379	16, 876, 911	16, 963, 065
	収 入 済 額	2, 553, 085, 565	3, 010, 931, 892	2, 854, 733, 326	2, 957, 605, 844	3, 029, 737, 338	3, 121, 302, 766	3, 198, 044, 695	3, 241, 411, 796	3, 279, 639, 897	3, 312, 295, 576
	滞 納 繰越分	調 定 額	2, 542, 391, 849	2, 512, 832, 126	2, 551, 796, 677	2, 649, 566, 064	2, 691, 720, 684	2, 765, 269, 912	2, 892, 388, 715	2, 924, 835, 072	2, 955, 229, 005
	収 入 済 額	23, 615, 460	23, 648, 830	507, 047, 460	311, 967, 745	316, 516, 120	350, 672, 531	360, 784, 946	354, 934, 867	349, 545, 780	355, 061, 507
	合 計	調 定 額	8, 318, 501	12, 871, 075	495, 176, 635	301, 608, 588	306, 264, 870	340, 677, 445	346, 557, 891	340, 785, 500	346, 366, 553
1m ³ 当たりの平均使用料	収 入 未 済 額	2, 576, 701, 025	3, 034, 580, 722	3, 361, 780, 786	3, 269, 573, 589	3, 346, 253, 458	3, 471, 975, 297	3, 558, 829, 641	3, 596, 346, 663	3, 629, 185, 677	3, 667, 357, 083
	収 入 未 済 額	2, 550, 710, 350	2, 525, 703, 201	3, 046, 973, 312	2, 951, 174, 652	2, 997, 985, 554	3, 105, 947, 357	3, 202, 783, 400	3, 238, 946, 606	3, 265, 620, 572	3, 301, 595, 558
	収 入 未 済 額	25, 990, 675	508, 877, 521	314, 807, 474	318, 398, 937	348, 267, 904	366, 027, 940	356, 046, 241	357, 400, 057	363, 565, 105	365, 761, 525
1m ³ 当たりの平均使用料		181. 36	190. 43	190. 06	190. 14	193. 46	193. 91	194. 26	194. 17	194. 33	195. 27

合計収入未済額＝調定額－収入済額－収入済額－不納欠損額
24年度は企業会計導入及び上下水道統合に伴う打ち切り決算のデータ

1 1 責任技術者及び排水設備指定工事店制度

項目	年度											R1
	新規登録	取消	取得	年度末登録者数	新規登録	取消	取得	年度末登録者数	新規登録	取消	取得	
責任技術者	26	87	61	617	641	661	619	580	555	562	576	536
	21	24	20	23	18	20	23	57	45	1	2	59
	26	87	61	617	641	661	619	580	555	562	576	536
指定工事店	5	7	4	617	641	661	619	580	555	562	576	536
	21	24	20	23	18	20	23	57	45	1	2	59
	26	87	61	617	641	661	619	580	555	562	576	536
指定工事店	194	197	192	194	195	196	198	195	196	195	196	193
	194	197	192	194	195	196	198	195	196	195	196	193
	194	197	192	194	195	196	198	195	196	195	196	193

1 2 受益者負担金

① 地区別単位負担金額

負担地区	面積	単位負担金額	告示日	負担地区	面積	単位負担金額	告示日
八 田	338ha	168円/㎡	S48. 9. 1	八 戸	93ha	550円/㎡	H13. 3. 30
鍋 島	120ha	371円/㎡	S56. 4. 1	開 成	122ha	550円/㎡	H13. 3. 30
平 松	332ha	450円/㎡	S57. 6. 1	下高木	366ha	550円/㎡	H13. 3. 30
中 央	177ha	465円/㎡	S63. 3. 31	春 日 (大和)	275ha	土地の面積が500㎡までは 15万円とし、500㎡を超え る場合は、超えた面積1 ㎡当たり200円を加算	H14. 12. 24
袋	23ha	450円/㎡	H5. 9. 10				
新 栄	129ha	512円/㎡	H5. 9. 10	諸富第 1	99ha	300円/㎡	H15. 9. 29
大 財	90ha	520円/㎡	H5. 9. 10	諸富第 2	141ha	300円/㎡	H17. 8. 17
兵 庫	67ha	520円/㎡	H5. 9. 10	犬井道 (川副)	99ha	公共ます1箇所に対応す る土地につき200,000円	H21. 4. 14
神 野	208ha	550円/㎡	H8. 12. 24	諸富第 3	57.2ha	300円/㎡	H22. 2. 19
北川副	138ha	535円/㎡	H8. 12. 24	川副 中東部	105ha	公共ます1箇所に対応す る土地につき200,000円	H22. 2. 19
下 田	33ha	535円/㎡	H8. 12. 24				
巨 勢	99ha	550円/㎡	H13. 3. 30	川副 西北部	146.4ha	公共ます1箇所に対応す る土地につき200,000円	H23. 5. 23

② 受益者負担金賦課及び収入状況

項目		年度									
賦課対象面積（㎡）		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
減免対象面積	100%	1,513,627.83	1,086,776.24	1,176,532.67	740,340.23	1,146,367.08	875,052.10	832,093.14	237,639.59	127,361.39	167,653.40
	75%	50,503.84	54,274.86	114,206.22	7,206.62	38,678.96	7,954.33	2,474.74	2,754.48	71.00	0.00
	50%	53,362.84	38,197.74	38,449.88	93,685.76	35,668.65	81,480.45	67,020.84	12,252.00	1,770.80	19,742.53
	率	102,778.67	5,958.62	72,312.52	20,088.11	75,559.92	28,134.79	117,134.42	1,861.48	601.94	2,176.71
合計		319.00	0.00	0.00	0.00	0.00	663.68	0.00	0.00	0.00	0.00
賦課総額		206,964.35	98,431.22	224,968.62	120,980.49	149,907.53	118,233.25	186,630.00	16,867.96	2,443.74	21,919.24
減免額		559,382,469	283,047,929	506,507,609	314,364,905	561,337,570	396,179,282	355,278,434	102,744,779	61,925,431	71,164,726
賦課額		60,381,785	69,586,603	14,568,399	20,473,294	62,987,970	22,625,261	18,694,027	6,188,411	969,503	2,729,510
調定額	現年度賦課分	499,000,684	213,461,326	491,939,210	293,891,611	498,349,600	373,554,021	336,584,407	96,556,368	60,955,928	68,435,216
	うち一括払分	326,298,540	155,809,970	278,710,012	222,046,560	341,239,540	295,755,200	280,334,290	88,661,970	58,455,100	68,726,210
	過年度賦課分	271,400,410	138,246,950	219,515,400	191,395,940	323,391,050	287,006,340	256,810,130	79,975,310	50,652,360	59,792,320
	滞納繰越分	55,819,550	67,551,510	114,548,310	117,329,750	117,303,840	85,169,500	77,225,690	67,737,850	56,751,770	35,069,830
合計		56,182,291	63,946,943	107,899,393	112,959,513	117,371,554	115,190,443	109,696,403	104,765,681	92,646,741	78,852,388
収入済額	現年度分	438,300,381	287,308,423	501,157,715	452,335,823	575,914,934	496,115,143	467,256,383	261,165,501	207,853,611	182,648,428
	過年度分	315,139,940	149,870,440	269,146,942	197,233,290	332,388,310	291,398,290	274,603,710	87,323,730	57,722,290	65,956,910
	滞納繰越分	46,416,850	53,656,860	92,103,360	107,180,300	93,134,920	67,039,000	61,663,490	53,303,950	45,751,520	29,778,180
	合計	8,523,008	9,667,550	21,785,700	27,510,468	29,344,260	23,198,140	20,126,362	21,635,350	19,582,900	14,859,353
合計		370,079,798	213,194,850	383,036,002	331,924,058	454,867,490	381,635,430	356,393,562	162,263,030	123,056,710	110,594,443
不納欠損額		4,292,460	3,933,030	4,224,130	3,340,211	4,616,781	5,033,710	5,995,540	6,235,730	5,922,413	6,300,420
収入未済額		63,928,123	70,180,543	113,897,583	117,071,554	116,430,663	109,446,003	104,867,281	92,666,741	78,874,488	65,753,565
地区外利用費収入額※		11,515,400	12,306,260	0	8,719,910	0	2,647,970	150,000	463,400	0	0

※ 25年度から「区域外流入受益者分担金」に変更

1 3 公共下水道維持管理費決算状況

(単位：千円)

区分			年度	H27	H28	H29	H30	R1
支 出 の 部	総 務 費			4,904,245	4,935,328	4,916,155	4,918,970	4,787,681
	内 訳	人 件 費	183,693	175,957	206,118	202,920	211,965	
		物 件 費	312,439	323,423	325,813	338,768	291,204	
		減 価 償 却 費	3,337,113	3,424,844	3,424,318	3,472,247	3,434,452	
		支 払 利 息	1,070,492	1,010,816	959,445	904,796	849,725	
		水洗化利子補給金	508	288	461	239	335	
	管 渠 費			201,235	262,723	268,477	268,980	292,971
	内 訳	人 件 費	43,220	48,990	47,067	46,003	46,754	
		下水道台帳作成費	9,703	11,066	5,709	2,901	4,532	
		そ の 他 物 件 費	14,225	14,497	20,649	24,207	26,574	
		管渠費（工事委託修繕等）	134,087	188,170	195,052	195,869	215,111	
	ポ ン プ 場 費			104,982	124,941	121,698	118,420	119,733
	内 訳	人 件 費	8,896	13,599	12,823	13,575	8,375	
		電 気 使 用 料	38,495	37,691	41,187	42,962	44,545	
		委 託 料	37,999	41,563	39,714	47,758	46,614	
		そ の 他 物 件 費	19,592	32,088	27,974	14,125	20,199	
	処 理 場 費			621,676	659,526	721,501	692,865	716,835
	内 訳	人 件 費	43,086	58,370	60,140	62,215	64,537	
		電 気 使 用 料	78,069	78,226	81,818	83,465	90,378	
		委 託 料	353,656	363,005	386,066	395,188	419,223	
		そ の 他 物 件 費	146,865	159,925	193,477	151,997	142,697	
合 計			5,832,138	5,982,518	6,027,831	5,999,235	5,917,220	
収 入 の 部	下 水 道 使 用 料			3,121,303	3,198,045	3,241,412	3,279,640	3,312,296
	国 庫 補 助 金			0	0	8,000	4,500	6,420
	そ の 他			2,400,845	2,442,630	2,438,789	2,479,545	2,440,919
	一 般 会 計 繰 入 金			453,528	533,845	506,035	474,791	322,649
合 計			5,975,676	6,174,520	6,194,236	6,238,476	6,082,284	

1 4 企業債に関する調

(単位：千円)

年度 区分		H27	H28	H29	H30	R1
企 業 債 借 入 額		2, 441, 100	1, 855, 800	1, 782, 900	1, 965, 700	2, 071, 900
内 訳	財 政 融 資	2, 205, 900	1, 627, 900	1, 263, 900	1, 456, 200	1, 576, 300
	そ の 他	235, 200	227, 900	519, 000	509, 500	495, 600
企 業 債 元 利 償 還 額		3, 753, 767	3, 755, 437	3, 751, 863	3, 741, 826	3, 685, 365
内 訳	元 金	2, 698, 101	2, 750, 885	2, 799, 437	2, 841, 815	2, 840, 778
	利 息	1, 055, 666	1, 004, 552	952, 426	900, 011	844, 587
企 業 債 現 在 高		53, 821, 751	52, 926, 666	51, 910, 129	51, 034, 014	50, 265, 136

第5章. 下水道編

第2節 雨水事業

雨 水 事 業

1 雨水路整備

本市の公共下水道計画は、汚水計画と雨水計画から成る分流方式を採用しています。このため、雨水の排水計画は、本市全体の河川排水計画と整合を図って整備を推進します。

また、公共下水道が未整備の時期には、市街地内で浸水被害が著しく、緊急に雨水排水の整備を必要とした地区に都市下水路を指定していました。現在は、この都市下水路も含めて公共下水道雨水幹線を排水区域ごとに指定しております。

雨水排水路を指定する規模につきましては、旧佐賀市市街化区域と久保泉工業団地3,073.1haに大和町538.6ha、諸富町302haを加え公共下水道整備計画区域3,913.7haの水路（法河川を除いた水路）は、全て雨水排水路に指定しています。例えば、現在、事業認可を受けている3,045.7haの区域には雨水幹線水路の延長だけでも72,030mにも上り、排水路の延長は極めて長いものです。そこで、本市では「浸水に強いまちづくり・人づくり」を目指し、浸水被害の軽減を図ることを目的に平成26年3月に『佐賀市排水対策基本計画』を策定いたしました。なお、本計画は短期計画が終了した令和元年度から順次見直しを行い、令和2年6月に改訂しております。本計画では、雨水幹線水路の改修、ポンプ場の整備、既存施設の有効活用などを取組内容として位置づけ、整備期間を段階別に短期、中期、長期に分け、効果の早期実現が見込める対策から順に取り組んで参ります。

	①大溝川雨水幹線	②八田雨水幹線	③下村雨水幹線	④古小川雨水幹線	⑤裏十間堀川雨水幹線	⑥十間堀川雨水幹線	⑦尼寺雨水幹線	⑧平松屋外雨水幹線	⑨城東川雨水幹線
起 点	佐賀市巨勢町大字牛島	佐賀市南佐賀一丁目	佐賀市兵庫南一丁目	佐賀市成章町	佐賀市材木二丁目	佐賀市東佐賀町	佐賀市大和町大字尼寺	佐賀市光一丁目	佐賀市高木瀬町大字東高木
終 点	佐賀市神野東三丁目	佐賀市朝日町	佐賀市兵庫町大字西洲	佐賀市神園三丁目	佐賀市中央本町	佐賀市成章町	佐賀市高木瀬町大字長瀬	佐賀市光三丁目	佐賀市兵庫町大字藤木
整備延長	約3,800m	327m（全長約1,100m）	2,150m	210m（全長約1,880m）	90m（全長約1,300m）	434m（全長約1,700m）	2,284m（全長約3,224m）	520m（全長約1,349m）	770m（全長約2,038m）
幅 員	7.30～18.8m	2.35～5.0m	5.0～8.7m	1.5～20.3m	4.50～8.10m	4.00～10.80m	2.8～10.5m	4.0～5.7m	2.8～5.2m
集水面積	613ha	79.2ha	107.94ha	172.2ha	83.5ha	246.4ha	158.03ha	39.86ha	112.01ha
放 流 先	一級河川 佐賀江川	一級河川 八田江	一級河川 三間川	十間堀川雨水幹線	一級河川 佐賀江川	大溝川雨水幹線	一級河川 黒川	一級河川 本庄江	準用河川城東川
事業費	1,698,600千円	243,600千円	1,067,478千円	106,000千円	33,600千円	628,000千円	740,000千円	360,900千円	1,345,000千円

2 水環境整備事業

旧佐賀市内には、約2,000kmにもおよぶ水路が網の目状に張りめぐらされており、住民の生活のなかに水との関わりが深い「まち」です。生活様式の変化により水路が汚れ、水との関わりが薄れた時期もありましたが、公共下水道の整備や住民による河川清掃活動によって河川や水路の水質も徐々に回復してきました。この水路網は、本市の財産であり、次の世代へ受け継いで頂きたい「まち」の景観です。

住民の水との関わりが、国土交通省より認められ、本市は昭和61年4月にアクアトピア都市（親水都市）の指定を受けました。そこで佐賀城下の町割の趣きが残る地域を雨水排水路の整備を核として“みち”や“街角、橋詰”等、まち全体の景観の向上を図り、住民の水に対する意識の高揚を促し、水と緑の親水都市づくりを目指すとしました。また諸富支所管轄内にも遊歩道を整備した山領雨水幹線（H6～H8）があります。

	松原川雨水幹線（S63～H3） 公共下水道 水緑景観モデル事業	赤松与賀町地区（H10～H12） 新ふるさとづくり事業 （アクアエリア整備事業）	古小川雨水幹線（H11～H12） 公共下水道 水環境創造成業	十間堀川雨水幹線（H15～H16） 公共下水道 水環境創造成業
事業費	255,400千円	61,400千円	54,600千円	348,300千円
整備エリア	750m	14ha	180m	216m
整備	市街地と城内内濠との連絡点である松原川の環境整備として、松原神社前からポンポン井樋間を整備している。 佐賀市中心商店街入口の松原、佐嘉神社周辺は人が集まる“憩いのゾーン”、かつての佐賀藩の藩校「弘道館」跡地周辺は“歴史のゾーン”、シンボルロードとの交差点周辺は“水と出合いのゾーン”、さらに県警本部周辺を“水遊びのゾーン”として整備している。	佐賀城址の城濠である西堀地区の赤松与賀町にコミュニティ・ゾーン形成事業として遊水公園を整備し自然石護岸、遊歩道、芝生広場等設置し、ゆとりとやすらぎのある水辺空間を整備している。また、周辺の市道には、歩行者の安全対策、車の走行速度の抑制、通過交通の排除により「人やさしい環境と共生した街づくり」として整備している。	旧大和紡績佐賀工場跡地開発によって「どん ³ の森」が完成し、市立図書館、アバンセ（県立女性センター）が誘致されている。古小川雨水幹線が南北に縦断しており、自然石護岸、遊歩道、植栽等を設置し、ゆとりとやすらぎのある水辺空間を整備している。	佐賀城の外堀であった十間堀川は、市街地中心部を東西に横断しており、浸水防除を図っていく上で重要であり、中心商店街の商業活動、生活の場として良好な空間の創出を図る必要がある。水とみどりのネットワーク構想に基づき、佐賀城跡と駅を結ぶ都心軸（シンボルロード軸）に對して、十間堀川周辺は河川特有の連続したオープンスペースを生かした環境軸として、水と緑が豊かなゆとりの空間に整備する。

第5章. 下水道編

第3節 特定環境保全公共下水道事業

特 定 環 境 保 全 公 共 下 水 道 事 業

1 事業のあゆみ

① 佐賀市（平成17年9月30日以前は17年度市町村合併前の旧富士町、平成17年10月1日から平成19年9月30日までは17年度市町村合併時の市域）

時 期	事 象	供用開始地区
平成 3 年	富士町振興計画事業開始	
平成 4 年 3 月	富士町下水道計画決定	
平成 7 年 1 月 27 日	下水道整備計画（全体計画）策定	
平成 9 年 9 月 17 日	富士 下水道法による事業認可	
平成 10 年 3 月 26 日	富士＜第1回＞下水道法による事業変更認可（処理場面積、処理場位置、期間の変更）	
平成 11 年 8 月 12 日	大和町と協定締結（放流水質）	
平成 12 年 9 月	内野区、中の原区との協定締結	
平成 14 年 2 月 22 日	富士＜第2回＞下水道法による事業変更認可（放流先の変更）	
	処理施設建設工事に着手	
平成 15 年 3 月 1 日	富士＜第3回＞下水道法による事業変更認可（処理区域、幹線ルートの変更）	
	汚水処理施設（南部環境センター）完成	
平成 16 年 2 月 1 日	富士＜第4回＞下水道法による事業変更認可（認可区域拡大、幹線管渠延伸、期間・処理人口の変更）	(一部)富士町大字上熊川・下熊川・内野 (全部)富士町大字梅野 (一部)富士町大字下熊川・小副川 (一部)富士町大字内野 (一部)富士町大字下熊川 (一部)富士町大字下熊川・小副川
平成 17 年 2 月 1 日		(一部)富士町大字松瀬 (一部)富士町大字小副川 (一部)富士町大字小副川 (一部)富士町大字小副川・内野 (一部)富士町大字古湯 (一部)富士町大字古湯 (一部)富士町大字古湯
平成 18 年 3 月 31 日		6.06ha
平成 19 年 3 月 31 日		6.26ha
平成 20 年 3 月 31 日	東与賀＜第4回＞下水道法による事業変更認可（認可区域拡大 229ha、期間・処理人口の変更）	
	久保田浄化センター第2期工事竣工	
		5.75ha 7.70ha 9.01ha
		(一部)富士町大字古湯・小副川・内野 (一部)東与賀町大字下古賀・田中・飯盛 (一部)久保田町大字久保田・徳万・久富

時 期	事 象	供用開始地区
平成 20 年 4 月 30 日	富士＜第 5 回＞下水道法による事業変更認可（放流水質、期間の変更）	
平成 21 年 3 月 31 日	富士南部環境センター処理施設増設工事完了	6.00ha 4.76ha 0.90ha 3.20ha 2.00ha 0.80ha 7.53ha 1.30ha 0.60ha 0.59ha 2.50ha 0.04ha 0.91ha 1.05ha 0.54ha 0.23ha 0.26ha 0.10ha 0.48ha 0.35ha 0.81ha 0.16ha
平成 22 年 3 月 31 日		(一部)東与賀町大字下古賀・田中・飯盛 (一部)久保田町大字久保田・徳万・新田 (一部)富士町大字古湯・下熊川 (一部)東与賀町大字下古賀 (一部)久保田町大字久保田・徳万
平成 23 年 7 月 1 日	使用料改定	
平成 23 年 3 月 3 日	久保田＜第 3 回＞下水道法による事業変更認可（期間の変更）	
平成 23 年 3 月 31 日		(一部)富士町大字小副川 (一部)東与賀町大字下古賀・田中・飯盛 (一部)久保田町大字久保田・徳万・新田
平成 24 年 3 月 31 日		(一部)富士町大字小副川 (一部)東与賀町大字下古賀・田中・飯盛 (一部)久保田町大字久保田・徳万・新田
平成 24 年 4 月 1 日	地方公営企業法の全部適用	
平成 25 年 3 月 31 日	上下水道局発足	
平成 26 年 3 月 27 日	東与賀＜第 5 回＞下水道法による事業変更認可（期間・計画処理人口・計画下水量・ポンプ施設の揚水量の変更）	
平成 26 年 3 月 31 日		(一部)東与賀町大字下古賀・田中・飯盛 (一部)久保田町大字徳万・久富・久保田
平成 27 年 3 月 24 日	久保田＜第 4 回＞下水道法による事業変更認可（期間の変更）	
平成 27 年 3 月 31 日		(一部)東与賀町大字下古賀・田中・飯盛 (一部)久保田町大字徳万・久保田
平成 28 年 3 月 31 日		(一部)東与賀町大字下古賀・飯盛 (一部)久保田町大字徳万・久富
平成 29 年 3 月 31 日		(一部)東与賀町大字下古賀・飯盛 (一部)久保田町大字徳万

時 期	事 象	供用開始地区
平成 30 年 3 月 31 日		(一部)東与賀町大字下古賀
平成 30 年 11 月 16 日	佐賀市特定環境保全公共下水道事業計画の変更 (事業名称・期間・様式・諸元・施設能力の変更)	
平成 31 年 3 月 31 日		0.72ha 0.03ha (一部)東与賀町大字下古賀 0.41ha (一部)久保田町大字徳万
令和 2 年 3 月 31 日		0.24ha (一部)東与賀町大字下古賀・飯盛 0.12ha (一部)久保田町大字徳万

② 旧東与賀町

時 期	事 象	供用開始地区
平成 3 年 3 月	下水道整備構想エリアマップ策定	
平成 6 年 3 月	下水道整備計画（全体計画）策定	
平成 8 年 1 月 17 日	下水道法による事業認可	
平成 10 年 10 月	処理施設建設工事に着手	
平成 11 年 12 月 10 日	東与賀町漁業協同組合、広江漁業協同組合と東与賀浄化センターからの排水に関し協定締結	
平成 13 年 3 月 30 日		(一部)東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
平成 14 年 3 月 31 日	＜第1回＞下水道法による事業変更認可（認可区域拡大 187ha、浄化センター施設の變更、期間・処理人口の變更）	(一部)東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
平成 15 年 3 月 31 日	＜第2回＞下水道法による事業変更認可（今町ポンプ場の位置變更）	(一部)東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
平成 15 年 5 月	今町真空ステーション建設工事着手	
平成 16 年 7 月	汚泥脱水処理開始	
平成 16 年 3 月 31 日		(一部)東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
平成 16 年 8 月 4 日	＜第3回＞下水道法による事業変更認可（認可区域拡大 210ha、期間・処理人口の變更）	(一部)東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
平成 17 年 3 月 31 日		(一部)東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
平成 18 年 3 月 31 日		(一部)東与賀町大字下古賀・田中・飯盛
平成 19 年 3 月 31 日		(一部)東与賀町大字下古賀・田中・飯盛

③ 旧久保田町

時 期	事 象	供用開始地区
平成 2 年	下水道マップ	
平成 4 年 9 月	下水道に関するアンケート調査	
平成 5 年 2 月	下水道基本構想策定	
平成 7 年 2 月	下水道基本計画策定	
平成 9 月	処理場建設についての地元説明	
平成 8 年 7 月	事業認可申請 (A=49ha)	
平成 8 月 30 日	下水道法による事業認可	
平成 9 年 9 月	管渠工事着工	
平成 10 年 10 月	処理場用地造成着工	
平成 11 年 9 月	処理場建設工事着工	
平成 11 月	共同化事業に着手 (旧牛津町、旧三日月町、旧久保田町)	
平成 12 年 12 月	下水道条例、下水道受益者分担金条例制定	
平成 13 年 3 月 29 日	＜第 1 回＞下水道法による事業変更認可 (区域拡大 A=99ha)	
平成 12 月 1 日		43.00ha (全部)上新ヶ江、新田 (一部)小路、草木田、麦新ヶ江、福島、中副
平成 14 年 4 月 1 日		10.30ha (全部)桜木 (一部)小路、草木田、快万
平成 9 月 1 日		0.70ha (一部)中副
平成 15 年 4 月 1 日		6.00ha (一部)中副、小路、草木田、麦新ヶ江
平成 7 月 1 日		8.00ha (一部)福所、上恒安、快万、町西
平成 16 年 4 月 1 日		12.70ha (一部)町東、町西、快万、小路、草木田、福所、上恒安
平成 10 月 1 日	＜第 2 回＞下水道法による事業変更認可申請 (区域拡大 A=140ha)	
平成 17 年 4 月 1 日		16.30ha (一部)福島、福所、久保田宿、上恒安、快万、町西、草木田
平成 18 年 4 月 1 日		6.00ha (一部)町西、町東、久保田宿、上恒安、北田、福所、下満、徳間
平成 19 年 5 月 31 日	浄化センター第2期工事着工	
平成 19 年 4 月 1 日		15.01ha (一部)町西、徳間、徳久、快万、下満、北田

4 普及状況

地区名	旧富士町			旧東与賀町			旧久保田町			合計		
年度	項目			普及世帯数（戸）	水洗化世帯数（戸）	水洗化率（％）	普及世帯数（戸）	水洗化世帯数（戸）	水洗化率（％）	普及世帯数（戸）	水洗化世帯数（戸）	水洗化率（％）
H22	755	492	65.2	2,556	1,781	69.7	1,644	1,185	72.1	4,955	3,458	69.8
H23	754	502	66.6	2,571	1,869	72.7	1,676	1,293	77.1	5,001	3,664	73.3
H24	733	501	68.3	2,614	1,938	74.1	1,685	1,344	79.8	5,032	3,783	75.2
H25	737	521	70.7	2,651	2,010	75.8	1,687	1,392	82.5	5,075	3,923	77.3
H26	736	569	77.3	2,689	2,048	76.2	1,690	1,405	83.1	5,115	4,022	78.6
H27	752	583	77.5	2,696	2,076	77.0	1,694	1,435	84.7	5,142	4,094	79.6
H28	742	578	77.9	2,708	2,103	77.7	1,700	1,457	85.7	5,150	4,138	80.3
H29	743	585	78.7	2,712	2,136	78.8	1,708	1,466	85.8	5,163	4,187	81.1
H30	744	593	79.7	2,717	2,162	79.6	1,716	1,487	86.7	5,177	4,242	81.9
R1	745	595	79.9	2,728	2,186	80.1	1,720	1,502	87.3	5,193	4,283	82.5

水洗化率＝水洗化世帯数 (戸) / 普及世帯数 (戸)

5 建設事業投資状況

(単位：千円)

区分		建設事業費				財源内訳				
年度		補助対象	単独(工事関連)	単独(その他)	計	国庫補助金	県補助金	企業債	受益者分担金	その他
H26以前		15,619,847	4,552,971	57,533	20,230,351	7,902,530	7,000	10,296,100	679,102	1,345,619
H27		7,549	6,261	890	14,700	3,774	0	8,800	370	1,756
H28		1,471	21,128	948	23,547	736	0	16,500	852	5,459
H29		0	62,803	509	63,312	0	0	55,600	508	7,204
H30		0	37,554	27,469	65,023	9,334	0	52,900	260	2,529
R1		0	33,336	315	33,651	0	0	26,000	315	7,336
計		15,628,867	4,714,053	87,664	20,430,584	7,916,374	7,000	10,455,900	681,407	1,369,903

6 汚水処理施設

① 富士南部環境センター

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市富士町大字梅野1721番地
敷 地 面 積	11,206.32㎡
建 設 年 度	平成11年度～13年度（第1期） 平成19年度～20年度（第2期）
建 設 事 業 費	1,304,000千円
計画汚水処理能力	1,900㎥/日
処 理 方 式	オキシデーションディッチ法
運 転 開 始	平成14年4月1日



〈2〉処理状況

項目	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
最大処理水量（㎥/日）		1,221.0	1,161.0	1,555.0	1,175.0	1,139.0	1,685.0
平均処理水量（㎥/日）		779.0	811.2	814.9	789.9	791.5	764.6
年間総処理水量（千㎥）		284.2	296.1	297.5	288.3	289.0	280.0
年間有収水量（千㎥）		284.2	198.5	206.4	199.7	201.2	198.2
汚泥量（㎥/日）		4.3	4.2	4.3	4.5	4.5	4.5
年間汚泥処分量（㎥）		1,582.0	1,546.0	1,571.0	1,640.0	1,634.0	1,657.0

〈3〉処理水状況

（単位：mg/L）

年度 項目		H26		H27		H28		H29		H30		R1	
		流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
B	O D	74	0.3	97	0.3	89	0.2	210	0.6	72	0.3	160	0.2
S	S	88	0.5	84	0.8	130	1.0	140	1.1	110	1.0	200	1.3
総	窒 素	23	1.4	27	1.8	24	1.7	35	1.3	20	1.4	27	1.7
総	リ ン	2.2	1.1	2.4	1.2	1.9	1.5	3.2	1.2	2.3	1.6	2.8	1.3
pH	pH	7.3	7.4	7.2	7.5	7.0	7.5	6.8	7.5	7.2	7.4	7.2	7.4

② 東与賀浄化センター

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市東与賀町大字下古賀2490番地1
敷 地 面 積	15,053.00㎡
建 設 年 度	平成10年度～平成15年度
建 設 事 業 費	1,120,413千円
計画汚水処理能力	1,800㎥/日
処 理 方 式	オキシデーション・シヨン・ディッチ法
運 転 開 始	平成13年3月30日



〈2〉処理状況

項目	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
最大処理水量 (㎥/日)		2,635.2	2,037.0	2,636.0	3,534.0	3,479.0	5,326.0
平均処理水量 (㎥/日)		1,374.4	1,355.1	1,494.9	1,458.1	1,476.6	1,483.2
年間総処理水量 (千㎥)		501.6	494.0	545.6	532.2	539.0	543.0
年間に収水量 (千㎥)		495.3	501.2	513.4	519.9	520.6	516.9
汚泥量 (㎥/日)		54.7	48.5	69.9	58.4	83.1	74.8
年間汚泥処分量 (㎥)		19,952.5	17,715.7	25,502.6	21,332.0	30,301.4	27,394.6

〈3〉処理水状況

(単位：mg/L)

項目	年度	H26		H27		H28		H29		H30		R1	
		流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
B O D	D 310	310	7.0	187	3.9	220	5.1	150	5.8	240	5.6	180	3.9
S	S 320	320	2.1	258	3.2	880	2.3	250	2.0	290	2.0	180	1.5
総窒素		63	20.3	70	16.5	56	12.9	58	9.0	58	8.4	57	5.8
総リン		6.3	1.4	6.0	1.3	5.0	1.3	6.6	0.7	5.7	0.7	6.2	0.9
pH		7.3	7.4	7.4	7.1	7.3	7.4	7.7	7.4	7.2	7.4	7.4	7.2

③ 久保田浄化センター

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市久保田町大字久保田1928番地・1929番地
敷 地 面 積	13,755.00㎡
建 設 年 度	平成11年～13年度(第1期) 平成18年～19年度(第2期)
建 設 事 業 費	1,288,611千円
計画汚水処理能力	2,200㎥/日
処 理 方 式	オキシデーションディッチ法
運 転 開 始	平成13年12月1日



〈2〉処理状況

項目	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
最大処理水量 (㎥/日)		2,540.0	1,332.0	2,789.0	2,976.0	2,331.0	3,778.0
平均処理水量 (㎥/日)		971.4	1,073.2	993.0	988.4	987.9	993.0
年間総処理水量 (千㎥)		354.5	359.5	362.3	360.8	360.6	362.4
年間有収水量 (千㎥)		336.0	337.2	341.3	347.5	343.4	318.2
汚泥量 (㎥/日)		7.1	7.1	6.2	7.3	7.4	7.4
年間汚泥処分量 (㎥)		2,581.6	2,579.0	2,266.0	2,664.6	2,709.0	2,705.9

〈3〉処理水状況

(単位: mg/L)

項目	年度	H26		H27		H28		H29		H30		R1	
		流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流	流入	放流
B O D	S	218	1.2	217	0.9	235	1.0	238	1.1	242	1.2	228	1.0
S	S	222	2.5	232	1.7	226	1.8	235	2.5	224	2.2	225	1.8
総窒素		36	3.1	44	3.8	42	1.6	37	3.0	32	2.0	61	1.8
総リン		4.0	2.4	5.3	2.5	5.1	2.2	3.9	2.2	7.4	2.3	6.8	1.7
pH		7.5	6.9	7.5	6.9	7.7	7.0	7.7	7.1	7.6	7.0	7.6	7.0

7 ポンプ場

今町ポンプ場

〈1〉施設概要

位置	佐賀市東与賀町大字下古賀1256番地4
敷地面積	849.00㎡
建設年度	平成15年度
建設事業費	184,506千円
運転開始	平成16年3月31日



〈2〉主な設備

	型式・寸法	台数
真空ポンプ	封水自吸式真空ポンプ φ50×2.6m ³ /分	3
集水タンク	4.0m ³	1
圧送ポンプ	槽外型横軸ポンプ φ100mm×0.7m ³ /分	2

〈3〉維持管理状況

項目	年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
	千m ³	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
流入下水量	千m ³	20,530	27,280	32,065	29,345	28,004	27,781	33,942	35,706	20,109	17,095	21,015	16,992
受電電力量	KWh	658	729	782	770	770	831	975	990	708	685	779	708
電気使用料	千円	873	800	867	803	803	803	816	816	2,106	2,873	1,652	2,778
点検等委託料	千円												

8 水洗便所改造資金融資あっせん状況

① 融資あっせん制度の概要

○融資あっせん額

便槽または浄化槽1ヶ所につき600千円を限度

便槽または浄化槽に接続するトイレが2ヶ所以上ある場合は、2ヶ所目から300千円×トイレ数を上記の600千円に加算する。

(ただし、1工事当りの限度は2,000千円)

○利子補給額

600千円の融資額における利子額を限度

② 融資あっせん及び利子補給状況

上段：単年度
下段：累計

項目		年度		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
旧東与賀町	融資あっせん	件数		0 22	0 22	1 23	0 23	1 24	1 25	1 26	0 26	0 26	0 26
		金額(千円)		0 13,021	0 13,021	600 13,621	0 13,621	600 14,221	500 14,721	600 15,321	0 15,321	0 15,321	0 15,321
	利子補給		1 17	2 19	1 20	0 20	0 20	0 20	0 20	1 21	0 21	2 23	1 24
旧久保田町	融資あっせん	件数		0 34	1 35	0 35	0 35	0 35	0 35	0 35	0 35	0 35	0 35
		金額(千円)		0 18,619	428 19,047	0 19,047	0 19,047	0 19,047	0 19,047	0 19,047	0 19,047	0 19,047	0 19,047
	利子補給		3 12	2 14	3 17	0 17	0 17	0 17	0 17	0 17	0 17	0 17	0 17
				66,442 329,940	58,365 388,305	90,433 478,738	0 478,738	0 478,738	0 478,738	0 478,738	0 478,738	0 478,738	0 478,738

9 使用料収入状況

(単位：円)

区分	年度													
	有収水量 m³													
下水道使用料	現年度分	調定額	1,007,742	1,057,371	927,482	996,030	1,023,247	1,036,849	1,061,050	1,067,136	1,065,241	1,033,391		
		収入済額	140,782,355	155,077,181	162,450,982	176,544,309	187,131,967	191,362,323	197,286,094	197,729,424	197,037,038	192,009,554		
	滞納繰越分	調定額	4,383,275	5,221,616	16,068,804	23,685,579	25,782,050	38,651,456	39,842,717	29,924,900	30,521,354	29,167,826		
		収入済額	1,149,831	1,773,476	13,353,682	21,397,987	24,106,438	37,467,759	37,686,416	27,299,025	29,204,848	27,903,325		
合 計	調定額	145,165,630	160,298,797	178,519,786	200,229,888	212,914,017	230,013,779	237,128,811	227,558,392	227,654,324	227,558,392	221,177,380		
	収入済額	139,512,149	143,975,401	154,391,671	173,823,150	173,530,777	190,257,113	206,393,298	198,459,704	197,005,538	198,459,704	196,213,182		
	収入未済額	5,653,481	16,323,396	24,128,115	26,406,738	39,383,240	39,756,666	30,735,513	29,098,688	30,648,786	29,098,688	24,964,198		

合計収入未済額＝調定額＋滞納繰越分調定更正額－収入済額－不納欠損額

10 企業債に関する調

(単位：千円)

区分	年度						
	R1						
企業債発行額	9,200	16,500	57,400	52,900	31,400		
内訳							
財政融資	9,200	16,500	57,400	52,900	31,400		
企業債元利償還額	490,235	493,370	486,829	485,432	486,437		
内 元 金	356,002	365,885	366,194	371,759	379,291		
内 利 息	134,233	127,485	120,635	113,673	107,146		
企業債現在高	6,747,851	6,398,466	6,089,672	5,770,813	5,422,922		

第5章. 下水道編

第4節 農業集落排水事業

農業集落排水事業

1 事業のあゆみ

① 佐賀市（平成17年9月30日以前は17年度市町村合併前の旧佐賀市、平成17年10月1日から平成19年9月30日までは17年度市町村合併時の市域）

時期	事象	供用開始地区
平成 3 年度	農業集落排水事業緊急整備調査	
平成 5 年 5 月 11 日	農業集落排水事業検討委員会開催	
10 月 22 日	佐賀市自治会協議会より要望書提出	
平成 6 年 7 月 4 日	佐賀市農業集落排水事業基本計画決定	
平成 8 年 5 月 10 日	元相応地区事業採択	
12 月 20 日	佐賀市農業集落排水事業受益者分担金徴収条例制定	
平成 9 年 11 月 21 日	元相応地区管路布設工事に着手	
平成 11 年 3 月 29 日	元相応地区汚水処理施設建設工事に着手	
9 月 24 日	佐賀市農業集落排水処理施設条例制定	
平成 12 年 3 月	元相応地区汚水処理施設完成	6.2ha (全部)元相応地区
3 月 31 日		
平成 14 年 3 月 29 日	蓮池地区事業採択(平成14年度事業として)	
平成 16 年 10 月	蓮池地区管路布設工事に着手	
平成 18 年 6 月	蓮池地区汚水処理施設建設工事に着手	
平成 19 年 3 月	富士北部地区汚水処理施設竣工	12.3ha (一部)富士北部地区 19.1ha (一部)富士北部地区
5 月 1 日		
7 月 2 日		
平成 20 年 3 月	蓮池地区汚水処理施設完成	84.4ha 蓮池、巨勢町の一部
4 月 1 日		
平成 21 年 1 月	下水道等エリアマップ策定見直しに伴い、計画処理区の削減	
平成 22 年 7 月 1 日	使用料改定	
12 月 28 日		4.8ha (一部)富士北部地区
平成 24 年 4 月 1 日	地方公営企業法の全部適用 上下水道局発足	
令和 2 年 2 月 27 日	佐賀市低コスト型農業集落排水施設更新支援事業 機能診断調査及び最適整備構想策定	

② 旧諸富町

時 期	事 象	供用開始地区
平成 8 年 5 月 11 日	農業集落排水事業地元懇談会	(一部)諸富北部地区
5 月 20 日	事業実施同意書の徴収	
8 月 29 日	北部地区建設推進委員会発足(委員15名)	
平成 9 年 4 月 1 日	諸富北部地区事業採択	
平成 10 年 3 月 25 日	諸富町農業集落排水施設整備事業分担金徴収条例制定	
4 月 25 日	管路布設工事着手	
平成 11 年 3 月 6 日	諸富北部地区処理施設工事着手	
9 月 22 日	諸富町農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例制定	
平成 12 年 2 月 10 日	諸富北部地区処理施設完成	
3 月 26 日		
3 月 27 日	宅地内排水設備改造資金利子助成補助金交付に関する条例制定	
4 月 1 日	諸富北部地区農業集落排水施設維持管理組合設立	
10 月 23 日	諸富北部地区小型合併処理浄化槽工事着手(農業集落排水事業として)	
平成 13 年 3 月 1 日		(一部)諸富北部地区

③ 旧富士町

時 期	事 象	供用開始地区
平成 3 年	富士町振興計画事業開始	
	富士町下水道計画決定	
平成 4 年 3 月	下水道整備計画(全体計画)策定	
平成 5 年 4 月 1 日	無津呂地区事業採択	
平成 6 年 3 月	無津呂地区管路工事に着手	
6 月 23 日	藤瀬地区事業採択	
平成 7 年 2 月	藤瀬地区管路工事に着手	
3 月 20 日	富士町農業集落排水処理施設の設置、管理及び使用料等に関する条例制定	
	富士町農業集落排水処理施設事業分担金徴収条例制定	
4 月	無津呂地区汚水処理施設建設工事に着手	
4 月 3 日	杉山、合瀬地区事業採択	

時 期	事 象	供用開始地区
平成 8 年 2 月	合瀬地区管路工事に着手	
3 月	杉山地区管路工事に着手	
5 月 10 日	市川地区事業採択	
平成 9 年 3 月	市川地区管路工事に着手	
4 月 1 日	無津呂地区汚水処理施設完成 鎌原地区事業採択	8.0ha (一部)無津呂地区
5 月 10 日		
6 月	杉山地区汚水処理施設建設工事に着手	
平成 10 年 3 月	鎌原地区管路工事に着手	
6 月 12 日	上小副川地区事業採択	
平成 11 年 3 月	杉山地区汚水処理施設竣工 市川地区汚水処理施設建設工事に着手	5.1ha (全部)杉山地区 16.5ha (一部)無津呂地区 9.3ha (全部)合瀬地区
3 月 26 日		
3 月 30 日	合瀬地区汚水処理施設竣工	
4 月 1 日		
4 月 5 日		
6 月	藤瀬地区汚水処理施設建設工事に着手	
平成 12 年 3 月	鎌原地区汚水処理施設建設工事に着手	15.5ha (一部)無津呂地区
3 月 24 日		
4 月 1 日	鎌原地区汚水処理施設竣工	
8 月	市川地区汚水処理施設竣工	
8 月 25 日		12.6ha (一部)市川地区
平成 13 年 3 月 31 日	藤瀬地区汚水処理施設竣工 上小副川地区汚水処理施設竣工	
4 月 1 日		(一部)市川地区 4.8ha (全部)鎌原地区 15.5ha (一部)藤瀬地区 7.4ha (全部)上小副川地区
平成 14 年 3 月 28 日		
3 月 29 日	富士北部地区事業採択 (平成14年度事業として)	20.2ha (一部)藤瀬地区
平成 16 年 4 月 23 日		

④ 旧東与賀町

時 期	事 象	供用開始地区
平成 7 年 8 月	事業採択申請書作成	大授地区
平成 8 年 5 月	先進地視察(鳥栖市飯田地区、東脊振村前川地区、横田地区)	
7 月	事業新規採択を受ける	
9 月	地区説明会、処理場基本計画	
平成 9 年 2 月	管路施設全体設計委託	
9 月	公共橋説明会	
10 月	処理場用地交渉	
平成 10 年 1 月	管渠布設工事着手、工事説明会	
3 月	処理場用地取得	
9 月	先進地視察(三田川町箱川地区)	
平成 11 年 9 月	処理場建設工事着手	
平成 12 年 3 月	農排条例制定	
6 月	事業計画変更認可	
1 日	処理場機能調整工事	
8.3ha		

⑤ 旧久保田町

時 期	事 象	供用開始地区
平成 5 年 2 月	下水道基本構想策定	
平成 6 年 3 月 1 日	下新ヶ江地区採択申請	
平成 6 年 6 月 23 日	下新ヶ江地区事業採択	
平成 7 年 1 月	農業集落排水分担金徴収条例制定	
平成 8 年 2 月	下新ヶ江地区着工	
平成 8 年 5 月 10 日	久富地区採択申請	
平成 9 年 1 月	久富地区事業採択	
平成 9 年 9 月	久富地区着工	
平成 10 年 2 月	設置及び管理に関する条例制定	
平成 10 年 4 月 8 日	江戸地区採択申請	
平成 10 年 10 月 28 日	江戸地区事業採択	25.9ha 下新ヶ江地区
平成 11 年 3 月	江戸地区着工	
平成 12 年 4 月 1 日	下新ヶ江地区事業完了	
平成 13 年 3 月	久富地区事業完了	59.5ha 久富地区
平成 14 年 4 月 1 日	江戸地区事業完了	10.0ha 江戸地区
平成 15 年 10 月 14 日	久富地区高度処理実証実験事業実施申請	
平成 15 年 10 月 23 日	久富地区高度処理実証実験事業採択	
平成 18 年 7 月	久富地区高度処理実証実験事業完了	

2 基本計画と事業計画

本市の農業集落排水事業は、旧佐賀市については、平成14年度策定の佐賀市下水道等エリアマップにより計14地区が定められ、旧富士町は計8地区、旧諸富町は1地区、旧東与賀町は1地区、旧久保田町は3地区が当該事業地区として定められていたが、平成20年度の佐賀市下水道等エリアマップ見直しに伴い、旧佐賀市の地区を2地区に削減した。

(基本計画の概要)

処 理 区 名	計画面積 (ha)	計画戸数 (戸)	計画処理人口 (人)	事業採択年度	供用開始年度	備考
旧 元 相 心	6.2	54	240	平成 8年度	平成11年度	
佐 運 池	84.4	776	2,680	平成14年度	平成20年度	
旧 小 計	90.6	830	2,920			
旧 諸 富 町	12.5	110	420	平成 9年度	平成11年度	
旧 小 計	12.5	110	420			
旧 無 津 呂	40.0	197	790	平成 5年度	平成 9年度	
藤 瀬	35.7	191	780	平成 6年度	平成13年度	
杉 山	5.1	41	200	平成 7年度	平成10年度	
合 瀬	9.3	44	190	平成 7年度	平成11年度	
市 川	12.6	84	470	平成 8年度	平成12年度	
鎌 原	4.8	28	110	平成 9年度	平成13年度	
上 小 副 川	7.4	44	170	平成10年度	平成13年度	
富 士 北 部	36.2	201	780	平成14年度	平成19年度	
旧 小 計	151.1	830	3,490			
旧 大 授	8.3	53	250	平成 8年度	平成12年度	
旧 小 計	8.3	53	250			
旧 下 新 ケ 江	25.9	361	2,790	平成 6年度	平成10年度	
久 富	59.5	479	2,920	平成 8年度	平成12年度	
旧 保 戸	10.0	87	380	平成 9年度	平成14年度	
旧 小 計	95.4	927	6,090			
合 計	357.9	2,750	13,170			

整備状況

年度	区分	汚水布設管路延長(m)			人孔(基)			汚水ます(ヶ所)		
		補助	単独	計	補助	単独	計	補助	単独	計
H10		677.5	26.1	703.6	19	1	20	31	2	33
H11		0.0	105.5	105.5	0	2	2	0	2	2
*H12～15は、管路等の布設は行っていない。										
H16		1,665.5	51.5	1,717.0	49	4	53	96	4	100
H17		2,418.2	270.7	2,688.9	69	12	81	120	9	129
H18		6,785.6	550.1	7,335.7	201	26	227	216	14	230
H19		5,566.0	1,535.5	7,101.5	149	53	202	162	36	198
H20		0.0	50.0	50.0	0	1	1	0	1	1
H24		0.0	17.5	17.5	0	3	3	0	5	5
H26		0.0	36.8	36.8	0	1	1	0	1	1
H27		0.0	170.0	170.0	0	9	9	0	27	27
H28		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	1	1
H29		0.0	24.5	24.5	0	3	3	0	5	5
R1		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	4	4
計		17,112.8	2,838.2	19,951.0	487	115	602	625	111	736
H10	旧諸富町	2,395.7	168.9	2,564.6	63	6	69	105	4	109
*H11～24は、管路等の布設は行っていない。(H11はマンホールポンプのみ設置)										
H25		0.0	67.7	67.7	0	3	3	0	7	7
計		2,395.7	236.6	2,632.3	63	9	72	105	11	116
富士北部以外の累計 ⇒				45,033.0			1,865			604
H14		1,250.9	205.6	1,456.5	60	20	80	14	6	20
H15		5,027.2	1,179.8	6,207.0	177	83	260	52	29	81
H16		2,551.4	712.1	3,263.5	73	42	115	33	15	48
H17		376.1	178.2	554.3	6	5	11	1	1	2
H18		720.7	31.5	752.2	2	2	4	0	0	0
H19		194.6	71.9	266.5	0	5	5	2	5	7
H20		*H21～繰越しのため実績なし								
H21		487.5	15.9	503.4	12	1	13	3	1	4
H24		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	1	1
H25		0.0	66.0	66.0	0	3	3	0	3	3
H26		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	3	3
H27		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	1	1
H28		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	1	1
H29		0.0	9.2	9.2	0	2	2	0	1	1
計		10,608.4	2,470.2	58,111.6	330	163	2,358	105	67	776

	年度	区分	汚水布設管路延長(m)			人孔(基)			汚水ます(ヶ所)		
			補助	単独	計	補助	単独	計	補助	単独	計
旧東与賀町	H9～H11		2,132.0	247.5	2,379.5	0	0	0	34	10	44
	*H12～は、管路等の布設は行っていない。										
	計		2,132.0	247.5	2,379.5	0	0	0	34	10	44
	H6		321.5	120.4	441.9	11	6	17	13	2	15
	H7		2,323.9	215.2	2,539.1	83	9	92	77	5	82
	H8		2,497.2	260.8	2,758.0	59	9	68	91	5	96
	H9		1,024.1	4,039.6	5,063.7	26	107	133	77	205	282
	H10		1,312.3	6,543.9	7,856.2	30	185	215	61	256	317
	H11		1,539.5	1,412.1	2,951.6	30	23	53	28	18	46
	H12		682.7	633.9	1,316.6	8	15	23	19	2	21
旧久保田町											
	*H13～H23は、管路等の布設は行っていない。										
	H24		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	1	1
	H25		0.0	53.2	53.2	0	2	2	0	4	4
	H27		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	1	1
	H28		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	3	3
	H29		0.0	0.0	0.0	0	0	0	0	1	1
	H30		0.0	2.0	2.0	0	2	2	0	2	2
	計		9,701.2	13,281.1	22,982.3	247	358	605	366	505	871
	総計				106,056.7			3,637			2,543

4 普及状況

地区名	旧 富 士 町											
	無 津 呂			藤 瀬			杉 山			合 瀬		
項目 年度	普及世帯数（戸）	水洗化世帯数（戸）	水洗化率（％）	普及世帯数（戸）	水洗化世帯数（戸）	水洗化率（％）	普及世帯数（戸）	水洗化世帯数（戸）	水洗化率（％）	普及世帯数（戸）	水洗化世帯数（戸）	水洗化率（％）
	普及世帯数（戸）	水洗化世帯数（戸）	水洗化率（％）	普及世帯数（戸）	水洗化世帯数（戸）	水洗化率（％）	普及世帯数（戸）	水洗化世帯数（戸）	水洗化率（％）	普及世帯数（戸）	水洗化世帯数（戸）	水洗化率（％）
H22	171	141	82.5	149	101	67.8	37	23	62.2	45	32	71.1
H23	171	140	81.9	151	100	66.2	38	23	60.5	44	34	77.3
H24	171	149	87.1	150	111	74.0	32	24	75.0	39	37	94.9
H25	170	150	88.2	145	111	76.6	32	26	81.3	43	36	83.7
H26	166	148	89.2	146	112	76.7	34	26	76.5	40	36	90.0
H27	166	147	88.6	144	112	77.8	30	26	86.7	45	37	82.2
H28	168	147	87.5	145	114	78.6	31	26	83.9	46	38	82.6
H29	169	148	87.6	145	117	80.7	31	26	83.9	46	38	82.6
H30	169	148	87.6	145	118	81.4	31	27	87.1	47	39	83.0
R1	169	148	87.6	145	118	81.4	31	27	87.1	47	39	83.0

地区名	旧 富 士 町											
	旧佐賀市			旧諸富町			旧東与賀町			旧久保田町		
項目 年度	元	相 応	進	池	諸 富 北 部	大	下 新 ケ 江	久	江	戸	市内合計	
	普及世帯数（戸）	水洗化世帯数（戸）	水洗化率（％）	普及世帯数（戸）	水洗化世帯数（戸）	水洗化率（％）	普及世帯数（戸）	水洗化世帯数（戸）	水洗化率（％）	普及世帯数（戸）	水洗化世帯数（戸）	水洗化率（％）
H22	56	35	62.5	734	304	41.4	46	37	80.4	289	551	401
H23	54	36	66.7	725	342	47.2	46	37	80.4	290	551	406
H24	56	39	69.6	726	368	50.7	46	38	82.6	291	552	412
H25	56	40	71.4	726	394	54.3	46	38	82.6	299	551	419
H26	56	41	73.2	726	406	55.9	46	38	82.6	308	551	426
H27	58	45	77.6	747	418	56.0	46	38	82.6	309	551	432
H28	58	46	79.3	749	428	57.1	46	38	82.6	313	551	437
H29	58	46	79.3	752	444	59.0	46	38	82.6	314	551	439
H30	58	47	81.0	755	456	60.4	46	38	82.6	317	551	443
R1	58	48	82.8	758	461	60.8	46	39	84.8	319	551	446

※水洗化率＝水洗化世帯数／普及世帯数

5 建設事業投資状況

(単位：千円)

区分 年度	建設事業費				財源内訳				
	補助対象	単独(工事関連)	単独(その他)	計	国庫補助金	県補助金	企業債	受益者分担金	その他
H25以前	10,697,569	2,652,679	320,178	13,670,426	1,692,800	3,396,271	6,483,600	284,681	1,813,074
H26	0	11,861	158	12,019	0	0	0	691	11,328
H27	0	15,688	279	15,967	0	0	2,700	279	12,988
H28	0	10,510	1,132	11,642	0	0	4,000	1,132	6,510
H29	0	15,767	1,059	16,826	0	0	13,700	467	2,659
H30	0	19,774	45	19,819	0	0	19,500	45	274
R1	0	4,085	350	4,435	0	0	3,800	350	285
計	10,697,569	2,730,364	323,201	13,751,134	1,692,800	3,396,271	6,527,300	287,645	1,847,118

6 汚水処理施設

① 元相応地区農業集落排水処理施設（誠水場）

〈1〉施設概要

位置	佐賀市西与賀町大字高太郎985番地1（元相応）
敷地面積	1,209.00㎡
建設年度	平成10年度～平成11年度
建設事業費	460,000千円
計画汚水処理能力	64.8㎥/日
処理方式	JARUS-XⅣ型（連続流入間欠ばっ気方式）
運転開始	平成12年3月31日



〈2〉処理状況

項目	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
最大処理水量（㎥/日）		59	73	91	115	125	164
平均処理水量（㎥/日）		36	48	47	48	49	51
年間総処理水量（千㎥）		16	16	17	18	18	19
年間汚泥処分量（㎥）		40	40	50	62	40	51

〈3〉処理水状況

項目	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
BOD		0.8	0.8	1.4	2.4	0.8	1.0
SS		-	-	-	-	-	-
総窒素		28.0	16.5	9.0	9.9	13.3	14.7
総リン		2.6	2.3	2.0	1.5	2.1	1.7
pH		6.8	6.8	6.9	6.8	6.8	6.9

（単位：mg/L）

② 蓮池地区農業集落排水処理施設（天賜園）

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市蓮池町大字見島392番地3, 13, 15
敷 地 面 積	2, 330. 47 m ² (取付道路を除く)
建 設 年 度	平成18年度～平成19年度
建 設 事 業 費	417, 364千円
計画汚水処理能力	659m ³ /日
処 理 方 式	JARUS-XIV ₆ 型（連続流入間欠ばっ気方式）
運 転 開 始	平成20年4月1日



〈2〉処理状況

項目	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
最大処理水量 (m ³ /日)		644	506	534	879	977	-
平均処理水量 (m ³ /日)		304	361	352	360	380	384
年間総処理水量 (千m ³)		111	118	129	132	139	140
年間汚泥処分量 (m ³)		240	66	76	77	89	77

※R1の処理水量はデータ欠測のため推定値

〈3〉処理水状況

(単位：mg/L)

項目	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
B O D	D	1.0	1.1	1.4	1.7	1.3	1.3
S	S	1.7	1.6	2.3	2.8	2.0	2.9
総 窒 素		8.3	6.7	3.7	4.7	6.2	2.4
総 リ ン		3.1	3.0	2.6	2.6	2.2	2.3
p H		6.7	6.6	6.7	6.7	6.8	6.9

③ 諸富北部地区農業集落排水処理施設（清流園）

〈1〉施設概要

位置	佐賀市諸富町大字大堂2285番地3
敷地面積	1,311.00㎡(取付道路を除く)
建設年度	平成9年度～平成12年度
建設事業費	490,000千円
計画汚水処理能力	113㎥/日
処理方式	JARUS-I 96型
運転開始	平成12年3月26日



〈2〉処理状況

項目	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
最大処理水量 (㎥/日)		76	105	122	87	134	156
平均処理水量 (㎥/日)		60	81	85	53	72	60
年間総処理水量 (千㎥)		22	27	31	19	27	22
年間汚泥処分量 (㎥)		83	102	83	83	85	83

〈3〉処理水状況

項目	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
BOD		3.8	0.6	3.0	1.7	4.1	2.0
S		-	-	-	-	-	-
総窒素		-	-	-	-	-	-
総リン		-	-	-	-	-	-
pH		-	-	-	-	-	-

(単位：mg/L)

④ 無津呂地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市富士町大字中原682番地3
敷 地 面 積	1,529.00㎡
建 設 年 度	平成5年度～平成12年度
建 設 事 業 費	1,250,000千円
計画汚水処理能力	211㎥/日
処 理 方 式	JARUS-Ⅲ96型
運 転 開 始	平成9年5月10日



〈2〉処理状況

項目	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
最大処理水量 (㎥/日)		225	323	228	284	377	246
平均処理水量 (㎥/日)		115	125	134	129	120	114
年間総処理水量 (千㎥)		42	45	49	47	44	42
年間汚泥処分量 (㎥)		110	110	100	110	110	68

〈3〉処理水状況

項目	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
B O D		3.0	6.6	2.9	4.0	4.5	3.9
S		7.0	5.8	4.9	3.0	3.1	2.7
総 室 素		21.7	20.0	20.5	22.4	25.6	22.4
総 リ ン		2.7	2.4	2.4	2.7	2.7	2.7
p H		6.8	6.3	6.9	7.0	7.1	7.1

(単位：mg/L)

⑤ 藤瀬地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市富士町大字関屋852番地2
敷 地 面 積	3,890.00㎡
建 設 年 度	平成6年度～平成15年度
建 設 事 業 費	1,370,000千円
計画汚水処理能力	211㎥/日
処 理 方 式	JARUS-Ⅲ96型
運 転 開 始	平成13年4月1日



〈2〉処理状況

項目	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
最大処理水量 (㎥/日)		130	202	142	167	321	219
平均処理水量 (㎥/日)		85	86	86	87	90	88
年間総処理水量 (千㎥)		31	31	31	32	33	32
年間汚泥処分量 (㎥)		60	60	60	60	60	48

〈3〉処理水状況

項目	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
B O D		5.4	2.7	4.5	6.8	11.8	3.9
S		2.4	2.4	3.0	3.1	1.9	2.8
総 窒 素		33.3	23.1	23.2	26.5	25.3	31.4
総 リ ン		3.1	2.8	2.8	3.0	2.8	3.0
p H		6.9	6.2	6.9	7.1	7.3	7.2

(単位：mg/L)

⑥ 杉山地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市富士町大字杉山981番地1
敷 地 面 積	2,047.00㎡
建 設 年 度	平成7年度～平成11年度
建 設 事 業 費	270,000千円
計画汚水処理能力	54㎥/日
処 理 方 式	JARUS-S96型
運 転 開 始	平成11年3月26日



〈2〉処理状況

項目	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
最大処理水量 (㎥/日)		53	103	62	62	58	55
平均処理水量 (㎥/日)		28	28	25	25	28	26
年間総処理水量 (千㎥)		10	10	9	9	10	9
年間汚泥処分量 (㎥)		20	68	20	68	20	68

〈3〉処理水状況

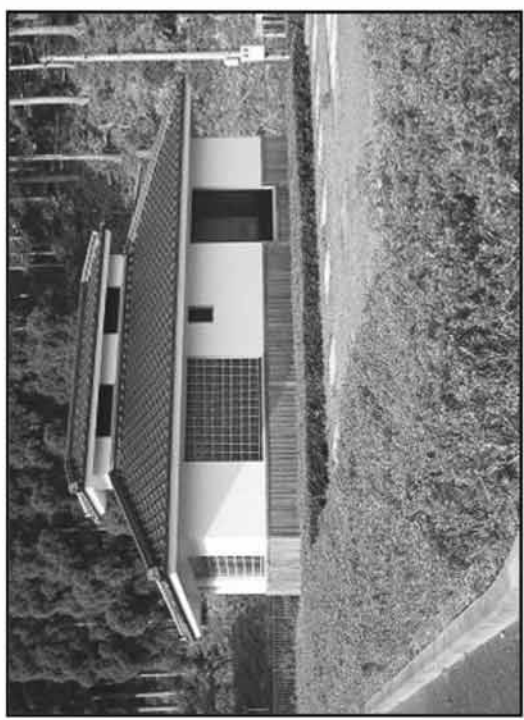
項目	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
B O D		8.2	5.7	6.2	3.8	4.9	5.3
S		-	-	-	-	-	-
総 窒 素		-	-	-	-	-	-
総 リ ン		-	-	-	-	-	-
p H		-	-	-	-	-	-

(単位：mg/L)

⑦ 合瀬地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市富士町大字下合瀬59番地1
敷 地 面 積	1,679.00㎡
建 設 年 度	平成7年度～平成11年度
建 設 事 業 費	400,000千円
計画汚水処理能力	51㎥/日
処 理 方 式	JARUS-S96型
運 転 開 始	平成11年4月5日



〈2〉処理状況

項目	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
最大処理水量 (㎥/日)		64	101	77	86	92	95
平均処理水量 (㎥/日)		49	50	49	53	47	53
年間総処理水量 (千㎥)		18	18	18	19	17	19
年間汚泥処分量 (㎥)		20	68	20	68	20	68

〈3〉処理水状況

(単位：mg/L)

項目	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
B O D	D	4.3	9.3	3.5	2.7	11.0	3.9
S	S	-	-	-	-	-	-
総 窒 素	素	-	-	-	-	-	-
総 リ ン	ン	-	-	-	-	-	-
p H		-	-	-	-	-	-

⑧ 市川地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市富士町大字市川1501番地1
敷 地 面 積	1,428.00㎡
建 設 年 度	平成8年度～平成12年度
建 設 事 業 費	640,000千円
計画汚水処理能力	126.9㎥/日
処 理 方 式	JARUS-XIV型
運 転 開 始	平成12年8月25日



〈2〉処理状況

項目	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
最大処理水量 (㎥/日)		326	266	237	275	253	273
平均処理水量 (㎥/日)		68	74	70	72	71	68
年間総処理水量 (千㎥)		25	27	26	26	26	25
年間汚泥処分量 (㎥)		130	130	130	130	130	156

〈3〉処理水状況

(単位：mg/L)

項目	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
B O D		1.5	2.6	4.2	2.7	1.9	6.9
S		-	-	-	-	-	-
総 窒 素		-	-	-	-	-	-
総 リ ン		-	-	-	-	-	-
p H		-	-	-	-	-	-

⑨ 鎌原地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市富士町大字鎌原766番地
敷 地 面 積	1,494.00㎡
建 設 年 度	平成9年度～平成12年度
建 設 事 業 費	250,000千円
計画汚水処理能力	29.7㎥/日
処 理 方 式	JARUS-S96型
運 転 開 始	平成13年4月1日



〈2〉処理状況

項目	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
最大処理水量 (㎥/日)		13	26	15	16	26	21
平均処理水量 (㎥/日)		7	8	8	8	7	7
年間総処理水量 (千㎥)		3	3	3	3	3	2
年間汚泥処分量 (㎥)		50	6	50	6	50	6

〈3〉処理水状況

(単位：mg/L)

項目	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
B O D	D	0.6	0.2	3.2	2.0	6.0	1.4
S	S	-	-	-	-	-	-
総 窒 素	素	-	-	-	-	-	-
総 リ ン	ン	-	-	-	-	-	-
p H		-	-	-	-	-	-

⑩ 上小副川地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市富士町大字小副川5034番地1
敷 地 面 積	2,894.00㎡
建 設 年 度	平成10年度～平成13年度
建 設 事 業 費	400,000千円
計画汚水処理能力	45.9㎥/日
処 理 方 式	JARUS-S96型
運 転 開 始	平成14年3月28日



〈2〉処理状況

項目	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
最大処理水量 (㎥/日)		43	86	56	45	39	46
平均処理水量 (㎥/日)		28	32	31	29	24	23
年間総処理水量 (千㎥)		10	12	11	11	9	9
年間汚泥処分量 (㎥)		70	10	70	10	70	10

〈3〉処理水状況

(単位：mg/L)

項目	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
B O D		4.1	4.0	5.4	3.5	1.4	9.8
S		-	-	-	-	-	-
総 窒 素		-	-	-	-	-	-
総 リ ン		-	-	-	-	-	-
p H		-	-	-	-	-	-

⑪ 富士北部地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市富士町大字大野1360番地3
敷 地 面 積	3,241.00㎡
建 設 年 度	平成17年度～平成18年度
建 設 事 業 費	283,894千円
計画汚水処理能力	235㎥/日
処 理 方 式	JARUS-XIV型 (連続流入間欠ばっ気方式)
運 転 開 始	平成19年5月1日



〈2〉処理状況

項目	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
最大処理水量 (㎥/日)		486	175	251	218	223	194
平均処理水量 (㎥/日)		107	106	106	123	113	115
年間総処理水量 (千㎥)		38	39	39	45	41	42
年間汚泥処分量 (㎥)		100	100	102	202	100	274

〈3〉処理水状況

項目	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
B O D		2.1	1.4	1.6	1.5	2.0	3.4
S		3.5	4.7	4.8	3.3	5.8	5.6
総 窒 素		6.5	7.2	6.3	3.8	2.7	8.8
総 リ ン		2.9	2.6	2.5	2.2	2.8	2.8
p H		6.8	6.2	6.8	6.8	6.9	7.0

(単位：mg/L)

⑫ 大授地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市東与賀町大字田中2291番地
敷 地 面 積	1,179.48㎡
建 設 年 度	平成10年度～平成11年度
建 設 事 業 費	295,817千円
計画汚水処理能力	83㎥/日
処 理 方 式	JARUS-I 96型
運 転 開 始	平成12年6月1日



〈2〉処理状況

項目	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
最大処理水量 (㎥/日)		47	50	44	59	31	30
平均処理水量 (㎥/日)		29	29	27	27	26	27
年間総処理水量 (千㎥)		11	11	10	10	10	10
年間汚泥処分量 (㎥)		55	55	56	57	57	57

〈3〉処理水状況

項目	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
B O D		7.3	12.5	5.2	6.4	7.0	5.7
S		3.0	4.3	3.3	2.5	3.5	1.9
総 窒 素		-	-	-	-	-	-
総 リ ン		-	-	-	-	-	-
pH		7.3	6.9	6.9	6.9	6.9	6.8

(単位：mg/L)

⑬ 下新ヶ江地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市久保田町大字久保田2210番地
敷 地 面 積	2,070.00㎡
建 設 年 度	平成8年度～平成10年度
建 設 事 業 費	656,274千円
計画汚水処理能力	754㎥/日
処 理 方 式	JARUS-X I 型
運 転 開 始	平成10年10月28日



〈2〉処理状況

項目	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
最大処理水量 (㎥/日)		608	268	613	661	505	1741
平均処理水量 (㎥/日)		200	200	203	208	208	217
年間総処理水量 (千㎥)		73	73	74	76	76	79
年間汚泥処分量 (㎥)		390	390	380	390	400	400

〈3〉処理水状況

項目	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
B O D		1.5	1.4	1.4	1.9	4.7	3.7
S		2.2	1.8	1.3	2.2	5.7	3.8
総 窒 素		5.1	3.1	2.9	4.6	7.6	3.3
総 リ ン		3.4	3.2	2.5	2.8	2.7	3.2
p H		6.6	6.6	6.7	6.6	6.5	6.6

(単位：mg/L)

⑭ 久富地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市久保田町大字久富4066番地1・4067番地
敷 地 面 積	3,964.00㎡
建 設 年 度	平成10年度～平成11年度
建 設 事 業 費	775,742千円
計画汚水処理能力	789㎥/日
処 理 方 式	JARUS-X I 96型
運 転 開 始	平成12年4月1日



〈2〉処理状況

項目	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
最大処理水量 (㎥/日)		898	510	967	1,047	854	1,992
平均処理水量 (㎥/日)		338	335	335	327	326	321
年間総処理水量 (千㎥)		123	122	122	119	119	117
年間汚泥処分量 (㎥)		1,127	1,292	1,236	1,301	1,268	1,246

〈3〉処理水状況

(単位：mg/L)

項目	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
B	O	D	1.0	1.0	1.8	1.2	1.7
S		S	1.2	0.9	2.1	3.5	1.3
総	窒	素	3.3	2.9	3.4	2.6	3.4
総	リ	ン	2.5	2.6	3.0	2.5	2.5
pH		6.8	6.8	6.5	6.2	6.8	6.8

⑮ 江戸地区農業集落排水処理施設

〈1〉施設概要

位 置	佐賀市久保田町大字江戸1103番地3
敷 地 面 積	1,360.00㎡
建 設 年 度	平成12年度～平成13年度
建 設 事 業 費	268,599千円
計画汚水処理能力	103㎥/日
処 理 方 式	JARUS-XIV96型（連続流入間欠ばっ気方式）
運 転 開 始	平成14年4月1日



〈2〉処理状況

項目	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
最大処理水量（㎥/日）		47	31	54	64	74	73
平均処理水量（㎥/日）		29	28	29	29	31	28
年間総処理水量（千㎥）		10	11	11	11	11	10
年間汚泥処分量（㎥）		60	60	80	60	60	60

〈3〉処理水状況

項目	年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
B	O	D	1.3	1.5	1.5	1.0	1.1
S	S	素	-	-	-	-	-
総	室	素	-	-	-	-	-
総	リ	ン	-	-	-	-	-
pH		-	-	-	-	-	-

（単位：mg/L）

7 水洗便所改造資金融資あっせん状況

① 融資あっせん制度の概要

○融資あっせん額

便槽または浄化槽1ヶ所につき600千円を限度

便槽または浄化槽に接続するトイレが2ヶ所以上ある場合は、2ヶ所目から300千円×トイレ数を上記の600千円に加算する。

(ただし、1工事当りの限度は2,000千円)

○利子補給額

600千円の融資額における利子額を限度

② 融資あっせん及び利子補給状況

上段：単年度
下段：累計

項目	年度		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
旧佐賀市	融資あっせん		2 15	1,036 8,489	2 17	1 18	2 20	2 22	0 22	0 22	0 22	0 22
	利子補給		4 7	1,260 9,749	1 8	4 12	1 13	1,500 13,049	13,049	13,049	13,049	13,049
旧諸富町			62,277 125,517	27,295 152,812	88,165 240,977	9,813 250,790	10,623 261,413	9,996 271,409	34,853 306,262	10,471 316,733	11,984 328,717	0 328,717
	融資あっせん		0 10	0 10	0 10	0 10	1 11	0 11	0 11	1 12	0 12	0 12
	利子補給		9,730 0 6	9,730 0 6	9,730 0 6	9,730 0 6	10,330 0 6	10,330 0 6	10,330 0 6	11,130 0 6	11,130 0 6	11,130 0 6
			461,367	461,367	461,367	461,367	461,367	461,367	461,367	461,367	461,367	472,464

上段：単年度
下段：累計

項目	年度										
	件数	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
旧東与賀町	融資あっせん	0 3	0 3	0 3	0 3	0 3	0 3	0 3	0 3	0 3	0 3
	金額(千円)	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100
	件数	0 2	0 2	0 2	0 2	0 2	0 2	0 2	0 2	0 2	0 2
旧久保田町	利子補給	0 42,755	0 42,755	0 42,755	0 42,755	0 42,755	0 42,755	0 42,755	0 42,755	0 42,755	0 42,755
	金額(円)										
	件数	0 65	0 65	0 65	0 65	0 65	0 65	0 65	0 65	0 65	0 65
旧久保田町	融資あっせん	0 30,401	0 30,401	0 30,401	0 30,401	0 30,401	0 30,401	0 30,401	0 30,401	0 30,401	0 30,401
	金額(千円)										
	件数	0 57	0 57	0 57	0 57	0 57	0 57	0 57	0 57	0 57	0 57
旧久保田町	利子補給	0 1,377,455	0 1,377,455	0 1,377,455	0 1,377,455	0 1,377,455	0 1,377,455	0 1,377,455	0 1,377,455	0 1,377,455	0 1,377,455
	金額(円)										
	件数	0 1,377,455	0 1,377,455	0 1,377,455	0 1,377,455	0 1,377,455	0 1,377,455	0 1,377,455	0 1,377,455	0 1,377,455	0 1,377,455

※旧富士町実績なし

8 使用料収入状況

(単位：円)

区分	年度											
	有収水量　m ³		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
農集使用料	現年度分	調定額	530,863	533,174	468,526	460,518	460,802	463,062	468,032	470,891	470,891	451,201
		収入済額	76,070,178	79,518,026	77,565,754	77,067,279	79,180,677	79,713,568	80,512,856	81,138,208	80,979,666	78,229,723
	滞納繰越分	調定額	75,204,243	69,767,669	66,915,970	66,217,614	65,617,411	66,125,958	69,076,105	69,434,960	69,894,951	70,084,933
		収入済額	3,045,854	3,175,700	12,011,683	12,243,231	11,895,573	13,764,570	13,736,090	11,776,501	12,071,110	11,284,054
	合計	調定額	529,194	627,745	9,824,821	10,750,429	11,003,041	13,635,207	13,381,954	11,324,027	11,638,578	10,792,841
		収入済額	79,116,032	82,693,726	89,577,437	89,310,510	91,076,250	93,478,138	94,248,946	92,914,709	93,050,776	89,513,777
		収入未済額	75,733,437	70,395,414	76,740,791	76,968,043	76,620,452	79,761,165	82,458,059	80,758,987	81,533,529	80,877,774
			3,382,595	12,298,312	12,836,646	12,342,467	14,455,798	13,716,973	11,790,887	12,155,722	11,517,247	8,636,003

9 企業債に関する調

(単位：千円)

区分	H27	H28	H29	H30	R1
企業債発行額	2,700	4,000	13,700	19,500	3,900
内 財政融資	2,700	4,000	13,700	19,500	3,900
企業債元利償還額	319,610	319,510	319,157	314,289	314,355
内 元 金	234,225	238,989	243,858	243,946	249,031
利 息	85,385	80,521	75,299	70,343	65,324
企業債現在高	3,961,289	3,726,300	3,496,142	3,271,696	3,026,565

第5章. 下水道編

第5節 市営浄化槽事業

市 営 浄 化 槽 事 業

1 事業概要

①概要

市が設置主体となって浄化槽を整備し、し尿と雑排水（工場排水、雨水その他の特殊な排水を除く。）を併せて処理することにより、生活排水の適正な処理の促進を図り、生活環境の保全及び公衆衛生の向上並びに公共用水域の水質の保全に資することを目的とし、平成22年4月から事業着手した。

また、公共下水道、特定環境保全公共下水道、農業集落排水で整備しない区域を対象として、申請により合併浄化槽を設置及び既存合併浄化槽の寄附受納を実施し、浄化槽の整備及び維持管理を行う。

②分担金

浄化槽の設置に要する費用の一部を浄化槽使用者が負担する。

	5人槽		7人槽	10人槽	11人槽以上
受益者分担金	120,000円	150,000円	200,000円	標準工事費に係る費用に0.4を乗じて得た額	

③使用料

保守点検や消毒薬品の補充、清掃、法定検査など、法律で義務付けられた維持管理費の一部を浄化槽使用者から徴収する。

人槽区分	使用料/月		人槽区分	使用料/月		人槽区分	使用料/月	
	～H26.3	H26.4～		～H26.3	H26.4～		～H26.3	H26.4～
5人槽以下	2,500円	2,571円	16～20人槽	9,400円	9,669円	36～40人槽	17,400円	17,897円
6～7人槽	3,000円	3,086円	21～25人槽	12,200円	12,548円	41～45人槽	19,000円	19,543円
8～10人槽	4,000円	4,114円	26～30人槽	14,200円	14,605円	46～50人槽	20,600円	21,188円
11～15人槽	8,200円	8,434円	31～35人槽	15,800円	16,251円	51人槽以上	当該浄化槽の維持管理費用を考慮し定める	

2 事業計画

①整備目標数

新規整備対象戸数（基数）約5,900基のうち、事業開始後15年で累計3,600基を整備目標とする。

	旧佐賀市	旧諸富町	旧大和町	旧富士町	旧三瀬村	旧川副町	旧東与賀町	旧久保田町	合 計	摘 要
新規整備対象戸数	2,552	93	2,054	10	349	821	26	5	5,910	H21.3調査時
新規設置計画	1,554	57	1,251	6	213	500	16	3	3,600	(H22～R6)

（単位：基）

②寄附受納目標数

帰属対象戸数（基数）約1,900基のうち、事業開始後15年で累計1,600基を寄附受納目標とする。

	旧佐賀市	旧諸富町	旧大和町	旧富士町	旧三瀬村	旧川副町	旧東与賀町	旧久保田町	合 計	摘 要
既存浄化槽戸数	810	33	581	75	141	260	23	2	1,925	H21.3調査時
寄附受納計画	673	28	483	62	117	216	19	2	1,600	(H22～R6)

（単位：基）

3 整備状況

① 市設置基数

(単位:基)

年度 人槽区分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	累計
5 人 槽	94	116	105	118	95	112	107	123	101	121	1,092
6 ～ 7 人 槽	122	109	120	102	81	76	61	82	41	52	846
8 ～ 10 人 槽	9	4	8	14	10	10	10	12	9	7	93
11 ～ 20 人 槽	5	6	5	5		9	2	1		1	34
21 ～ 30 人 槽	2	4	3	1	2	3		4		1	20
31 ～ 40 人 槽	2	1	2	2						1	8
41 ～ 50 人 槽		1			2		1	3	1	1	9
51 人 槽 以上				2							2
年度計	234	241	243	244	190	210	181	225	152	184	
累 計	234	475	718	962	1,152	1,362	1,543	1,768	1,920	2,104	2,104

② 帰属 (寄附) 基数

(単位:基)

年度 人槽区分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	累計
5 人 槽	41	38	52	11	30	39	9	12	4	4	240
6 ～ 7 人 槽	234	176	127	43	61	99	38	14	6	10	808
8 ～ 10 人 槽	124	74	50	20	34	59	19	5	6	6	397
11 ～ 20 人 槽		3	1	2		3	1		1		11
21 ～ 30 人 槽	2		4	3			1				10
31 ～ 40 人 槽			1	1							2
41 ～ 50 人 槽			1								1
51 人 槽 以上											
年度計	401	291	236	80	125	200	68	31	17	20	
累 計	401	692	928	1,008	1,133	1,333	1,401	1,432	1,449	1,469	1,469

③ 市管理基数 (①と②の合計から廃止分を除いた基数)

(単位:基)

年度 人槽区分	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	累計
5 人 槽	135	154	157	129	125	151	116	135	105	125	1,332
6 ～ 7 人 槽	356	285	247	145	142	175	99	96	47	62	1,654
8 ～ 10 人 槽	133	77	58	34	44	68	29	17	15	13	488
11 ～ 20 人 槽	5	9	6	7		12	3	1	1	1	45
21 ～ 30 人 槽	4	4	7	4	2	2	1	4		1	29
31 ～ 40 人 槽	2	1	3	3						1	10
41 ～ 50 人 槽		1	1		2		1	3	1	1	10
51 人 槽 以上				2							2
年度計	635	531	479	324	315	408	249	256	169	204	
累 計	635	1,166	1,645	1,969	2,284	2,692	2,941	3,197	3,366	3,570	3,570

4 普及状況

年	度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
①	行政区域内人口（人）	235,469	235,162	234,621	234,152	233,341	232,629	231,896
②	浄化槽区域内人口（人）	26,033	25,821	24,810	24,536	24,288	24,083	22,171
市営浄化槽 人口（人）	③市設置分	866	679	703	634	725	503	597
	④帰属分	260	458	714	238	97	41	39
	⑤単年度	1,126	1,137	1,417	872	822	544	636
	⑥累計	7,119	8,256	9,673	10,545	11,367	11,911	12,547
普及率（%）	⑦行政区域当たり	3.03	3.52	4.13	4.50	4.87	5.12	5.41
	⑧浄化槽区域当たり	27.35	31.97	38.99	42.98	46.80	49.46	56.59
⑦=⑥÷① ⑧=⑥÷②								

5 建設事業投資状況

（単位：千円）

区分 年度	建設事業費			財源				内訳		
	補助対象	単 （工事関連）	単 （その他）	独 （その他）	計	国庫補助金	県補助金	企業	業 債 分	受 益 担 者 そ の 他
H26以前	931,989	48,236		36,302	1,016,527	380,660	0	442,800	161,954	31,113
H27	187,797	3,380		11,124	202,301	88,970	0	80,000	33,145	186
H28	144,524	4,177		17,315	166,016	75,510	0	54,500	25,891	10,115
H29	205,097	3,746		14,325	223,168	45,160	0	139,300	27,833	10,875
H30	121,320	1,359		11,924	134,603	58,800	0	49,900	18,433	7,470
R1	158,217	2,134		16,344	176,695	34,700	0	107,100	12,596	22,299
計	1,748,944	63,032		107,334	1,919,310	683,800	0	873,600	279,852	82,058

6 水洗便所改造資金融資あっせん状況

① 融資あっせん制度の概要

○融資あっせん額

便槽または既存単独処理浄化槽1ヶ所につき600千円を限度

便槽または既存単独処理浄化槽に接続するトイレが2ヶ所以上ある場合は、2ヶ所目から300千円×トイレ数を

上記の600千円に加算する。(ただし、1工事当りの限度は2,000千円)

○利子補給額

600千円の融資額における利子額を限度

② 融資あっせん及び利子補給状況

上段：単年度
下段：累計

項目	年度										R1
	件数	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	
融 資 あっせん	金額 (千円)	1,600 1,600	900 2,500	600 3,100	1,100 4,200	0 4,200	0 4,200	600 4,800	0 4,800	0 4,800	0 4,800
	件数	0 0	0 0	0 0	1 1	2 3	1 4	0 4	1 5	0 5	0 5
利子補給	金額 (円)	0 0	0 0	0 0	23,531 23,531	44,892 68,423	25,046 93,469	0 93,469	45,552 139,021	0 139,021	0 139,021

7 使用料収入状況

(単位：円)

区分	年度										R1
	有収水量 (m ³)	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	
浄化槽 使用料	現 年 度 分	調 定 額	32,475	66,921	401,732	577,253	811,433	907,717	985,374	1,062,723	1,109,550
	収 入 済 額	6,704,100	35,500,400	53,183,640	67,116,970	81,710,978	98,112,378	109,905,099	119,061,976	127,454,734	134,650,960
	滞納繰越分	調 定 額	0	15,000	6,990,700	10,926,755	13,738,262	16,597,468	18,122,633	19,550,496	21,220,725
	収 入 済 額	6,704,100	35,515,400	60,174,340	76,065,330	92,637,733	111,850,640	126,502,567	137,184,609	147,005,230	155,871,685
	合 計	6,689,100	28,524,800	51,228,980	65,138,575	79,168,558	95,230,456	108,465,614	117,655,615	126,212,902	133,446,985
収入未済額		15,000	6,990,600	8,945,360	10,926,755	13,469,175	16,620,184	18,036,953	19,528,994	20,792,328	22,424,700

合計収入未済額＝調定額－収入済額－不納欠損額＋還付未済額

8 企業債に関する調

(単位：千円)

区分	年度	H27	H28	H29	H30	R1
内 訳	企業債発行額	80,000	54,500	139,300	49,900	107,100
	財政融資	80,000	54,500	0	49,900	107,100
	その他金融機関	0	0	139,300	0	0
企業債元利償還額		6,524	8,186	11,818	18,654	25,649
内 訳	元金	0	1,081	4,458	10,544	17,562
	利息	6,524	7,105	7,360	8,110	8,087
企業債現在高		522,800	576,219	711,061	750,417	839,955

第5章. 下水道編

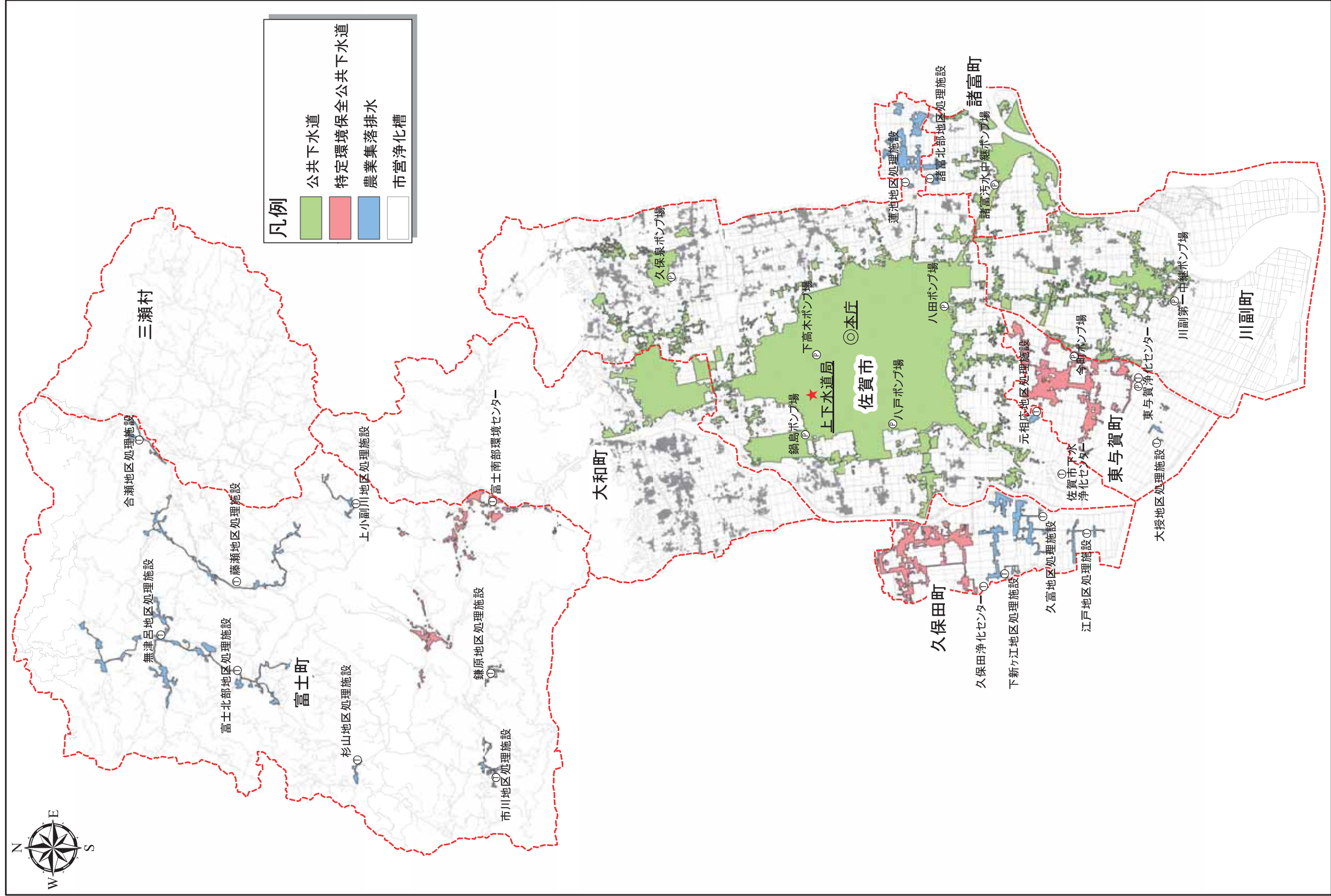
第6節 資 料

下水道事業の業務状況（まとめ）

項目	単位	H30		前年度 対比	R1		前年度 対比
住民基本台帳登録者数	人	232,629		99.69	231,896		99.68
行政区域内戸数	戸	100,231		101.02	101,132		100.90
行政区域内人口	人	232,629		99.69	231,896		99.68
処理区域内人口	人	199,271		99.90	199,319		100.02
		公 共	178,374	100.02	公 共	178,812	100.25
		特 環	13,900	98.47	特 環	13,656	98.24
		農 集	6,997	99.62	農 集	6,851	97.91
		浄化槽	-	-	浄化槽	-	-
普及世帯数	戸	81,019		100.89	81,778		100.94
		公 共	69,970	100.76	公 共	70,540	100.81
		特 環	5,177	100.27	特 環	5,193	100.31
		農 集	2,675	100.22	農 集	2,678	100.11
		浄化槽	3,197	105.34	浄化槽	3,367	105.32
水洗化人口	人	193,845		100.72	194,400		100.29
		公 共	164,969	100.55	公 共	165,072	100.06
		特 環	11,588	99.52	特 環	11,465	98.94
		農 集	5,336	99.61	農 集	5,250	98.39
		浄化槽	11,952	104.88	浄化槽	12,613	105.53
水洗化世帯戸	戸	73,688		101.90	74,697		101.37
		公 共	64,188	101.79	公 共	64,972	101.22
		特 環	4,242	101.31	特 環	4,283	100.97
		農 集	2,061	101.38	農 集	2,075	100.68
		浄化槽	3,197	105.34	浄化槽	3,367	105.32
世帯水洗化率	%	90.95		101.00	91.34		100.43
		公 共	91.74	101.02	公 共	92.11	100.40
		特 環	81.94	101.03	特 環	82.48	100.66
		農 集	77.05	101.15	農 集	77.48	100.57
		浄化槽	100.00	100.00	浄化槽	100.00	100.00
全体計画面積	ha	5,134.20		100.00	5,134.20		100.00
		公 共	4,326.40	100.00	公 共	4,326.40	100.00
		特 環	449.90	100.00	特 環	449.90	100.00
		農 集	357.90	100.00	農 集	357.90	100.00
		浄化槽	-	-	浄化槽	-	-
認可計画面積	ha	5,107.70		100.00	5,107.70		100.00
		公 共	4,299.90	100.00	公 共	4,299.90	100.00
		特 環	449.90	100.00	特 環	449.90	100.00
		農 集	357.90	100.00	農 集	357.90	100.00
		浄化槽	-	-	浄化槽	-	-

項目	単位	H30		前年度 対比	R1		前年度 対比
整備面積	ha	4,984.40		100.40	4,998.01		100.27
		公 共	4,202.79	100.46	公 共	4,215.65	100.31
		特 環	423.71	100.06	特 環	424.46	100.18
		農 集	357.90	100.00	農 集	357.90	100.00
		浄化槽	-	-	浄化槽	-	-
供用開始面積	ha	4,806.30		100.38	4,819.08		100.27
		公 共	4,032.86	100.44	公 共	4,045.28	100.31
		特 環	415.54	100.11	特 環	415.90	100.09
		農 集	357.90	100.00	農 集	357.90	100.00
		浄化槽	-	-	浄化槽	-	-
整備率	%	94.10		100.37	94.35		100.26
		公 共	93.79	100.44	公 共	94.08	100.31
		特 環	92.36	100.11	特 環	92.44	100.09
		農 集	100.00	100.00	農 集	100.00	100.00
		浄化槽	-	-	浄化槽	-	-
水洗化戸数	戸	80,152		101.88	81,258		101.38
		公 共	70,100	101.77	公 共	70,942	101.20
		特 環	4,433	101.40	特 環	4,478	101.02
		農 集	2,250	101.35	農 集	2,265	100.67
		浄化槽	3,369	105.28	浄化槽	3,573	106.06
処理水量	m ³	22,101,815		100.31	22,855,243		103.41
		公 共	19,275,230	99.96	公 共	19,978,050	103.65
		特 環	1,181,977	100.06	特 環	1,186,475	100.38
		農 集	581,885	99.62	農 集	581,168	99.88
		浄化槽	1,062,723	107.85	浄化槽	1,109,550	104.41
有収水量	m ³	19,474,098		101.34	19,557,207		100.43
		公 共	16,876,911	101.10	公 共	16,963,065	100.51
		特 環	1,065,241	99.82	特 環	1,033,391	97.01
		農 集	469,223	99.65	農 集	451,201	96.16
		浄化槽	1,062,723	107.85	浄化槽	1,109,550	104.41
有収率	%	88.11		101.02	85.57		97.12
		公 共	87.56	101.14	公 共	84.91	96.97
		特 環	90.12	99.77	特 環	87.10	96.65
		農 集	80.64	100.02	農 集	77.64	96.28
		浄化槽	100.00	100.00	浄化槽	100.00	100.00

佐賀市下水道等エリアマップ



令和元年度

佐賀市上下水道事業統計年報

編 集 佐賀市上下水道局 水循環部 総務課

〒849-8558 佐賀市若宮三丁目6番60号

TEL (0952) 33-1330

FAX (0952) 33-1315

E-mail suisomu@city.saga.lg.jp

URL <http://www.water.saga.saga.jp>

この年報は1部あたり、560円で作成しています。

(ただし人件費等間接経費は含まれておりません。)

